



ひかりフレッツフォン VP3000

取扱説明書

このたびは、ひかりフレッツフォン VP3000をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

- ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。
- お読みになったあとも、本商品のそばなどいつもお手もとにおいてお使いください。



アクセシビリティを考慮した商品であることを
表すシンボルマーク

情報通信アクセス協議会



Uはユニバーサルであることを現し、2つの●は、
人と人の触れあい、コミュニケーションや、作り手
と利用者の良好な関係を表現しています。



- ・ WB7（ワイドバンドセブン）は情報通信ネットワーク産業協会（CIAJ）が規定する広帯域通話における品質ガイドラインに適合した通信機器であることを示すシンボルマークです。
- ・ WB7は国際電気通信連合 電気通信標準化部門（ITU-T）が勧告している音声コーデック（音声符号化方式）のうち、G.711.1とG.722の7kHzまでの帯域を対象にしています。

安全にお使いいただくために必ずお読みください

このたびは、ひかりフレッツフォン VP3000 をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

この取扱説明書には、あなたや他人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。

本書の表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

本文中のマーク説明

 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
 お願い	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、本商品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止を招く内容を示しています。
 メモ	この表示は、操作手順説明に関連した事項や操作方法などを説明しています。
 お知らせ	この表示は、本商品を取り扱ううえで知っておくと便利な事項、操作へのアドバイスなどの補足説明をしています。



お知らせ

- 本文中でご案内する、お問い合わせ先窓口については、本書の裏表紙をご覧ください。

安全にお使いいただくために必ずお読みください

ご使用にあたってのお願い

本商品をお使いになるにあたって、当社のレンタル電話機が不要となる場合は、当社へご連絡ください。ご連絡をいただいた日をもって「機器使用料金」は不要となります。

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

- ご使用の際は、取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
- 本商品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様であり、海外の規格等には準拠しておりません。本商品を日本国外で使用された場合、当社は一切責任を負いかねます。また、当社は本商品に関し、海外での保守サービスおよび技術サポート等は行っておりません。本商品は、輸出貿易管理令別表第1-9(7)項に定める輸出規制品に該当いたしますので、日本国外へ持ち出す際には日本国政府の輸出許可等必要な手続きをお取りください。許可手続きなどにあたり特別な資料が必要な場合は、当社のお問い合わせ先窓口へご相談ください。

This telephone system is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

- 本書の内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら当社のお問い合わせ先窓口へお申しつけください。

本書を紛失または損傷したときは、当社のお問い合わせ先窓口へご連絡ください。

- 本商品の故障、誤動作、不具合、または停電などの外部要因によって、通信などの機会を逸したために生じた損害などの純粋経済損失につきましては、当社は一切その責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。本商品に登録された情報内容は、別に紙に書き写すなどして保管くださるようお願いします。

- 本商品の故障、誤動作、不具合、または停電などの外部要因によって、メモリに保存されている登録したデータなどが消失することがあります。重要なデータなどは、別に紙に書き写すなどして保管くださるようお願いします。

- 本書の内容、ハードウェア、ソフトウェアおよび外観は、予告なしに変更することがあります。

- 本製品は、株式会社ACCESSのNetFront Browserを搭載しています。

ACCESS、ACCESSロゴ、NetFrontは、日本国、米国、およびその他の国における株式会社ACCESSの登録商標または商標です。

© 2010 ACCESS CO., LTD. All rights reserved.

本製品の一部分にIndependent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。

安全にお使いいただくために必ずお読みください

- 本商品は、Adobe Systems Incorporated のAdobe® Flash® 技術を搭載しています。
本商品は、Adobe Systems Incorporatedからライセンスを受けたAdobe® Flash® player を搭載しています。
Copyright © 1995-2010 Adobe Systems Incorporated. All rights reserved.
Adobe、Flashは、Adobe Systems Incorporatedの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- フォントは、株式会社モリサワのユニバーサルデザイン書体UD新丸ゴを使用しています。
UD新丸ゴは、株式会社モリサワの商標です。
- 日本語変換は、オムロンソフトウェア(株)のAdvanced Wnnを使用しています。
Advanced Wnn © OMRON SOFTWARE Co., Ltd. 2003-2010 All Rights Reserved.
- 「FOMA®」は株式会社NTTドコモの登録商標です。
- 本書中は「SDメモリーカード™ (市販品)」、「miniSDメモリーカード™ (市販品)」、「microSDメモリーカード™ (市販品)」、「SDHCメモリーカード™ (市販品)」をそれぞれ「SDカード」、「miniSDカード」、「microSDカード」、「SDHCカード」と記載しています。
- 「SDカード」、「miniSDカード」、「microSDカード」、「SDHCカード」を総称して「SDカード」と記載しています。
- 本商品を分解したり改造したりすることは禁じられています。
本文中に記載の会社名、商品名およびロゴはそれぞれの会社の商標、または登録商標です。

著作権について

- 著作物の複製および利用にあたっては、それぞれの著作物の使用許諾条件および著作権法を遵守する必要があります。著作者の許可なく、複製または利用することは禁じられています。

安全にお使いいただくために必ずお読みください

本商品を廃棄（または譲渡、返却）される場合の留意事項

- 本商品はお客様固有のデータを登録または保持可能な商品です。データの流出による不測の損害などを回避するために、本商品を廃棄、譲渡、返却される際には、本商品の設定をお買い上げのときの状態に戻し、本商品内に登録または保持されたデータを消去くださいますようお願いいたします。お買い上げのときの状態に戻す方法は、3-14ページ「お買い上げ時の状態に戻す（端末初期化）」をご覧ください。
- 本商品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従って処理してください。詳しくは、最寄りの自治体にお問い合わせください。

△警告

設置について

- 本商品やACアダプタ、LANケーブルをつぎのような環境に置かないでください。火災、感電、故障の原因となることがあります。
 - ・屋外、直射日光が当たる場所、暖房設備やボイラーなどの近くなどの温度の上がる場所
 - ・調理台のそばなど、油飛びや湯気の当たるような場所
 - ・湿気の多い場所や水、油、薬品などのかかる恐れがある場所
 - ・ごみやほこりの多い場所、鉄粉、有毒ガスなどが発生する場所
 - ・製氷倉庫など、特に温度が下がる場所
- 電源コードのプラグを電源コンセントに差し込むときは、確実に差し込んでください。プラグの歯に金属などが触れると、火災、感電、故障の原因となることがあります。
- テーブルタップや分岐コンセント、分岐ソケットを使用したタコ足配線はしないでください。火災、感電の原因となることがあります。
- 差し込み口が2つ以上ある電源コンセントに他の電気製品のACアダプタなどを差し込む場合は、合計の電流値が電源コンセントの最大値を超えないように注意してください。火災、感電の原因となることがあります。

お取り扱いについて

- 万一、煙が出ている、変なにおいがするなどの異常状態のまま使用すると、火災、感電、故障の原因となることがあります。すぐに電源コードを電源コンセントから抜き、煙が出なくなるのを確認して、当社のお問い合わせ先窓口へ修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。
- 本商品やACアダプタ、電源プラグ、LANケーブル、LANケーブルのコネクタに水をかけたり、ぬれた手で本商品の操作やACアダプタのコードや電源コードを抜き差ししないでください。火災、感電、故障の原因となることがあります。
- 万一、本商品を落としたり、本商品が破損した場合、または本商品内部やACアダプタ、LANケーブル、LANケーブルのコネクタに異物や水などが入った場合は、電源コード、LANケーブルのコネクタをそれぞれ電源コンセントやLAN差込口から抜いて、当社のお問い合わせ先窓口へ修理をご依頼ください。そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となることがあります。また、LANケーブルのコネクタがぬれた場合は、乾いても、使用しないでください。
- 本商品の隙間などから内部に、金属類や燃えやすいものなどの異物を差し込んだり、落としたりしないでください。万一、異物が入った場合は、本商品の電源コードを電源コンセントから抜いて、当社のお問い合わせ先窓口へご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となることがあります。特に、小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。
- 本商品を分解、改造しないでください。火災、感電、故障の原因となることがあります。

安全にお使いいただくために必ずお読みください

- 本商品のカバーは外さないでください。内部に触ると、感電の原因となることがあります。
内部の点検、調整、清掃、修理は、当社のお問い合わせ先窓口へご依頼ください。
- ACアダプタのコードや電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしないでください、また、重いものを乗せたり加熱したりすると、コードが破損し、火災、感電、故障の原因となることがあります。ACアダプタのコードや電源コードが傷んだら、電源コンセントから抜いて、当社のお問い合わせ先窓口へ修理をご依頼ください。
- 付属のACアダプタや電源コードは、本商品専用です。他の商品に接続したり、使用しないでください。
火災、感電、故障の原因となることがあります。
- ACアダプタや電源コードは、必ず付属のものを使用し、それ以外のものは絶対にお使いにならないでください。火災、感電、故障の原因となることがあります。
- 本商品、ACアダプタ、LANケーブル、LANケーブルのコネクタのそばに、水や液体の入った花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬用品などの容器、または小さな金属類を置かないでください。本商品、ACアダプタ、LANケーブル、LANケーブルのコネクタに水や液体がこぼれたり、小さな金属類が中に入った場合、火災、感電、故障の原因となることがあるため、すぐに電源コードを電源コンセントから抜いて、当社のお問い合わせ先窓口へ修理をご依頼ください。
- ACアダプタのコードや電源コードが傷んだ状態（芯線の露出、断線など）のまま使用すると、火災、感電、故障の原因となることがあります。すぐに電源コードを電源コンセントから抜いて、当社のお問い合わせ先窓口へ修理をご依頼ください。
- 本商品から異常音がしたり、本商品やACアダプタなどが熱くなっている状態のまま使用すると、火災、感電の原因となることがあります。すぐに電源コードを電源コンセントから抜いて、当社のお問い合わせ先窓口へ点検をご依頼ください。
- 本商品の画面が映らない、音が出ないなどの故障状態で使用しないでください。火災、感電の原因となることがあります。すぐに電源コードを電源コンセントから抜いて、当社のお問い合わせ先窓口へ修理をご依頼ください。
- 本商品は国内でのみ使用できます。ACアダプタは、AC100Vの商用電源以外では、絶対に使用しないでください。火災、感電、故障の原因となることがあります。
- 本商品を移動するときは、電源コードを電源コンセントから抜き、LANケーブルなど本商品に接続されているケーブル類をすべて外してから移動させてください。コードやケーブルが傷つき、火災、感電、故障の原因となることがあります。
- ACアダプタにものを乗せたり布をかけたりしないでください。ケースや電源コードの被膜が熱により溶けて、火災、感電、故障の原因となることがあります。
- 通電中の本商品本体やACアダプタに、長時間触れないでください。長時間皮膚が触れたままになっていると、低温やけどの原因となることがあります。
- 液晶画面が破損し、液晶が漏れ出した場合は、液晶を吸い込んだり飲んだりしないでください。万一口に入った場合は、すぐに吐き出し、うがいをしてすみやかに医師に相談してください。また、皮膚に付着したり目に入った場合は、ただちに水でよく洗浄して、すみやかに医師に相談してください。また、液晶画面が破損している場合は手を触れないでください。けがの原因となることがあります。
- 本商品やACアダプタのコードや電源コードを熱器具に近づけないでください。コードの被膜が溶けて、火災、感電の原因となることがあります。
- 近くに雷が発生したときは、電源コードを電源コンセントから抜いてご使用を控えてください。雷による、火災、感電、故障の原因となることがあります。
- 本商品やACアダプタに家具などを密着させたり布などで覆ったりしないでください。内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。また、次のような使いかたはしないでください。
 - ・じゅうたんや布団の上に置く
 - ・テーブルクロスなどをかける
 - ・本棚、タンスの中、押入れの中など風通しの悪い場所に置く

安全にお使いいただくために必ずお読みください

- 本商品をお手入れするときは、電源コードを電源コンセントから抜いて行ってください。火災、感電、故障の原因となることがあります。
- 電源コードを電源コンセントから抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張るとコードが傷つき、火災、感電や断線の原因となることがあります。
- 電源コードのプラグは、ほこりが付着していないことを確認してから電源コンセントに差し込んでください。また、半年から1年に1回は、ACアダプタや電源コードを電源コンセントから抜いて点検、清掃をしてください。ほこりにより火災、感電、故障の原因となることがあります。なお、点検に関しては当社のお問い合わせ窓口へご相談ください。
- タッチペンで目を突いたりしないようにしてください。失明や目に障害を与える原因となります。
- コードレスシステムは、航空機内や病院などの使用を禁止された場所では、電源を切るか持ち込まないでください。電子機器や医用機器に影響を与え、事故の原因となります。

△ 注意

設置について

- 本商品をぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所や振動、衝撃の多い場所に置かないでください。また、本商品の上に重い物を置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがや故障の原因となることがあります。
- 本商品を壁掛けするときは、柱など十分に固定できるところに付属品の壁掛け用ネジを使用して取り付けてください。落下するとけがや故障の原因となることがあります。

お取り扱いについて

- 本商品に乗ったり、強い荷重を加えたりしないでください。壊れてけがの原因となることがあります。特に、小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。
- 液晶画面に触れるときは付属のタッチペンを使用してください。
- 液晶画面を強く押したり、ひっかいたりしないでください。画面にムラが出たり、破損したり、液晶画面の故障の原因になります。
- タッチペンは、乳幼児の手の届かないところに保管してください。けがなどの原因となります。もし、飲み込んだ場合は、ただちに医師の治療を受けてください。
- 本商品を長期間ご使用にならないときは、安全のため、必ず本商品の電源コードを電源コンセントから抜いてください。

安全にお使いいただくために必ずお読みください



設置について

- 本商品を電気製品、AV・OA機器など磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところに置かないでください。(電子レンジ、スピーカー、テレビ、蛍光灯、電気こたつ、インバータエアコン、電磁調理機器など)
 - ・ 磁気や電気の影響を受けると雑音が大きくなったり、通信ができなくなることがあります。特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります。
 - ・ テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れことがあります。
 - ・ 放送局や無線局などが近く、雑音などが大きいときは、本商品の設置場所を移動してみてください。

取り扱いについて

- 次のようなときに、電源オフをしたり、ACアダプタや電源コードを抜いたりしないでください。
故障の原因となることがあります。
 - ・ 画面に「電源を切らないでください」と表示されているとき
 - ・ 本商品の起動中
 - ・ ファームウェアの更新中
- 本商品の電源を切るときは、必ず所定の方法で電源オフをしてから電源コードを抜いてください。
電源オフをしないで電源コードを抜くと、本商品が起動しなくなる場合があります。
電源オフ操作については、1-13ページ「電源オフと再起動のしかたについて」をご覧ください。
- 本商品の電源を入れたときや再起動したときには、起動が完了するまでに、数分かかります。起動が完了するまでの時間は、接続しているネットワークの状態によって異なります。
- 電源を再度入れるときは、電源を切ってから5秒以上たってから行ってください。電源を切ったあとすぐに電源を入れたり、電源コードの抜き差しや電源ボタンの操作を連続して行ったりすると、起動や電源オフが正しくできない場合があります。
- ハンドフリー通話中に本商品のタッチペン収納部にタッチペンを出し入れすると、相手側に大きな音が送信される場合がありますのでご注意ください。
- 本商品の電源を入れてから待受表示画面が表示されるまでの間に、USB機器やSDカードを抜き差ししないでください。故障の原因となることがあります。
- 外部メモリ（SDカード・USBメモリ）が、データ書き込み中や読み込み中の場合は、抜き差しを行わないでください。データ破損や故障する可能性があります。
- 通話（テレビ電話・音声電話・内線通話）中にUSB機器やSDカードを抜き差ししないでください。本商品に大きな負荷がかかり、データ破損や正常に動作しなくなる場合があります。
- 外部スピーカーを接続するときは、本商品の電源を切ってから行ってください。電源オフをしないで接続すると本商品が正常に動作しなくなる場合があります。
- 本商品のカメラで直射日光を撮影すると、カメラが壊れる可能性がありますのでご注意ください。
- 本商品を落としたり、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となることがあります。
- 硫化水素が発生する場所（温泉地）や、塩分の多いところ（海岸）などでは、本商品の寿命が短くなることがあります。
- 本商品をご使用中、本体やACアダプタが温かくなることがあります、異常ではありません。
そのままご使用ください。
- 本商品のプラスチック部品の一部が、光の具合によっては傷に見える場合があります。これはプラスチック部品の製造過程で生じるもので、構造上および機能上は問題ありません。
- タッチペンは、画面を操作するとき以外に使用しないでください。誤った使いかたをして、タッチペンを破損しないようにご注意ください。
- ナンバー・ディスプレイのご利用に際しては、総務省の定める「発信者情報通知サービスの利用における発信者個人情報の保護に関するガイドライン」を尊重してご利用願います。

安全にお使いいただくために必ずお読みください

お手入れについて

- お手入れの際は本商品の電源コードを電源コンセントから抜いてから行ってください。
- 本商品をぬれた雑巾、ベンジン、シンナー、アルコールなどでふかないでください。本商品の変色や変形の原因となることがあります。汚れがひどいときは薄い中性洗剤をつけた布をよくしぼって汚れをふき取り、やわらかい布でからぶきしてください。ただしLANケーブルのコネクタ部分はよくしぼった場合でも、中性洗剤をつけた布では絶対にふかないでください。
- 液晶画面の汚れをふき取るときは、市販のクリーニングクロスで軽くふいてください。
- 本商品のカメラのレンズにほこりなどがたまつたときには、柔らかいブラシやハケなどで掃除してください。

■アップデートのお願い

- ファームウェアのアップデートを行うことができます。アップデートを行うことで機能の改善などができます。アップデートを行い、本商品を常に最新の状態にしてお使いください。
- アップデートの方法は、2-186ページ「ファームウェアを最新の状態にする」をご覧ください。
- 緊急度の高いファームウェアが公開されたときは、自動的にアップデートが開始される場合があります。アップデート中はすべての操作ができませんのでご注意ください。

■停電時に関する注意事項

本商品のご利用に際して、下記のような制限事項があります。

- 停電時および、本商品の電源を切っている場合には、電話機能を含むすべての機能をご利用になれません。また、通話中に停電になったときや本商品の電源を切ったときは、通話が切断されます。

■電話機能に関する注意事項

- 通話中、呼び出し中または着信中に何らかの原因で一方の端末の接続が切断された場合、通話中、呼び出し中、または着信中のままになることがあります。テレビ電話通話中は映像が動かなくなることもあります。この場合は電話を切ってください。(着信中の場合はいったん電話を受けてから受話器を戻してください。) 受話器を戻してもすぐに切れない場合は、しばらくお待ちください。
- ネットワークの状態によっては、映像や音声が乱れたり、止まったり、また、通話が切断される場合があります。

電波に関するご注意（別売の子機を登録したときにお読みください）

本商品の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療機器の他、工場の生産ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運営されています。

- 1.本商品を使用する前に、近くで移動体識別の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
- 2.万一、本商品から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生したときは混信回避のためのパーティションの設置や設置場所の移動を行い、互いに干渉が起きないようにしてください。
- 3.その他、本商品から移動体識別用の特定小電力無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生したときなど、何かお困りのことが起きたときは、当社のお問い合わせ先窓口へお問い合わせください。

本商品は、2.4GHz（ギガヘルツ）の周波数帯の電波を利用しています。この周波数帯の電波はいろいろな機器（電子レンジ、無線LAN機器など）が使用していますので、電波の干渉により子機での通話中に音声がとぎれたり、聞きとりにくくなることがあります。また、他の機器の動作や性能に影響を及ぼすことがありますので、下記の内容に注意してご使用ください。

- 電子レンジなどを使用中に、近くで本商品を使用すると、声がとぎれたり、使えなくなることがあります。
電子レンジなどから3m以上離して設置してください。子機も電子レンジなどの近くで使用しないでください。
- ラジオ、テレビ、無線機器およびアンテナ線から3m以上離してください。雑音や映像の乱れの原因となります。受信感度が弱いときには、さらに雑音が小さくなるまで離してください。
- 無線LAN機器（ルータ、AV機器、防犯機器など）を使用している環境で本商品を使うと、声がとぎれたり、無線LAN機器の動作に大きな影響を与えることがあります。無線LAN機器からなるべく離してご使用ください。
- その他、下記の機器でも、2.4GHzの周波数帯を使用しているものがあります。これらの機器の周辺では、声がとぎれたり、使えなくなることがあります。また、相手の機器の動作に影響を与えることがあります。なるべく設置場所や使用場所を離してください。
 - ・火災報知器・工場や倉庫などの物流管理システム・マイクロ波治療機器・自動ドア
 - ・自動制御機器・アマチュア無線局・ワイヤレスAV機器（テレビ・ビデオ・パソコンなど）
 - ・鉄道車両や緊急車両の識別システム・ゲーム機のワイヤレスコントローラー
 - ・万引き防止システム（書店やCDショップなど）
 - ・その他、BluetoothTM対応機器やVICS（道路交通情報通信システム）など

- 本商品は、2.4~2.4835GHzの全帯域を使用する無線設備です。

移動体識別の帯域が回避不可能で、変調方式は「FH-SS方式」、干渉距離は80mです。

本商品にはそれを示す右記のマークが貼り付けられています。



本書の読みかた

本書の構成

1. お使いに

なる前に ご使用前に確認していただきたいことや、本商品を使用する際に必要な初期設定方法、基本操作などを記載しています。

2. 操作編

本商品で利用できる機能の操作方法について説明しています。

3. 付録

初期化の方法、故障かな?と思ったとき確認すべきこと、設定値一覧、エラーメッセージ一覧など、本商品をお使いになるうえで役に立つ資料をまとめています。

本書の表記

本書で使われている表記には、次のようなルールがあります。

表記	説明	記載例
本商品	ご使用のひかりフレッツフォン VP3000のことです。	本商品でひかり電話のテレビ電話を使用するには、次のような準備が必要となります。
 音量	本商品のボタンはこのイラストで表します。	 を押す
[]ボタン	画面上のボタンはその名前で表します。	[メッセージ設定] ボタンにタッチする [OK] ボタンにタッチする
→	連続した操作は→で表します。	[OK] → [閉じる] ボタンの順にタッチします。
「 」	画面上の選択項目は、「 」と表します。	「SDカード」「USBメモリ」から選択します。
(ページ) または (ページ) 「ページタイトル」	他のページに説明がある場合は (ページ) または (ページ 「ページタイトル」) と表します。	自分側の映像を撮影します。(2-5ページ) 付属品を確認します (1-2ページ 「付属品の確認」)

※本文中の画面やイラストは、実際と多少異なることがあります。

また、ご契約内容や別売の子機の登録、外部メモリ（SDカード・USBメモリ）の使用状況によって画面に表示される内容は変わります。

もくじ

安全にお使いいただくために	
必ずお読みください	1
本書の読みかた	10
ひかりフレッツフォン VP3000でできること	15



1. お使いになる前に

お使いいただくための準備	1-1
付属品の確認	1-2
各部の名前とはたらき	1-3
基本操作について	1-6
画面について	1-6
別売品・機能の画面について	1-9
操作に関するご注意	1-11
カメラの角度の調節のしかた	1-11
タッチペンの使いかた	1-12
電源オフと再起動のしかたについて	1-13
リセットボタンについて	1-14
角度の調節のしかた	1-14
ヘルプの使いかた	1-15
エラーメッセージ画面	1-15
文字入力のしかた	1-16
文字を入力する（「かな」「カナ」 「英数」「記号」キーボード）	1-19
電話番号や数字を入力する （「番号」キーボード）	1-22
外部メモリ（SDカード・USBメモリ）を 使用する	1-23
外部メモリ（SDカード・USBメモリ）に について	1-23
対応外部メモリ（SDカード・USBメモリ） について	1-23
外部メモリ（SDカード・USBメモリ）を 差し込む	1-24
再生可能な形式のファイルについて	1-25
ひかりフレッツフォン VP3000を使うには （NTT東日本エリアでご利用のお客様）	1-26
ひかり電話のご契約について	1-26
電話をかけられる相手先について	1-27

ひかりフレッツフォン VP3000を使うには （NTT西日本エリアでご利用のお客様）	1-28
ひかり電話のご契約について	1-28
電話をかけられる相手先について	1-29
設置場所を確認する	1-30
接続形態を確認する	1-31
接続する	1-32
ひかり電話対応ルータを使用する場合	1-32
加入者網終端装置（CTU）とひかり電話 対応アダプタを使用する場合	1-33
初期設定をする	1-35
自動設定を開始する	1-35



2. 操作編

電話

電話をかける	2-1
受話器を取り上げてかける	2-1
受話器を置いたままかける （プリセットダイヤル）	2-2
受話器を置いたままかける （ハンドフリー通話）	2-3
電話を受ける	2-4
受話器を取り上げて受ける	2-4
受話器を置いたまま受ける （ハンドフリー通話）	2-4
テレビ電話を使う	2-5
テレビ電話をかける	2-5
テレビ電話を受ける	2-5
通話開始時にすぐに自分の映像を送る ようとする（通話開始時映像送信）	2-7
通話開始時にすぐに相手の映像を拡大 表示する（通話開始時全画面表示）	2-8
電話の相手に待っていただく（保留）	2-9
キャッチホンを利用する	2-10
発信履歴を使う	2-11
発信履歴を確認する	2-11
着信履歴を使う	2-13
着信履歴を確認する	2-13

もくじ

子機と話をする（内線通話）	2-15	ナンバー・ディスプレイを利用する	2-55
子機を呼び出す	2-15	迷惑電話を受けないようにする	
子機からの呼び出しを受ける	2-16	（着信拒否）	2-57
子機からの内線の呼び出しを受ける		非通知の電話を受けないように	
方法を覚える（内線ボイスコール）	2-17	設定する	2-57
他の内線電話機と話をする	2-18	本商品の電話帳に登録していない相手からの	
他の内線電話機を呼び出す	2-18	電話を受けないように設定する	2-58
外からかかってきた電話を子機へ転送する	2-19	特定の電話番号の電話を受けない	
子機へ転送する	2-19	ように設定する	2-59
子機からの呼び出しを受ける	2-19	テレビ電話で家の様子を見る（自動応答）	2-61
外からかかってきた電話を		特定の電話番号の電話を自動で	
他の内線電話機へ転送する	2-20	受けるように設定する	2-61
他の内線電話機へ転送する	2-20	新しい着信を知らせる（新着表示）	2-64
他の内線電話機からの呼び出しを受ける	2-20	マイナンバーを利用する	2-65
電話帳を使う	2-21	マイナンバーを設定する	2-66
電話帳を登録する	2-21	フォトフレーム	
電話帳を編集する	2-23	フォトフレームを利用する	2-68
電話帳を検索する	2-24	スライドショー（フォトフレーム）を	
電話帳を子機に転送する	2-27	開始する	2-68
電話帳データを外部メモリ（SDカード・USBメモリ）に保存する	2-31	スライドショー（フォトフレーム）画面に	
外部メモリ（SDカード・USBメモリ）に保存した電話帳データを読み込む	2-32	表示したい画像を選択する	2-69
電話帳を使って電話をかける	2-33	スライドショー（フォトフレーム）を	
電話帳データを初期化する	2-34	利用する	2-71
ワンタッチダイヤルを使う	2-35	スライドショー（フォトフレーム）画面で	
ワンタッチダイヤルを登録する	2-35	音楽を再生する（BGM）	2-73
ワンタッチダイヤルを編集する	2-37	BGMの設定をする	2-75
ワンタッチダイヤルを使って電話をかける	2-38	メール表示の設定をする	2-76
モーニングコールを使う	2-39	メールを利用する	2-77
在宅メッセージを録音する（在宅用件録音）	2-41	メールの設定をする	2-77
在宅メッセージを録画する（在宅用件録画）	2-43	メールで画像を受信する	2-79
留守番電話を使う	2-45	受信メール一覧を表示する	2-80
用件を聞く（用件再生）	2-47	メール添付画像を表示する	2-82
用件をすべて再生する	2-47	メール添付画像を印刷する	2-82
自作応答メッセージを録音する	2-49	メールの受信設定をする	2-83
留守番電話機能の設定をする	2-51	データ整理	2-85
外出先から留守番電話を操作する		ファイル一覧を表示する	2-85
（リモート操作）	2-53	画像を表示する（フォトビューア）	2-88
用件の再生と消去をする	2-53	画像を印刷する	2-89
留守番電話を設定する	2-54	音楽を再生する（メディアプレーヤ）	2-90
留守番電話を解除する	2-54	ファイルを削除する	2-91
		外部メモリ（SDカード・USBメモリ）の	
		ファイルを本体メモリにコピーする	2-93
		本体メモリのファイルを外部メモリ（SDカード・USBメモリ）に移動する	2-96

ソート	2-100	通信ログを表示する	2-155
使用状況	2-101	報知動作を確認する（報知テスト）	2-157
詳細表示	2-102	緊急地震速報（予報）サービスを 停止する	2-158
メモ帳		緊急地震速報設定を初期化する	2-159
メモ帳を使う	2-103	音と画面の設定	
メモを作成する	2-103	音と画面の機能を設定する	2-161
メモ一覧を表示する	2-105	呼び出し音の音量を調節する	2-161
メモを表示する	2-107	受話器音量を調節する	2-162
メモを印刷する	2-108	ハンドフリー音量を調節する	2-162
メモを削除する	2-109	デジタルフォトフレーム音量を調節する	2-162
本体メモリのメモを外部メモリ (SDカード・USBメモリ) に移動する	2-111	インターネット音量を調節する	2-162
ソート	2-114	呼び出し音・呼び返し音の 種類をかえる	2-163
詳細表示	2-114	外部メモリ (SDカード・USBメモリ) の 音楽を着信メロディに登録する	2-165
インターネット		ボタン確認音を設定する	2-167
インターネットの使いかた	2-115	省電力画面になるまでの時間を設定する (省電力設定)	2-168
情報検索をする	2-115	おやすみモードを使う	2-169
基本操作	2-119	ホーム画面に戻る時間を設定する (ホーム画面移行時間)	2-170
ブックマークを利用する	2-121	画面の明るさを調整する (ディスプレイ調整)	2-171
ページを更新する	2-124	タッチパネルを補正する	2-172
ページの電話番号を利用する	2-125	通話時間を表示する	2-173
ページを印刷する	2-126	カメラ画像の明るさを調整する	2-174
ブラウザの設定を変更する	2-127	映像応答の画像をかえる	2-175
セキュリティの設定を変更する	2-129	映像保留の画像をかえる	2-177
ルート証明書を確認する	2-131	日付と時刻の表示方法をかえる	2-179
CA証明書を確認する	2-131	ネットワークの設定	
クライアント証明書を確認する	2-132	ネットワークの設定をする	2-181
ブラウザのプロキシ設定を変更する	2-133	ネットワークの設定を PPPoE で 直接接続して設定する	2-181
緊急地震速報（予報）		ネットワークの設定を手動で設定する	2-182
緊急地震速報（予報）をお使いの前に	2-135	ネットワークの設定を自動で設定する	2-183
緊急地震速報（予報）について	2-135	ネットワークの設定を初期化し 再設定する	2-184
緊急地震速報（予報）を利用する	2-137	初期化とファームウェアの更新	
緊急地震速報（予報）サービスを 起動する	2-137	電話基本設定を初期化する	2-185
緊急地震速報（予報）の動作状態を 確認する	2-139	ファームウェアを最新の状態にする	2-186
緊急地震速報（予報）の動作について	2-141	自動でファームウェアを更新する	2-186
報知内容について	2-142	手動でファームウェアを更新する	2-187
他機能との競合動作について	2-144		
緊急地震速報（予報）の設定を 変更する	2-145		
報知ログを表示する	2-151		
報知ログを外部メモリ (SDカード ・ USBメモリ) に保存する	2-154		

もくじ



3. 付 錄

別売の子機の登録のしかた	3-1
別売の簡易緊急通報受信アダプタの接続のしかた	3-3
簡易緊急通報受信アダプタを接続する	3-3
アダプタの設定をする	3-4
ペンドントを登録する	3-5
簡易緊急通報をご利用いただくための準備	3-6
無線チャンネル設定を変更する	3-7
外部スピーカーを取り付ける	3-8
プリンタを接続する	3-9
壁に掛けて使う	3-10
端末状態表示を確認する	3-11
システムログを確認する	3-12
停電のとき	3-13
お買い上げ時の状態に戻す（端末初期化）	3-14
Q & A	3-15
故障かな？と思ったら	3-16
エラーメッセージ一覧	3-22
ホーム画面に表示されるエラーメッセージ	3-22
操作中に表示されるエラーメッセージ	3-25
設定値一覧	3-34
区点コード表	3-37
主な仕様	3-43
さくいん	3-44
保守サービスのご案内	3-46

ひかりフレッツフォン VP3000でできること

本商品は、NTT東日本、NTT西日本が提供するフレッツ光とひかり電話のテレビ電話を利用して、音声・映像の双方向通信でテレビ電話を実現するIPテレビ電話機です。

また、各プロバイダによって提供されているインターネット接続サービスをご利用になると、本商品を使った情報検索やメールを使った画像の受信もお楽しみいただけます。

ひかり電話対応

NTT東日本、NTT西日本が提供するひかり電話サービスを利用して電話をご利用いただけます。また、テレビ電話も簡単にお楽しみいただけます。

高音質通話

ひかり電話で広帯域音声の通話に対応した相手と高音質通話（7kHz音声帯域）ができます。

ハンドフリー通話

電話がかかってきたときにハンドフリーボタンを押すと、受話器を持たずにお話しすることができます。

留守番電話

留守番電話機能を利用すると、留守中に電話がかかってきたとき、相手の方の用件（映像や音声）を記録することができます。

外出先から自宅の様子を見る

（自動応答）

自動応答機能を利用すると、あらかじめ登録しておいた電話番号から電話がかかってきたとき、着信操作を行わなくても自動的に通話状態になり、外出先から自宅の様子を見ることができます。

フォトフレーム

外部メモリ（SDカード・USBメモリ）内の画像ファイルを待受表示にスライドショー形式で表示することができます。

プロバイダのサービスを利用することで、メールで画像を受信して表示することもできます。

※メール機能は受信のみです。送信機能はありません。

インターネット

各プロバイダによって提供されているインターネット接続サービスを利用することで、手軽に情報検索などが楽しめます。

※一部コンテンツやサービスによっては正しく再生、表示できない場合があります。

緊急地震速報

緊急地震速報サービスを利用することで、緊急地震速報機能が利用できます。

コードレス子機

別売の子機を登録して、コードレス子機として使用することができます。子機は5台まで登録できます。

簡易緊急通報

別売の簡易緊急通報受信アダプタと小電力型ワイヤレスリモートスイッチ5送信機（以下ペンダント）を使用して、簡易緊急通報装置として使用することができます。

ペンダントの緊急通報ボタンを押すと、あらかじめ登録しておいた通報先に自動的に発信されます。



お使いいただくための準備

1

なお
る使
前い
にに

お
使
い
た
だ
く
た
め
の
準
備

本商品でひかり電話のテレビ電話を使用するには、次のような準備が必要となります。

付属品を確認します（1-2ページ「付属品の確認」）

本体と付属品がそろっていることを確認します。



ひかりフレッツフォン VP3000を使うには を確認します

（1-26ページ「ひかりフレッツフォン VP3000を使うには（NTT東日本エリアご利用のお客様）」、
1-28ページ「ひかりフレッツフォン VP3000を使うには（NTT西日本エリアご利用のお客様）」）



設置場所を確認します（1-30ページ「設置場所を確認する」）

適切な設置場所を確認します。

1~9ページ「安全にお使いいただくために必ずお読みください」もご覧ください。



接続形態を確認します（1-31ページ「接続形態を確認する」）

適切な接続形態を確認します。



接続します（1-32ページ「ひかり電話対応ルータを使用する場合」、1-33ページ

「加入者網終端装置（CTU）とひかり電話対応アダプタを使用する場合」）

適切な接続形態にあわせて機器に接続します。

ご利用になる機器によって接続のしかたが異なります。



初期設定をします（1-35ページ「自動設定を開始する」）

本商品を使えるようにするための初期設定を行います。初期設定は本商品に内蔵されている「自動設定」で行います。



これで準備は完了です

付属品の確認

本体と付属品がそろっていることを確認してください。

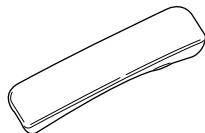
本体

- ひかりフレッツフォン VP3000（1台）



付属品

- 受話器（1個）



- 受話器コード（1本）



- LANケーブル（1本）



- ACアダプタ（1個）



- 電源コード（1本）



- タッチペン（1本）



- 壁掛け用ネジ（2本）



- ひかりフレッツフォン
VP3000取扱説明書（本書）



- 保証書（1枚）

- 問い合わせ先シール（1枚）



お知らせ

- 足りないものがあったり、取扱説明書に乱丁、落丁があった場合は、当社のお問い合わせ先窓口へご連絡ください。お問い合わせ先窓口については本書の裏表紙をご覧ください。

●別売品として次のものを用意しています。

子機

- ・ひかりフレッツフォン VP3000
コードレス子機

簡易緊急通報システム

- ・簡易緊急通報受信アダプタ
- ・小電力型ワイヤレスリモートスイッチ5
送信機（ペンダント）



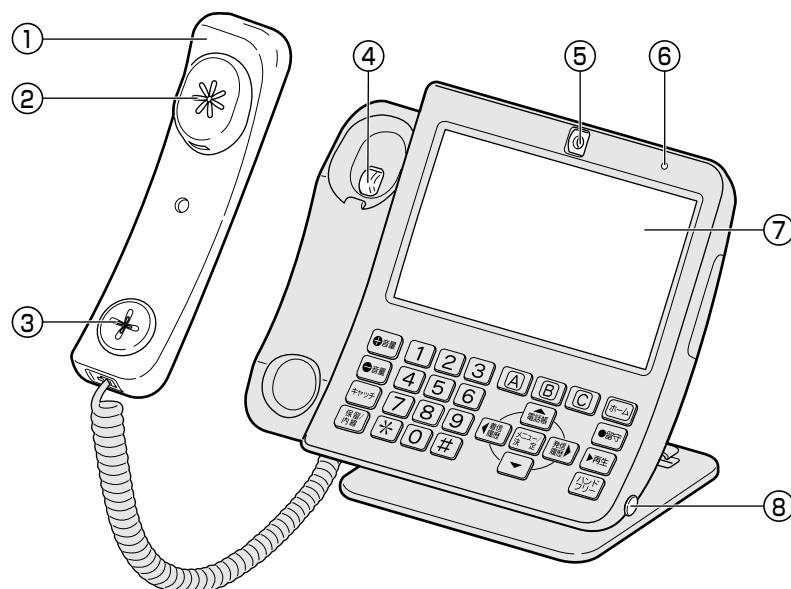
各部の名前とはたらき

1

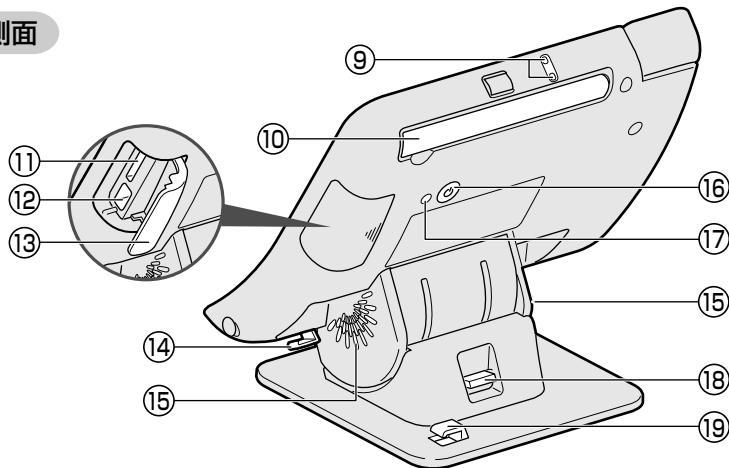
なお
る使
前に

各部の名前とはたらき

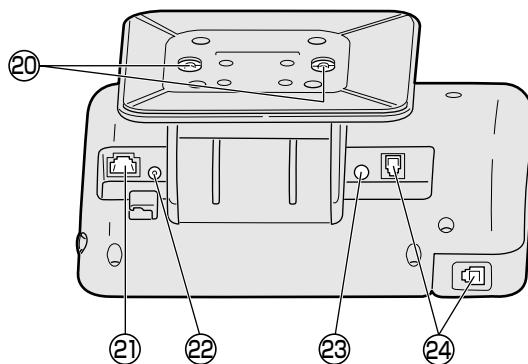
前面と右側面



背面と右側面



底面



名称	説明
① 受話器	・受話器での通話時に通話をするときに使います。
② 受話口	・受話器での通話時に通話の相手の声が聞こえます。
③ 送話口	・受話器での通話時に自分側の音声を送ります。
④ フックスイッチ	・通話をするときに使います。
⑤ カメラ	・自分側の映像を撮影します。 (2-5ページ)
⑥ 電源ランプ【点灯】	・本商品の電源が入っているときに緑色に点灯します。
⑦ 液晶ディスプレイ (タッチパネル)	・テレビ電話の映像を表示します。 (1-8ページ) ・付属のタッチペンで画面上のボタンを操作します。 (1-12ページ)
⑧ タッチペン収納部	・タッチペンを紛失しないように収納します。 (1-12ページ)

名称	説明
⑨ マイク	・ハンドフリー通話や自作応答メッセージを録音するときなどに使います。 (2-3,2-49ページ)
⑩ アンテナ	・別売の子機を登録したときには、電波の届く距離が短くなったり雑音が入ることがありますので、必ずアンテナを立ててください。 (3-1ページ)
⑪ SDカードスロット	・市販のSDカードを外部メモリとして使用できます。 (1-23ページ)
⑫ USBポート	・市販のUSBメモリを外部メモリとして使用できます。 (1-23ページ) ・別売の簡易緊急通報受信アダプタを接続します。 (3-3ページ) ・市販のプリンタを接続します。 (3-9ページ)
⑬ 外部メモリカバー	・外部メモリ (SDカード・USBメモリ) を使用するときに開けます。 (1-24ページ)
⑭ コード止め (壁掛け)	・壁掛け時にACアダプタのコードとLANケーブルを止めます。 (3-10ページ)
⑮ スピーカー	・電話の呼び出し音や録音された用件などが聞こえます。
⑯ 電源ボタン	・電源オフするときや再起動するときに使います。 (1-13ページ) ・電源オフしたあと再度、電源を入れるときに使います。 (1-13ページ) ※通常は電源コードを電源コンセントに差し込むと自動的に電源が入ります。
⑰ リセットボタン	・再起動するときに使います。 ※通常は使わないでください。 (1-14ページ)
⑱ 角度調節レバー	・角度を調節するときに使います。 (1-14ページ)
⑲ コード止め	・床置き時にACアダプタのコードとLANケーブルを止めます。 (1-34ページ)

名称	説明
㉚ 壁掛け用取り付け穴	・壁掛けするときに使います。 (3-10ページ)
㉛ LAN差込口	・LANケーブルでひかり電話対応ルータやひかり電話対応アダプタと接続します。 (1-32,1-33ページ) 【LAN差込口上部ランプについて】 ・LINKランプ (オレンジ色) : LANで通信中は点滅、通信できない状態のときは消灯します。 ・10BASE-T/100BASE-TXランプ (緑色) : 100BASE-TXで通信中は点灯、10BASE-Tで通信中は消灯します。
㉜ ACアダプタ接続端子	・付属のACアダプタを接続します。 (1-32,1-33ページ)
㉝ 音声出力端子	・市販の外部スピーカーとつなぎます。 (3-8ページ)
㉞ 受話器コード差込口	・受話器を接続します。 (1-32,1-33ページ)



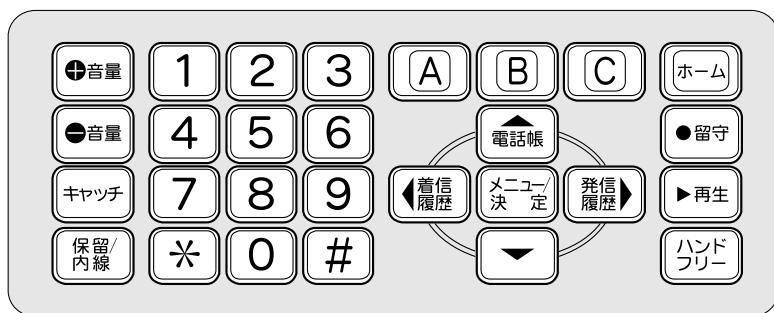
各部の名前とはたらき

1

なお
る使
前に
に

各部の名前とはたらき

ボタン操作部



ボタン	説明
音量 + 音量 -	・音量を調節するときに使います。 (2-162ページ)
キャッチ	・スライドショー (フォトフレーム) を開始したり、終了するときに使います。 (1-7ページ) ・キャッチホンをするときに使います。 (2-10ページ)
保留/内線	・サブアドレスを入力するときに使います。 (2-1ページ) ・通話を保留にするときに使います。 (2-9ページ) ・別売の子機を呼び出すときに使います。 (2-15ページ)
ダイヤルボタン 【点灯、点滅】 1 2 3 4 5 6 7 8 9 * 0 #	・電話をかけるときに使います。 (2-1ページ) ・電源を入れたとき、通話中、着信中、電話をかけるとき、利用できないサービス内容が表示されているとき、簡易緊急通報の通報中に点灯します。 ・緊急地震速報（予報）の報知中に点滅します。 ※ * を押したとき、液晶画面上には「*」が表示されます。
A B C	・ワンタッチダイヤルで電話をかけるときに使います。 (2-38ページ)
電話帳 ▲ ▼	・電話帳の相手を選択するときに使います。 (2-24ページ)
着信履歴 ←	・着信履歴を確認するときに使います。 (2-13ページ)
発信履歴 →	・発信履歴を確認するときに使います。 (2-11ページ)
メニュー/決定	・機能の設定をするときに使います。 (2-7ページ) ・すぐに発信するときに使います。 (2-1ページ)
ホーム	・ホーム画面に戻すときに使います。 (1-11ページ)
●留守 【点灯】	・留守番電話の設定や解除をするときに使います。 (2-45ページ) ・留守番電話に設定すると点灯します。
▶再生 【点灯、点滅】	・録音された用件を聞くときに使います。 (2-47ページ) ・未再生の用件があると点滅し、再生すると点灯します。
ハンドフリー	・ハンドフリーで通話するときに使います。 (2-2ページ)

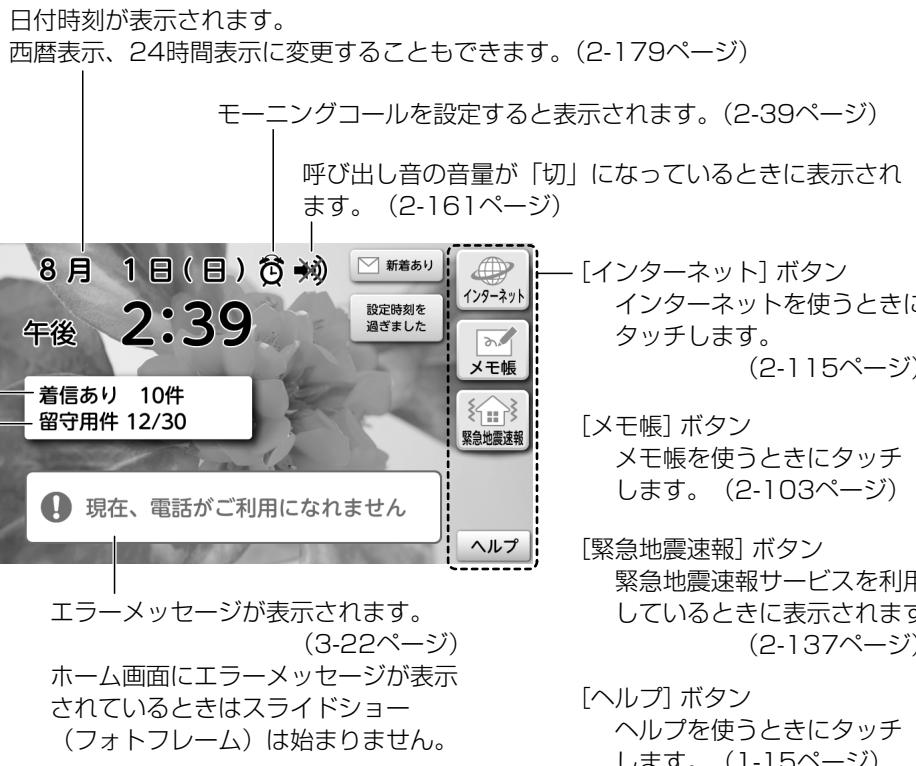
基本操作について

画面について

【待受表示 1（ホーム画面）】

何も操作をしていないときの表示です。設定や登録をするときは、待受表示1か2か3の状態で操作を始めてください。

※説明のため、すべてが表示されている画面を記載しています。





基本操作について

1

なお
る使
前い
に

基
本
操
作
に
つ
い
て

【待受表示 2（スライドショー（フォトフレーム）画面）】

スライドショー（フォトフレーム）が始まったときの表示です。設定や登録をするとときは、待受表示1か2か3の状態で操作を始めてください。

●ホーム画面で約5分が経過する、または、ホーム画面で画像部分（ボタンのない部分）にタッチする、または [キヤッタ] を押すとすぐにスライドショー（フォトフレーム）が始まります。もう一度画像部分にタッチする、または [キヤッタ] を押すとホーム画面に戻ります。ホーム画面にはスライドショー（フォトフレーム）で表示されていた画像が表示されます。スライドショー（フォトフレーム）の画像はお好みの画像に変更することができます。（2-69ページ「スライドショー（フォトフレーム）画面に表示したい画像を選択する」）

※ホーム画面の表示とスライドショー（フォトフレーム）画面の表示は同じ画像でも画質が異なります。

日付時刻が表示されます。

日付時刻を表示させなくすることもできます。（2-71ページ）



[✉ 新着あり] ボタン

新着メールを受信すると表示されます。表示させなくすることもできます。（2-76ページ）

【待受表示 3（省電力画面）】

何も操作をしていない時間が約60分経過すると、画面に何も表示されなくなり、節電状態となります。表示が消えるまでの時間は変更できます。

（2-168ページ「省電力画面になるまでの時間を設定する（省電力設定）」）

午後10時から午前7時の間はおやすみモードが働き、この時間帯に何も操作していない時間が約1分を過ぎると、省電力画面となります。おやすみモードの時間帯は変更することができます。

（2-169ページ「おやすみモードを使う」）

●画面を表示させるときは、画面にタッチしたり、[ホーム] を押します。

※おやすみモードの時間帯はスライドショー（フォトフレーム）は動作しません。

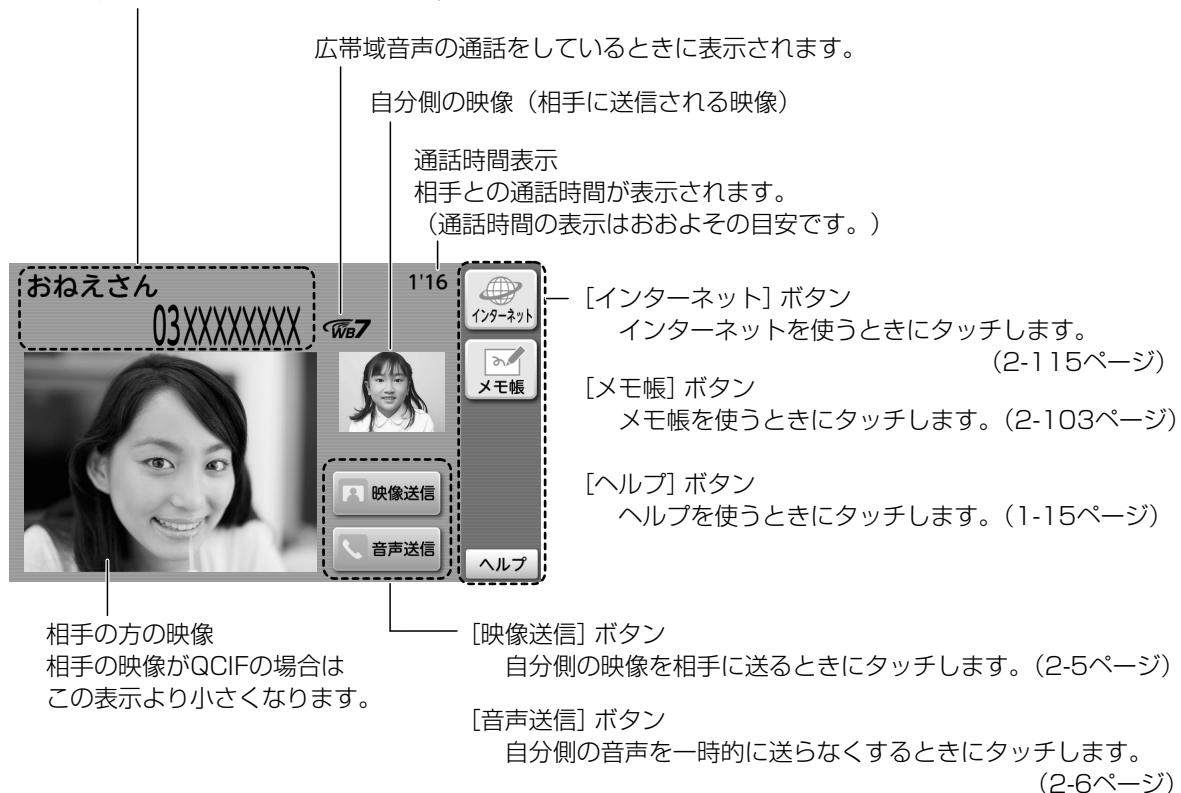
【通話中画面】

テレビ電話のときに表示される画面です。

電話番号表示

相手の電話番号が表示されます。電話帳やワンタッチダイヤルに登録している場合は名前も表示されます。ナンバー・ディスプレイ契約されている場合に、電話をかけてきた相手の電話番号が表示されます。

(19桁以上の場合は最後から19桁が表示されます。相手の映像を拡大しているときは、11桁以上の場合は最後から11桁が表示されます。)



相手の映像を拡大したときに表示される画面です。 音声電話のときに表示される画面です。

相手の映像がVGAの場合はこの表示となります。





基本操作について

1

なお
る使
前い
に

基
本
操
作
に
つ
い
て

別売品・機能の画面について

【子機使用中画面】

別売の子機を登録したときに、子機を使用しているときの画面です。

子機使用中は、本商品はインターネット、メモ帳以外は使用できません。

※本商品が待受表示、インターネット、メモ帳使用中以外のときには子機は使用できません。

※子機の内線番号、または子機に名前を登録したときは名前が表示されます。



子機通話中（テレビ電話）のときに表示される画面です。

相手の映像を拡大したときに表示される画面です。
相手の映像がVGAの場合はこの表示となります。



相手の方の映像
相手の映像がQCIFの場合はこの表示より小さく
なります。

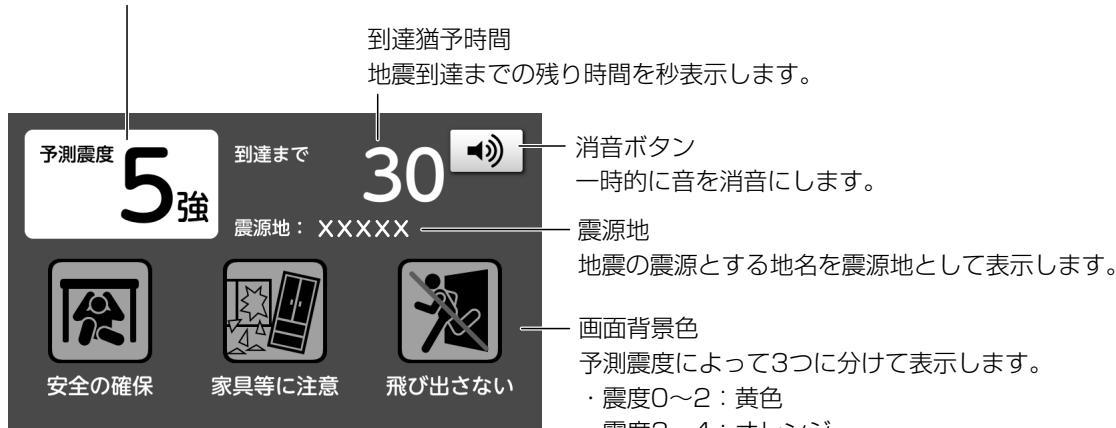


【緊急地震速報（予報）の報知中画面】

緊急地震速報（予報）を利用しているとき（2-135ページ「緊急地震速報（予報）について」）に、緊急地震速報（予報）を受信したときに表示される画面です。

予測震度

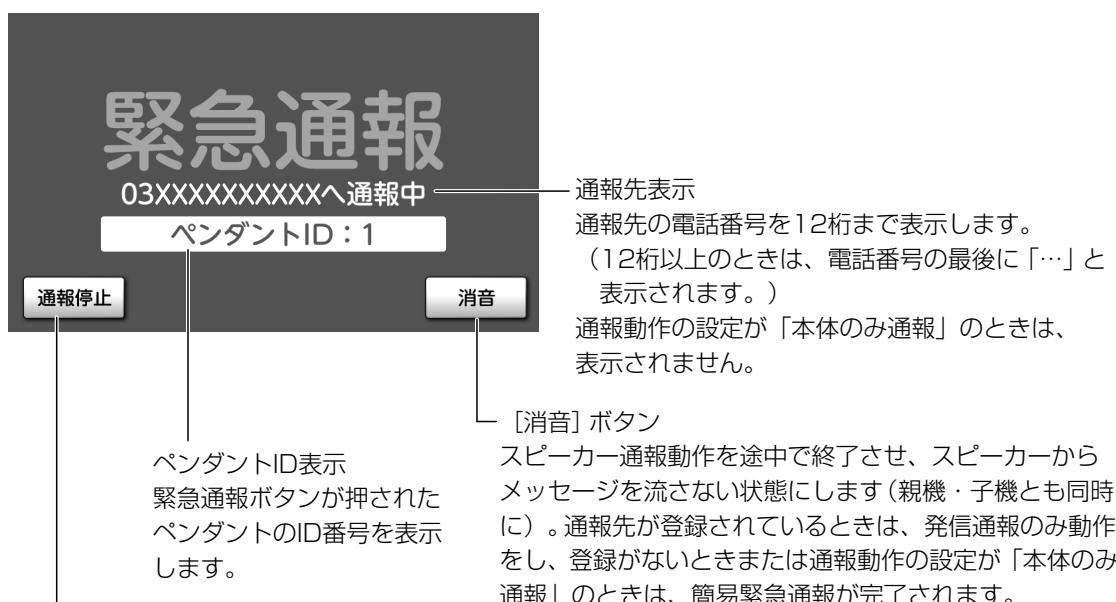
設置場所における具体的な予測震度を表示します。



【簡易緊急速報の通報中画面】

別売の簡易緊急通報受信アダプタとペンダントを使用しているときに、簡易緊急通報中に表示される画面です。

※簡易緊急通報について詳しくは、簡易緊急通報受信アダプタの取扱説明書をご覧ください。



[通報停止] ボタン

緊急通報の動作を強制終了します。

通報先へ発信中のときは中止し、通話中のときは、切断されます。



基本操作について

1

なお
る使
前い
にに

基
本
操
作
に
つ
い
て

操作に関するご注意

登録・設定をするときは

電話帳の登録や、各機能の設定をするときは待受表示から操作を開始してください。

操作を中止したいときは

電話帳の登録や、各機能の設定など、操作の途中で

ホーム を押します。

操作が中止され、待受表示に戻ります。

操作をする間隔について

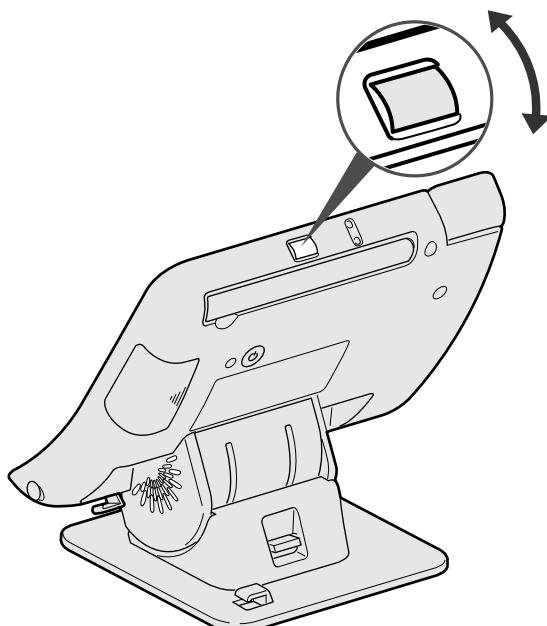
電話帳の登録や、各機能の設定の途中で操作をする間隔が約1分30秒を過ぎると、待受表示に戻ります。

最初から操作をやり直してください。

カメラの角度の調節のしかた

本商品のカメラの角度を調節することができます。

撮影しやすい角度に調節してください。

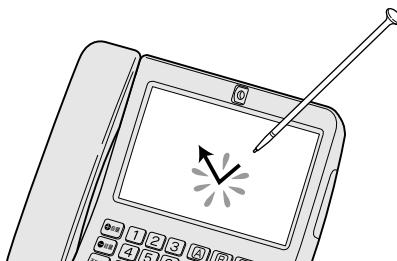


タッチペンの使いかた

本商品は、液晶ディスプレイ（タッチパネル）を付属のタッチペンでタッチして操作します。タッチペンの操作には、タッチペンで軽く押す「タッチ」、タッチペンの先端を画面に当てたまますらす「ドラッグ」の2つの方法があります。

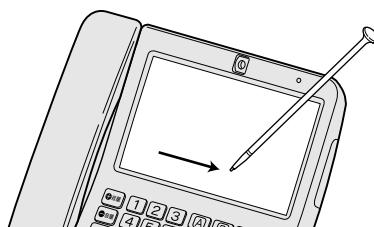
タッチ

ボタンやアイコンにタッチペンの先端を合わせて軽く押す操作です。
パソコンのマウスで行うクリックとほぼ同じ働きをします。



ドラッグ

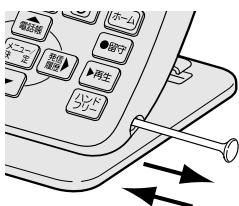
タッチペンの先端を、画面に当てたまますらす操作です。
メモ帳でイラストやメモを手書きで描いたり、範囲を選択します。



メモ

●タッチペンの取り出しかたと収納のしかた

タッチペンは本商品右側面のタッチペン収納部にあります。使用後は、本商品に収納してください。



お知らせ

- タッチパネルにタッチするときは、必ず付属のタッチペンを使用してください。シャープペンシルなど先端がとがったものでタッチすると、タッチパネルが傷ついたり割れたりすることがあります。
- ボタンにタッチするときは、ボタンにタッチしたままタッチペンをずらしたりしないでください。
- タッチした場所と違う場所が反応するときは、(2-172ページ「タッチパネルを補正する」)を行ってください。



基本操作について

1

なお
る使
前い
にに

基
本
操
作
に
つ
い
て

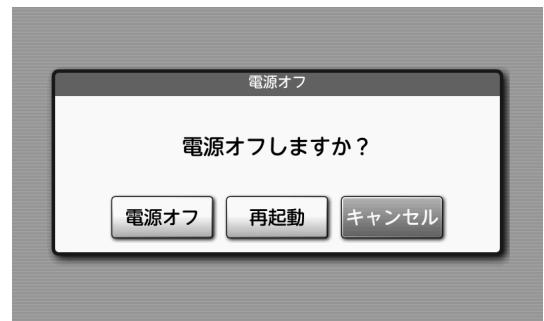
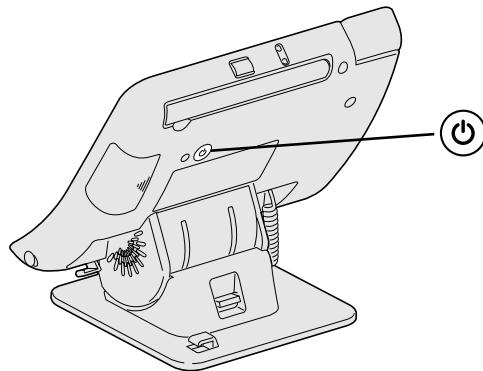
電源オフと再起動のしかたについて

電源について

- ・電話をいつでも受けられるようにするために、普段は電源を切らないでください。
- ・設置場所の変更等で電源を切る場合は、電源オフ操作を行い、電源ランプが消えてから、電源コードを電源コンセントから抜いてください。

電源オフ操作を行うには、本商品背面の を押して、確認画面が表示されたら、[電源オフ] ボタンにタッチしてください。

再起動をするときは、本商品背面の を押して、確認画面が表示されたら、[再起動] ボタンにタッチしてください。



お知らせ

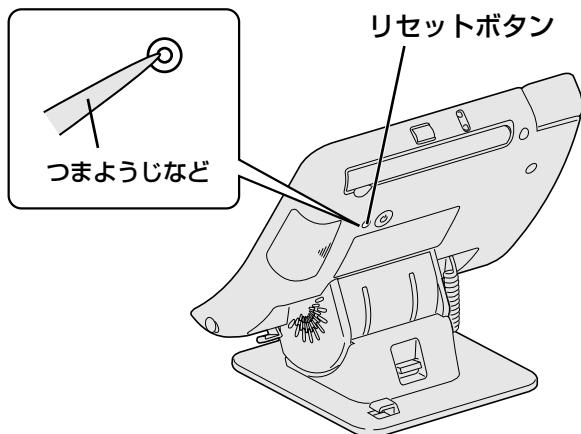
- 電源を再度入れるときは、電源オフしてから5秒以上たってから を押してください。
電源オフしたあとすぐに電源を入れたり、電源ボタンの操作を連続して行ったりすると、起動や電源オフが正しくできない場合があります。
- 電源を入れたり再起動すると、最新のファームウェアが公開されているか問い合わせを行います。
最新のファームウェアが公開されている場合は「新しいファームウェアがあります 更新しますか?」と表示されますので [はい] ボタンにタッチしてください。
- 電源オフしたり再起動すると、日付時刻（2-179ページ「日付と時刻の表示方法を覚える」）が消えます。
電源が入るとネットワークから自動的に日付時刻情報が取得されます。緊急地震速報をご利用のときは、電源オフしたり再起動すると、通信ログの受信ログ（2-156ページ「通信ログ一覧について」）が消えます。
- 電源ボタンを4秒以上押すと、強制的に電源を切ることができます。通常は上記の操作で電源を切ってください。強制的に電源を切ると、登録内容や設定内容が消えたり、故障の原因となることがあります。

リセットボタンについて

本商品のボタンで操作ができなくなった場合や、画面が動かなくなった場合は、リセットボタンを押して再起動してください。

先のとがったものでリセットボタンを押す

再起動されます。待受表示にかわるまでしばらくお待ちください。



お知らせ

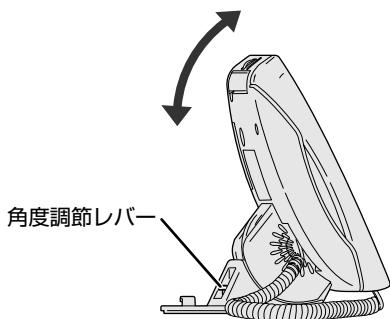
- 通常は使わないでください。
- 待受表示にかわるまで数分かかります。
- リセットボタンを押すと強制的に再起動することができます。強制的に再起動すると、登録内容や設定内容が消えたり、故障の原因となることがあります。

角度の調節のしかた

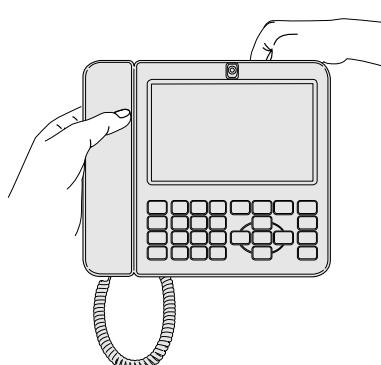
本商品の角度を7段階に調節することができます。

液晶ディスプレイの文字が見やすい角度に調節してください。

- ①** 角度調節レバーを下方向に押したまま
本商品を矢印の方向に動かす



- ②** 液晶ディスプレイが見やすい角度で
角度調節レバーから指を離し「カチッ」と
鳴る位置で固定する





基本操作について

1

なお
る使
前い
にに基
本
操
作
に
つ
い
て

ヘルプの使いかた

操作中の画面についてのヘルプを見ることができます。

1

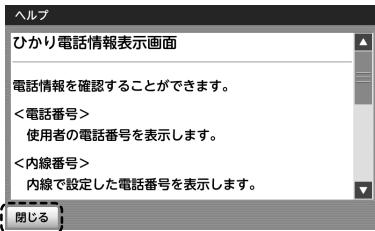
「ヘルプ」が表示されている画面で
【ヘルプ】ボタンにタッチする



2

ヘルプを読み終わったら
【閉じる】ボタンにタッチする

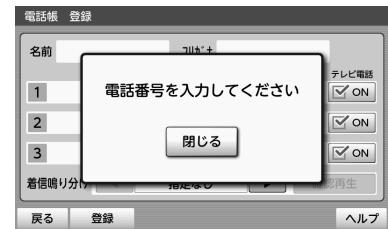
元の画面に戻ります。



エラーメッセージ画面

操作を間違えたときなどにエラーメッセージ画面が表示されます。

※エラーメッセージの内容について詳しくは、
3-25ページ「エラーメッセージ一覧」をご覧ください。



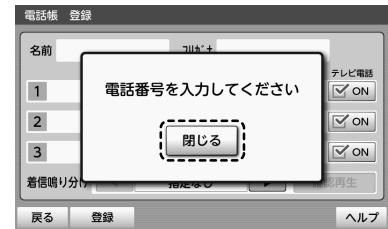
<例：電話番号を入力しないで電話帳登録をしようとした場合>



1

エラーメッセージ画面を閉じるには

【閉じる】ボタンにタッチする



文字入力のしかた

電話帳やメモ帳などで名前や文字を入力したり、設定画面で電話番号や数字を入力するときは、入力欄にタッチしてキーボードを表示します。表示されたキーボードにタッチして文字や数字を入力します。

表示されるキーボードは「かな」「カナ」「英数」「記号」「区点（3-37ページ「区点コード表」）」「番号」の6種類あり、入力する文字によって切り替えて使用します。

文字を入力する項目によって、使用できるキーボード、文字の種類が異なります。

※区点コードについては、3-37ページ「区点コード表」をご覧ください。

文字を入力するには

ボタンにタッチして入力します。

入力が終わったら【閉じる】ボタン、「番号」キーボードは【決定】ボタンにタッチして、キーボードを閉じます。

「かな」キーボード

- 【かな】ボタンにタッチすると表示されます。



[シフト] ボタン

小文字や長音記号を入力するときにタッチします。
1文字入力すると元に戻ります。

「カナ」キーボード

- 【カナ】ボタンにタッチすると表示されます。



[半角] ボタン

半角で入力するときにタッチします。
全角に戻すには【半角】ボタン（オレンジ）にタッチします。

[シフト] ボタン

小文字や長音記号を入力するときにタッチします。
1文字入力すると元に戻ります。



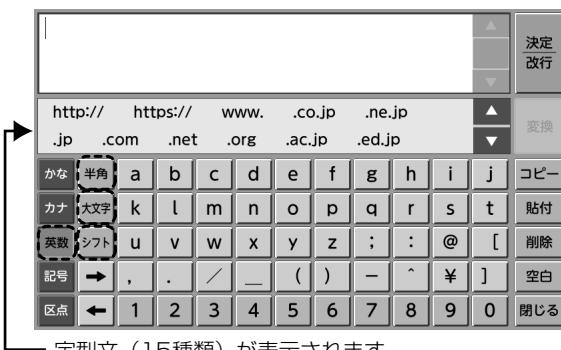
文字入力のしかた

1
なお
る使
前に
に

文字
入力
のしか
た

「英数」キーボード

- [英数] ボタンにタッチすると表示されます。



[半角] ボタン

半角で入力するときにタッチします。
全角に戻すには [半角] ボタン（オレンジ）にタッチします。

[大文字] ボタン

大文字で入力するときにタッチします。
小文字に戻すには [小文字] ボタンにタッチします。

[シフト] ボタン

記号を入力するときにタッチします。
1文字入力すると元に戻ります。

「記号」キーボード

- [記号] ボタンにタッチすると表示されます。

※電話帳やワンタッチダイヤルに登録するときは「フリガナ」は入力されません。



「区点」キーボード

- 【区点】ボタンにタッチすると表示されます。

(3-37ページ「区点コード表」)

※電話帳やワンタッチダイヤルに登録するときは「フリガナ」は入力されません。

**「番号」キーボード**

- 電話番号や数字を入力するときに表示されます。



※ [*] にタッチしたとき、液晶画面上には「*」が表示されます。



文字入力のしかた

1

なお
る使
前い
にに文字
入力
のしか
た

文字を入力する（「かな」「カナ」「英数」「記号」キーボード）

入力欄にタッチすると入力欄に対応したキーボードが表示されます。

入力する項目により表示されない種類やボタンがあります。

「番号」キーボードについては、1-22ページ「電話番号や数字を入力する（「番号」キーボード）」をご覧ください。

1

キーボードの種類をタッチして選択する

「かな」「カナ」「英数」「記号」「区点（3-37ページ「区点コード表」）」の中から選択します。

選択したキーボードが表示されます。

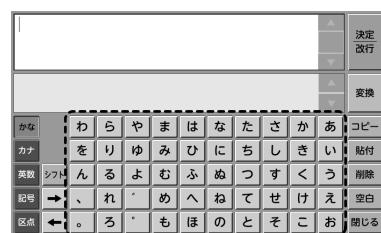
入力する項目によって選択できない種類があります。



2

文字を入力するには 入力したい文字にタッチする

タッチした文字が入力されます。



3

ひらがなを変換するには 予測変換候補の中から入力したい文字をタッチして選択する

ひらがなを1文字入力すると、予測変換候補が表示されます。

予測変換候補に入力したい文字がない場合は〔変換〕ボタンにタッチして、変換候補を表示させ、文字にタッチします。

変換しないときは〔決定／改行〕ボタンにタッチします。



4

文字入力を終了するには 【閉じる】ボタンにタッチする



**メモ****●入力した文字を消すには**

消したい文字の左側にカーソルを移動して [削除] ボタンにタッチします。
カーソルの右側の文字が削除されます。カーソルの右側に文字がないときは左側の文字を削除します。

●範囲を指定して文字を消すには

消したい範囲をドラッグして選択し、[削除] ボタンにタッチします。

●変換範囲またはカーソル位置を変更するには

[←] [→] ボタンにタッチして、変更範囲またはカーソル位置を変更します。

●コピーするには

コピーしたい範囲をドラッグして選択し [コピー] ボタンにタッチします。

●コピーした文字を貼り付けるには

貼り付けたい位置にカーソルを移動して [貼付] ボタンにタッチします。

●範囲を指定して文字を移動するには

移動したい範囲をドラッグして選択し、選択した範囲にタッチし、移動したい位置までドラッグしてタッチペンを離します。

●空白を入れるには

スペースを入れたい位置にカーソルを移動して [空白] ボタンにタッチします。

●改行するには

[決定／改行] ボタンにタッチします。



文字入力のしかた

1

なお
る使
前い
にに文字
入力
のしか
た

文字入力のしかた

<例：「フレツツでTV電話」を入力する場合>

1 文字を入力したい位置にタッチする

カーソルが点滅します。

2 [カナ] ボタンにタッチする

キーボードがカタカナ表示にかわります。カタカナ表示になっているときは [カナ] ボタンにタッチする必要はありません。

3 [フ] → [レ] → [シフト] → [ッ] → [ツ] ボタンの順にタッチする

「フレツツ」と入力されます。

4 [かな] → [て] → [்] → [決定 改行] ボタンの順にタッチする

「フレツツで」と入力されます。

5 [英数] → [大文字] → [T] → [V] ボタンの順にタッチする

大文字表示になっているときは [大文字] ボタンにタッチする必要はありません。
「フレツツでTV」と入力されます。

6 [かな] → [て] → [்] → [ん] → [わ] ボタンの順にタッチする

予測変換候補が表示されているときは、一覧から「電話」にタッチします。

[変換] ボタンにタッチすると変換候補が表示されます。

「フレツツでTV電話」と入力されました。



7 [閉じる] ボタンにタッチする

キーボードを閉じ、カーソルの位置に文字が入力されます。

電話番号や数字を入力する（「番号」キーボード）

番号入力欄にタッチすると「番号」キーボードが表示されます。
入力する項目により表示されないボタンがあります。

1 数字にタッチして入力する



2 入力を終了するには [決定] ボタンにタッチする



●電話番号にサブアドレスを入力するには

電話番号を入力した後に [サブアドレス] ボタンにタッチします。「／」が入力されます。数字にタッチしてサブアドレスを入力します。

●番号を間違えたときは

消したい数字の左側にカーソルを移動して [削除] ボタンにタッチします。

カーソルの右側の数字が削除されます。カーソルの右側に数字がないときは左側の数字を削除します。

●範囲を指定して番号を消すには

消したい範囲をドラッグして選択し、[削除] ボタンにタッチします。

●範囲を指定して番号を移動するには

移動したい範囲をドラッグして選択し、選択した範囲にタッチし、移動したい位置までドラッグしてタッチペンを離します。



外部メモリ (SDカード・USBメモリ) を使用する

1

なお
る使
前い
にに

外部メモリ (SDカード・USBメモリ)

を使用する

外部メモリ (SDカード・USBメモリ) について

本商品は、市販のSDカードやUSBメモリを外部メモリとして使用することができます。
外部メモリ (SDカード・USBメモリ) を使って、次のような機能を利用することができます。

- ・外部メモリ (SDカード・USBメモリ) に保存されている画像や音楽をスライドショー (フォトフレーム) で再生
- ・外部メモリ (SDカード・USBメモリ) に保存されている画像や音楽の再生
- ・画像や音楽、メール添付画像のコピーや移動
- ・メモ帳の保存や呼び出し
- ・留守番電話の用件映像録画の記録
- ・電話帳データの保存や読み込み
- ・着信メロディの登録
- ・映像応答の画像のコピー
- ・映像保留の画像のコピー

対応外部メモリ (SDカード・USBメモリ) について

本商品は、下記をご利用いただけます。

※対応する外部メモリ (SDカード・USBメモリ) については、以下のURLでご確認ください。

<NTT東日本> <http://web116.jp/ced/>

<NTT西日本> http://flets-w.com/solution/kiki_info/

種類	対応
SDカード ^{※2}	SDカード
	SDHCカード
	miniSDカード
	microSDカード
USBメモリ ^{※2}	○

※1 miniSDカード、microSDカードを使用するときは、SDカードアダプタ（市販品）が必要です。

※2 最大16GBまで対応しています。



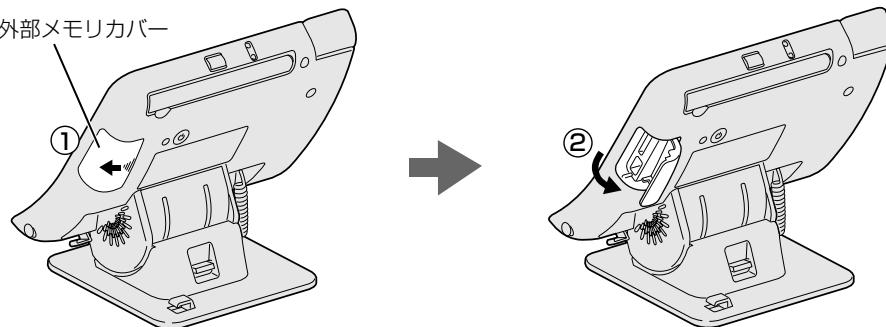
お知らせ

- すべてのSDカード、USBメモリの動作を保障するものではありません。
- 対応するファイルフォーマット形式はFATとFAT32です。
- SDカードの著作権保護機能には対応していません。
- ハードディスクタイプのUSB機器やUSB接続のカードリーダー/ライターはご利用できません。
- USBハブをご利用の際は正常に動作しない場合があります。
- 外部メモリ (SDカード・USBメモリ) を接続していないとき、または認識できない外部メモリ (SDカード・USBメモリ) を接続されたときは、画面の [SDカード] ボタン、[USBメモリ] ボタンなどはグレー表示になり、タッチすることはできません。

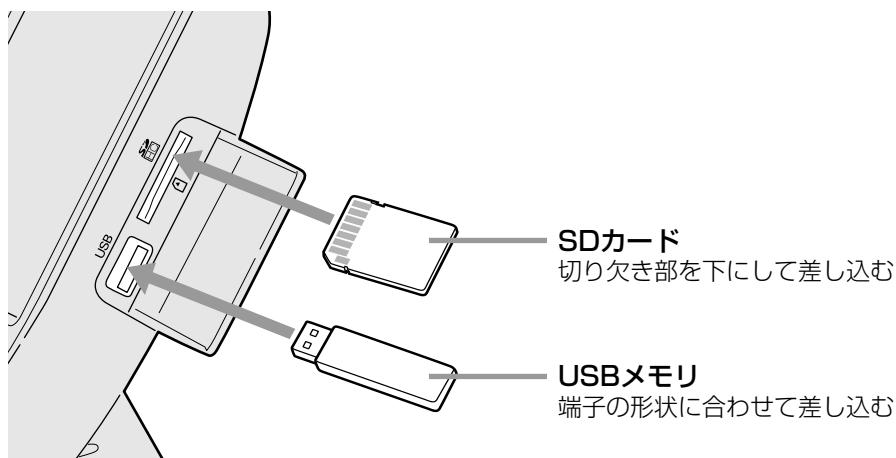
外部メモリ（SDカード・USBメモリ）を差し込む

1. 外部メモリカバーを開ける

- ① 矢印の方向にスライドさせる ② 矢印の方向に開く



2. それぞれのポートにしっかりと奥まで差し込む



3. 取り外すときは

SDカード：カチッと鳴るまで押し込み、出てきた部分をつまんで取り出す

USBメモリ：そのまま抜く



お知らせ

- 外部メモリ（SDカード・USBメモリ）を差し込むときは、無理な力を加えないでください。外部メモリ（SDカード・USBメモリ）および本商品を破損する恐れがあります。
- 外部メモリ（SDカード・USBメモリ）を取り外すときは、データの読み込み中や書き込み中には行わないでください。データが破損することがあります。



外部メモリ（SDカード・USBメモリ）を使用する

1

なお
る使
前い
にに

外部メモリ（SDカード・USBメモリ）を使用する

再生可能な形式のファイルについて

本商品では、下記の形式のファイルを表示、再生できます。

- ・画像ファイル（静止画） : JPEG、GIF、BMP、PNG
- ・音楽ファイル : MP3、WAV

●再生可能な形式のファイルでも、内容によっては正しく表示、再生できない場合があります。

また、ファイルや画像サイズによって開くことができない場合があります。

●容量の大きな画像、音楽などのファイルを表示、再生しようとすると、メモリ不足により正しく表示、再生できないことがあります。



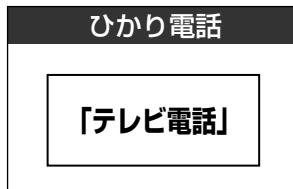
お知らせ

●画像ファイルの対応画素数は、JPEGは5000万画素まで、GIF、BMP、PNGは225万画素までです。

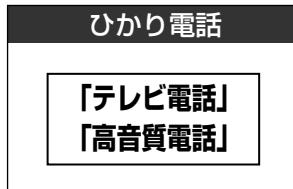
ひかりフレッツフォン VP3000を使うには (NTT東日本エリアでご利用のお客様)

本商品のご利用にはひかり電話のご契約が必要です。

ひかり電話のご契約について



※Bフレッツとひかり電話は月額基本使用料がかかります。



※フレッツ光ネクストとひかり電話は月額基本使用料がかかります。

従量制の通信料で利用

今お使いの電話番号がそのまま使えるIP電話サービスです。

ひかり電話のお客様どうしのテレビ電話ができます。

ひかり電話のお客様とFOMA®のお客様との間で、テレビ電話もできます。*

なお、テレビ電話をご利用するには、別途、ひかり電話の付加サービス

「テレビ電話」のお申込みが必要です。（基本料無料）

緊急通報（110番、119番、118番）、災害伝言ダイヤル「171」もご利用いただけます。

ひかり電話の詳細な内容は、以下のURLでご確認ください。

<http://flets.com/hikaridenwa/index.html>

フレッツ光ネクストご利用のひかり電話では、「テレビ電話」「高音質電話」は基本サービスとしてご利用いただけます（平成22年5月31日までに「テレビ電話」「高音質電話」をご利用されていない場合、別途お申し込みが必要です）。

*一部ご利用いただけない端末につきましては、以下のURL（<http://web116.jp/ced>）でご確認ください。



お知らせ

- フレッツ光、ひかり電話およびひかり電話付加サービスは、フリーダイヤル「0120-116116」でお申し込みできます。
- 電話をかけられる相手先については1-27ページ「電話をかけられる相手先について」をご覧ください。

●NTT東日本エリアとは

北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、山梨県および長野県の計17都道県エリアです。

ひかり電話の動作およびサービス利用条件

- 本商品からの発信は、相手先の電話機がテレビ電話であればテレビ電話での発信となり、テレビ電話機能を持たない電話機の場合には、音声電話での接続となります。
- テレビ電話の場合にはテレビ電話通話料、音声電話の場合には音声通話料が適用されます。
- 本商品の映像送信設定を「通話開始時OFF」に設定しても、テレビ電話通信時にはテレビ電話通話料が適用されます。



ひかりフレッツフォン VP3000を使うには (NTT東日本エリアでご利用のお客様)

1

なお
る使
前に
に

ひかりフレッツフォン VP3000を使うには (NTT東日本エリアでご利用のお客様)

電話をかけられる相手先について

ひかり電話の「テレビ電話」

着信側ご利用サービス	着信側電話番号	テレビ電話	音声電話
OAB～J	ひかり電話 テレビ電話契約あり 例：03-XXXX-XXXX	○	○
	ひかり電話 テレビ電話契約なし 例：03-XXXX-XXXX テレビ電話契約の有無は着信側の方へご確認ください。	×	○
	その他一般の電話番号 例：03-XXXX-XXXX	×	○
OAO	例：050-XXXX-XXXX (IP電話) 例：090-XXXX-XXXX (携帯電話) 080-XXXX-XXXX FOMAかどうかは着信側の方へご確認ください。	×	○
	例：020-XXXX-XXXX (ポケベル) 等 ひかり電話対応サービスの確認は下記URLより ご確認ください。	△ FOMAのみ可	○
	例：0120-XX-XXXX 0570-XXXX-XXXX ひかり電話対応サービスの確認は下記URLより ご確認ください。	×	△ 着信側ご利用 サービスによる
1XY	1XY ひかり電話サービス対象 例：110番、119番、118番の緊急通報用電話 番号 117番、177番など	×	○
	1XY ひかり電話サービス対象外 例：151番、121番など	×	△ 着信側ご利用 サービスによる

接続可能サービスについては、変更となることがあります。
ひかり電話での接続可能番号は以下のURLでご確認ください。

<http://flets.com/hikaridenwa/use/access.html>



以上でご契約の確認は終わりです。
次に設置場所を確認します。
(1-30ページ「設置場所を確認する」)

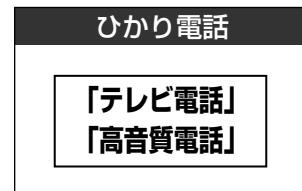
ひかりフレッツフォン VP3000を使うには (NTT西日本エリアでご利用のお客様)

本商品のご利用にはひかり電話のご契約が必要です。

ひかり電話のご契約について



※Bフレッツまたはフレッツ・光プレミアムとひかり電話は月額基本使用料がかかります。



※フレッツ光ネクストとひかり電話は月額基本使用料がかかります。

従量制の通信料で利用

今お使いの電話番号がそのまま使えるIP電話サービスです。

ひかり電話のお客様どうしのテレビ電話ができます。

ひかり電話のお客様とFOMA®のお客様との間で、テレビ電話もできます。*

なお、テレビ電話をご利用するには、別途、ひかり電話の付加サービス

「テレビ電話」のお申込みが必要です。（基本料無料）

緊急通報（110番、119番、118番）、災害伝言ダイヤル「171」もご利用いただけます。

ひかり電話の詳細な内容は、以下のURLでご確認ください。

<http://flets-w.com/hikaridenwa/index.html>

ひかり電話の 「テレビ電話」

「フレッツ光ネクスト」のひかり電話では、「テレビ電話」「高音質電話」は基本機能となります。

（2010年5月以前にフレッツ光ネクストでひかり電話をご契約で、「テレビ電話」もしくは「高音質電話」のお申し込みのないお客さまは、本サービスのお申し込みが必要です。）

*一部ご利用いただけない端末につきましては、以下のURL (http://flets-w.com/solution/kiki_info/) でご確認ください。



お知らせ

- フレッツ光、ひかり電話およびひかり電話付加サービスはフリーダイヤル「0120-116116」でお申し込みできます。

- 電話をかけられる相手先については1-29ページ「電話をかける相手先について」をご覧ください。

- NTT西日本エリアとは

富山県、石川県、福井県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県および沖縄県の計30府県エリアです。

ひかり電話の動作およびサービス利用条件

- 本商品からの発信は、相手先の電話機がテレビ電話であればテレビ電話での発信となり、テレビ電話機能を持たない電話機の場合には、音声電話での接続となります。

テレビ電話の場合にはテレビ電話通話料、音声電話の場合には音声通話料が適用されます。

- 本商品の映像送信設定を「通話開始時OFF」に設定しても、テレビ電話通信時にはテレビ電話通話料が適用されます。



ひかりフレッツフォン VP3000を使うには (NTT西日本エリアでご利用のお客様)

1

なお
る使
前に
にひかりフレッツフォン VP3000を使うには
(NTT西日本エリアでご利用のお客様)

電話をかけられる相手先について

ひかり電話の「テレビ電話」

着信側ご利用サービス	着信側電話番号	テレビ電話	音声電話
OAB～J	ひかり電話 テレビ電話契約あり 例：06-XXXX-XXXX	○	○
	ひかり電話 テレビ電話契約なし テレビ電話契約の有無は着信側の方へご確認ください。	×	○
	その他一般の電話番号	×	○
OAO	例：050-XXXX-XXXX (IP電話)	×	○
	例：090-XXXX-XXXX (携帯電話) 080-XXXX-XXXX FOMAかどうかは着信側の方へご確認ください。	△ FOMAのみ可	○
	例：020-XXXX-XXXX (ポケベル) 等 ひかり電話対応サービスの確認は下記URLより ご確認ください。	×	△ 着信側ご利用 サービスによる
OABO	例：0120-XX-XXXX 0570-XXXX-XXXX ひかり電話対応サービスの確認は下記URLより ご確認ください。	×	△ 着信側ご利用 サービスによる
1XY	1XY ひかり電話サービス対象 例：110番、119番、118番の緊急通報用電話 番号 117番、177番など	×	○
	1XY ひかり電話サービス対象外 例：151番、121番など	×	△ 着信側ご利用 サービスによる

接続可能サービスについては、変更となることがあります。
ひかり電話での接続可能番号は以下のURLでご確認ください。
<http://flets-w.com/hikaridenwa/ryuuijikou/index.html>



以上でご契約の確認は終わりです。
次に設置場所を確認します。
(1-30ページ「設置場所を確認する」)

設置場所を確認する

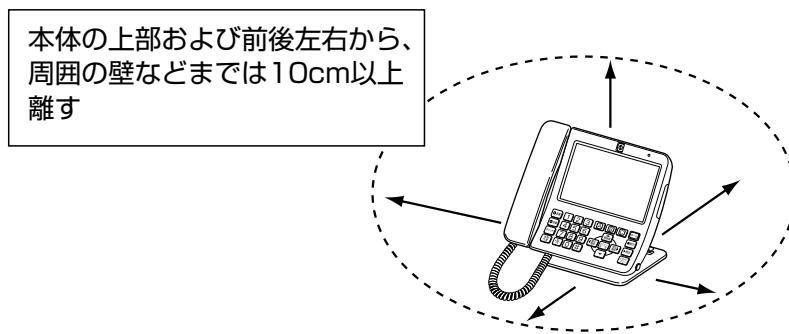
必要な環境や機器について確認したら、1~8ページ「安全にお使いいただくために必ずお読みください」をご覧になり、本商品の設置場所を確認してください。

設置に適さない場所

- ・直射日光が当たる場所
- ・暖房機器の近く
- ・高温多湿の場所
- ・ほこりの多い場所
- ・水や液体がかかるおそれのある場所
- ・発熱する機器の上
- ・明るすぎたり暗すぎたりする場所
- ・騒がしい場所
- ・落下のおそれがある場所
- ・風通しの悪い場所
- ・テレビやラジオの近く

●別売の子機を登録したときは、上記以外にも設置に適さない場所があります。9ページ「電波に関するご注意（別売の子機を登録したときにお読みください）」をご覧ください。

設置のしかた



- 本商品と周囲の壁などの前後左右の距離は、10cm以上確保してください。
- 本商品の上にものを置かないでください。



お知らせ

- 本商品は、室内での使用を前提としています。
- 適度に明るい室内に設置してください。明るすぎる場所では、カメラの映像が白っぽくなり、相手側の画面が見えにくくなる場合があります。
- 夜間や昼間でも薄暗い部屋の中では、カメラ映像が不鮮明になり、相手側の画面が見えにくくなる場合があります。適度に明るい部屋でご使用ください。
- 本商品と接続されるケーブル類に足を引っかけたりしないような場所に設置してください。
- 本商品を壁掛けする場合は壁と10cm以上離すことはできません。その場合、本商品背面のボタン操作がしづらい、また、別売の子機を登録したときは、本商品と子機の電波の届く距離が短くなることがあります。

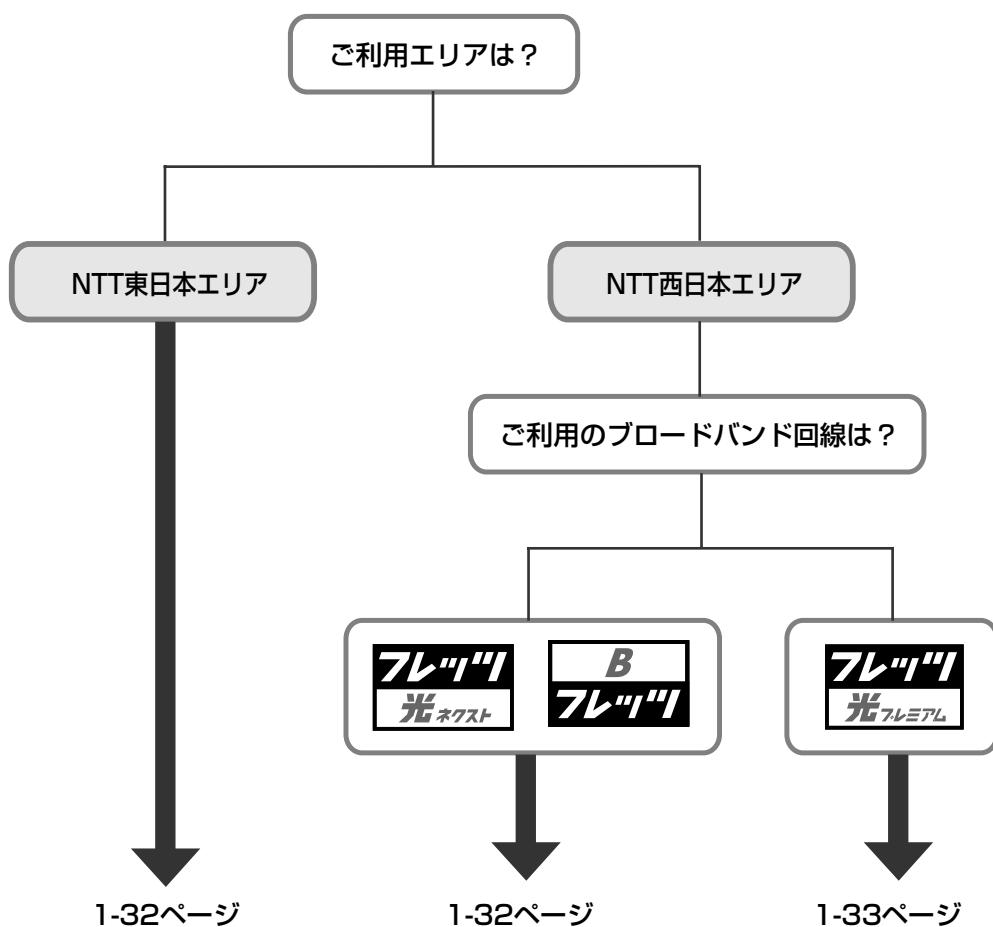


接続形態を確認する

1

なお
る使
前に

接続形態を確認する



お知らせ

- 本商品をひかり電話対応ルータまたはひかり電話対応アダプタ以外の通信機器に接続してご使用になると正常に動作しない場合があります。

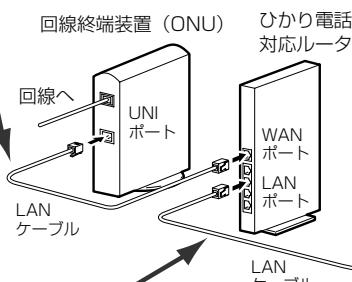
接続する

ひかり電話対応ルータを使用する場合

※回線終端装置（ONU）以外の機器（VDSLモデム）をご利用の場合は、「回線終端装置（ONU）」の部分をご利用になる機器に読み替えて実施してください。

② 回線終端装置（ONU）のUNIポートとひかり電話対応ルータのWANポートをLANケーブルで接続する

マンションタイプ（LAN配線方式）をご契約の場合は、壁にあるLANコネクタとひかり電話対応ルータのWANポートをLANケーブルで接続してください。



③ ひかり電話対応ルータのLANポートと本商品のLANポートを本商品付属のLANケーブルで接続する

④ 本商品以外の機器の電源を入れる

回線終端装置（ONU）→ひかり電話対応ルータの順に電源を入れてください。

⑤ ACアダプタのプラグを本商品に差し込む

プラグが抜けないように奥までしっかりと差し込み、ACアダプタコード、LANケーブルの順にコード止めの下に通してください。

⑦ 電源コードのプラグを電源コンセントに差し込む

本商品の電源が入ります。
1-35ページ「初期設定をする」に進んで設定を行ってください。

電源コード

ACアダプタ

⑥ 電源コードのプラグをACアダプタに差し込む

プラグが抜けないように奥までしっかりと差し込んでください。

① 受話器コードを本商品背面の受話器コード差込口に差し込み、受話器を本商品にのせる



お知らせ

- マンションタイプ（LAN配線方式）をご契約の場合は、回線終端装置（ONU）が不要なので、手順④ではひかり電話対応ルータのみ電源を入れてください。
- ONU一体型ルータをご利用の場合は、手順④ではONU一体型ルータのみ電源を入れてください。



接続する

1

なお
る使
前い
にに

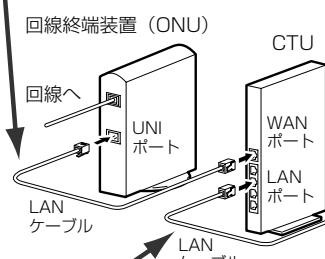
接
続
す
る

加入者網終端装置（CTU）とひかり電話対応アダプタを使用する場合

※回線終端装置（ONU）以外の機器（VDSLモデム）をご利用の場合は、「回線終端装置（ONU）」の部分をご利用になる機器に読み替えて実施してください。

② 回線終端装置（ONU）のUNIポートとCTUのWANポートをLANケーブルで接続する

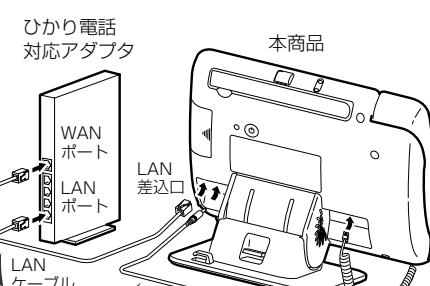
マンションタイプ（LAN配線方式）をご契約の場合は、壁にあるLANコネクタとCTUのWANポートをLANケーブルで接続してください。



③ CTUのLANポートとひかり電話対応アダプタのWANポートをLANケーブルで接続する

市販またはCTUに付属のLANケーブルをお使いください。

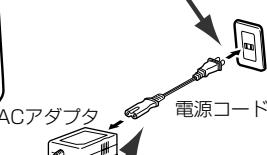
④ ひかり電話対応アダプタのLANポートと本商品のLANポートを本商品付属のLANケーブルで接続する



⑧ 電源コードのプラグを電源コンセントに差し込む

本商品の電源が入ります。

1-35ページ「初期設定をする」に進んで設定を行ってください。



⑦ 電源コードのプラグをACアダプタに差し込む

プラグが抜けないように奥までしっかりと差し込み、ACアダプタコード、LANケーブルの順にコード止めの下に通してください。

① 受話器コードを本商品背面の受話器コード差込口中に差し込み、受話器を本商品にのせる



⑤ 本商品以外の機器の電源を入れる

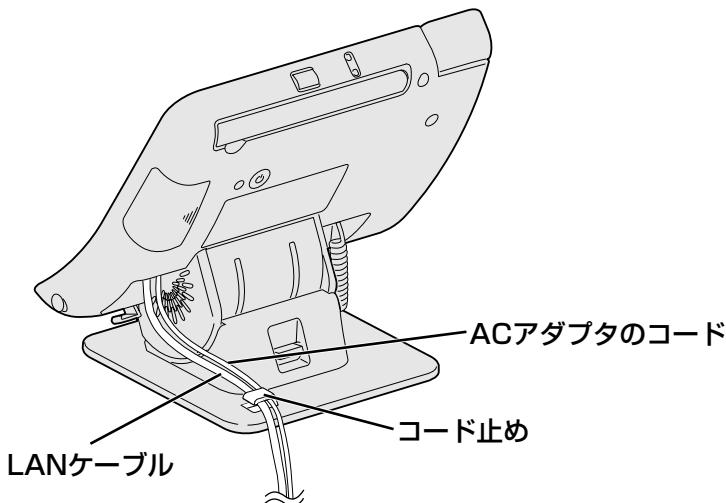
回線終端装置（ONU）→CTU→ひかり電話対応アダプタの順に電源を入れてください。

●マンションタイプ（LAN配線方式）をご契約の場合は、回線終端装置（ONU）が不要なので、手順⑤ではCTUとひかり電話対応アダプタの電源を入れてください。

ACアダプタコードとLANケーブルの止めかた

ACアダプタとLANケーブルが抜けないようにコードを止めてください。

LANケーブルとACアダプタのプラグを本商品に差し込んだあとに、図のようにACアダプタのコード、LANケーブルの順にコード止めの下に通します。

**お知らせ**

- 本商品の電源を入れる前に、本商品以外の機器の設定を完了しておいてください。
本商品以外の機器の回線接続が正しく設定されていることを確認してください。設定方法は、各装置の取扱説明書をご覧ください。
- 電源コードを接続したあと、しばらく待っても画面に何も表示されないときは、本商品の電源プラグを抜いて、電源を入れ直してみてください。
- 本商品の電源を切るときは、必ず電源を切る操作を行ってください。電源を切る操作を行わないで電源プラグを抜くと、本商品が起動しなくなる場合があります。
電源を切る操作については、1-13ページ「電源オフと再起動のしかたについて」をご覧ください。
- ひかり電話対応ルータやひかり電話対応アダプタ、CTUの設定を変更した場合は、本商品を再起動してください。再起動のしかたについては、1-13ページ「電源オフと再起動のしかたについて」をご覧ください。
- 電源の再投入は5秒以上たってから行ってください。電源を切ったあと、すぐに電源を再投入すると起動しない場合があります。



初期設定をする

1
なお
る使
前い
に

初期設定をする

本商品を初めてお使いになるときは、自動設定が開始されます。自動設定では、本商品をご利用するためのネットワーク設定などの設定を簡単に行うことができます。ネットワークの設定が完了すると、ひかり電話をご利用いただけるようになります。ご利用になる接続形態やサービスに応じて必要なページを参照ください。

自動設定を開始する

本商品を初めてお使いになるときは電源を接続すると、自動設定が開始されます



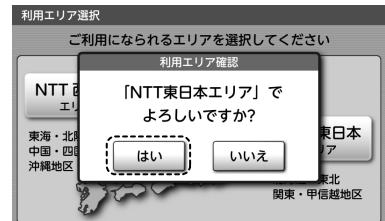
1 ご利用になられるエリアにタッチする

[NTT東日本エリア] ボタンまたは[NTT西日本エリア] ボタンにタッチします。



2 表示されたエリアを確認して [はい] ボタンにタッチする

自動設定が開始されます。待受表示にかかるまでしばらくお待ちください。



STOP お願い

- ファームウェアの更新中は、絶対に電源を切らないでください。また、LANケーブルも抜かないでください。

回復不可能な故障の原因になります。

**メモ**

●「新しいファームウェアがあります更新しますか？」と表示されたときは

[はい] ボタンにタッチすることでファームウェアの更新が開始されます。 [いいえ] ボタンにタッチする、または約30秒経過するとファームウェアの更新を行わずに初期設定を終えて待受表示にかわります。

●「新しい更新情報はありません」と表示されたときは

現在のファームウェアは最新の状態です。更新の必要はありません。 [閉じる] ボタンにタッチする、または約5秒経過すると初期設定を終えて待受表示にかわります。

●「更新情報の取得に失敗しました」、「ファームウェアのダウンロードに失敗しました」、「ファームウェアの書き込みに失敗しました」と表示されたときは

エラーメッセージ一覧を確認してください。
(3-28ページ「エラーメッセージ一覧」)

**●もう一度自動設定を開始するには
(2-183ページ「ネットワークの設定を自動で設定する」)**

お知らせ

- ファームウェアの更新中はすべての操作ができません。
- ファームウェア更新にかかる時間はおよそ15分間です。ご利用の回線の通信速度、ネットワークの状況、サーバーの混雑状況によっては、それ以上の時間がかかる場合もあります。
- お客様のご契約内容によっては、更新されたファームウェアへのアップデートができない場合があります。詳しくは当社のお問い合わせ先窓口へご確認ください。

●NTT東日本エリアとは

北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、山梨県および長野県の計17都道県エリアです。

●NTT西日本エリアとは

富山県、石川県、福井県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山县、鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県および沖縄県の計30府県エリアです。



電話をかける

操作編

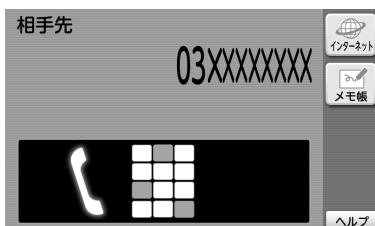
電話をかける

1 受話器を取り上げる

発信音「ツー」が聞こえたら

2 ダイヤルボタンで 相手の電話番号を押す

最後の電話番号を押してから少しだつと
発信します。



3 相手が出たら話をする

通話中は、電話番号と通話時間が表示
されます。



※音声電話での通話中の画面です。

テレビ電話での通話中の画面は
(2-5ページ「テレビ電話を使う」)

4 話が終わったら 受話器を戻す

通話時間が約5秒間表示されたあと、
待受表示に戻ります。



メモ

●すぐに発信するには

電話番号のあとに [メニュー] を押すと、すぐに発信することができます。

●音声電話でかけるには

相手先の電話がテレビ電話であれば、テレビ電話での発信となります。音声電話でかけるには、電話番号の前にテレビ電話解除番号（「0000」）をつけてダイヤルします。

●サブアドレスを入力するには

電話番号を押したあと [保留] を押して、「/」を入力し、サブアドレスをダイヤルボタンで押します。

●入力できる桁数は

電話番号は32桁まで、サブアドレスを入力する場合は「/」で区切って19桁、合計52桁まで入力できます。

●電話番号を間違えたときは

受話器を取り上げているときは、受話器を戻し、最初から操作をやり直します。

●相手の声の大きさを調節するには

(2-162ページ「受話器音量を調節する」)

●音声を一時的に送らなくするには

[音声送信] ボタン (オレンジ) にタッチします。
解除するには [音声送信] ボタン (白) にタッチします。

●プッシュホンサービスを利用するには

プッシュホンサービスの提供先の指示に従い操作します。

ダイヤルボタンを押すと、プッシュ信号が送信されます。



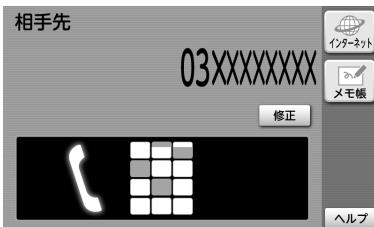
お知らせ

●テレビ電話が利用できる方どうしたら、カメラ映像を見ながらお話しできます。

(2-5ページ「テレビ電話を使う」)
電話の相手が音声のみに対応した電話機のときは、音声電話となります。

受話器を置いたままかける（プリセットダイヤル）

1 ダイヤルボタンで
相手の電話番号を押す



2 受話器を取り上げる

ハンドフリー通話を行う場合は [ハンドフリ] または [メニュー] を押します。

3 相手が出たら話をする

●ハンドフリー通話のときは、本商品に向かって話をします。

通話中は、電話番号と通話時間が表示されます。



※音声電話での通話中の画面です。

テレビ電話での通話中の画面は
(2-5ページ「テレビ電話を使う」)

4 話が終わったら

受話器を戻す

ハンドフリー通話のときは [ハンドフリ] を押します。



メモ

●音声電話でかけるには

相手先の電話がテレビ電話であれば、テレビ電話での発信となります。音声電話でかけるには、電話番号の前にテレビ電話解除番号（「0000」）をつけてダイヤルします。

●サブアドレスを入力するには

電話番号を押したあと [保留/内線] を押して、「／」を入力し、サブアドレスをダイヤルボタンで押します。

●入力できる桁数は

電話番号は32桁まで、サブアドレスは「／」で区切って19桁、合計52桁まで入力できます。

●電話番号を間違えたときは

画面上の [修正] ボタンにタッチして、1文字ずつ削除します。

●相手の声の大きさを調節するには

(2-162ページ「受話器音量を調節する」)



お知らせ

●テレビ電話が利用できる方どうしたら、カメラ映像を見ながらお話しできます。

(2-5ページ「テレビ電話を使う」)

電話の相手が音声のみに対応した電話機のときは、音声電話となります。



電話をかける

受話器を置いたままかける（ハンドフリー通話）

受話器を置いたまま電話をかけることができます。

家族みんなで通話をするときや、両手がふさがっているときなどに便利です。

1

ハンド
フリー

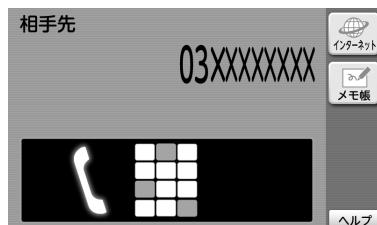
を押す

2

発信音「ツー」が聞こえたら

**ダイヤルボタンで
相手の電話番号を押す**

最後の電話番号を押してから少しだつと
発信します。



3

**相手が出たら
本商品に向かって話をする**

通話中は、電話番号と通話時間が表示
されます。



※音声電話での通話中の画面です。

テレビ電話での通話中の画面は
(2-5ページ「テレビ電話を使う」)

4

話が終わったら

ハンド
フリー

を押す

通話時間が約5秒間表示されたあと、
待受表示に戻ります。



メモ

●すぐに発信するには

電話番号のあとに **[メニュー/決定]** を押すと、すぐに発信する
ことができます。

●音声電話でかけるには

相手先の電話がテレビ電話であれば、テレビ電話
での発信となります。音声電話でかけるには、電話番号の前にテレビ電話解除番号（「0000」）
をつけてダイヤルします。

●サブアドレスを入力するには

電話番号を押したあと **[保留/内線]** を押して、「/」を入
力し、サブアドレスをダイヤルボタンで押します。

●入力できる桁数は

電話番号は32桁まで、サブアドレスを入力する場
合は「/」で区切って19桁、合計52桁まで入力
できます。

●電話番号を間違えたときは

**[ハンド
フリー]** を押し、最初から操作をやり直します。

●音量を調節するには

(2-162ページ「ハンドフリー音量を調節する」)

●ハンドフリー通話中に受話器での通話にかえたい ときは

受話器を取り上げます。



お知らせ

●ハンドフリー通話をご利用の場合、本商品から約
30~50cm離れてご利用いただくことを推奨しま
す。周囲が騒がしいときは、本商品に近づいて
話をしてください。

●ハンドフリー通話で天気予報や各種音声サービス
を聞いたときは、聞き取りにくことがあります。
このようなときは、**[ハンド
フリー]** を2秒以上押してからダ

イタルすると、自分側の音声を送らない状態で電話
をかけることができ、聞き取りやすくなります。
自分側の音声を送り、相手と通話するには、受話器
を取り上げる、または、[音声送信] ボタン(白)
にタッチします。

●テレビ電話が利用できる方どうしなら、カメラ映像
を見ながらお話しできます。(2-5ページ「テレビ
電話を使う」) 電話の相手が音声のみに対応した電
話機のときは、音声電話となります。

電話を受ける

受話器を取り上げて受ける

1 受話器を取り上げる

※着信時の画面の表示は（2-55ページ「ナンバー・ディスプレイを利用する」）

2 相手と話をする

通話中は、通話時間が表示されます。



※音声電話での通話中の画面です。

テレビ電話での通話中の画面は
(2-5ページ「テレビ電話を使う」)

3 話が終わったら

受話器を戻す

通話時間が約5秒間表示されたあと、
待受表示に戻ります。



メモ

●音量を調節するには（2-162ページ「受話器音量を調節する、ハンドフリー音量を調節する」）

●呼び出し音の音量を調節するには

（2-161ページ「呼び出し音の音量を調節する」）

●呼び出し音の種類をかえるには（2-163ページ「呼び出し音・呼び返し音の種類をかえる」）

●受話器での通話中にハンドフリー通話にかえたいときは

[ハンドフリー] を押したあと受話器を戻します。

●ハンドフリー通話中に受話器での通話にかえたいときは

受話器を取り上げます。

●音声を一時的に送らなくするには

【音声送信】ボタン（オレンジ）にタッチします。
解除するには【音声送信】ボタン（白）にタッチします。

受話器を置いたまま受ける (ハンドフリー通話)

受話器を置いたまま電話を受けることができます。家族みんなで通話をするときや、両手がふさがっているときなどに便利です。

1 呼び出し音が鳴ったら

ハンドフリーを押す

※着信時の画面の表示は（2-55ページ「ナンバー・ディスプレイを利用する」）

2 本商品に向かって話をする



※音声電話での通話中の画面です。

テレビ電話での通話中の画面は
(2-5ページ「テレビ電話を使う」)

3 話が終わったら

ハンドフリーを押す



お知らせ

●ハンドフリー通話をご利用の場合、本商品から約30~50cm離れてご利用いただくことを推奨します。周囲が騒がしいときには、本商品に近づいて話をしてください。

●**[ハンド]**を2秒以上押して電話を受けると、自分側の音声を送らない状態で電話を受けることができます。自分側の音声を送り、相手と通話するには、受話器を取り上げる、または、【音声送信】ボタン（白）にタッチします。



テレビ電話を使う

お互いの映像を見ながらテレビ電話でお話することができます。相手側に送信している自分側の映像を小さい画面で確認できます。

2

操作編

テレビ電話を使う

テレビ電話をかける

1 受話器を取り上げる

プリセットダイヤルを行う場合は、相手の電話番号を押し、受話器を取り上げる、または [ハンズフリー] か [メニュー] を押し手順③へ
ハンドフリー通話を行う場合は [ハンズフリー] を押します。

2 発信音「ツー」が聞こえたら ダイヤルボタンで 相手の電話番号を押す

最後の電話番号を押してから少しだつと発信します。

3 相手が出たら【映像送信】 ボタンにタッチする

自分側の映像が相手側に送信されます。
2-7ページ「通話開始時にすぐに自分の映像を送るようにする（通話開始時映像送信）」が「ON」のときは手順④へ



4 相手の映像を見ながら話をする

- ハンドフリー通話のときは、本商品に向かって話をします。

5 話が終わったら 受話器を戻す

- ハンドフリー通話のときは [ハンズフリー] を押します。

テレビ電話を受ける

1 「テレビ電話着信中」と表示され、呼び出し音が鳴ったら 受話器を取り上げる

[ハンズフリー] を押すと、ハンドフリー通話になります。



※着信時の画面の表示は（2-55ページ「ナンバー・ディスプレイを利用する」）

2 【映像送信】ボタンに タッチする

自分側の映像が相手側に送信されます。
2-7ページ「通話開始時にすぐに自分の映像を送るようにする（通話開始時映像送信）」が「ON」のときは手順③へ



3 相手の映像を見ながら話をする

- ハンドフリー通話のときは、本商品に向かって話をします。



4

話が終わったら
受話器を戻す

- ハンドフリー通話のときは [ハンドラリー] を押します。



お知らせ

- ハンドフリー通話をご利用の場合、本商品から約30~50cm離れてご利用いただくことを推奨します。周囲が騒がしいときには、本商品に近づいて話をしてください。
- [ラリー] を2秒以上押してからダイヤルしたり、[ランド] を2秒以上押して電話を受けると自分側の音声、映像を送らない状態で電話をかけたり、受けることができます。
音声を送信するには受話器を取り上げる、または、[音声送信] ボタン（白）にタッチします。映像を送信するには[映像送信] ボタン（白）にタッチします。
- 電話の相手が音声のみに対応した電話機のときは[映像送信] ボタンは表示されません。
映像も送信されません。音声電話となります。
- 発信側、着信側の利用回線により最適な映像帯域で画面表示されます。
- 通話相手によって映像帯域や映像の大きさがかわります。
- 子機を登録しているときは、子機でテレビ電話を受けると本商品に相手の映像が表示され、自分側の映像は映像保留中となります。[映像送信] ボタン（白）にタッチすると自分側の映像が相手側に送信されます。



メモ

●すぐに発信するには

電話番号のあとに [メニュー] / [決定] を押すと、すぐに発信することができます。

●サブアドレスを入力するには

電話番号を押したあと [保留/内線] を押して、「/」を入力し、サブアドレスをダイヤルボタンで押します。

●入力できる桁数は

電話番号は32桁まで、サブアドレスを入力する場合は「/」で区切って19桁、合計52桁まで入力できます。

●電話番号を間違えたときは

受話器を取り上げているときは、受話器を戻し、最初から操作をやり直します。

プリセットダイヤルのときは、画面上の[修正]ボタンにタッチして、1文字ずつ削除します。

ハンドフリー通話のときは、[ラリー] を押し、最初から操作をやり直します。

●相手の声の大きさを調節するには

(2-162ページ「受話器音量を調節する」)

●呼び出し音の音量を調節するには

(2-161ページ「呼び出し音の音量を調節する」)

●映像を一時的に送らなくするには

[映像送信] ボタン（オレンジ）にタッチします。
相手には映像保留の画像が送信されます。

解除するには[映像送信] ボタン（白）にタッチします。映像を送らなくしても音声は送信されます。

●音声を一時的に送らなくするには

[音声送信] ボタン（オレンジ）にタッチします。
解除するには[音声送信] ボタン（白）にタッチします。音声を送らなくしても映像は送信されます。

●相手の映像を拡大／縮小するには

相手の映像にタッチします。
元に戻すには、もう一度相手の映像にタッチします。
※相手の映像がQCIFの場合は拡大／縮小することはできません。

●相手の映像を拡大しているときに相手の映像を縮小させ「インターネット」「メモ帳」「ヘルプ」ボタンを表示させるには

相手の映像にタッチする、または [ホーム] を押します。
元に戻すには、相手の映像にタッチします。

●映像保留の画像をかえるには

(2-177ページ「映像保留の画像をかえる」)



テレビ電話を使う

通話開始時にすぐに自分の映像を送るようにする（通話開始時映像送信）

電話がつながると、すぐに自分の映像が相手の電話機に送信されるようにすることができます。

【お買い上げ時は、「OFF」】

1

待受表示中に



を押す

2

[電話設定] ボタンにタッチする



3

[電話基本設定] ボタンにタッチする



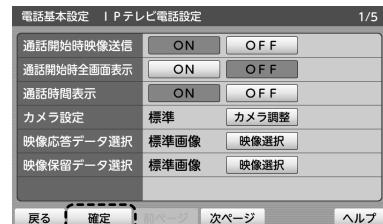
4

「通話開始時映像送信」の[ON]ボタンにタッチする



5

[確定] ボタンにタッチする



●待受表示に戻すには、[ホーム]を押します。



メモ

●通話開始時にすぐに映像を送らないようにするには

1 手順 ①～③

2 「通話開始時映像送信」の[OFF]ボタンにタッチする

3 [確定]ボタンにタッチする



お知らせ

●子機を登録しているときは、子機で電話を受けると設定にかかわらず、映像保留中となります。

通話開始時にすぐに相手の映像を拡大表示する（通話開始時全画面表示）

電話がつながると、すぐに相手側の映像が拡大表示されるようにすることができます。

【お買い上げ時は、「OFF」】

1 待受表示中に
メニュー/
決定 を押す

2 【電話設定】ボタンにタッチする

3 【電話基本設定】ボタンにタッチする

4 「通話開始時全画面表示」の [ON] ボタンにタッチする

電話開始時映像送信	ON	OFF
電話開始時全画面表示	ON	OFF
電話時間表示	ON	OFF
カメラ設定	標準	カメラ調整
映像応答データ選択	標準画像	映像選択
映像保留データ選択	標準画像	映像選択

5 【確定】ボタンにタッチする

電話基本設定	IP テレビ電話設定
電話開始時映像送信	ON OFF
電話開始時全画面表示	ON OFF
電話時間表示	ON OFF
カメラ設定	標準 カメラ調整
映像応答データ選択	標準画像 映像選択
映像保留データ選択	標準画像 映像選択

●待受表示に戻すには、[ホーム] を押します。



●通話開始時にすぐに相手側の映像を拡大表示しない
ようにするには

1 手順 ①～③

2 「通話開始時全画面表示」の [OFF] ボタンに
タッチする

3 【確定】ボタンにタッチする



お知らせ

- 相手の映像がQCIFの場合は拡大表示されません。
- 相手の映像がVGAの場合は設定にかかわらず、拡大表示されます。



電話の相手に待っていただく（保留）

通話中、相手に待っていただくときに保留メロディを流すことができます。
保留メロディ：「愛の挨拶」

2

操作編

電話の相手に待っていただく（保留）

1

通話中に

保留/
内線

を押す

保留メロディが流れ、お互いの声は聞こえません。
テレビ電話をしているときは、電話の相手には保留映像が送信されます。



2

受話器を戻す

ハンドフリー通話をしているときは [ハンドフリー] を押します。
スピーカーから保留メロディが流れ、「保留」と表示されます。



3

電話に出るときは
受話器を取り上げる

保留メロディが止まり、もう一度話ができます。
受話器を戻さなかったとき、またはハンドフリー通話のときは [保留/
内線] を押します。



お知らせ

- テレビ電話を保留にするときの保留映像をかえることができます。
(2-177ページ「映像保留の画像をかえる」)

キャッチホンを利用する

通話中に第三者から着信があると、割込み音（ツー・ブブ・ブブ・・・・）が聞こえ、フッキング操作によりお話しを保留したまま第三者と通話することができます。

※キャッチホンを利用するには、「キャッチホン」の契約が必要です。（有料）

※キャッチホンは、音声電話時のみ利用できます。

通話中に電話がかかってくると 割込み音が聞こえ、画面に 「キャッチホン」と表示される

※ナンバー・ディスプレイをご利用の場合は
電話番号が表示されます。
電話帳やワンタッチダイヤルに登録している
場合は、名前も表示されます。
両方に登録している場合は電話帳に登録した
名前が表示されます。
※ナンバー・ディスプレイ契約をしていない
場合は、「キャッチホン」のみ表示されます。



1 キャッチ を押す

新しくかかってきた相手に電話がつな
がります。
もとの相手には保留メロディが流れます。

2 新しくかかってきた相手と 話をする

3 話が終わったら 受話器を戻す

もとの相手からの呼び返し音が鳴ります。
受話器を取り上げると話ができます。



お知らせ

- フレッツ 光ネクストをご利用のお客様のみ、「テレビ電話」と「キャッチホン」の同時契約ができます。
- 保留中や留守番電話応答中は、キャッチホンを受けられません。
- キャッチホンでの通話中に「保留/内線」を押した場合、「転送先を選択してください」と表示されますが、転送することはできません。
- キャッチホンでの通話中に、子機や他の内線電話機へ転送はできません。



発信履歴を使う

電話をかけた相手の電話番号を最新の10件まで記憶します。
話し中や用件を言い忘れたときなど、簡単にかけ直すことができます。

発信履歴を確認する

2

操作編

発信履歴を使う

1

待受表示中に



を押す

発信履歴一覧が表示されます。

(2-12ページ「発信履歴一覧について」)

電話帳やワンタッチダイヤルを使って電話をかけたときは、登録した名前が表示されます。

2



を押して相手を確認する

●待受表示に戻すには [ホーム] を押します。

■発信履歴を使ってできること

●電話をかける

1 [発信履歴] を押す

2 [▼] [電話帳] を押して相手を選択する

3 受話器を取り上げる

[ハンドフリー] または [メニュー] を押すと、ハンドフリー通話になります。

●電話帳に登録する

1 [発信履歴] を押す

2 [▼] [電話帳] を押して相手を選択する

3 [電話帳登録] ボタンにタッチする

4 2-21ページ「電話帳を登録する」の手順 ③ へ



●発信履歴を1件ずつ消すには

1 [発信履歴] を押す

2 [▼] [電話帳] を押して削除したい履歴を選択する

3 [1件削除] ボタンにタッチする

4 [はい] ボタンにタッチする

●発信履歴をすべて消すには

1 [発信履歴] を押す

2 [全件削除] ボタンにタッチする

3 [はい] ボタンにタッチする

4 [はい] ボタンにタッチする

5 [閉じる] ボタンにタッチする



お知らせ

- 記憶された相手が10件を超えたときは、古い履歴から順に消されます。
- 発信履歴に記憶できる電話番号は、1件につき52桁までです。
- 相手の電話の種類の表示が 音声電話のときは、相手がテレビ電話に対応した電話機の場合でも、発信履歴を使って電話をかけると音声電話となります。

【発信履歴一覧について】

※新しい日付順に履歴が表示されます。

オレンジで表示されている履歴が選択されています。

[▼] [▲] ボタンをタッチしたり、スクロールバーを動かして表示させたあとタッチして選択することもできます。

電話をかけた日時



音声電話、 テレビ電話（相手の電話の種類）

電話番号（12桁以上の場合は最後から12桁が表示されます。）

名前（電話帳やワンタッチダイヤルに登録した相手の名前、両方に登録している場合は、電話帳に登録した名前が表示されます。）

前の履歴に1件ずつスクロールします。

ドラッグしてスクロールします。

間にタッチすると4件ずつスクロールします。

次の履歴に1件ずつスクロールします。

[戻る]

ホーム画面に戻ります。

[電話帳登録]

選択した履歴を電話帳に登録します。
(2-11ページ)

[1件削除]

選択した履歴を削除します。
(2-11ページ)

[全件削除]

すべての発信履歴を削除します。
(2-11ページ)

[ヘルプ]

ヘルプを表示します。
(1-15ページ)



着信履歴を使う

電話をかけてきた相手を最新の30件まで記憶します。

着信履歴を使って電話をかけることができます。（コールバック）

※着信履歴を利用するには、「ナンバー・ディスプレイ」の契約が必要です。（有料）

2

操作編

着信履歴を使う

着信履歴を確認する

1 待受表示中に



を押す

着信履歴一覧が表示されます。

(2-14ページ「着信履歴一覧について」)

2



を押して、

相手を確認する

●待受表示に戻すには **ホーム** を押します。

■着信履歴を使ってできること

●電話をかける（コールバック）

1 **着信履歴** を押す

2 **▼ 電話帳** を押して相手を選択する

3 受話器を取り上げる

ハンドフリー または **メニコー定** を押すと、ハンドフリー通話になります。

●電話帳に登録する

1 **着信履歴** を押す

2 **▼ 電話帳** を押して相手を選択する

3 [電話帳登録] ボタンにタッチする

4 2-21ページ「電話帳を登録する」の手順

3 へ

●電話を受けないように設定する

1 **着信履歴** を押す (着信拒否)

2 **▼ 電話帳** を押して相手を選択する

3 [拒否登録] ボタンにタッチする

4 [閉じる] ボタンにタッチする

※2-59ページの「着信拒否 その他対象」が「特定番号」のときに設定することができます。



お知らせ

●記憶された相手が30件を超えたときは、古い履歴から順に消されます。

●ナンバー・ディスプレイ契約をしていない場合は、電話がかかってきた日時、「不在」アイコン（電話に出なかった着信）、相手の電話の種類のみ記憶し表示されます。

●2-57～2-60ページ「迷惑電話を受けないようにする（着信拒否）」の着信拒否に設定した相手からの着信は履歴には残りません。

●相手の電話の種類の表示が **音声電話** のときは、相手がテレビ電話に対応した電話機の場合でも、着信履歴を使って電話をかけると音声電話となります。



●着信履歴を1件ずつ消すには

1 **着信履歴** を押す

2 **▼ 電話帳** を押して削除したい履歴を選択する

3 [1件削除] ボタンにタッチする

4 [はい] ボタンにタッチする

●着信履歴をすべて消すには

1 **着信履歴** を押す

2 [全件削除] ボタンにタッチする

3 [はい] ボタンにタッチする

4 [はい] ボタンにタッチする

5 [閉じる] ボタンにタッチする

【着信履歴一覧について】

※新しい日付順に履歴が表示されます。

オレンジで表示されている履歴が選択されています。
[▼] [▲] ボタンをタッチしたり、スクロールバーを動かして表示させたあとタッチして選択することもできます。

「不在」アイコン（電話に出なかった着信）

音声電話、テレビ電話（相手の電話の種類）

電話番号（12桁以上の場合は最後から12桁が表示されます。電話番号が表示されない場合はその理由を表示。）

名前（電話帳やワンタッチダイヤルに登録した相手の名前、両方に登録している場合は電話帳に登録した名前が表示されます。）

前の履歴に1件ずつスクロールします。

電話がかかってきた日時

08/02 15:53 不在 03xxxxxxxxx

08/02 09:32 お父さん携帯

08/01 22:06 不在 非通知

08/01 16:09 おじいさん

前の履歴に1件ずつスクロールします。

ドラッグしてスクロールします。

間にタッチすると4件ずつスクロールします。

次の履歴に1件ずつスクロールします。

[戻る] ホーム画面に戻ります。

[電話帳登録] 選択した履歴を電話帳に登録します。
(2-13ページ)

[1件削除] 選択した履歴を削除します。(2-13ページ)

[全件削除] すべての着信履歴を削除します。(2-13ページ)

[拒否登録] 選択した履歴を着信拒否に登録します。
(2-60ページ)

2-59ページの「着信拒否 その他対象」を「特定番号」に設定していないときは、登録できません。

[ヘルプ] ヘルプを表示します。(1-15ページ)



子機と話をする（内線通話）

2 操作編

子機と話をする（内線通話）

子機を呼び出す

1 受話器を取り上げる

ハンドフリー通話を行う場合は手順②へ

2

保留/
内線

を押す

3

呼び出す子機のボタンにタッチ

する、または

着信履歴 発信履歴

電話帳

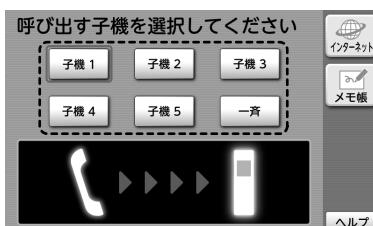
を押して選択し、

メニュー/
決 定

を押す

呼び出しを始めます。

- [一斉] ボタンを選択すると、すべての子機を呼び出します。



4

子機が応答したら

子機と話をする

- ハンドフリー通話のときは、本商品に向かって話をします。

5

話が終わったら

受話器を戻す

- ハンドフリー通話のときは、 または を押します。



●子機を登録するには

(3-1ページ「別売の子機の登録のしかた」)

●内線通話中に外線から電話がかかってきたときは

割込み音が聞こえます。

- を押すと内線通話は終了し、外線の相手と話ができます。



お知らせ

- 手順②の子機のボタンに表示される内線番号（名前）は、子機の液晶ディスプレイに表示されています。

- 「一斉呼び出し」のあと話ができるのは、最初に出た相手のみです。他の相手と話すことはできません。

- 子機を呼び出し中に受話器を取り上げると、呼び出しを終了し、外線通話となります。

子機からの呼び出しを受ける

1 呼び出し音が2回鳴ると
自動的につながる

(内線ボイスコールの設定が「ON」)

子機の内線番号（名前）が表示されます。

- 内線ボイスコールの設定が「OFF」のときや一斉呼び出しを受けたときは、約20秒間呼び出し音が鳴ります。約20秒以内に受話器を取り上げるか
[ハンズフリー] を押してください。20秒間呼び出しをすると自動的に呼び出しが終わります。

2 本商品に向かって話をする
(ハンズフリー通話)

- 通話中に受話器を取り上げると、受話器での通話になります。

3 話が終わったら
保留/
内線 [または] [ハンズ
フリー] を押す

- 受話器での通話のときは、受話器を戻します。

2

操作編

子機と話をする（内線通話）



- 内線ボイスコールの設定をかえるには
(2-17ページ「子機からの内線の呼び出しを受ける方法をかえる」)

- 内線ボイスコールの設定が「OFF」のときや
「一斉呼び出し」、呼び出し音量を「切」にして
いるときに受けるときは

約20秒以内に受話器を取り上げる、または [ハンズフリー] を押します。

※呼び出しをしても相手が出ないときは、自動的に呼び出しが終わります。



子機からの内線の呼び出しを受ける方法を覚える (内線ボイスコール)

別売の子機を登録しているときに、子機からの内線の呼び出し方法を覚えることができます。

【お買い上げ時は、「ON」】

2

操作編

子機からの内線の呼び出しを受ける方法を覚える (内線ボイスコール)

1 待受表示中に
メニュー/
決定 を押す

2 [電話設定] ボタンにタッチする

3 [電話基本設定] ボタンにタッチする

4 [次ページ] ボタンに4回タッチする

電話基本設定 その他設定5/5が表示されます。

電話開始時映像送信	ON	OFF
電話開始時全画面表示	ON	OFF
電話時間表示	ON	OFF
カメラ設定	標準	カメラ調整
映像応答データ選択	標準画像	映像選択
映像保留データ選択	標準画像	映像選択

5 「内線ボイスコール」の設定をタッチして選択する

「ON」「OFF」から選択します。
ON : 自動的につながる
OFF : 自動的につながらない

6 [確定] ボタンにタッチする

●待受表示に戻すには、[ホーム]を押します。



お知らせ

- 内線ボイスコールは、子機との内線通話のときにつながる機能です。次のときは、内線ボイスコールはできません。
 - ・受ける側（本商品）が呼び出し音量を「切」にしているとき
 - ・一斉呼び出し
 - ・保留転送
- 別売の子機を登録したときに変更することができます。

他の内線電話機と話をする

1台のひかり電話対応ルータやひかり電話対応アダプタに接続された他の内線電話機と話することができます。

他の内線電話機を呼び出す

1 受話器を取り上げる

〔ハンズフリー〕 を押すとハンズフリー通話となります。

2 発信音「ツー」が聞こえたら

ダイヤルボタンで、他の内線電話機の内線番号を押す

3 相手が出たら話をする

●ハンズフリー通話のときは、本商品に向かって話をします。

4 話が終わったら

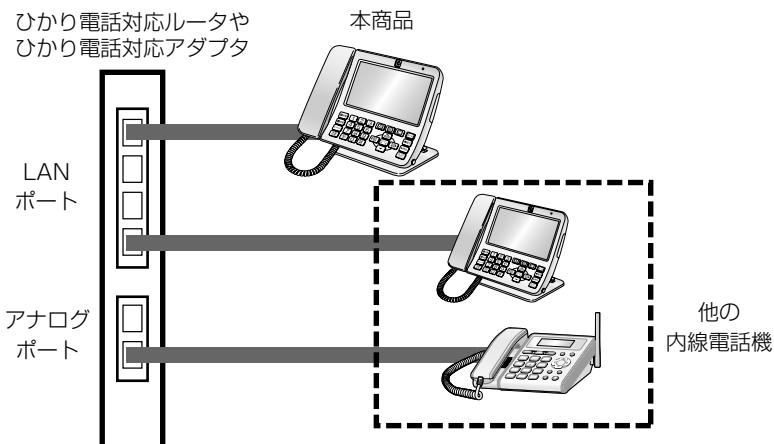
受話器を戻す

ハンズフリー通話をしているときは
〔ハンズフリー〕を押す

他の内線電話機とは

1台のひかり電話対応ルータやひかり電話対応アダプタに接続された本商品以外の電話機のことです。

<イメージ図>





外からかかってきた電話を子機へ転送する

通話中の電話を本商品（親機）から別売の子機へ転送すること（保留転送）ができます。
保留転送の呼び出しには、指定した子機を呼び出す方法と、すべての子機を一斉に呼び出す方法（一斉呼び出し）があります。
また、転送先の子機と外線の相手の3人で同時に話すことができます。（三者通話）
※「保留転送」と「三者通話」は別売の子機を登録したときにできる機能です。
「一斉呼び出し」は、子機を2台以上登録したときにできる機能です。

子機へ転送する

1

通話中に

保留/
内線

を押す

2

電話を転送したい子機のボタン
にタッチする、または
発信履歴 ▶ ▾ 電話帳 を押して
選択し、メニュー/
決定 を押す

呼び出しを始めます。

[一斉] ボタンを選択すると、すべての子機を呼び出します。

●外線の相手との通話に戻すには 保留/
内線 を押します。



3

子機が電話に出たら
電話を転送することを伝える

●三者通話に切りかえるには

1 メニュー/
決定 を押す

2 「三者通話を開始しますか？」と表示
されたら メニュー/
決定 を押す

4

話が終わったら
受話器を戻す

●ハンドフリー通話のときは、ハンド/
フリー を押します。

子機からの呼び出しを受ける

1

呼び出し音が鳴ったら

受話器を取り上げる

2

子機と話をする

3

子機が電話を切ると外線の相手につながる
外線の相手と話をする

話が終わったら受話器を戻します。



お知らせ

- 手順②の子機のボタンに表示される内線番号（名前）は、子機の液晶ディスプレイに表示されています。
- 保留転送は、子機を約20秒間呼び出します。呼び出しをしても子機が出ないときは、自動的に外線の相手に戻ります。
- 転送中は、外線の相手には保留メロディが流れます。テレビ電話をしているときは、電話の相手には保留映像が送信されます。
- 「一斉呼び出し」のあと内線通話ができるのは、最初に出た相手のみです。他の相手と話すことはできません。
- 三者通話について
 - ・三者通話に切りかえるまでの間、外線の相手には保留メロディが流れます。
 - ・呼び出しを受けたときは、三者通話に切りかえることはできません。
 - ・三者通話はどちらかが通話を終えると、外線の相手との通話になります。
- テレビ電話をしていたときは、子機への転送後もテレビ電話での通話となります。テレビ電話通話料が適用されるのでご注意ください。また、親機に相手の映像が表示され、相手には保留映像が表示されます。親機の[映像送信]ボタン（白）にタッチすると、親機から映像が送られます。

外からかかってきた電話を他の内線電話機へ転送する

1台のひかり電話対応ルータやひかり電話対応アダプタに接続された他の内線電話機がある場合に、通話中の電話を他の内線電話機へ転送することができます。

他の内線電話機へ転送する

1 音声電話中に
保留/内線

を押す

2 [その他 内線] ボタンにタッチする、または
着信履歴 発信履歴
電話帳 を押して [その他 内線] ボタンを選択し、
メニュー/決 定 を押す



3 ダイヤルボタンで、他の内線電話機の内線番号を押す

4 メニュー/決 定 を押す

呼び出しを始めます。

- 外線の相手との通話に戻すには、受話器を戻す、ハンドフリー通話のときは [ハンドフリー] を押し、保留メロディが鳴ったあと、受話器を取り上げるか [ハンド] を押します。

5 他の内線電話機が電話に出たら
電話を転送することを伝える

6 話が終わったら
受話器を戻す

- ハンドフリー通話のときは、[ハンドフリー] を押します。

他の内線電話機からの呼び出しを受ける

1 呼び出し音が鳴ったら
受話器を取り上げる

2 他の内線電話機と話をする

3 他の内線電話機が電話を切ると外線の相手につながる

外線の相手と話をする

話が終わったら受話器を戻します。



お知らせ

- 転送するときは他の内線電話機を呼び出し続けます。他の内線電話機が使用中などで電話が受けられないときは、自動的に外線の相手に戻ります。

呼び出しをしても他の内線電話機が出ないときは受話器を戻す、ハンドフリー通話をしているときは [ハンドフリー] を押し、保留メロディが鳴ったあと、受話器を取り上げるか [ハンド] を押して外線の相手との通話に戻してください。

- 他の内線電話機へ転送するの手順 **6** の操作のあと、他の内線電話機に転送できなかったときは、呼び返し音が鳴ります。受話器を取り上げるか [ハンドフリー] を押して受けてください。

- 転送中は、外線の相手には保留メロディが流れます。

- テレビ電話中は、他の内線電話機へ電話を転送することはできません。

- 広帯域音声での通話中は、アナログポートに接続されている内線電話機や広帯域音声に対応していない内線電話機に電話を転送することはできません。



電話帳を使う

2
操作編

電話帳を使つ

電話帳を登録する

1

待受表示中に



を押す

電話帳一覧が表示されます。

2

【新規登録】ボタンにタッチする



3

名前の入力欄にタッチして
キーボードで名前を入力する
(1-16ページ「文字入力のしかた」)

全角6文字（半角12文字）まで入力できます。

フリガナは名前を入力すると自動的に最大半角12文字まで表示されます。

フリガナを変更するときは、フリガナ入力欄にタッチしてキーボードで入力します。

(1-16ページ「文字入力のしかた」)

※半角文字は、文字により文字幅が違いますので、表示される文字数は12文字とは異なります。表示されない場合は最後に「…」と表示されます。



4

電話番号の入力欄（1～3）にタッチして、キーボードで電話番号を入力する

(1-16ページ「文字入力のしかた」)

電話番号は32桁まで、サブアドレスを入力する場合は「/」で区切って19桁、合計52桁まで入力できます。



5

「テレビ電話」の設定をタッチして選択する

電話をかけるときにテレビ電話でかけるときは「」(ON)を入れます。

(ON) : テレビ電話発信をする

(OFF) : 音声電話発信をする



6

手順 4、5 をくり返し、
2つめと3つめの電話番号を登録する

登録しないときは手順 7 へ

7 「着信鳴り分け」の【◀】【▶】ボタンにタッチして、呼び出し音を選択する

ナンバー・ディスプレイ契約をされていないお客様は手順⑨へ



8 【確認再生】ボタンにタッチして、選択した呼び出し音を確認する

[確認再生] ボタンが [停止] ボタンに変わります。確認再生を途中で止めるには、[停止] ボタンにタッチします。

手順⑦で「指定なし」を選択したときは手順⑨へ



9 【登録】ボタンにタッチする



●待受表示に戻すには、[ホーム] を押します。



メモ

- 電話帳を使って電話をかけるには
(2-33ページ「電話帳を使って電話をかける」)
- 着信鳴り分けの呼び出し音の種類について

表 示	種 類
専用ベル	通常とは異なるベル音
ハイ・ホー	ハイ・ホー
山の音楽家	山の音楽家
きらきら星	きらきら星
海のマーチ	海のマーチ
アメイジング・グレイス	アメイジング・グレイス

※着信メロディに登録した曲（2-165ページ「外部メモリ（SDカード・USBメモリ）の音楽を着信メロディに登録する」）はファイル名が表示されます。

●着信鳴り分けを解除するには

手順⑦で「指定なし」を選択します。

●電話番号にサブアドレスを追加するには

手順④で電話番号をタッチしたあと「サブアドレス」ボタンにタッチして「/」を入力し、サブアドレス（19桁まで）をタッチして入力します。



お知らせ

- 電話帳を登録するときは、同一市内のときでも必ず市外局番から登録してください。
- 電話番号に「-（ハイフン）」を登録することはできません。
- 手順⑧で鳴る呼び出し音は、現在設定されている音量で鳴ります。呼び出し音量を「切」に設定しているときは、「音量1」の音量で鳴ります。
- 着信鳴り分けを設定しても、相手が電話番号を通知しないで電話をかけてきた場合は着信鳴り分けされません。



電話帳を使う

操作編

電話帳を使う

電話帳を編集する

1 待受表示中に



を押す

電話帳一覧が表示されます。

2 編集したい相手をタッチして選択する

(2-24ページ「電話帳を検索する」)



3 【編集】ボタンにタッチする



4 電話帳の内容を編集する

2-21ページ「電話帳を登録する」の手順③～⑨の操作をします。

●待受表示に戻すには、**ホーム**を押します。



メモ

●電話帳を1件ずつ消すには

1 **電話帳**を押す

2 削除したい相手をタッチして選択する
(2-24ページ「電話帳を検索する」)

3 [1件削除] ボタンにタッチする

4 [はい] ボタンにタッチする

●電話帳をすべて消すには

(2-34ページ「電話帳データを初期化する」)

電話帳を検索する

電話帳に登録した相手を、「全検索」と「頭出し検索」の2つの方法で選択することができます。

電話帳を全検索で選択する

1

待受表示中に



電話帳

を押して相手を

選択する、



電話帳

を押し【▼】【▲】

ボタンをタッチしたり、スクロールバーを動かして表示させたあと、タッチして選択する



■表示の順

電話帳はフリガナの頭文字をもとに次の順で並び替え表示されます。

→ 数字 (0-9, *, #)



カタカナ (50音順)



英字 (アルファベット順)



記号



電話番号 (フリガナ登録なし)

2

操作編

電話帳を使う



電話帳を使う

電話帳を頭出し検索で選択する

1 待受表示中に



を押す

2



を押して相手の

フリガナが割り当てられている
タブを選択する、
または相手のフリガナが割り
当てられているタブにタッチ
する



■頭文字（フリガナ）の割り当て表

「数」	(0-9,*,#)
「ア」	(ア行)
「カ」	(カ行)
「サ」	(サ行)
「タ」	(タ行)
「ナ」	(ナ行)
「ハ」	(ハ行)
「マ」	(マ行)
「ヤ」	(ヤ行)
「ラ」	(ラ行)
「ワ」	(ワ行)
「英」	(アルファベット順)
「記号」	(記号)
「ナシ」	(フリガナ登録なし電話番号順)

3



を押して相手を

選択する、

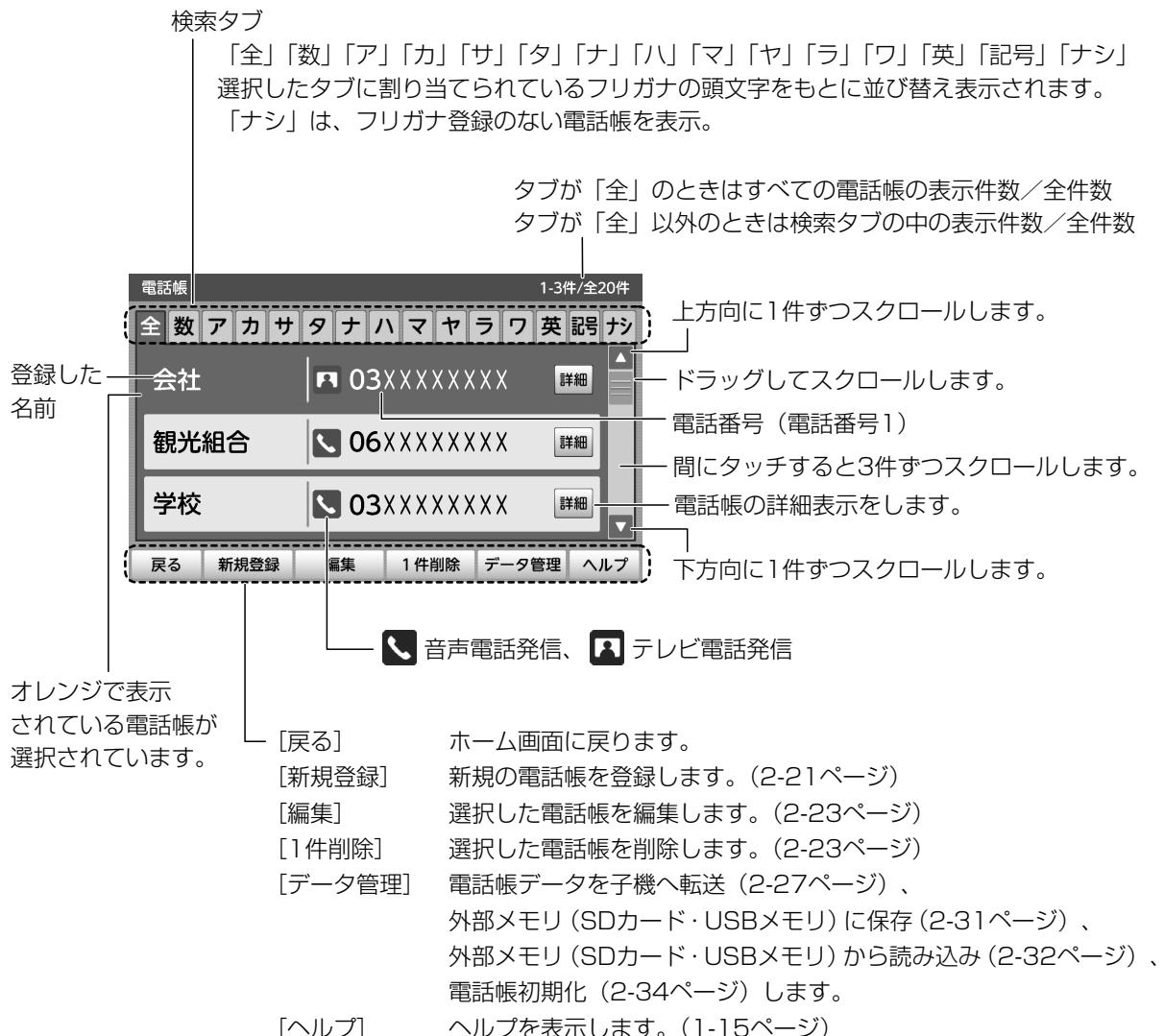
または [▼] [▲] ボタンを
タッチしたり、スクロールバー
を動かして表示させたあと、
タッチして選択する

2

操作編

電話帳を使つ

【電話帳画面について】





電話帳を使う

電話帳を子機に転送する

別売の子機を登録したときは、本商品の電話帳の内容を子機の電話帳に転送できます。電話帳をすべて転送する「全件転送」と、1件ずつ転送する「1件転送」が選択できます。転送される内容は、名前・フリガナ・電話番号です。

全件転送

2 操作編

電話帳を使う

1

本商品と子機が待受表示中に



を押す

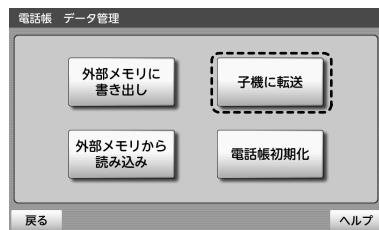
2

[データ管理] ボタンにタッチする



3

[子機に転送] ボタンにタッチする



4

[全件の電話帳] ボタンにタッチする



5

転送したい子機のボタンにタッチする



6

[転送] ボタンにタッチする

転送中は転送件数が表示されます。



●待受表示に戻すには、[ホーム] を押します。



お知らせ

- 電話帳転送をすると、子機に登録されている内容はそのまま残り、本商品の内容が子機に追加されます。
- 本商品と子機に同じ内容があっても追加され複数の電話帳データとなります。重複した電話帳データは消去することをおすすめします。
- 全件転送のとき、子機の登録件数が250件を超えたときは、「転送先の電話帳がいっぱいです 転送を中止します」と表示され、転送が中止されます。
中止されるまでに転送された内容は残ります。
- 転送先の子機が待受表示以外のときは、転送できません。「通信できませんでした 転送先の子機は使用中です」と表示されます。
- 子機の電話帳を本商品の電話帳に転送したいときは、子機の取扱説明書をご覧ください。
- 電気雑音の影響を受けると転送ができないことがありますので、雑音源から離れて操作をしてください。
- 転送中に電話がかかってくるなどで中断された場合は、中断されるまでに転送された内容は残ります。
再度転送すると追加され複数の電話帳データとなります。重複した電話帳データは消去することをおすすめします。
- 本商品の区点コードの「1301」から「1392」と「8900」以降の文字には、子機は対応していませんので、子機へ転送すると空白となります。



電話帳を使う

1件転送

1

本商品と子機が待受表示中に



を押す

2

**転送したい相手をタッチして
選択する**

(2-24ページ「電話帳を検索する」)



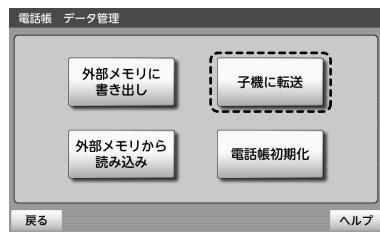
3

**[データ管理] ボタンにタッチ
する**



4

**[子機に転送] ボタンにタッチ
する**



5

**転送したい子機のボタンに
タッチする**



6

[転送] ボタンにタッチする



●待受表示に戻すには、**ホーム** を押します。



お知らせ

- 電話帳転送をすると、子機に登録されている内容はそのまま残り、本商品の内容が子機に追加されます。
- 本商品と子機に同じ内容があっても追加され複数の電話帳データとなります。重複した電話帳データは消去することをおすすめします。
- 子機にすでに250件登録されているときは、「転送先の電話帳がいっぱいです 転送を中止します」と表示され、転送が中止されます。
- 転送先の子機が待受表示以外のときは、転送できません。「通信できませんでした 転送先の子機は使用中です」と表示されます。
- 子機の電話帳を本商品の電話帳に転送したいときは、子機の取扱説明書をご覧ください。
- 電気雑音の影響を受けると転送ができないことがありますので、雑音源から離れて操作をしてください。
- 本商品の区点コードの「1301」から「1392」と「8900」以降の文字には、子機は対応していませんので、子機へ転送すると空白となります。



電話帳を使う

2 操作編

電話帳を使う

電話帳データを外部メモリ（SDカード・USBメモリ）に保存する

電話帳データをvCard形式のファイルで、外部メモリ（SDカード・USBメモリ）に保存することができます。（1-23ページ「外部メモリ（SDカード・USBメモリ）を使用する」）

1

待受表示中に、外部メモリ（SDカード・USBメモリ）を差し込んだ状態で



を押す

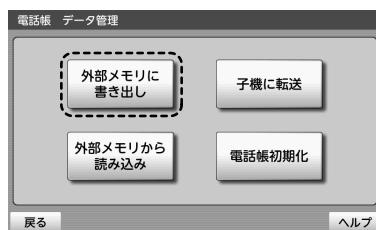
2

[データ管理] ボタンにタッチする



3

[外部メモリに書き出し] ボタンにタッチする



4

保存する外部メモリ（SDカード・USBメモリ）をタッチして選択する

「SDカード」「USBメモリ」から選択します。

「phonebook」フォルダが作成され、ファイル名は自動的に割り当てられます。すでに「phonebook」フォルダがある場合はそのフォルダに保存されます。



「電話帳データ 書き出し中」と表示され、書き出しが終了すると、電話帳画面に戻ります。

●待受表示に戻すには、**ホーム**を押します。

外部メモリ（SDカード・USBメモリ）に保存した電話帳データを読み込む

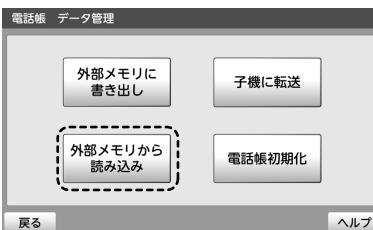
外部メモリ（SDカード・USBメモリ）に保存したvCard形式の電話帳データを読み込むことができます。（1-23ページ「外部メモリ（SDカード・USBメモリ）を使用する」）

1 待受表示中に、外部メモリ（SDカード・USBメモリ）を差し込んだ状態で
[電話帳] を押す

2 [データ管理] ボタンにタッチする

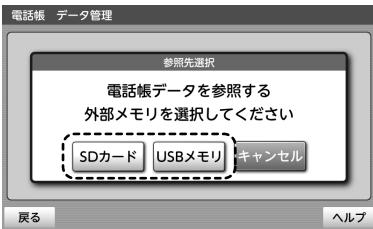


3 [外部メモリから 読み込み] ボタンにタッチする



4 参照する外部メモリ（SDカード・USBメモリ）をタッチして選択する

「SDカード」「USBメモリ」から選択します。



5 読み込むファイルをタッチして選択する



6 [確定] ボタンにタッチする

「電話帳データ 読み込み中」と表示され、終了すると、電話帳画面に戻ります。



●待受表示に戻すには、[ホーム] を押します。

メモ

●一覧表示の順番を変更するには（ソート）

2-100ページの手順 **②**、**③**

●ファイルの詳細情報を確認するには（詳細表示）

2-102ページの手順 **②**、**③**



お知らせ

●同じ内容があっても追加され複数の電話帳データとなります。重複した電話帳データは消去することをおすすめします。

●読み込み中に登録件数が250件を超えたときは、「電話帳がいっぱいです 読み込みを中止します」と表示され、読み込みが中止されます。中止されるまでに読み込まれた内容は残ります。



電話帳を使う

電話帳を使って電話をかける

登録した電話帳を使って電話をかけます。

2

操作編

電話帳を使う

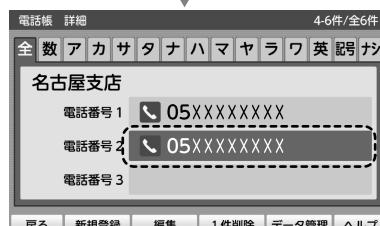
1

待受表示中に
電話帳検索で相手を選択する
(2-24ページ「電話帳を検索する」)

2

電話番号2、3にかけるときは
[メニュー/決定] を押し、 [電話帳] を押して電話番号を選択する
または [詳細] ボタンにタッチし、かけたい電話番号にタッチする

電話番号1にかけるときは手順③へ



3

受話器を取り上げる

[ハンドフリー] を押すと、ハンドフリー通話ができます。

※電話帳詳細画面を表示しているときは
[メニュー/決定] を押してもハンドフリー通話ができます。

4

相手が出たら話をする

●ハンドフリー通話のときは、本商品に向かって話をします。

5

話が終わったら
受話器を戻す

●ハンドフリー通話のときは [ハンドフリー] を押します。

電話帳データを初期化する

電話帳に登録した内容をすべて削除し、お買い上げ時の状態に戻すことができます。

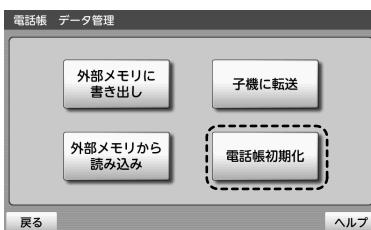
1 待受表示中に

 を押す

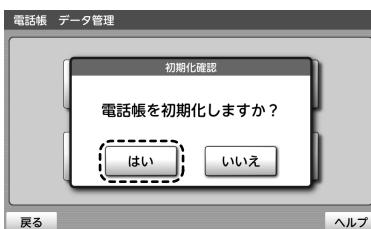
2 [データ管理] ボタンにタッチする



3 [電話帳初期化] ボタンにタッチする

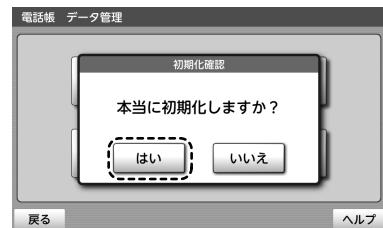


4 [はい] ボタンにタッチする



5 [はい] ボタンにタッチする

電話帳データが初期化され、何も登録されていない電話帳画面が表示されます。



●待受表示に戻すには、[ホーム] を押します。



ワンタッチダイヤルを使う

電話番号をワンタッチダイヤルに登録しておくと、ワンタッチで電話をかけることができます。3件の名前と1件につき1つの電話番号を登録することができます。

ワンタッチダイヤルに登録した相手から電話がかかってきたときに、電話の呼び出し音をかけることができます。（着信鳴り分け）

※着信鳴り分けは、「ナンバー・ディスプレイ」の契約が必要です。（有料）

※ワンタッチダイヤルと電話帳に同じ相手を登録した場合、着信時は電話帳に登録した内容で名前を表示、着信鳴り分けされます。ワンタッチダイヤル「A」「B」「C」に同じ相手を登録した場合、「A」>「B」>「C」の順に優先され名前を表示、着信鳴り分けされます。

2

操作編

ワンタッチダイヤルを使う

ワンタッチダイヤルを登録する

1

待受表示中に

メニュー/決定

を押す

2

[電話設定] ボタンにタッチする



3

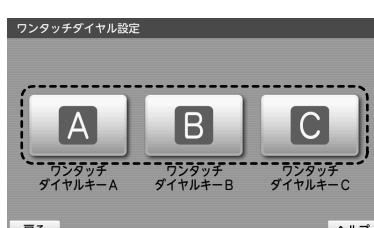
[ワンタッチダイヤル設定] ボタンにタッチする



4

登録したいワンタッチダイヤル キーボタンにタッチする

「A」「B」「C」の中から選択します。



5

名前の入力欄にタッチして キーボードで名前を入力する

(1-16ページ「文字入力のしかた」)

全角6文字（半角12文字）まで入力できます。

※半角文字は、文字により文字幅が違いますので、表示される文字数は12文字とは異なります。表示されない場合は最後に「…」と表示されます。



6

電話番号の入力欄にタッチして キーボードで電話番号を入力する

(1-16ページ「文字入力のしかた」)

電話番号は32桁まで、サブアドレスを入力する場合は「/」で区切って19桁、合計52桁まで入力できます。



ワンタッチダイヤルを使う

7

「テレビ電話」の設定をタッチして選択する

「ON」「OFF」から選択します。

ON：テレビ電話発信をする

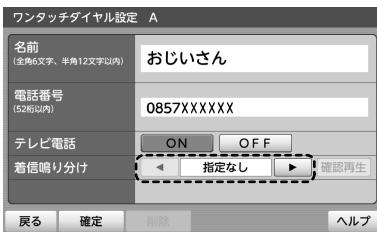
OFF：音声電話発信をする



8

「着信鳴り分け」の【◀】【▶】ボタンにタッチして、呼び出し音を選択する

ナンバー・ディスプレイ契約をされてないお客様は手順⑩へ



9

【確認再生】ボタンにタッチして、選択した呼び出し音を確認する

【確認再生】ボタンが【停止】ボタンにかわります。確認再生を途中で止めるには、【停止】ボタンにタッチします。

手順⑧で「指定なし」を選択したときは手順⑩へ



10

【確定】ボタンにタッチする



●待受表示に戻すには、[ホーム]を押します。



メモ

●ワンタッチダイヤルを使って電話をかけるには
(2-38ページ「ワンタッチダイヤルを使って電話をかける」)

●着信鳴り分けの呼び出し音の種類について

表 示	種 類
専用ベル	通常とは異なるベル音
ハイ・ホー	ハイ・ホー
山の音楽家	山の音楽家
きらきら星	きらきら星
海のマーチ	海のマーチ
アメイジング・グレイス	アメイジング・グレイス

※着信メロディに登録した曲(2-165ページ「外部メモリ(SDカード・USBメモリ)の音楽を着信メロディに登録する」)はファイル名が表示されます。

●着信鳴り分けを解除するには

手順⑧で「指定なし」を選択します。

●電話番号にサブアドレスを追加するには

手順⑥で電話番号をタッチしたあと [サブアドレス] ボタンにタッチして「/」を入力し、サブアドレス(19桁まで)をタッチして入力します。



お知らせ

●電話番号を登録するときは、同一市内のときでも必ず市外局番から登録してください。

●電話番号に「- (ハイフン)」を登録することはできません。

●手順⑨で鳴る呼び出し音は、現在設定されている音量で鳴ります。呼び出し音量を「切」に設定しているときは、「音量1」の音量で鳴ります。

●着信鳴り分けを設定しても、相手が電話番号を通知しないで電話をかけてきた場合は着信鳴り分けされません。



ワンタッチダイヤルを使う

ワンタッチダイヤルを編集する

操作編

ワンタッチダイヤルを使う

1

待受表示中に

メニュー/
決定 を押す

2

[電話設定] ボタンにタッチする



3

[ワンタッチダイヤル設定] ボタンにタッチする



4

編集したいワンタッチダイヤルキー ボタンにタッチする

「A」「B」「C」の中から選択します。



5

ワンタッチダイヤルの内容を編集する

2-35ページ「ワンタッチダイヤルを登録する」の手順 5 ~ 10



●ワンタッチダイヤルを消すには

1 手順 1 ~ 3

2 削除したいワンタッチダイヤルキー ボタンにタッチする

3 [削除] ボタンにタッチする

4 [はい] ボタンにタッチする

ワンタッチダイヤルを使って電話をかける

登録したワンタッチダイヤルを使って電話をかけます。

1 受話器を取り上げる

ハンドフリー通話をするときは手順②へ

2 相手が登録されている ワンタッチダイヤルボタン

(A) (B) (C) を押す

3 相手が出たら話をする

- ハンドフリー通話のときは、本商品に向かって話をします。

4 話が終わったら 受話器を戻す

- ハンドフリー通話のときは、[ハンズ]を押します。



お知らせ

- 相手が登録されていないワンタッチダイヤルボタンを押したときは発信されません。



モーニングコールを使う

毎日同じ時刻にメロディを鳴らし、目覚まし時計として使うことができます。

【お買い上げ時は、アラーム設定「OFF」】

1 待受表示中に

メニュー/
決定 を押す

2 [電話設定] ボタンにタッチする



3 [モーニングコール設定] ボタンにタッチする



4 「アラーム設定」の[ON] ボタンにタッチする



5 「アラーム時刻」の「午前」「午後」[▼][▲]ボタンにタッチして選択する



6

「アラーム音」の[◀][▶]ボタンにタッチして、アラーム音を選択する

[確認再生] ボタンにタッチすると、アラーム音が確認できます。

[確認再生] ボタンが「停止」ボタンにかわります。

確認再生を途中で止めるには、「停止」ボタンにタッチします。



7

「アラーム音量」の[▼][▲]ボタンにタッチして、好みの音量に調節する



8

【確定】ボタンにタッチする



●待受表示に戻すには [ホーム] を押します。
ホーム画面に「」が表示されます。

設定時刻になると

アラーム音、またはメロディが約1分間鳴り「モーニングコール 設定時刻です」と表示されます。



[停止] ボタンにタッチしてアラーム音、またはメロディを止めます。



●アラーム音の種類について

表 示	種 類
アラーム音	アラーム音
ハイ・ホー	ハイ・ホー
山の音楽家	山の音楽家
きらきら星	きらきら星
海のマーチ	海のマーチ
アメイジング・グレイス	アメイジング・グレイス

※着信メロディに登録した曲（2-165ページ「外部メモリ（SDカード・USBメモリ）の音楽を着信メロディに登録する」）はファイル名が表示されます。

●モーニングコールを止めるには

[停止] にタッチします。

●モーニングコールを解除にするには

手順④で[OFF]を選択し、[確定]ボタンにタッチします。



●操作中などにモーニングコールの設定時刻を過ぎたときは、モーニングコールは鳴りません。ホーム画面に[設定時刻を過ぎました]ボタンが表示されます。また、モーニングコールが鳴ったときも、[停止]ボタンにタッチしなかった場合は[設定時刻を過ぎました]ボタンが表示されます。[設定時刻を過ぎました]ボタンにタッチすると、表示は消えます。



在宅メッセージを録音する（在宅用件録音）

ご家庭の中で伝言板のかわりに用件を録音することができます。

操作編

在宅メッセージを録音する（在宅用件録音）

1

待受表示中に

メニュー
決定

を押す

2

[メッセージ設定] ボタンにタッチする



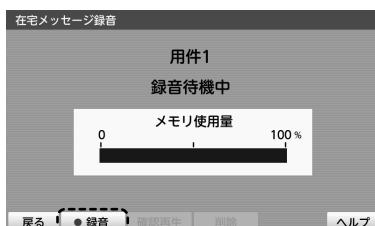
3

[在宅メッセージ録音] ボタンにタッチする



4

[●録音] ボタンにタッチする



5

「録音をどうぞ」「ピーー」と聞こえたら
本商品に向かってメッセージを
話す

本商品から約30~50cm離れてお話し
されることを推奨します。

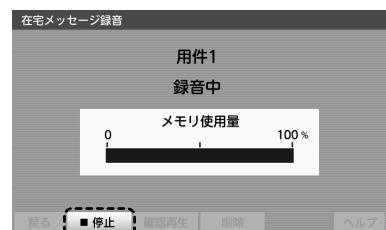
●メモリ使用量の目安が表示されます。

6

録音を終わるときは

[■停止] ボタンにタッチする

「ピー」と鳴り「録音が終わりました」
と聞こえ、[再生] が点滅します。



7

再生して確認するには

[確認再生] ボタンにタッチする

[確認再生] ボタンが [停止] ボタンに
かわります。

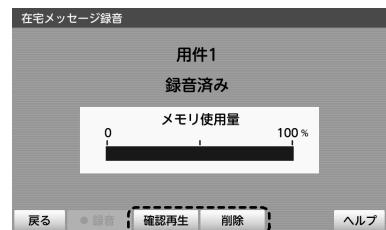
確認再生を途中で止めるには、[停止]
ボタンにタッチします。

削除するには

[削除] ボタンにタッチする

「ピー」と鳴り「消去しました」と聞こえ
ます。

再生、削除しないときは、手順 8 へ



8

待受表示に戻すには

[ホーム] を押す

ホーム画面に「留守用件」と表示されます。



●録音した内容を聞くには

(2-47ページ「用件を聞く（用件再生）」)

●録音した内容を消すには

(2-47ページ「用件を聞く（用件再生）」)



お知らせ

●内部メモリ使用量いっぱいまで録音できる時間は、

約50分

(留守用件、在宅用件、自作応答メッセージの合計
録音時間)

※録音件数が最大（50件）になると、内部メモリ
使用量いっぱいまで録音できません。

●録音できる件数は、最大50件

(留守用件、在宅用件の合計録音件数)

※内部メモリ使用量がいっぱいになると、最大件数
まで録音できません。

●録音中に内部メモリ使用量がいっぱいになると録音
は中止され「録音がいっぱいです」と聞こえます。
中止されるまでの録音は残ります。

●録音中に電話がかかってくるなどで録音が中止され
たときは、中止されるまでの録音は残ります。



在宅メッセージを録画する（在宅用件録画）

操作編

在宅メッセージを録画する（在宅用件録画）

1

待受表示中に、外部メモリ（SDカード・USBメモリ）を差し込んだ状態で

メニュー
決 定 **を押す**

2

[メッセージ設定] ボタンにタッチする



3

[在宅メッセージ録画] ボタンにタッチする



4

[●録画] ボタンにタッチする



5

「録音をどうぞ」「ピーピー」と聞こえたら
カメラに向かってメッセージを話す（最大30秒間）

本商品から約30～50cm離れてお話しされることを推奨します。

●録画時間と内部メモリ使用量の目安が
表示されます。

6

録画を終わるときは

[■停止] ボタンにタッチする

「ピー」と鳴り「録音が終わりました」と聞こえ、**▶再生** が点滅します。



7

再生して確認するには

[確認再生] ボタンにタッチする

【確認再生】ボタンが【停止】ボタンにかわります。

確認再生を途中で止めるには、【停止】ボタンにタッチします。

削除するには

[削除] ボタンにタッチする

「ピー」と鳴り「消去しました」と聞こえます。

再生、削除しないときは、手順 8 へ



8

待受表示に戻すには

ホーム
決 定 **を押す**

ホーム画面に「留守用件」と表示されます。

**メモ**

- 録画した内容を再生するには
(2-47ページ「用件を聞く（用件再生）」)
- 録画した内容を消すには
(2-47ページ「用件を聞く（用件再生）」)

**お知らせ**

- 録画できる件数は、最大50件
(留守用件、在宅用件の合計録音件数)
※内部メモリもしくは外部メモリ（SDカード・USBメモリ）のどちらかの使用量がいっぱいになると、最大件数まで録画できません。
- 録画できる時間は、最大約30秒
1件の録画できる時間は最大30秒間です。
録画できる合計時間は、約50分です。（留守用件、在宅用件、自作応答メッセージの合計録音時間）
- 在宅メッセージを録画すると、映像が外部メモリ（SDカード・USBメモリ）に保存され、音声は内部メモリに保存されます。
- 録画中に内部メモリ使用量がいっぱいになると録画は中止され「録音がいっぱいです」と聞こえます。
中止されるまでの録画は残ります。
- 録画中に電話がかかってくるなどで録画が中止されたときは、中止されるまでの録画は残ります。
- 外部メモリ（SDカード・USBメモリ）に「fletsphone_tad」フォルダが作成されます。
すでに「fletsphone_tad」フォルダがある場合はそのフォルダに保存されます。
外部メモリ（SDカード・USBメモリ）に約16MB以上の空き容量がないときや、外部メモリ（SDカード・USBメモリ）が接続されていない場合は、在宅メッセージを録画することはできません。
- 録画した用件映像の再生開始時、映像が乱れことがあります。
- 録画した用件映像を再生するとき、音声と映像にズレが生じることがあります。



留守番電話を使う

2

操作編

留守番電話を使つ

1

待受表示中に



を押す

応答メッセージが流れ、メモリ使用量の目安が表示されます。

2

すぐに設定するには

[完了] ボタンにタッチする

または **●留守 を押す**

●留守 が点灯します。

すぐに設定しないときは応答メッセージが流れると、待受表示に戻ります。



相手が電話をかけてくると

設定した回数の呼び出し音が鳴る

(2-51ページ「留守録呼び出し回数」)



用件を録音します

固定応答メッセージについて

- 「用件録音時間（音声）」を「自動（5分）」または「30秒」にしたとき（2-51ページ）
「ただ今、電話に出ることができません。
ピーと鳴りましたら、お名前とご用件をお話しください。」
- 「用件録音時間（音声）」を「応答専用」にしたとき（2-51ページ）と録音がいっぱいになったとき
「ただ今、電話に出ることができません。
おそれいりますが、のちほどおかげ直してください。」
- 次のときは、留守番電話に設定すると、応答メッセージのあとにガイドが流れます。
 - ・録音できる残り時間が約2分以内のとき
「録音時間、残りわずかです。」
 - ・録音時間が約50分録音されているとき
「録音時間がいっぱいです。」
 - ・録音件数が50件録音されているとき
「これ以上録音できません。」
 - ・録音時間が「応答専用」のとき
「応答専用です。」

**メモ****●留守番電話を解除するには**

[●留守] を押します。 **[●留守]** が消灯されます。

●応答メッセージを変更するには

自作応答メッセージを録音したときは、応答メッセージの再生中に [固定] ボタンまたは [自作1~3] ボタンにタッチすると、応答メッセージを変更することができます。

●呼び出し音が鳴っているときに留守番電話に設定するには

[●留守] を押します。

**お知らせ****●内部メモリ使用量いっぱいまで録音できる時間は、約50分**

(留守用件、在宅用件、自作応答メッセージの合計録音時間)

※録音件数が最大（50件）になると、内部メモリ使用量いっぱいまで録音できません。

※相手が広帯域音声でない場合は50分以上録音できることがあります。

●録音できる件数は、最大50件

(留守用件、在宅用件の合計録音件数)

※内部メモリ使用量がいっぱいになると、最大件数まで録音できません。

●用件映像が録画できる時間は、最大約30秒

相手がテレビ電話でかけてきたときは、最大30秒間録音、録画されます。

※テレビ電話の用件映像録画データは外部メモリ（SDカード・USBメモリ）に記録されます。

外部メモリ（SDカード・USBメモリ）に「fletsphone_tad」フォルダが作成されます。

すでに「fletsphone_tad」フォルダがある場合はそのフォルダに保存されます。

外部メモリ（SDカード・USBメモリ）に約16MB以上の空き容量がないときや外部メモリ（SDカード・USBメモリ）が接続されていない場合は、自動的に音声電話での着信となり音声のみ録音されます。

また、途中で電話に出た際には音声電話での通話となります。

●テレビ電話の用件映像を録画すると映像が外部メモリ（SDカード・USBメモリ）に保存され、音声は内部メモリに保存されます。**●相手が約3秒以内に電話を切ると録音されません。****●録音中に内部メモリ使用量がいっぱいになると録音が停止され「録音がいっぱいです」とメッセージを流して電話が切れます。停止されるまでの録音は残ります。応答メッセージは自動的に「応答専用」の固定応答メッセージに切りかわります。不要な録音内容を消してください。**

(2-47ページ「用件を聞く（用件再生）、2-49ページ「自作応答メッセージを録音する」)

●テレビ電話でかかってきたときの留守応答中の画像をかえることができます。

(2-175ページ「映像応答の画像をかえる」)



用件を聞く（用件再生）

録音されている用件を聞いたり、映像を見ることができます。

※新しく用件が録音されると、**[再生]** が点滅され、ホーム画面に「留守用件」と表示されます。

2

操作編

用件を聞く
(用件再生)

用件をすべて再生する

1 待受表示中に

[再生] を押す

用件一覧が表示され、用件の録音件数が聞こえます。

2 [全て再生] ボタンにタッチする

古い用件から再生されます。

用件番号と用件が再生されます。用件映像が録画されている場合は、映像も再生されます。

用件の再生後、録音された日付と時刻が聞こえます。（タイムスタンプ機能）



<用件の再生中にできる操作>

次の用件を聞く	[次の用件▼]ボタンにタッチするか [▼] か [発信履歴] を押す
聞いている用件の最初から再生する	[最初から再生] ボタンにタッチする
1つ前の用件に戻す	[▲前の用件] ボタンにタッチするか [電話帳] か [着信履歴] を押す
1件ずつ削除する	消したい用件の再生中に [1件削除] → [はい] ボタンにタッチする
再生を中止する	[戻る] ボタンにタッチするか [再生] を押す

3 待受表示に戻すには

[ホーム] を押す



メモ

●音量を調節するには

(2-162ページ「ハンドフリー音量を調節する」)

●用件を1件ずつ再生するには

1 用件一覧で **[▼]** **[電話帳]** を押して再生したい用件を選択する

2 [再生] ボタンにタッチする、または **[メニュー]** **[決定]** か **[再生]** を押す

●用件を1件ずつ消すには

1 用件一覧で **[▼]** **[電話帳]** を押して削除したい用件を選択する

2 [1件削除] ボタンにタッチする

3 [はい] ボタンにタッチする

●用件をすべて消すには

1 用件一覧で [全件削除] ボタンにタッチする

2 [はい] ボタンにタッチする

※外部メモリ（SDカード・USBメモリ）に記録されている用件映画も、すべて消えます。



お知らせ

● **[再生]**について

新しく用件が録音されたときや再生していない用件があるときは点滅されます。

すべての用件を再生すると点灯へかわります。

すべての用件を消すと消灯されます。

●「ナンバー・ディスプレイ」を契約していない場合は、電話番号や名前は表示されません。

●録画した用件映像の再生開始時、映像が乱れことがあります。

●録画した用件映像を再生するとき、音声と映像にズレが生じことがあります。

【用件一覧について】

※新しく録音された順に表示されます。

オレンジで表示されている用件が選択されています。

[▼] [▲] ボタンをタッチしたり、スクロールバーを動かして表示させたあとタッチして選択することもできます。

用件が録音された日時

未 未再生の用件

済 再生済みの用件



音声電話、 テレビ電話（相手の電話の種類）

電話番号（名前）（電話帳やワンタッチダイヤルに登録した相手の名前、両方に登録している場合は電話帳に登録した名前が表示されます。）
電話番号や名前が表示されない場合はその理由を表示
在宅メッセージの場合は「 在宅用件」と表示

用件一覧		全 8件
日時	相手番号（名前）	
08/02 19:24 未	03XXXXXXX	
08/02 17:32 未	おじいさん	
08/01 15:45 済	在宅用件	
08/01 13:20 未	非通知	
		戻る 再生 全て再生 1件削除 全件削除 ヘルプ

前の用件に1件ずつスクロールします。

ドラッグしてスクロールします。

間にタッチすると4件ずつスクロールします。

次の用件に1件ずつスクロールします。

[戻る]

ホーム画面に戻ります。

[再生]

選択した用件を再生します。（2-47ページ）

[全て再生]

すべての用件を再生します。（2-47ページ）

[1件削除]

選択した用件を削除します。（2-47ページ）

[全件削除]

すべての用件を削除します。（2-47ページ）

[ヘルプ]

ヘルプを表示します。（1-15ページ）



自作応答メッセージを録音する

あらかじめ用意されている固定応答メッセージのかわりに、自分の声で録音したメッセージを留守番電話の応答メッセージとして使うことができます。
自作応答メッセージは3件まで録音することができます。

2

操作編

自作応答メッセージを録音する

1

待受表示中に

メニュー/
決定

を押す

2

[メッセージ設定] ボタンに
タッチする



3

[留守応答メッセージ録音]
ボタンにタッチする



4

[●録音] ボタンにタッチする



5

「録音をどうぞ」「ピーピー」と聞こえたら
本商品に向かってメッセージを
話す

本商品から約30~50cm離れてお話し
されることを推奨します。

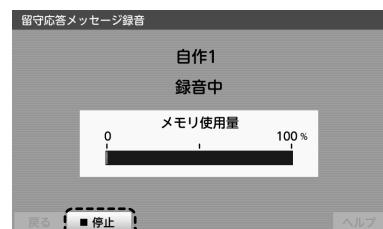
●メモリ使用量の目安が表示されます。

6

録音を終わるときは

[■停止] ボタンにタッチする

「ピー」と鳴り「録音が終わりました」
と聞こえます。



●待受表示に戻すには、[ホーム] を押します。



メモ

●自作応答メッセージを確認するには

- 1 手順①～③
- 2 確認したい自作応答メッセージをタッチして選択する
現在設定されているメッセージには「」が表示されます。
- 3 [確認再生] ボタンにタッチする

●自作応答メッセージを削除するには

- 1 手順①～③
- 2 削除したい自作応答メッセージをタッチして選択する
- 3 [削除] ボタンにタッチする



お知らせ

- 自作応答メッセージを録音すると新しく録音したメッセージに「」が表示されます。
- 録音中に内部メモリ使用量がいっぱいになると録音は中止され「録音がいっぱいです」と聞こえます。中止されるまでの録音は残ります。
- 録音中に電話がかかってくるなどで録音が中止されたときは、中止されるまでの録音は残ります。
- 内部メモリ使用量や件数がいっぱいになると、自動的に「応答専用」の固定応答メッセージに切りかわります。
(2-45ページ「固定応答メッセージについて」)
不要な自作応答メッセージや用件を消してください。
(2-47ページ「用件を聞く（用件再生）」)



留守番電話機能の設定をする

留守番電話機能の詳細設定ができます。

1 待受表示中に
[メニュー]
[決定] を押す

2 [電話設定] ボタンにタッチする

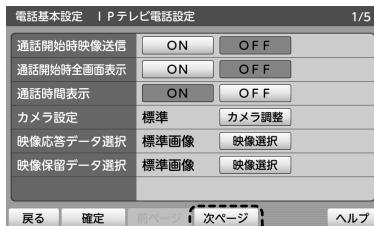


3 [電話基本設定] ボタンにタッチする



4 [次ページ] ボタンにタッチする

電話基本設定 留守録設定 2/5が表示されます。



5 下記の①～⑦の設定項目について設定する (2-52ページ「留守録設定について」)

電話基本設定 留守録設定		2/5
①	用件録音時間 (音声)	自動 (5分) ▶ 30秒 応答専用
②	留守録呼び出し回数	◀ トールセーバー ▶ 5回
③	トールセーバー (用件なし)	◀ 2回 ▶
④	トールセーバー (用件あり)	ON OFF
⑤	居留守モニター	ON OFF
⑥	暗証番号	未登録 暗証番号入力
⑦	リモート・ターン・オン	ON OFF
戻る 確定 前ページ 次ページ ヘルプ		

6 [確定] ボタンにタッチする

電話基本設定 留守録設定		2/5
用件録音時間 (音声)	自動 (5分) ▶ 30秒	応答専用
留守録呼び出し回数	◀ トールセーバー ▶ 5回	
トールセーバー (用件なし)	◀ 2回 ▶	
トールセーバー (用件あり)	ON OFF	
居留守モニター	ON OFF	
暗証番号	未登録 暗証番号入力	
リモート・ターン・オン	ON OFF	
戻る 確定 前ページ 次ページ ヘルプ		

●待受表示に戻すには、[ホーム] を押します。

留守番電話機能の設定をする

【留守録設定について】

	項目	内 容	お買い上げ時の設定
①	用件録音時間 (音声)	<p>留守番電話の用件1件の録音時間をタッチして選択します。</p> <p>「自動(5分)」 最大約5分間録音することができます。 相手が電話を切るか録音が5分を過ぎると、自動的に録音を終了して電話が切れます。</p> <p>「30秒」 最大約30秒間録音することができます。 相手が電話を切るか録音が約30秒を過ぎると、自動的に録音を終了して電話が切れます。</p> <p>「応答専用」 用件は録音しません。 応答メッセージを流し終わると、自動的に電話が切れます。</p> <p>※テレビ電話でかけてきたときは、設定に関係なく最大30秒間、録音、録画がされますが、「応答専用」に設定したときは、録音、録画がされません。</p>	「自動(5分)」
②	留守録呼び出し回数	<p>留守番電話が応答するまでの呼び出し音の回数を選択します。</p> <p>【◀】 [▶] ボタンにタッチして選択します。</p> <p>「トールセーバー」 用件があるときとないときで呼び出し音の回数をかえるときに選択します。 回数を③④で選択します。</p> <p>「2回」「5回」「8回」「11回」 トールセーバーを使わないときに回数を選択します。</p>	「トールセーバー」
③	トールセーバー (用件なし)	②「留守録呼び出し回数」で「トールセーバー」を選択したときに用件録音がないときの呼び出し音の回数を【◀】 [▶] ボタンにタッチして選択します。 「5回」「8回」「11回」④より3回以上多い回数を選択します。	「5回」
④	トールセーバー (用件あり)	②「留守録呼び出し回数」で「トールセーバー」を選択したときに用件録音があるときの呼び出し音の回数を【◀】 [▶] ボタンにタッチして選択します。 「2回」「5回」「8回」③より3回以上少ない回数を選択します。	「2回」
⑤	居留守モニター	留守番電話に設定したときに録音中の応答メッセージや相手の映像や声が聞こえるか、聞こえないかをタッチして選択します。 「ON」 録音中の応答メッセージや相手の声が聞こえます。 「OFF」 録音中の応答メッセージや相手の声が聞こえません。	「ON」
⑥	暗証番号	<p>外出先から電話をかけて留守中に録音された用件を聞いたり、留守番電話の設定や解除をするときに、あらかじめ暗証番号(4~8桁の数字)を登録します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. [暗証番号入力] ボタンにタッチする 2. キーボードで4桁~8桁の数字をタッチして入力する 3. [決定] ボタンにタッチする <p>暗証番号を消したいときは、[暗証番号入力] ボタンにタッチして、[削除] ボタンを暗証番号の桁数回タッチして暗証番号を消した後、[決定] ボタンにタッチする。</p>	「未登録」
⑦	リモート・ ターン・オン	<p>呼び出し音が20回鳴ると自動的につながるかつながらないかをタッチして選択します。「ON」に設定すると、留守番電話に設定していないくても、呼び出し音が20回鳴ると自動的につながり応答専用の応答メッセージが流れますので、外出先からのリモート操作をすることができます。</p> <p>(2-53ページ「外出先から留守番電話を操作する(リモート操作)」)</p> <p>「ON」 自動的につながります。 「OFF」 自動的につながりません。</p>	「ON」



外出先から留守番電話を操作する（リモート操作）

2

操作編

外出先から留守番電話を操作する（リモート操作）

外出先から自宅に電話をかけて、録音された用件を聞いたり消すことができます。
また、留守番電話に設定したり、解除することもできます。

（2-54ページ「留守番電話を設定する」「留守番電話を解除する」）

※暗証番号を登録していないと、リモート操作をすることはできません。

（2-51ページ「留守番電話機能の設定をする」）

用件の再生と消去をする

1 自宅に電話をかける

2 応答メッセージが聞こえ始めたら

*** を押す**

応答メッセージが止まり「ピー」と鳴り、「暗証番号をどうぞ」と聞こえます。

3 ダイヤルボタンで暗証番号（4~8桁）を入力する

4 「用件〇件です。リモートをどうぞ」と聞こえたら

を押す

録音件数が聞こえたあと、用件番号と用件（音声のみ）が再生されます。

再生中にできる操作

聞いている用件の用件番号に戻す	(7)
1つ前の用件に戻す	用件番号の再生中に (7)
次の用件を聞く	(9)
用件を1件ずつ消す	(#) → (0) (0)
用件をすべて消す	再生後に (0) (0)

すべての用件を聞き終わると「リモートをどうぞ」と聞こえます。引き続き他のリモート操作ができます。ボタンを押す間隔は約10秒以内です。何も操作しなければ、約10秒後に「リモートを終わります」と聞こえ電話が切れます。

5 操作を終わるときは 電話を切る



お知らせ

●電話代節約のために（トールセーバー）

自宅に電話をかけ、つながるまで（応答メッセージが聞こえるまで）の呼び出し音の回数で用件録音のある、なしがわかります。

（2-51ページ「留守番電話機能の設定をする」）

お買い上げ時は、次の回数に設定されています。

- ・用件が録音されているとき →2回でつながる
 - ・用件が録音されていないとき→5回でつながる
- 呼び出し音が3回聞こえてもつながらないときは、すぐに電話を切れば電話料金が節約できます。

●リモート操作できる電話機について

普ッシュホンかトーン信号（ピップオッパ音）を送ることができる電話機です。ダイヤル回線に接続した電話機でも、トーン信号を送る機能があれば、リモート操作ができます。

- トーン信号に切りかえる電話機から操作するときは、手順②で (*) を押す前にトーン信号に切りかえてください。
- (*) を押しても応答メッセージが止まらないときは、もう一度押してください。
- 暗証番号を3回間違えると「リモートを終わります」と聞こえ、自動的に電話が切れます。
- 手順④で (1) → (#) を押すとタイムスタンプが再生され、ナンバー・ディスプレイを利用しているときは、相手の電話番号を読み上げます。

外出先から留守番電話を操作する（リモート操作）

留守番電話を設定する

1 自宅に電話をかける

20回呼び出し音が鳴ると「応答専用」の固定応答メッセージが流れます。

※「リモート・ターン・オン」が「OFF」に設定されているときは、留守番電話に設定することはできません。
(2-51ページ「留守番電話機能の設定をする」)

2 応答メッセージが聞こえ始めたら

＊ を押す

応答メッセージが止まり「ピー」と鳴り、「暗証番号をどうぞ」と聞こえます。

3 ダイヤルボタンで暗証番号（4~8桁）を入力する

「ピー」と鳴り、応答メッセージが再生されたあと、留守番電話に設定されます。応答メッセージの再生中に⑦または⑨を押すと、応答メッセージを選択することができます。

4 電話を切る

留守番電話を解除する

1 自宅に電話をかける

2-51ページ「留守番電話機能の設定をする」で設定した回数の呼び出し音が鳴ります。

2 応答メッセージが聞こえ始めたら

＊ を押す

応答メッセージが止まり「ピー」と鳴り、「暗証番号をどうぞ」と聞こえます。

3 ダイヤルボタンで暗証番号（4~8桁）を入力する

4 「用件〇件です。リモートをどうぞ」と聞こえたら

＊ を2回押す

「ピー」と鳴り「留守録音を解除しました。リモートをどうぞ」と聞こえます。

5 電話を切る



お知らせ

- 「留守番電話を解除する」の手順④の操作後、もう一度＊を2回押すと、留守番電話に設定することができます。



ナンバー・ディスプレイを利用する

ナンバー・ディスプレイは、かけてきた相手の電話番号が、電話に出る前に液晶ディスプレイに表示されるサービスです。

※ナンバー・ディスプレイを利用するには、「ナンバー・ディスプレイ」の契約が必要です。(有料)

ナンバー・ディスプレイを利用すると、次の便利な機能を利用することができます。

2

操作編

ナンバー・ディスプレイを利用する

・コールバック (2-13ページ「電話をかける（コールバック）」)

かかってきた相手の電話番号を記憶（着信履歴）し、かけ直すときに番号を調べなくても簡単にかけ直すことができます。

・着信鳴り分け

(2-21ページ「電話帳を登録する」、2-35ページ「ワンタッチダイヤルを登録する」)

電話帳やワンタッチダイヤルに登録した相手の中で、区別がつくように呼び出し音をかえることができます。

・着信拒否 (2-57~2-60ページ「迷惑電話を受けないようにする（着信拒否）」)

電話を受けたくない相手から電話がかかってきても、呼び出し音を鳴らさないようにすることができます。

・自動応答 (2-61~2-63ページ「テレビ電話で家の様子を見る（自動応答）」)

テレビ電話を使って家の中の様子が確認できます。

●電話がかかってくると、次のように表示されます。

《電話番号が表示される場合》

	音声電話着信	テレビ電話着信
・電話帳やワンタッチダイヤルに登録がない相手からの着信 (電話の相手が電話番号を通知する契約をしているとき)	<p>電話着信中</p> <p>03XXXXXXXX</p>  <p>◀◀◀◀</p>	<p>テレビ電話着信中</p> <p>03XXXXXXXX</p>  <p>◀◀◀◀</p>
・電話帳やワンタッチダイヤルに登録している相手からの着信 (電話の相手が電話番号を通知する契約をしているとき)	<p>電話着信中</p> <p>03XXXXXXXX</p> <p>おじいさん</p>  <p>◀◀◀◀</p>	<p>テレビ電話着信中</p> <p>03XXXXXXXX</p> <p>おじいさん</p>  <p>◀◀◀◀</p>

ナンバー・ディスプレイを利用する

《電話番号が表示されない場合》

	音声電話着信	テレビ電話着信
<ul style="list-style-type: none"> 電話の相手が電話番号を通知しない契約をしているとき 電話の相手が電話番号を通知しない操作をしているとき 	<p>電話着信中 非通知</p>  <p>[インターネット] [メモ帳] [ヘルプ]</p>	<p>テレビ電話着信中 非通知</p>  <p>[インターネット] [メモ帳] [ヘルプ]</p>
<ul style="list-style-type: none"> 電話の相手が公衆電話からかけてきたとき 	<p>電話着信中 公衆電話</p>  <p>[インターネット] [メモ帳] [ヘルプ]</p>	なし
<ul style="list-style-type: none"> 電話の相手がナンバー・ディスプレイの対象地域外（国際電話など）のときやサービス対象外の電話会社を使用したとき 一部の携帯電話やPHSなどサービス未実施の電話からかかってきたとき 一台の電話機に複数の電話番号が割り付けられている電話（ダイヤルイン契約）の相手からかかってきたとき 	<p>電話着信中 表示圏外</p>  <p>[インターネット] [メモ帳] [ヘルプ]</p>	なし
<ul style="list-style-type: none"> ナンバー・ディスプレイ契約をしていない場合に電話がかかってきたとき 	<p>電話着信中</p>  <p>[インターネット] [メモ帳] [ヘルプ]</p>	<p>テレビ電話着信中</p>  <p>[インターネット] [メモ帳] [ヘルプ]</p>



迷惑電話を受けないようにする（着信拒否）

操作編

迷惑電話を受けないようにする（着信拒否）

非通知の相手からかかってきた電話を受けないようにすることができます。

また、電話番号を表示する相手でも、電話帳に登録していない相手からの電話を受けないようにしたり、特定の電話番号からの電話を受けないようにすることができます。

別売の子機を登録しているときは、子機でも電話は受けられません。

※着信拒否は、「ナンバー・ディスプレイ」の契約が必要です。（有料）

【お買い上げ時は、着信拒否 非通知「受ける」、その他対象「なし】

非通知の電話を受けないように設定する

1 待受表示中に
メニュー/
決定 を押す

2 [電話設定] ボタンにタッチする



3 [電話基本設定] ボタンにタッチする



4 [次ページ] ボタンに3回タッチする

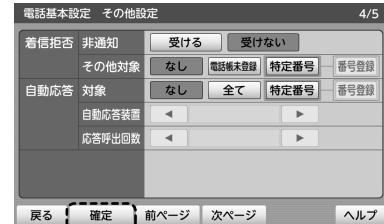
電話基本設定 その他設定4/5が表示されます。



5 「着信拒否 非通知」の[受けない]ボタンにタッチする



6 [確定] ボタンにタッチする



●待受表示に戻すには、[ホーム]を押します。



●着信拒否（非通知）を解除するには

手順**5**で[受ける]ボタンにタッチします。



お知らせ

●着信拒否に設定した相手からの電話は緊急な用件でも受けられませんのでご注意ください。

●110番、119番、118番への通報を行った場合、通報後約6分間は着信拒否は働きません。

●2-58ページ「本商品の電話帳に登録していない相手からの電話を受けないように設定する」の「着信拒否 その他対象」を「電話帳未登録」に設定すると「非通知」の設定は無効となり、電話帳に登録していない相手からの電話を受けない設定となります。

迷惑電話を受けないようにする（着信拒否）

本商品の電話帳に登録していない相手からの電話を受けないように設定する

1 待受表示中に

メニュー/決定を押す

2 [電話設定] ボタンにタッチする



3 [電話基本設定] ボタンにタッチする



4 次ページボタンに3回タッチする

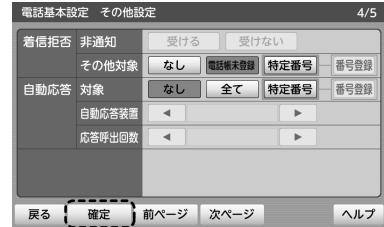
電話基本設定 その他設定4/5が表示されます。



5 「着信拒否 その他対象」の [電話帳未登録] ボタンにタッチする



6 [確定] ボタンにタッチする



●待受表示に戻すには、[ホーム]を押します。



●着信拒否（電話帳未登録）を解除するには手順⑤で [なし] ボタンにタッチします。



お知らせ

- 着信拒否に設定した相手からの電話は緊急な用件でも受けられませんのでご注意ください。
- 110番、119番、118番への通報を行った場合、通報後約6分間は、着信拒否は働きません。
- 電話帳に登録していない相手からの電話を受けないように設定すると2-57ページ「非通知の電話を受けないように設定する」の「非通知」の設定は無効となり、電話帳に登録していない相手からの電話を受けない設定となります。
- 本商品の電話帳に登録した相手のみ電話を受けます。ワンタッチダイヤルにのみ登録している相手からの電話や、子機を登録しているときは子機の電話帳にのみ登録している相手からの電話は受けられません。
- 電話帳に登録していない相手からの電話を受けないように設定しても、電話帳に1件も登録されていない場合は着信拒否は働きません。



迷惑電話を受けないようにする（着信拒否）

特定の電話番号の電話を受けないように設定する

電話番号は30件まで登録することができます。

操作編

迷惑電話を受けないようにする（着信拒否）

1 待受表示中に
メニュー決定を押す

2 [電話設定] ボタンにタッチする

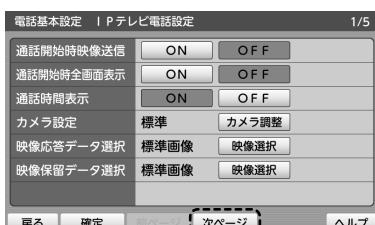


3 [電話基本設定] ボタンにタッチする

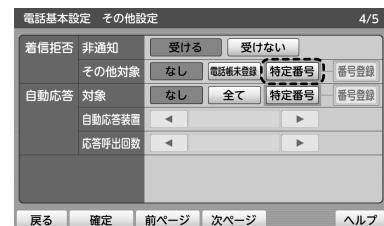


4 [次ページ] ボタンに3回タッチする

電話基本設定 その他設定 4/5 が表示されます。

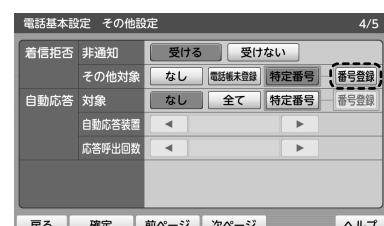


5 「着信拒否 その他対象」の [特定番号] ボタンにタッチする



6 「着信拒否 その他対象」の [番号登録] ボタンにタッチする

着信拒否番号一覧が表示されます。



7 [追加] ボタンにタッチしてキーボードで電話を受けたくない相手の電話番号を入力する（1-16ページ「文字入力のしかた」）



迷惑電話を受けないようにする（着信拒否）

8

[確定] ボタンにタッチする



9

[確定] ボタンにタッチする



●待受表示に戻すには、[ホーム]を押します。



メモ

●着信拒否（特定の電話番号）を解除するには

手順 ⑤ で [なし] ボタンにタッチして [確定] ボタンにタッチします。

●登録した電話番号を消すには

- 1 手順 ① ~ ⑥
- 2 削除したい電話番号をタッチして選択する
- 3 [削除] ボタンにタッチする
- 4 [はい] ボタンにタッチする
- 5 [確定] ボタンにタッチする

●登録した電話番号をすべて消すには

- 1 手順 ① ~ ⑥
- 2 [全件削除] ボタンにタッチする
- 3 [はい] ボタンにタッチする
- 4 [確定] ボタンにタッチする

●着信履歴を使って登録するには

- 1 待受表示中に [着信履歴] を押す
- 2 [▼] [電話帳] を押して相手を選択する
- 3 [拒否登録] ボタンにタッチする
- 4 [閉じる] ボタンにタッチする

※「着信拒否 その他対象」が「特定番号」のときに設定することができます。



お知らせ

- 着信拒否に設定した相手からの電話は緊急な用件でも受けられませんのでご注意ください。
- 電話番号を登録するときは、同一市内のときでも必ず市外局番から登録してください。
- 110番、119番、118番への通報を行った場合、通報後約6分間は、着信拒否は働きません。
- 手順 ⑦ では、4桁以下の電話番号は登録できません。



テレビ電話で家の様子を見る（自動応答）

登録した電話番号から電話がかかってきたときに、呼び出しを自動的に受けて、そのままハンドフリー通話で話すことができます。

2-7ページ「通話開始時にすぐに自分の映像を送るようにする（通話開始時映像送信）」が「ON」のときは、テレビ電話対応機器から本商品に電話をかけて、室内の様子を確認したり、ペットの様子を見たりすることができます。

別売の子機を登録しているときは、指定した本商品（親機）または子機で自動応答することができます。

※特定の電話番号の電話を自動応答するには「ナンバー・ディスプレイ」の契約が必要です。（有料）

【お買い上げ時は、自動応答 対象 「なし】

2

操作編

テレビ電話で家の様子を見る（自動応答）

特定の電話番号の電話を自動で受けるように設定する

自動応答する電話番号を登録します。30件まで登録することができます。

1

待受表示中に

メニュー/決定 を押す

2

【電話設定】ボタンにタッチする



3

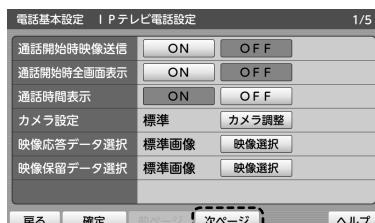
【電話基本設定】ボタンにタッチする



4

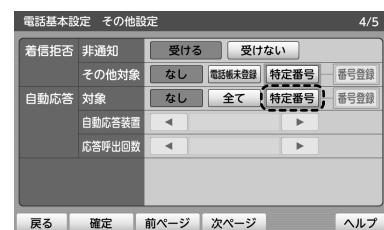
【次ページ】ボタンに3回タッチする

電話基本設定 その他設定4/5が表示されます。



5

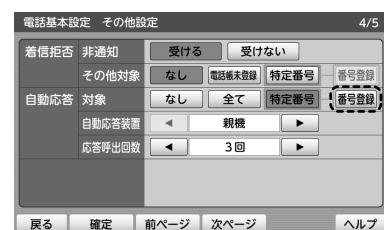
「自動応答 対象」の【特定番号】ボタンにタッチする



6

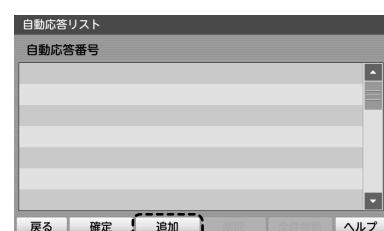
「自動応答 対象」の【番号登録】ボタンにタッチする

自動応答番号一覧が表示されます。



7

【追加】ボタンにタッチしてキーボードで電話を自動で受けたい相手の電話番号を入力する（1-16ページ「文字入力のしかた」）



8

【確定】ボタンにタッチする



9

「自動応答装置」の【◀】【▶】ボタンにタッチして自動応答先を選択する

「親機」「子機1～5」の中から選択します。
子機を登録していないときは手順⑩へ



10

「応答呼出回数」の【◀】【▶】ボタンにタッチして回数を選択する

「0～7回」の中から選択します。
電話がつながるまでの呼び出し音の鳴る回数を選択します。



11

【確定】ボタンにタッチする



●待受表示に戻すには、[ホーム]を押します。



メモ

●かかってきたすべての電話を自動で受けるには

1 手順①～④

2 「自動応答 対象」の[全て]ボタンにタッチする

3 手順⑨～⑪

※着信拒否に設定した相手からの電話は着信拒否されます。

●自動応答を解除するには

1 手順①～④

2 「自動応答 対象」の[なし]ボタンにタッチする

3 [確定]ボタンにタッチする

●登録した電話番号を消すには

1 手順①～⑥

2 削除したい電話番号をタッチして選択する

3 [削除]ボタンにタッチする

4 [はい]ボタンにタッチする

5 [確定]ボタンにタッチする

●登録した電話番号をすべて消すには

1 手順①～⑥

2 [全件削除]ボタンにタッチする

3 [はい]ボタンにタッチする

4 [確定]ボタンにタッチする



お知らせ

●電話番号を登録するときは、同一市内のときでも必ず市外局番から登録してください。

●テレビ電話に対応していない機器とは、音声のみの通話ができます。

●自動応答を設定しているときに留守番電話に設定した場合は、自動応答の方が優先されます。

●手順⑨で自動応答先を「子機」に設定していても、子機の電池残量がなかつたり、電波圏外の状態で電話が受けられないときは、本商品（親機）で自動応答されます。

●子機で自動応答したときは音声電話着信となります。

●手順⑤で「全て」を選択すると着信拒否に設定した相手以外のすべての電話を自動で受けますので、ご注意ください。

●手順⑤で「全て」を選択するとナンバー・ディスプレイ契約をされていなくてもすべての電話を自動で受けますので、ご注意ください。



テレビ電話で家の様子を見る（自動応答）

2
操作編

テレビ電話で家の様子を見る（自動応答）

登録した相手から電話がかかってくると



2-61ページ「特定の電話番号の電話を自動で受けるように設定する」で設定した回数の呼び出し音が鳴ったあと、自動応答先へ自動的につながる



1 電話の相手とハンドフリー 通話で話をする

電話の相手がテレビ電話対応機器の場合は、本商品の映像が送信されます。



2 相手が電話を切ると、自動的に電話は切れます。

こちらから電話を切るには

ハンド
フリー

を押す

新しい着信を知らせる（新着表示）

電話に出られなかったときはホーム画面に「着信あり」と表示され、電話があったことをお知らせすることができます。

【お買い上げ時は、「OFF」】

1

待受表示中に

メニュー/
決
定
を押す

2

【電話設定】ボタンにタッチする



3

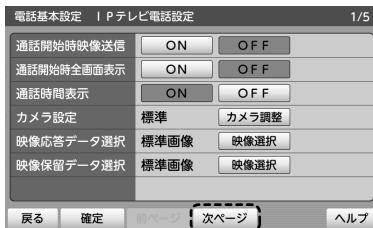
【電話基本設定】ボタンにタッチする



4

【次ページ】ボタンに4回タッチする

電話基本設定 その他設定5/5が表示されます。



5

「新着表示」の【ON】ボタンにタッチする



6

【確定】ボタンにタッチする



●待受表示に戻すには、[ホーム]を押します。



メモ

●新着表示を解除するには

手順⑤で【OFF】ボタンにタッチします。



お知らせ

●新しい着信履歴を表示して確認したあとは、新着表示は消えます。

●着信拒否（2-57ページ「迷惑電話を受けないようにする（着信拒否）」）や自動応答（2-61ページ「テレビ電話で家の様子を見る（自動応答）」）が動作したときは、新着表示されません。



マイナンバーを利用する

2

操作編

マイナンバーを利用する

1つの電話回線で複数の電話番号を持つことができます。

フレッツ 光ネクストのひかり電話をご利用のお客様は、本商品（親機）や別売の子機ごとに個別の番号を設定することで自分専用の電話機として使うことができます。

※マイナンバーは、「マイナンバー」(NTT東日本)、「追加番号」(NTT西日本)の契約が必要です。

(有料)

※Bフレッツ、フレッツ・光プレミアムのひかり電話をご利用のお客様はこちらの機能はご利用できません。

例えば、

契約した

3つの番号を

市外局番 - □□□ - ○○○○ → 本商品（親機）のみ「着信する」に設定

市外局番 - □□□ - ×××× → 子機1のみ「着信する」に設定

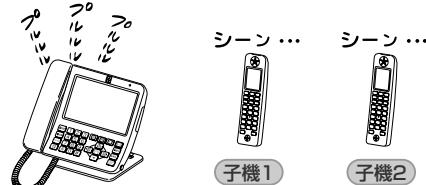
市外局番 - □□□ - △△△△ → 子機2のみ「着信する」に設定

- 相手が「市外局番-□□□-○○○○」に電話をかけると…



親機だけ呼び出し音が鳴ります。

子機の呼び出し音は鳴りません。



- 相手が「市外局番-□□□-××××」に電話をかけると…



子機1だけ呼び出し音が鳴ります。

親機・子機2の呼び出し音は鳴りません。



- 相手が「市外局番-□□□-△△△△」に電話をかけると…



子機2だけ呼び出し音が鳴ります。

親機・子機1の呼び出し音は鳴りません。



お知らせ

●本商品や子機で同時に電話を使うことはできません。

●ご利用の機器やサービスによってマイナンバーをご利用できないことがあります。詳しくは、当社のお問い合わせ先窓口へお問い合わせください。

●着信した子機が応答しなかったときは、本商品が留守番電話に設定されていれば、留守番電話が応答します。

●子機のみ「着信する」に設定していても、子機の電池残量がなかつたり、電波圏外の状態で電話が受けられないときは、本商品（親機）の呼び出し音が鳴ります。

●本商品（親機）とすべての子機で「着信しない」に設定されている電話番号のときは、本商品（親機）の呼び出し音が鳴ります。

●子機のみ「着信する」に設定している場合は、相手がテレビ電話でかけてきても、音声電話着信となります。

●マイナンバーと2-61ページ「テレビ電話で家の様子を見る（自動応答）」の自動応答を設定した場合は、マイナンバーの方が優先されます。

マイナンバーを設定する

契約を申し込む（有料）

- ・使用したい番号の数を指定する
- ・サービス開始日時を確認する

サービス開始後

マイナンバーを設定する

- ・相手に通知したい番号を選択する
- ・着信する、しないを選択する

【お買い上げ時は、「OFF」】

2

操作編

マイナンバーを利用する

1 待受表示中に

メニュー/決定

を押す

2 【電話設定】ボタンにタッチする

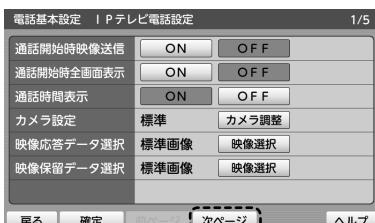


3 【電話基本設定】ボタンにタッチする



4 次ページ] ボタンに2回タッチする

電話基本設定 マイナンバー対応3/5が表示されます。



5

「マイナンバー対応」の[ON]ボタンにタッチする

親機（本商品）と登録した子機が表示されます。

子機に名前を登録しているときは、名前が表示されます。



6

登録先の【番号設定】ボタンにタッチする



7

相手に通知したい電話番号を選択し、「通知番号」のチェックボックスをタッチして選択する





マイナンバーを利用する

2

操作編

マイナンバーを利用する

8

手順 7 で選択しなかった各電話番号に対して「着信番号」の設定を選択し、ボタンにタッチする

「着信する」「着信しない」から選択します。

電話番号	通知番号	着信番号
03XXXXXX0	<input type="checkbox"/>	着信する 着信しない
03XXXXXX1	<input type="checkbox"/>	着信する 着信しない
03XXXXXX2	<input type="checkbox"/>	着信する 着信しない
03XXXXXX3	<input type="checkbox"/>	着信する 着信しない
03XXXXXX4	<input type="checkbox"/>	着信する 着信しない

戻る 確定 ヘルプ

9

[確定] ボタンにタッチする

→登録先が複数あるときは、手順 6 ~ 9 の操作をくり返します。

電話番号	通知番号	着信番号
03XXXXXX0	<input type="checkbox"/>	着信する 着信しない
03XXXXXX1	<input type="checkbox"/>	着信する 着信しない
03XXXXXX2	<input type="checkbox"/>	着信する 着信しない
03XXXXXX3	<input type="checkbox"/>	着信する 着信しない
03XXXXXX4	<input type="checkbox"/>	着信する 着信しない

戻る 確定 ヘルプ

10

[確定] ボタンにタッチする

マイナンバー対応	<input type="button" value="ON"/> <input type="button" value="OFF"/>
親機	<input type="button" value="番号設定"/>
子機 1	<input type="button" value="番号設定"/>
子機 2	<input type="button" value="番号設定"/>
子機 3	<input type="button" value="番号設定"/>
子機 4	<input type="button" value="番号設定"/>
子機 5	<input type="button" value="番号設定"/>

戻る 確定 前ページ 次ページ ヘルプ

●待受表示に戻すには、**ホーム** を押します。



メモ

●マイナンバーを解除するには

- 1 2-66ページの手順 1 ~ 4
- 2 [OFF] ボタンにタッチする
- 3 [確定] ボタンにタッチする

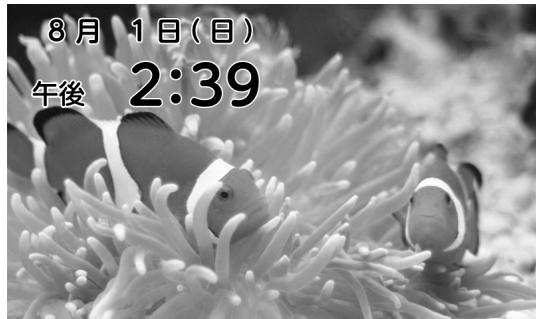
フォトフレームを利用する

待受表示画面にお好きな画像を設定することによって、デジタルフォトフレームとしてご利用いただけます。

本体メモリ、外部メモリ（SDカード・USBメモリ）内の画像やメールで受信した画像（JPEG、GIF、BMP、PNG形式）を待受表示にスライドショー形式で表示することができます。また、本体メモリ、外部メモリ（SDカード・USBメモリ）内の音楽（MP3、WAV形式）をスライドショー（フォトフレーム）中に流すことができます。

スライドショー（フォトフレーム）を開始する

ホーム画面で約5分経過する、または、ホーム画面で画像部分（ボタンのない部分）にタッチする、または  を押すとすぐにスライドショー（フォトフレーム）が始まります。
もう一度画像部分にタッチする、または  を押すとホーム画面に戻ります。



メモ

- 外部メモリ（SDカード・USBメモリ）内の画像や音楽を本体メモリにコピーするには
(2-93ページ「外部メモリ（SDカード・USBメモリ）のファイルを本体メモリにコピーする」)
- 画像を表示するには
(2-88ページ「画像を表示する（フォトビューア）」)
- 音楽を再生するには
(2-90ページ「音楽を再生する（メディアプレーヤ）」)



お知らせ

- スライドショー（フォトフレーム）画面の詳細については1-7ページ「待受表示2（スライドショー（フォトフレーム）画面」をご覧ください。
- ホーム画面にエラーメッセージが表示されているときはスライドショー（フォトフレーム）は始まりません。
- スライドショー（フォトフレーム）に表示できる画像は本体メモリ、外部メモリ（SDカード・USBメモリ）合わせて4000件です。流すことのできる音楽は本体メモリ、外部メモリ（SDカード・USBメモリ）合わせて3000曲です。新しく保存された順に表示、再生されます。



フォトフレームを利用する

スライドショー（フォトフレーム）画面に表示したい画像を選択する

画像を順に表示するデジタルフォトフレームとして使うことができます。

【お買い上げ時は、画像指定「複数画像」】

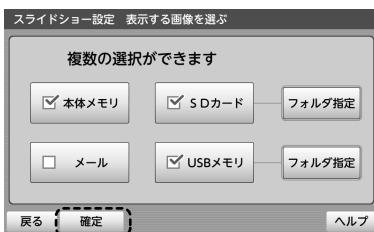
- 1** 待受表示中に
メニュー/決定 を押す
- 2** [フォトフレーム設定] ボタンにタッチする
- 3** [スライドショー設定] ボタンにタッチする
- 4** 「画像指定」の[複数画像]ボタンにタッチする
複数画像：項目に保存されているすべての画像を表示する
(スライドショーON)

- 5** 「画像指定」の[画像選択]ボタンにタッチする
- 6** 表示したい画像が保存されているすべての項目をタッチして選択する
表示したい項目に「✓」(チェック)を入れます。
- 7** 外部メモリ（SDカード・USBメモリ）のフォルダを指定したいときは
[フォルダ指定] ボタンにタッチする
フォルダを指定しないときは手順 **2** へ

8 指定したいフォルダに保存されている画像ファイルにタッチして選択し、【確定】ボタンにタッチする



9 【確定】ボタンにタッチする



10 【確定】ボタンにタッチする



●待受表示に戻すには、[ホーム] を押します。



メモ

●画像を1枚のみ表示したいときは

- 1 手順 ① ~ ③
- 2 「画像指定」の【固定画像】ボタンにタッチする
- 3 「画像指定」の【画像選択】ボタンにタッチする
- 4 表示したい画像が保存されている項目をタッチして選択し【ファイル指定】ボタンにタッチする
- 5 表示したい画像をタッチして選択する
- 6 【確定】ボタンにタッチする
- 7 【確定】ボタンにタッチする
- 8 【確定】ボタンにタッチする

●一覧表示の順番を変更するには（ソート）

- 2-100ページの手順 ②、③

●ファイルの詳細情報を確認するには（詳細表示）

- 2-102ページの手順 ②、③



お知らせ

●外部メモリ (SDカード・USBメモリ) のフォルダを指定したときは、指定したフォルダに保存されているすべての画像がスライドショー (フォトフレーム) に表示されます。

●お買い上げ時に表示されるスライドショー (フォトフレーム) の画像は、本体メモリに画像をコピーしたり、手順 ⑥ で本体メモリ以外の項目を選択すると表示されなくなります。

お買い上げ時に表示される画像に戻したい場合は、手順 ⑥ ですべての項目の「」(チェック) を外します。

●外部メモリ (SDカード・USBメモリ) のファイルが保存されているフォルダの階層が深いときはスライドショー (フォトフレーム) に表示されない場合があります。



フォトフレームを利用する

スライドショー（フォトフレーム）を利用する

スライドショー（フォトフレーム）を利用するための設定をします。

2

操作編

フォトフレームを利用する

1

待受表示中に

メニュー
決定

を押す

2

[フォトフレーム設定]
ボタンにタッチする



3

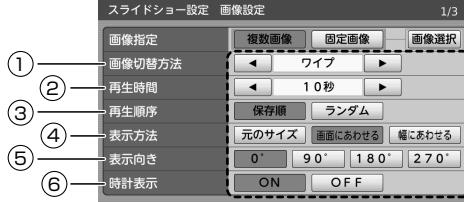
[スライドショー設定]
ボタンにタッチする



4

下記の①～⑥の設定項目について設定する

(2-72ページ「画像設定について」)



5

[確定] ボタンにタッチする



●待受表示に戻すには、ホームボタンを押します。

【画像設定について】

項目	内 容	お買い上げ時の設定
① 画像切替方法	<p>画像が切り替わるときの方法を選択します。</p> <p>【◀】【▶】ボタンにタッチして選択します。</p> <p>「プリント」 画像が消えてから次の画像が表示</p> <p>「ワイプ」 次の画像が左から右へ上に重なるように表示</p> <p>「スクロール」 上から下へスライドして次の画像が表示</p> <p>「フェード」 画像が消えながら次の画像が表示</p> <p>「ランダム」 プリント、ワイプ、スクロール、フェードがランダムに行われる</p> <p>「なし」</p>	「ワイプ」
② 再生時間	画像が切り替わる時間（1つの画像の再生時間）を選択します。 【◀】【▶】ボタンにタッチして選択します。 「3秒」「5秒」「10秒」「20秒」「30秒」「1分」「3分」「5分」「10分」の中から選択します。	「10秒」
③ 再生順序	画像を表示する順序をタッチして選択します。 「保存順」または「ランダム」を選択します。	「保存順」
④ 表示方法	<p>画像を表示させる大きさをタッチして選択します。</p> <p>「元のサイズ」 画像の元のサイズのまま表示されます。</p> <p>「画面にあわせる」 縦横比を保ったまま、画面にあわせて拡大／縮小して表示されます。</p> <p>「幅にあわせる」 画像の幅を画面の幅にあわせて拡大／縮小して表示されます。 画像によっては画像の上下が切れて表示されます。</p>	「画面にあわせる」
⑤ 表示向き	画像の表示向きをタッチして選択します。 「0°」「90°」「180°」「270°」の中から選択します。	「0°」
⑥ 時計表示	画像の表示中の時計表示についてタッチして選択します。 「ON」時計を表示する 「OFF」時計を表示しない	「ON」



フォトフレームを利用する

スライドショー（フォトフレーム）画面で音楽を再生する（BGM）

スライドショー（フォトフレーム）の利用中に音楽を再生することができます。

【お買い上げ時は、音楽再生「OFF」】

操作編

フォトフレームを利用する

1 待受表示中に

メニュー/決定 を押す

2

[フォトフレーム設定]ボタンにタッチする



3

[スライドショー設定]ボタンにタッチする



4

[次ページ]ボタンにタッチする

スライドショー設定 BGM設定2/3が表示されます。



5

「音楽再生」の[ON]ボタンにタッチする



6

「音楽指定」の[複数曲]ボタンにタッチする

複数曲：すべての音楽を再生する



7

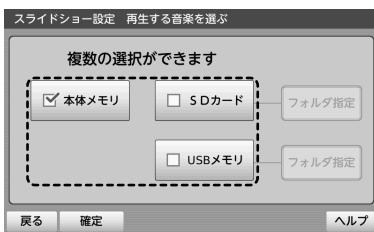
「音楽指定」の[音楽選択]ボタンにタッチする



フォトフレームを利用する

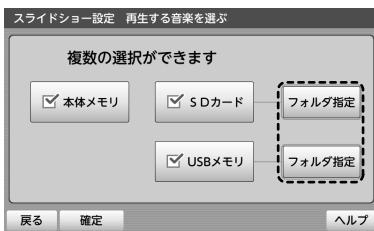
8 再生したい音楽が保存されているすべての項目をタッチして選択する

再生したい項目に「」(チェック)を入れます。



9 外部メモリ（SDカード・USBメモリ）のフォルダを指定したいときは 【フォルダ指定】ボタンにタッチする

フォルダを指定しないときは、手順⑪へ



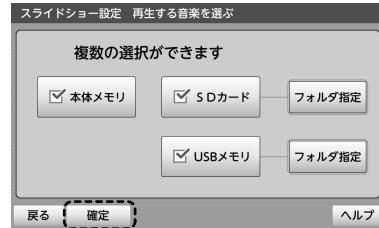
10 指定したいフォルダに保存されている音楽ファイルにタッチして選択し、【確定】ボタンにタッチする



お知らせ

●外部メモリ（SDカード・USBメモリ）のファイルが保存されているフォルダの階層が深いときはスライドショー（フォトフレーム）で再生されない場合があります。

11 [確定] ボタンにタッチする



12 [確定] ボタンにタッチする



●待受表示に戻すには、[ホーム]を押します。

メモ

●指定した1曲のみ再生したいときは

- 1 手順①～⑤
- 2 「音楽指定」の[一曲]ボタンにタッチする
- 3 「音楽指定」の[音楽選択]ボタンにタッチする
- 4 再生したい曲が保存されている項目をタッチして選択し[ファイル指定]ボタンにタッチする
- 5 再生したい曲をタッチして選択する
- 6 [確定]ボタンにタッチする
- 7 [確定]ボタンにタッチする
- 8 [確定]ボタンにタッチする

●音楽再生を解除するには

手順⑤で[OFF]ボタンにタッチし、[確定]ボタンにタッチします。

●一覧表示の順番を変更するには（ソート）

2-100ページの手順②、③

●ファイルの詳細情報を確認するには（詳細表示）

2-102ページの手順②、③



フォトフレームを利用する

BGMの設定をする

スライドショー（フォトフレーム）の利用中の音楽の再生について設定をします。

2

操作編

フォトフレームを利用する

1

待受表示中に

**メニュー
決定**

を押す

2

[フォトフレーム設定]
ボタンにタッチする



3

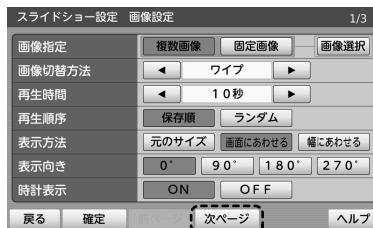
[スライドショー設定]
ボタンにタッチする



4

[次ページ] ボタンにタッチする

スライドショー設定 BGM設定2/3が表示されます。



5

設定項目を選択し、設定する



再生順序

音楽を再生する順序をタッチして選択します。
[保存順] または [ランダム] を選択します。

再生音量

音楽を再生する音量をタッチして選択します。
[▼] [▲] ボタンにタッチして選択します。

6

[確定] ボタンにタッチする



●待受表示に戻すには、**ホーム**を押します。

フォトフレームを利用する

メール表示の設定をする

スライドショー（フォトフレーム）の画像表示時のメール表示について設定をします。

1 待受表示中に
メニュー/決定を押す

2 [フォトフレーム設定]ボタンにタッチする



3 [スライドショー設定]ボタンにタッチする



4 [次ページ]ボタンに2回タッチする

スライドショー設定 メール表示設定3/3が表示されます。



5 設定項目を選択し、設定する



メールメッセージの表示
※お買い上げ時の設定
「ON」

スライドショーのメール画像表示時にメールメッセージ（「受信日時」、「送信者名」、「件名」、「本文」）を表示するかどうかをタッチして選択します。
※新着メールは表示されません。

「ON」「OFF」から選択します。

[ON] メールメッセージを表示する
[OFF] メールメッセージを表示しない

新着メール表示
※お買い上げ時の設定
「ON」

新着のメールがある場合に待受表示に[新着あり]ボタンが表示され、[新着あり]ボタンにタッチすると新着のメールメッセージと添付の画像を確認することができます。

「ON」「OFF」から選択します。

[ON] 新着メール表示する
[OFF] 新着メール表示しない

6 [確定]ボタンにタッチする



●待受表示に戻すには、[ホーム]を押します。



●メールを受信するには

(2-77ページ「メールの設定をする」)



メールを利用する

2

操作編

メールを利用する

メールを使って画像を受信することができます。

受信したメールの添付画像やメールメッセージ（「受信日時」、「送信者名」、「件名」、「本文」）をスライドショー（フォトフレーム）で表示することができます。

※本商品で受信するメールについては、すでにパソコンなどでご利用されているメールアドレスとは別に、

新規にメールアドレスを取得するなど、本商品専用のメールアドレスをご用意ください。

※メールをご利用になる前に、インターネットプロバイダと契約をし、ひかり電話対応ルータやCTUへインターネットの設定をしてください。

メールの設定をする

1

待受表示中に

メニュー/
決定

を押す

2

【フォトフレーム設定】ボタン
にタッチする

3

【メール設定】ボタンにタッチ
する

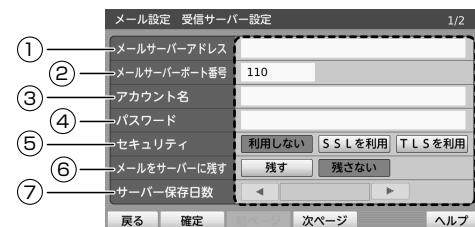
メール設定 受信サーバー設定 1/2が表示されます。



4

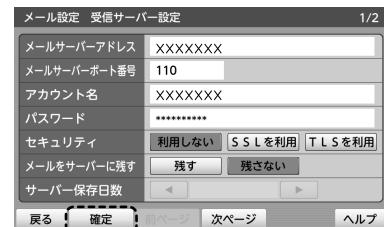
下記の①～⑦の設定項目に
ついて設定する（2-78ページ
「受信サーバー設定について」）

ご加入のインターネットプロバイダより
情報を入手してください。



5

【確定】ボタンにタッチする



●待受表示に戻すには、[ホーム]を押します。

【受信サーバー設定について】

	項目	内 容	お買い上げ時の設定
①	メールサーバー アドレス	メールサーバーアドレス入力欄にタッチして、キーボードでメールサーバー アドレスを入力します。	—
②	メールサーバー ポート番号	メールサーバーポート番号入力欄にタッチして、キーボードでメールサーバー ポート番号を入力します。 ※1～65535の範囲	「110」
③	アカウント名	アカウント名入力欄にタッチして、キーボードでアカウント名を入力します。	—
④	パスワード	パスワード入力欄にタッチして、キーボードでパスワードを入力（「*」（アス タリスク）で表示されます。）します。	—
⑤	セキュリティ	セキュリティ設定をするかしないかをタッチして選択します。 「利用しない」、「SSLを利用」、「TLSを利用」の中から選択します。	「利用しない」
⑥	メールを サーバーに残す	メールをサーバーに残すか残さないかをタッチして選択します。 「残す」、「残さない」から選択します。 ※添付画像も含めたメールの容量が3MBを超えるメールについては、サーバー へ「残す」に設定していても、受信後サーバーへは残されず、削除されます。	「残さない」
⑦	サーバー保存 日数	⑥で「残す」を選択した場合に、保存される日数を選択します。 [◀] [▶]ボタンにタッチして選択します。 「1日」、「2日」、「3日」、「7日」、「14日」、「30日」、「60日」、「100日」 の中から選択します。	—



メールを利用する

メールで画像を受信する

メールを使って画像を受信すると、自動的に本体メモリへ保存されます。

添付画像を再生する場合は、メールメッセージ（「受信日時」、「送信者名」、「件名」、「本文」）も合わせて表示されます。

添付画像は最大1000件、または本体メモリがいっぱいになるまで（約230MB：画像、音楽、メール、メモ帳の合計）保存することができます。

本文は、全角63文字まで表示できます。

画像が添付されていないメールの場合も、1件の画像ファイルとして本体メモリに保存されます。

2

操作編

メールを利用する

お知らせ

●スライドショー再生中にメールを受信するとホーム画面に「✉ 新着あり」と表示されます。

[✉ 新着あり] ボタンにタッチすると受信メール一覧が表示されます。（2-76ページ「メール表示の設定をする」の「新着メール表示」の設定が「ON」の場合）



●ホーム画面に「✉ 新着あり」が表示された場合は、[✉ 新着あり] ボタンにタッチして「NEW」と表示された未確認メールをすべて確認すると、「✉ 新着あり」表示は消えます。

●受信できる添付画像はJPEG、BMP、PNG、GIF形式の画像のみです。音楽や本商品に対応していないファイルはメール受信時に破棄され、メールメッセージのみ受信します。

●添付画像とメールメッセージの合計が3MBを超えるメールはメール受信時に破棄されますので、ご注意ください。

●添付画像が6件以上添付されたメールを受信すると、5件までの画像が保存されます。6件目以降の画像は破棄されます。

●携帯電話から送信されたメールの絵文字など、一部表示できない文字もあります。表示できない文字は空白になります。

●送信されたメールソフトによっては、添付画像が保存されない場合があります。

●HTML形式のメールは正しく表示されない場合があります。

●スライドショー設定（2-69ページ「スライドショー（フォトフレーム）画面に表示したい画像を選択する」）で「メール」を設定している場合、メールに添付された画像とメールメッセージを表示しますが、未確認メールは確認するまでは表示されません。

●メール本文が全角63文字より多い場合は、全角62文字と最後に「…」を表示します。

メール本文の改行は自動的に削除されます。

●メール本文の文字が半角の場合は、文字により文字幅が違いますので、表示される文字数は126文字とは異なります。

受信メール一覧を表示する

1 待受表示中に
[メニュー/
決
定] を押す

2 [フォトフレーム設定] ボタン
にタッチする



3 [データ整理] ボタンにタッチ
する

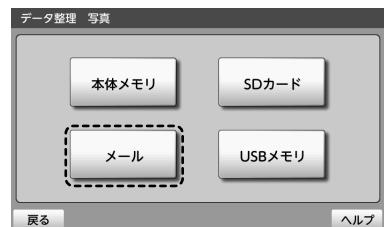


4 [写真] ボタンにタッチする



5 [メール] ボタンにタッチする

受信メール一覧が表示されます。
(2-81ページ「受信メール一覧について」)



●待受表示に戻すには、[ホーム] を押します。



メールを利用する

【受信メール一覧について】

「NEW」未確認メール
添付画像のないメール

データ整理（写真） メール 受信

上方向に5件ずつスクロールします。
ドラッグしてスクロールします。
間にタッチすると15件スクロールします。
下方向に5件ずつスクロールします。

戻る 1つ前の画面に戻ります。
[開く] タッチして選択しているメールを開きます。(2-82ページ)
[削除] タッチして選択しているメールを削除します。(2-91ページ)
[移動] タッチして選択しているメールを外部メモリ (SDカード・USBメモリ) に移動します。(2-96ページ)
[ソート] 一覧表示の順番を変更します。(2-100ページ)
[詳細表示] ファイルの詳細表示を確認します。(2-102ページ)
[ヘルプ] ヘルプを表示します。(1-15ページ)

メール添付画像を表示する

本商品では、下記の形式のファイルを表示できます。
画像データ（静止画）：JPEG、GIF、BMP、PNG
添付画像とメールメッセージ（「受信日時」、「送信者名」、「件名」、「本文」）を確認することができます。

1 2-80ページ「受信メール一覧を表示する」の手順①～⑤

2 表示したいメール添付画像をタッチして選択し、[開く]ボタンにタッチする



3 終了するときは [閉じる] ボタンにタッチする



●待受表示に戻すには、[ホーム]を押します。

メール添付画像を印刷する

対応するプリンタが接続されている場合に表示している画像を印刷できます。
添付画像のないメールやメールメッセージは印刷できません。

(3-9ページ「プリンタを接続する」)

※対応するプリンタについては、以下のURLでご確認ください。

<NTT東日本> <http://web116.jp/ced/>

<NTT西日本> http://flets-w.com/solution/kiki_info/

1 印刷したいメール添付画像を表示して、[印刷] ボタンにタッチする



2 下記の①～⑦の設定項目について設定し [印刷開始] ボタンにタッチする (2-89ページ「印刷設定について」)



- 表示可能な形式のファイルでも、内容によっては正しく表示できない場合があります。
- 容量の大きな画像ファイルを表示しようとすると、時間がかかったり正しく表示できないことがあります。
- メールメッセージは印刷されません。
- 接続するプリンタや印刷する内容、用紙サイズ、用紙タイプの設定によって、設定の選択ができない場合があります。



メールを利用する

メールの受信設定をする

メールの受信設定をすることができます。

2

操作編

メールを利用する

1

待受表示中に

メニュー
決定

を押す

2

[フォトフレーム設定] ボタンにタッチする



3

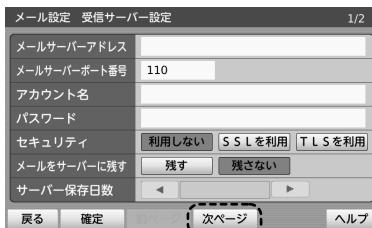
[メール設定] ボタンにタッチする



4

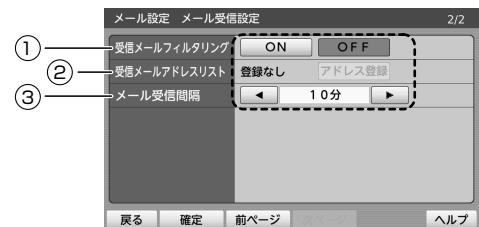
[次ページ] ボタンにタッチする

メール設定 メール受信設定 2/2が表示されます。



5

下記の①～③の設定項目について設定する
(2-84ページ「メール受信設定について」)



6

[確定] ボタンにタッチする



●待受表示に戻すには、[ホーム]を押します。

【メール受信設定について】

	項 目	内 容	お買い上げ時の設定
①	受信メール フィルタリング	あらかじめ登録したメールアドレスからのメールのみ受信するように、[ON] ボタンにタッチしてフィルタをかけることができます。 「ON」② の「受信メールアドレスリスト」に登録したメールアドレスからのメールのみ受信する 「OFF」すべてのメールを受信する	「OFF」
②	受信メール アドレスリスト	① の「受信メールフィルタリング」を「ON」に設定したときに、受信するメールアドレスを登録します。（最大10件） 1. [アドレス登録] ボタンにタッチして、受信メールアドレスリストを表示する 2. [追加] ボタンにタッチする 3. キーボードでアドレスを入力する 4. 登録が終わったら、[確定] ボタンにタッチする ・登録したアドレスを削除したいときは、[アドレス登録] ボタンにタッチして、削除したいアドレスにタッチして選択し [削除] → [はい] ボタンにタッチして [確定] ボタンにタッチします。 ・登録したアドレスをすべて削除したいときは、[アドレス登録] ボタンにタッチし、[全件削除] → [はい] ボタンにタッチして [確定] ボタンにタッチします。	—
③	メール受信間隔	メールをサーバーから受信する間隔を [◀] [▶] ボタンにタッチして選択します。 「5分」、「10分」、「30分」、「1時間」、「3時間」、「6時間」の中から選択します。	「10分」



データ整理

ファイル一覧を表示する

本体メモリや外部メモリ（SDカード・USBメモリ）のファイルを整理します。

2

操作編

データ整理

1 待受表示中に
メニュー/決定 を押す

2 [フォトフレーム設定]ボタンにタッチする



3 [データ整理]ボタンにタッチする



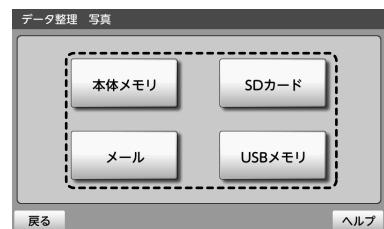
4 [写真]または[音楽]ボタンにタッチする



5 整理したい画像ファイルまたは音楽ファイルが保存されている項目をタッチして選択する

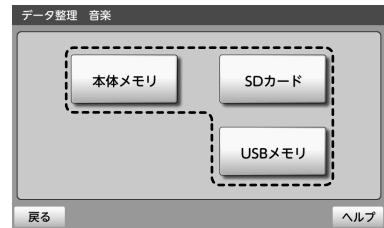
<画像>

「本体メモリ」「メール」「SDカード」「USBメモリ」の中から選択します。



<音楽>

「本体メモリ」「SDカード」「USBメモリ」の中から選択します。



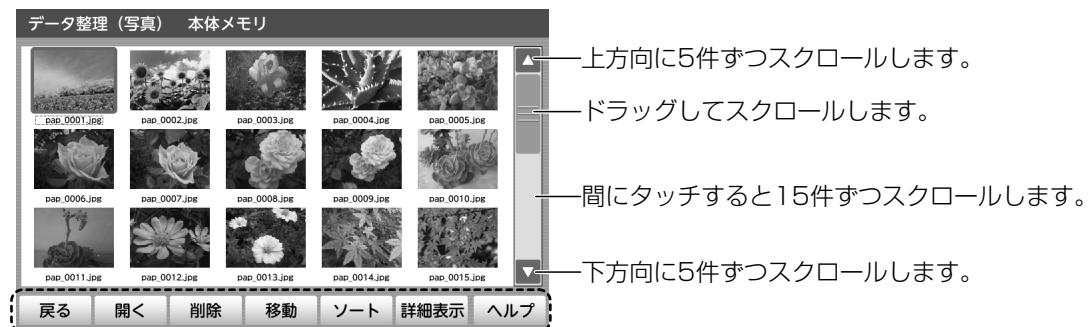
お知らせ

- 画像ファイルの対応画素数は、JPEGは5000万画素まで、GIF、BMP、PNGは225万画素までです。この画素数を超える画像ファイルは非対応のファイルです。非対応ファイルは表示することはできませんが、削除や移動、コピーすることができます。
- ファイル数の多い項目の一覧を表示する場合は時間がかかります。
- ファイル名が表示部分より長い場合は、間に「…」を表示します。

【本体メモリファイル一覧について】

※新しく保存された順に表示されます。

■画像



- [戻る] 1つ前の画面に戻ります。
- [開く] タッチして選択しているファイルを開きます。 (2-88ページ)
- [削除] タッチして選択しているファイルを削除します。 (2-91ページ)
- [移動] ファイルを外部メモリ (SDカード・USBメモリ) に移動します。 (2-96ページ)
- [ソート] 一覧表示の順番を変更します。 (2-100ページ)
- [詳細表示] ファイルの詳細情報を確認します。 (2-102ページ)
- [ヘルプ] ヘルプを表示します。 (1-15ページ)

■音楽



- [戻る] 1つ前の画面に戻ります。
- [開く] タッチして選択しているファイルを開きます。 (2-90ページ)
- [削除] タッチして選択しているファイルを削除します。 (2-91ページ)
- [移動] ファイルを外部メモリ (SDカード・USBメモリ) に移動します。 (2-96ページ)
- [ソート] 一覧表示の順番を変更します。 (2-100ページ)
- [詳細表示] ファイルの詳細情報を確認します。 (2-102ページ)
- [ヘルプ] ヘルプを表示します。 (1-15ページ)



データ整理

2

操作編

データ整理

【外部メモリ（SDカード・USBメモリ）ファイル一覧について】

※新しく保存された順に表示されます。

■画像

[上へ] フォルダに2回タッチすると、フォルダの上層へ移動します。

フォルダに2回タッチすると、フォルダを開くことができます。

データ整理 (写真) SDカード/写真(花)

↑ 上へ 写真 (花) pao_0001.jpg pao_0002.jpg pao_0003.jpg
pao_0004.jpg pao_0005.jpg pao_0006.jpg pao_0007.jpg pao_0008.jpg
pao_0009.jpg pao_0010.jpg pao_0011.jpg pao_0012.jpg pao_0013.jpg

戻る 開く 削除 コピー ソート 詳細表示 ヘルプ

↑ 上方向に5件ずつスクロールします。

↓ 下方向に5件ずつスクロールします。

→ ドラッグしてスクロールします。

間でタッチすると15件ずつスクロールします。

[戻る] 1つ前の画面に戻ります。
[開く] タッチして選択しているファイルまたはフォルダを開きます。 (2-88ページ)
[削除] タッチして選択しているファイルまたはフォルダを削除します。 (2-91ページ)
[コピー] ファイルを本体メモリにコピーします。 (2-93ページ)
[ソート] 一覧表示の順番を変更します。 (2-100ページ)
[詳細表示] ファイルの詳細情報を確認します。 (2-102ページ)
[ヘルプ] ヘルプを表示します。 (1-15ページ)

■音楽

[上へ] フォルダに2回タッチすると、フォルダの上層へ移動します。

フォルダに2回タッチすると、フォルダを開くことができます。

データ整理 (音楽) SDカード/音楽/disc1

↑ 上へ disc2 music01.mp3 music02.mp3 music03.mp3
music04.mp3 music05.mp3 music06.mp3 music07.mp3 music08.mp3
music09.mp3 music10.mp3 music11.mp3 music12.mp3 music13.mp3

戻る 開く 削除 コピー ソート 詳細表示 ヘルプ

↑ 上方向に5件ずつスクロールします。

↓ 下方向に5件ずつスクロールします。

→ ドラッグしてスクロールします。

間でタッチすると15件ずつスクロールします。

[戻る] 1つ前の画面に戻ります。
[開く] タッチして選択しているファイルまたはフォルダを開きます。 (2-90ページ)
[削除] タッチして選択しているファイルまたはフォルダを削除します。 (2-91ページ)
[コピー] ファイルを本体メモリにコピーします。 (2-93ページ)
[ソート] 一覧表示の順番を変更します。 (2-100ページ)
[詳細表示] ファイルの詳細情報を確認します。 (2-102ページ)
[ヘルプ] ヘルプを表示します。 (1-15ページ)

画像を表示する（フォトビューア）

本商品では、下記の形式の画像ファイルを表示できます。（フォトビューア）

画像ファイル（静止画）：JPEG、GIF、BMP、PNG

1 待受表示中に

メニュー/決定 を押す

2 [フォトフレーム設定] ボタンにタッチする



3 [データ整理] ボタンにタッチする

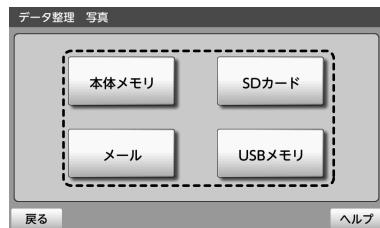


4 [写真] ボタンにタッチする



5 表示したい画像ファイルが保存されている項目をタッチして選択する

「本体メモリ」「メール」「SDカード」「USBメモリ」の中から選択します。



6 表示したい画像をタッチして選択し、[開く] ボタンにタッチする



7 終了するときは
[閉じる] ボタンにタッチする



●待受表示に戻すには、**ホーム** を押します。



お知らせ

●表示可能な形式のファイルでも、内容によっては正しく表示できない場合があります。

また、ファイルや画像サイズによって開くことができない場合があります。

●容量の大きな画像ファイルを表示しようとすると、正しく表示できないことがあります。

●外部メモリ（SDカード・USBメモリ）のファイルが保存されているフォルダの階層が深いときはファイルを開けない場合があります。



データ整理

画像を印刷する

対応するプリンタが接続されている場合に表示している画像を印刷できます。

(3-9ページ「プリンタを接続する」)

※対応するプリンタについては、以下のURLでご確認ください。

<NTT東日本> <http://web116.jp/ced/>

<NTT西日本> http://flets-w.com/solution/kiki_info/

2

操作編

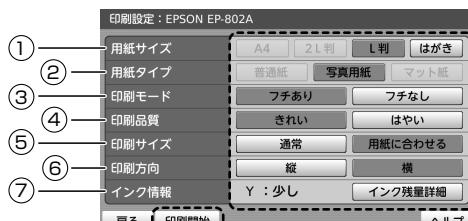
データ整理

1 印刷したい画像を表示する (2-88ページ「画像を表示する (フォトビューア)」)

2 [印刷] ボタンにタッチする



3 下記の①～⑦の設定項目に ついて設定し [印刷開始] ボタンにタッチする



4 印刷が終了したら [閉じる] ボタンにタッチする



●待受表示に戻すには、[ホーム] を押します。

【印刷設定について】

項目	内 容
① 用紙サイズ	印刷する用紙サイズをタッチして選択します。 「L版」「はがき」から選択します。
② 用紙タイプ	用紙の種類をタッチして選択します。 「普通紙」「写真用紙」「マット紙」の中から選択します。
③ 印刷モード	チチのあるなしをタッチして選択します。 「チチあり」「チチなし」から選択します。
④ 印刷品質	印刷品質をタッチして選択します。 「きれい」「はやい」から選択します。
⑤ 印刷サイズ	そのままのサイズで印刷するか、用紙に合わせて印刷するかをタッチして選択します。 「通常」「用紙に合わせる」から選択します。
⑥ 印刷方向	印刷方向をタッチして選択します。 「縦」「横」から選択します。
⑦ インク情報	インク残量が確認できます。 [インク残量詳細] ボタンにタッチしてインク残量を確認し [戻る] ボタンにタッチします。



お知らせ

- メール添付画像を表示している場合、メールメッセージは印刷されません。
- 接続するプリンタや印刷する内容、用紙サイズ、用紙タイプの設定によって、設定の選択ができない場合があります。

音楽を再生する（メディアプレーヤ）

本商品では、下記の形式の音楽ファイルを再生できます。（メディアプレーヤ）

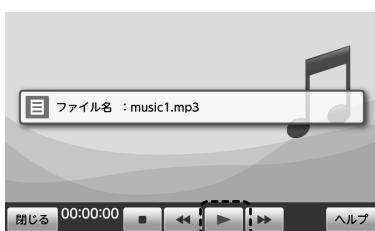
音楽ファイル：MP3、WAV

1 2-85ページ「ファイル一覧を表示する」の手順 1～5

2 再生したい音楽ファイルをタッチして選択し、【開く】ボタンにタッチする



3 【▶】ボタンにタッチする



<再生中にできること>

【閉じる】	ファイル一覧に戻る
00:00:00 ×2	再生時間を表示 早送り、巻き戻し速度を表示
【■】	停止
【◀◀】	巻き戻し タッチするごとに巻き戻し速度がかわります。再生に戻すには【▶】→【▶】ボタンの順にタッチします。
【□】	一時停止 タッチすると【□】ボタンが【▶】ボタンにかわります。
【▶▶】	早送り タッチするごとに早送り速度がかわります。再生に戻すには【□】→【▶】ボタンの順にタッチします。
【ヘルプ】	ヘルプを表示します

4 終了するときは 【閉じる】ボタンにタッチする



●待受表示に戻すには、【ホーム】を押します。



●音量を調節するには

(2-162ページ「デジタルフォトフレーム音量を調節する」)



お知らせ

- 本商品のメディアプレーヤは機能が限定されています。そのためパソコンと同じように再生されないことがあります。
- 再生可能な形式のファイルでも、内容によっては正しく再生できない場合があります。
また、ファイルやファイルサイズによって再生することができない場合があります。
- 容量の大きな音楽ファイルを再生しようとすると、正しく再生できないことがあります。
- MP3のファイルでID3タグ情報によっては、ファイル名のかわりにタイトル、アーティスト、アルバムの名前が表示されます。
- 外部メモリ（SDカード・USBメモリ）のファイルが保存されているフォルダの階層が深いときはファイルが開けない場合があります。



データ整理

ファイルを削除する

画像ファイルや音楽ファイル、メール添付画像ファイルを削除することができます。

ファイルを1件ずつ消す

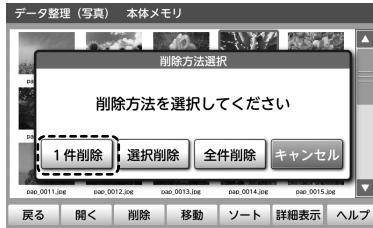
画像ファイルや音楽ファイル、メール添付画像ファイルを1件ずつ消すことができます。

1 2-85ページ「ファイル一覧を表示する」の手順 1～5

2 削除したいファイルにタッチして選択し、[削除] ボタンにタッチする



3 [1件削除] ボタンにタッチする



4 [はい] ボタンにタッチする



●待受表示に戻すには、**ホーム** を押します。

選択したファイルを消す

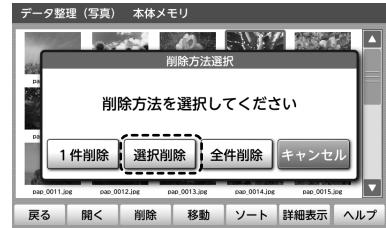
画像ファイルや音楽ファイル、メール添付画像ファイルを選択して消すことができます。

1 2-85ページ「ファイル一覧を表示する」の手順 1～5

2 削除したいファイルにタッチして選択し、[削除] ボタンにタッチする



3 [選択削除] ボタンにタッチする



4 削除したいファイルにタッチして選択する



5

[削除] ボタンにタッチする



6

[はい] ボタンにタッチする



●待受表示に戻すには、**[ホーム]** を押します。



メモ

●外部メモリ (SDカード・USBメモリ) のフォルダとフォルダ内のファイルをすべて消すには

- 1 2-85ページ「ファイル一覧を表示する」の手順 ①～⑤
- 2 削除したいフォルダにタッチして選択し、**[削除]** ボタンにタッチする
- 3 「はい」ボタンにタッチする
※フォルダも削除されます。



お知らせ

- メール添付画像を削除した場合、メールメッセージも削除されます。
- 削除中に電話がかかってくるなどで中断された場合は、削除されていないファイルが残っています。再度削除してください。

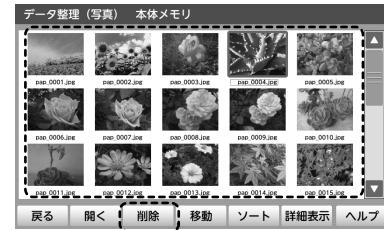
すべてのファイルを消す

本体メモリ、外部メモリ (SDカード・USBメモリ) のファイルをすべて消すことができます。

1

2-85ページ「ファイル一覧を表示する」の手順 ①～⑤

2

削除したいファイルにタッチして選択し、**[削除]** ボタンにタッチする

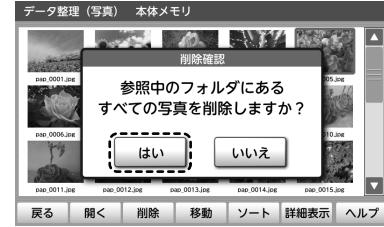
3

[全件削除] ボタンにタッチする



4

[はい] ボタンにタッチする



※手順 ①で外部メモリ (SDカード・USBメモリ) を選択していた場合はフォルダ内のすべてのファイルが削除されます。フォルダも消す場合はメッセージを確認して [はい] ボタンにタッチします。

●待受表示に戻すには、**[ホーム]** を押します。



データ整理

外部メモリ（SDカード・USBメモリ）のファイルを本体メモリにコピーする

外部メモリ（SDカード・USBメモリ）内の画像ファイルや音楽ファイルを、本体メモリにコピーできます。本体メモリには画像、音楽をそれぞれ最大1000件、または約230MB（画像、音楽、メール、メモ帳の合計）まで保存可能です。

（1-23ページ「外部メモリ（SDカード・USBメモリ）を使用する」）

外部メモリ（SDカード・USBメモリ）のファイルを1件ずつコピーする

外部メモリ（SDカード・USBメモリ）の画像ファイルや音楽ファイルを1件ずつコピーすることができます。

2

操作編

データ整理

1

外部メモリ（SDカード・USBメモリ）を差し込んだ状態で

2-85ページ「ファイル一覧を表示する」の手順①～⑤を行い外部メモリ（SDカード・USBメモリ）を選択する

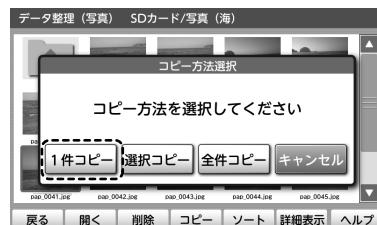
2

コピーしたいファイルにタッチして選択し、[コピー] ボタンにタッチする



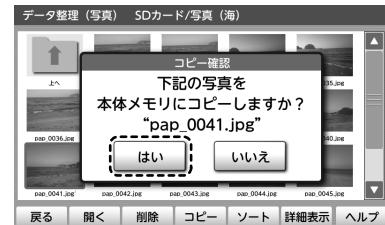
3

[1件コピー] ボタンにタッチする



4

[はい] ボタンにタッチする



●待受表示に戻すには、[ホーム] を押します。



お知らせ

- 本体メモリから外部メモリ（SDカード・USBメモリ）へのコピーはできません。移動は可能です。（2-96ページ「本体メモリのファイルを外部メモリ（SDカード・USBメモリ）に移動する」）
- コピー中に電話がかかってくるなどで中断された場合は、中断されるまでにコピーされたファイルは残ります。
- 同じ名前のファイルはコピーされません。
- 外部メモリ（SDカード・USBメモリ）のファイル名の文字数が拡張子を除いて全角文字と半角カタカナは80文字（半角カタカナを除く半角文字は160文字）を超える場合は、本体メモリにコピーすることができません。

選択した外部メモリ（SDカード・USBメモリ）のファイルをコピーする

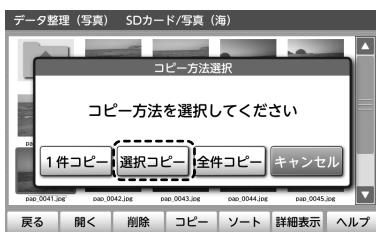
外部メモリ（SDカード・USBメモリ）の画像ファイルや音楽ファイルを選択してコピーすることができます。

- 1 外部メモリ（SDカード・USBメモリ）を差し込んだ状態で
2-85ページ「ファイル一覧を表示する」の手順 1～5を行い外部メモリ（SDカード・USBメモリ）を選択する

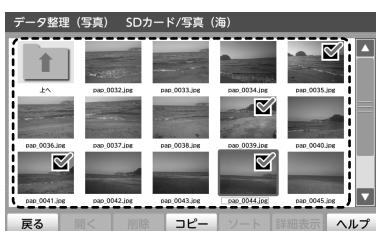
- 2 コピーしたいファイルにタッチして選択し、【コピー】ボタンにタッチする



- 3 【選択コピー】ボタンにタッチする



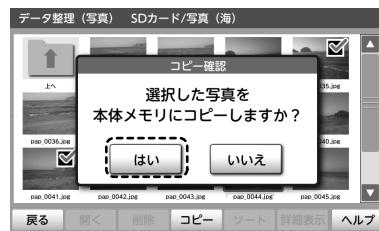
- 4 コピーしたいファイルにタッチして選択する



- 5 【コピー】ボタンにタッチする



- 6 【はい】ボタンにタッチする



●待受表示に戻すには、[ホーム] を押します。



お知らせ

- コピー中に本体メモリがいっぱいになると、コピーは中止されます。中止されるまでにコピーされたファイルは残ります。
- 本体メモリから外部メモリ（SDカード・USBメモリ）へのコピーはできません。移動は可能です。
(2-96ページ「本体メモリのファイルを外部メモリ（SDカード・USBメモリ）に移動する）
- コピー中に電話がかかってくるなどで中断された場合は、中断されるまでにコピーされたファイルは残ります。再度コピーすると残りのファイルがコピーされます。
- 同じ名前のファイルはコピーされません。
- 外部メモリ（SDカード・USBメモリ）のファイル名の文字数が拡張子を除いて全角文字と半角カタカナは80文字（半角カタカナを除く半角文字は160文字）を超える場合は、本体メモリにコピーすることができません。



データ整理

2

操作編

データ整理

すべての外部メモリ（SDカード・USBメモリ）のファイルをコピーする

外部メモリ（SDカード・USBメモリ）の選択したフォルダ内のファイルをすべてコピーすることができます。

1

外部メモリ（SDカード・USBメモリ）を差し込んだ状態で

2-85ページ「ファイル一覧を表示する」の手順 1～5を行い外部メモリ（SDカード・USBメモリ）を選択する

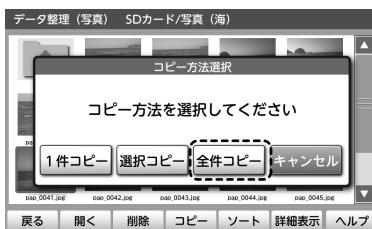
2

コピーしたいファイルにタッチして選択し、【コピー】ボタンにタッチする



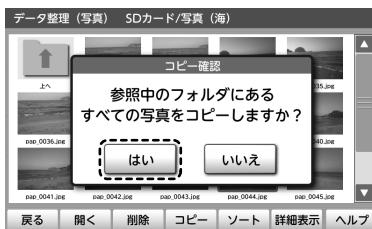
3

【全件コピー】ボタンにタッチする



4

【はい】ボタンにタッチする



●待受表示に戻すには、[ホーム] を押します。



お知らせ

- コピー中に本体メモリがいっぱいになると、コピーは中止されます。中止されるまでにコピーされたファイルは残ります。
- 本体メモリから外部メモリ（SDカード・USBメモリ）へのコピーはできません。移動は可能です。（2-96ページ「本体メモリのファイルを外部メモリ（SDカード・USBメモリ）に移動する」）
- コピー中に電話がかかってくるなどで中断された場合は、中断されるまでにコピーされたファイルは残ります。再度コピーすると残りのファイルがコピーされます。
- 同じ名前のファイルはコピーされません。
- 外部メモリ（SDカード・USBメモリ）のファイル名の文字数が拡張子を除いて全角文字と半角カタカナは80文字（半角カタカナを除く半角文字は160文字）を超える場合は、本体メモリにコピーすることができません。

本体メモリのファイルを外部メモリ（SDカード・USBメモリ）に移動する

本体メモリの画像ファイルや音楽ファイル、メール添付画像ファイルを外部メモリ（SDカード・USBメモリ）に移動することができます。外部メモリ（SDカード・USBメモリ）には使用量がいっぱいになるまで、または、「photo」フォルダには最大2000件、「music」フォルダには最大1000件まで移動可能です。

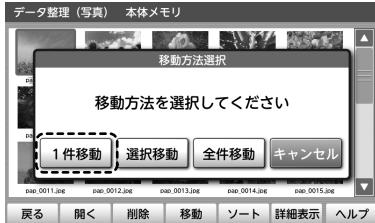
ファイルを1件ずつ移動する

本体メモリの画像ファイルや音楽ファイル、メール添付画像ファイルを1件ずつ移動することができます。

- 1** 外部メモリ（SDカード・USBメモリ）を差し込んだ状態で
2-85ページ「ファイル一覧を表示する」の手順①～⑤
- 2** 移動したいファイルにタッチして選択し、[移動] ボタンにタッチする

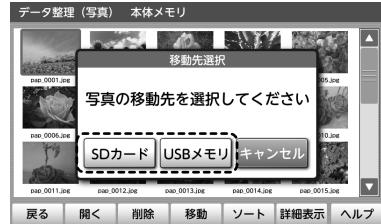


- 3** [1件移動] ボタンにタッチする



4 移動先をタッチして選択する

「SDカード」「USBメモリ」から選択します。



5 [はい] ボタンにタッチする

画像ファイルは「photo」、音楽ファイルは「music」フォルダが作成されます。すでに「photo」「music」フォルダがある場合はそのフォルダに移動されます。



●待受表示に戻すには、[ホーム] を押します。



お知らせ

- メールメッセージは移動できません。メール添付画像ファイルを移動した場合、メールメッセージは削除され画像のみになります。
- 移動中に電話がかかってくるなどで中断された場合は、移動されていないファイルが残っています。再度移動してください。
- ファイルを移動すると本体メモリからなくなります。
- 同じ名前のファイルは移動されません。



データ整理

選択したファイルを移動する

本体メモリの画像ファイルや音楽ファイル、メール添付画像ファイルを選択して移動することができます。

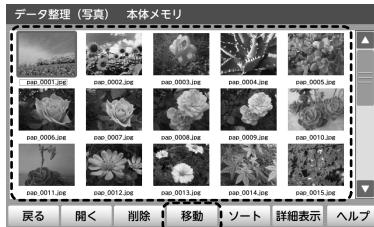
1

外部メモリ（SDカード・USBメモリ）を差し込んだ状態で

2-85ページ「ファイル一覧を表示する」の手順 1～5

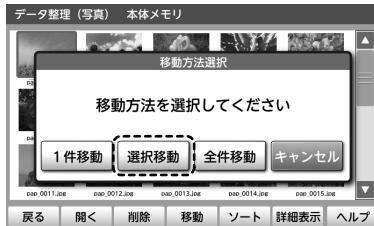
2

移動したいファイルにタッチして選択し、[移動] ボタンにタッチする



3

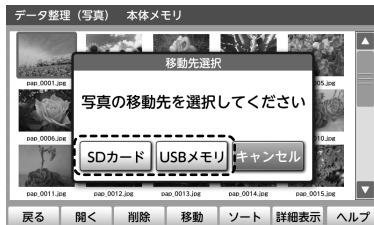
[選択移動] ボタンにタッチする



4

移動先をタッチして選択する

「SDカード」「USBメモリ」から選択します。



5

移動したいファイルにタッチして選択する



6

[移動] ボタンにタッチする



7

[はい] ボタンにタッチする

画像ファイルは「photo」、音楽ファイルは「music」フォルダが作成されます。すでに「photo」「music」フォルダがある場合はそのフォルダに移動されます。



●待受表示に戻すには、[ホーム] を押します。



お知らせ

- メールメッセージは移動できません。メール添付画像ファイルを移動した場合、メールメッセージは削除され画像のみになります。
- 移動中に外部メモリ（SDカード・USBメモリ）の容量がいっぱいになると、移動は中止されます。中止されるまでに移動されたファイルは残ります。
- 移動中に電話がかかってくるなどで中断された場合は、移動されていないファイルが残っています。再度移動してください。
- ファイルを移動すると本体メモリからなくなります。
- 同じ名前のファイルは移動されません。



データ整理

2

操作編

データ整理

すべてのファイルを移動する

本体メモリの画像ファイルや音楽ファイル、メール添付画像ファイルをすべて移動することができます。

1

外部メモリ（SDカード・USBメモリ）を差し込んだ状態で

2-85ページ「ファイル一覧を表示する」の手順 1～5

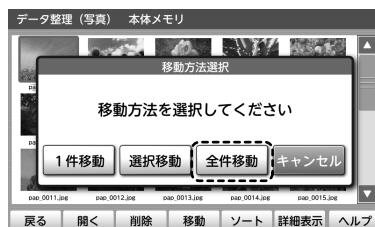
2

[移動] ボタンにタッチする



3

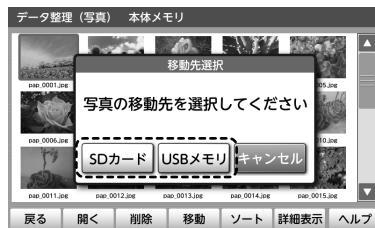
[全件移動] ボタンにタッチする



4

移動先をタッチして選択する

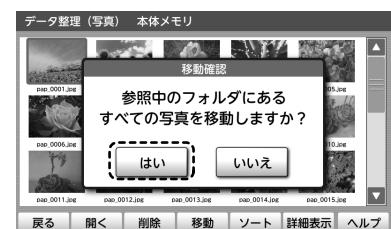
「SDカード」「USBメモリ」から選択します



5

[はい] ボタンにタッチする

画像ファイルは「photo」、音楽ファイルは「music」フォルダが作成されます。すでに「photo」「music」フォルダがある場合はそのフォルダに移動されます。



●待受表示に戻すには、[ホーム] を押します。



お知らせ

- メールメッセージは移動できません。メール添付画像ファイルを移動した場合、メールメッセージは削除され画像のみになります。
- 移動中に外部メモリ（SDカード・USBメモリ）の容量がいっぱいになると、移動は中止されます。中止されるまでに移動されたファイルは残ります。
- 移動中に電話がかかってくるなどで中断された場合は、移動されていないファイルが残っています。再度移動してください。
- ファイルを移動すると本体メモリからなくなります。
- 同じ名前のファイルは移動されません。

ソート

ファイル一覧画面の表示順を変更します。

1 2-85ページ「ファイル一覧を表示する」の手順 ①～⑤

2 表示順を変更したいファイル一覧画面で、[ソート] ボタンにタッチする

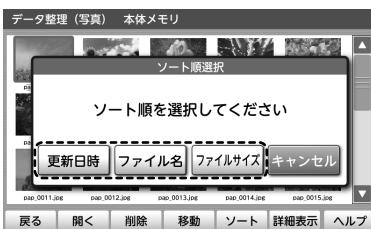


3 ソート順をタッチして選択する

「更新日時」「ファイル名」「ファイルサイズ」の中から選択します。

更新日時：更新日時順に並びかわる
ファイル名：ファイル名の順に並びかわる
ファイルサイズ：ファイルサイズの順に並びかわる

●降順↔昇順を切り替えるときは、手順 ②、③ をくり返します。



●待受表示に戻すには、[ホーム] を押します。



お知らせ

●手順 ③ でファイル名を選択した場合は、半角記号→半角数字→半角英字→全角特殊記号→全角ひらがな→全角カタカナ→全角漢字→全角記号→全角数字→全角英字→半角カタカナの順に並びかわります。



データ整理

使用状況

本体メモリの使用状況を確認します。

2

操作編

データ整理

1

2-85ページ「ファイル一覧を表示する」の手順 ①～③

2

[メモリ使用状況] ボタンにタッチする

※メモリの使用状況が表示されます。



3

確認したら [戻る] ボタンにタッチする

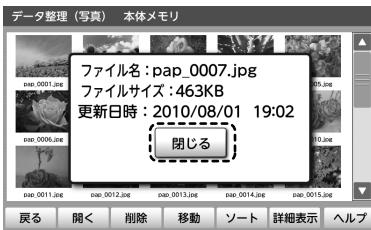


●待受表示に戻すには、[ホーム] を押します。

詳細表示

1 2-85ページ「ファイル一覧を表示する」の手順 ①～⑤

2 詳細情報を確認したいファイルにタッチして選択し、【詳細表示】ボタンにタッチする

3 確認したら
【閉じる】ボタンにタッチする

●待受表示に戻すには、[ホーム] を押します。



メモ帳を使う

メモを作成する

1



を押す

2

[メモ帳] ボタンにタッチする

最後に作成したメモが表示されます。



3

イラストや文章を入れてメモを作成する（2-104ページ「メモ帳画面について」）



●以前に保存したメモや画像を参照する

画像や以前に保存したメモを呼び出して、メモを作成することができます。呼び出すことのできる画像サイズは、JPEGは5000万画素まで、GIF、BMP、PNGは225万画素までです。

1 [ホーム] を押す

2 [メモ帳] ボタンにタッチする

3 [参照] ボタンにタッチする

4 メモを参照する場所をタッチして選択する

5 参照するメモまたは画像をタッチして選択し、[確定] ボタンにタッチする

●作成中のメモを消すには

1 手順 1～3

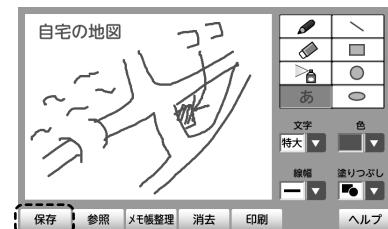
2 [消去] ボタンにタッチする

3 [はい] ボタンにタッチする

4

終了するには

[保存] ボタンにタッチする



5

メモの保存先をタッチして選択する

「メモ帳」「SDカード」「USBメモリ」の中から選択します。

外部メモリ（SDカード・USBメモリ）を選択すると「memo」フォルダが作成され、ファイル名は自動的に割り当てられます。すでに「memo」フォルダがある場合はそのフォルダに保存されます。



●待受表示に戻すには、[ホーム] を押します。



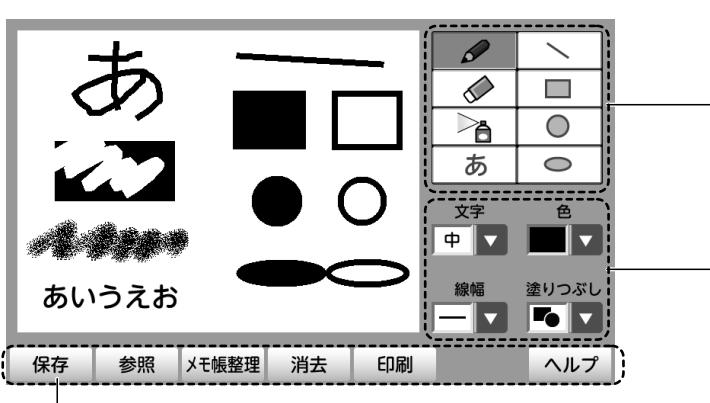
お知らせ

●通話中にメモ帳を使ってメモを作成することができます。テレビ通話中は、通話相手の映像を子画面で表示します。子画面内をタッチすることで表示位置が左右に移動します。メモ帳を終了するときは[ホーム] を押して電話画面に戻ってください。

●通話中に [メモ帳] ボタンにタッチするとメモ帳をご利用いただけますが、電話はつながったままになっています。つながっている時間に応じて料金が発生しますので、ご注意ください。

【メモ帳画面について】

	「鉛筆」 絵や文字を描くときに使用 ドラッグして描きます。		「直線」 直線を描くときに使用 始点からドラッグして終点で離して描きます。
	「消しゴム」 描いた絵や文字を消すときに使用 ドラッグして消します。		「四角形」 四角形を描くときに使用 ドラッグして描きます。
	「スプレー」 スプレーで吹きかけたような絵を 描くときに使用 ドラッグしたりタッチして描きます。		「円」 円を描くときに使用 ドラッグして描きます。
	「文字」 キーボードで文字を入力するときに使用 文字を入力したい範囲をドラッグして 離すとキーボードが開きます。 キーボードを使って文字を入力します。 (1-16ページ「文字を入力するには」)		「楕円」 楕円を描くときに使用 ドラッグして描きます。



	「文字」 キーボードで入力するときの文字の大きさを設定します。 [▼] にタッチしたあと、好みの大きさにタッチして選択します。
	「線幅」 鉛筆、消しゴム、直線、四角形、円、楕円を描くときの線の太さを設定します。 [▼] にタッチしたあと、好みの線幅にタッチして選択します。
	「色」 絵や文字を描くときの色を設定します。 [▼] にタッチしたあと、好みの色にタッチして選択します。
	「塗つぶし」 四角、円、楕円を描くときに塗つぶすか塗つぶさないかを設定します。 [▼] にタッチしたあと、図形にタッチして選択します。

- [保存] メモを保存します。 (2-103ページ)
- [参照] 以前に保存したメモや、画像を呼び出して新しくメモを作成します。
(2-103ページ)
- [メモ帳整理] 以前に保存したメモを整理します。 (2-105ページ)
- [消去] 作成しているメモを消去します。 (2-103ページ)
- [印刷] 対応するプリンタが本商品に接続されている場合に印刷できます。
(2-108ページ)
- [ヘルプ] ヘルプを表示します。 (1-15ページ)



メモ帳を使う

メモ一覧を表示する

1



を押す

2

【メモ帳】ボタンにタッチする

最後に作成したメモが表示されます。



2

操作編

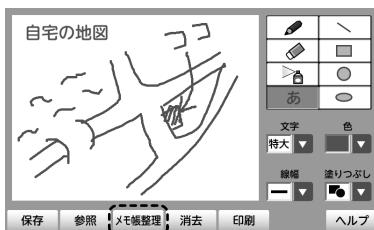
メモ帳を使う

3

【メモ帳整理】ボタンに
タッチする

メモ一覧が表示されます。

(2-106ページ「メモ一覧について」)



●待受表示に戻すには、[ホーム]を押します。

[メモ一覧について]

※新しく保存された順に表示されます。



↑ 上方向に5件ずつスクロールします。

→ ドラッグしてスクロールします。

間にタッチすると15件ずつスクロールします。

↓ 下方向に5件ずつスクロールします。

[戻る]

メモ帳画面に戻ります。

[開く]

タッチして選択しているファイルを開きます。 (2-107ページ)

[削除]

タッチして選択しているファイルを削除します。 (2-109ページ)

[移動]

ファイルを外部メモリ (SDカード・USBメモリ) に移動します。

(2-111ページ)

[ソート]

一覧表示の順番を変更します。 (2-114ページ)

[詳細表示]

ファイルの詳細情報を確認します。 (2-114ページ)

[ヘルプ]

ヘルプを表示します。 (1-15ページ)



メモ帳を使う

メモを表示する

1 2-105ページ「メモ一覧を表示する」の手順 1 ~ 3

2 表示したいメモにタッチして選択し、[開く] ボタンにタッチする



3 終了するときは [閉じる] にタッチする



●待受表示に戻すには、[ホーム] を押します。

2

操作編

メモ帳を使う

メモ帳を使う

メモを印刷する

対応するプリンタが接続されている場合に表示しているメモを印刷できます。

(3-9ページ「プリンタを接続する」)

※対応するプリンタについては、以下のURLでご確認ください。

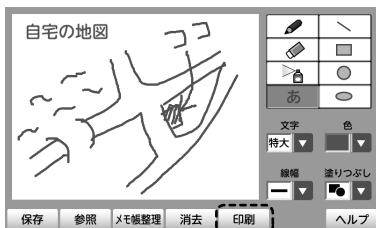
<NTT東日本> <http://web116.jp/ced/>

<NTT西日本> http://flets-w.com/solution/kiki_info/

1

印刷したいメモを表示して

[印刷] ボタンにタッチする



2

下記の①～⑦の設定項目について設定し [印刷開始] ボタンにタッチする



3

印刷が終了したら

[閉じる] ボタンにタッチする



●待受表示に戻すには、[ホーム] を押します。

項目	内 容
① 用紙サイズ	印刷する用紙サイズをタッチして選択します。 「A4」「2L判」「L判」「はがき」の中から選択します。 ※2-107ページ「メモを表示する」の操作で表示している場合は 「L版」「はがき」から選択します。
② 用紙タイプ	用紙の種類をタッチして選択します。 「普通紙」「写真用紙」「マット紙」の中から選択します。
③ 印刷モード	フチのあるなしをタッチして選択します。 「フチあり」「フチなし」から選択します。
④ 印刷品質	印刷品質をタッチして選択します。 「きれい」「はやい」から選択します。
⑤ 印刷サイズ	そのままのサイズで印刷するか、用紙に合わせて印刷するかをタッチして選択します。 「通常」「用紙に合わせる」から選択します。
⑥ 印刷方向	印刷方向をタッチして選択します。 「縦」「横」から選択します。
⑦ インク情報	インク残量が確認できます。 [インク残量詳細] ボタンにタッチしてインク残量を確認し [戻る] ボタンにタッチします。



お知らせ

●接続するプリンタや用紙サイズ、用紙タイプの設定によって、設定の選択ができない場合があります。



メモ帳を使う

メモを削除する

本体メモリに保存されているメモを削除することができます。

メモを1件ずつ消す

本体メモリに保存されているメモファイルを1件ずつ消すことができます。

2
操作編

メモ帳を使う

1 2-105ページ「メモ一覧を表示する」の手順 1 ~ 3

2 削除したいメモにタッチして選択し、[削除] ボタンにタッチする



3 [1件削除] ボタンにタッチする



4 [はい] ボタンにタッチする



●待受表示に戻すには、**ホーム** を押します。

選択したメモを消す

本体メモリに保存されているメモファイルを選択して消すことができます。

1 2-105ページ「メモ一覧を表示する」の手順 1 ~ 3

2 [削除] ボタンにタッチする



3 [選択削除] ボタンにタッチする



4 削除したいメモにタッチして選択する



メモ帳を使う

5

[削除] ボタンにタッチする



6

[はい] ボタンにタッチする



●待受表示に戻すには、[ホーム] を押します。

すべてのメモを消す

本体メモリに保存されているメモファイルをすべて消すことができます。

1

2-105ページ「メモ一覧を表示する」の手順 1～3

2

[削除] ボタンにタッチする



3

[全件削除] ボタンにタッチする



4

[はい] ボタンにタッチする



●待受表示に戻すには、[ホーム] を押します。



メモ

●外部メモリ（SDカード・USBメモリ）に保存したメモファイルを削除するには

（2-91ページ「ファイルを削除する」）



メモ帳を使う

本体メモリのメモを外部メモリ（SDカード・USBメモリ）に移動する

本体メモリのメモファイルを外部メモリ（SDカード・USBメモリ）に移動することができます。

メモを1件ずつ移動する

本体メモリに保存されているメモファイルを1件ずつ移動することができます。

2

操作編

メモ帳を使う

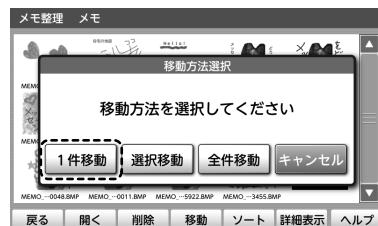
- 1** 外部メモリ（SDカード・USBメモリ）を差し込んだ状態で

2-105ページ「メモ一覧を表示する」の手順 1～3

- 2** 移動したいメモにタッチして選択し、[移動] ボタンにタッチする



- 3** [1件移動] ボタンにタッチする



- 4** 移動先をタッチして選択する
「SDカード」「USBメモリ」から選択します。



- 5**

[はい] ボタンにタッチする

「memo」フォルダが作成されます。
すでに「memo」フォルダがある場合はそのフォルダに保存されます。



●待受表示に戻すには、[ホーム] を押します。



メモ

●外部メモリ（SDカード・USBメモリ）に保存したメモファイルを本体メモリに保存するには

- 1 [ホーム] を押す
- 2 [メモ帳] ボタンにタッチする
- 3 [参照] ボタンにタッチする
- 4 メモを参照する [SDカード] ボタンまたは [USBメモリ] ボタンにタッチして選択する
- 5 メモをタッチして選択し、[確定] ボタンにタッチする
- 6 [保存] ボタンにタッチする
- 7 [メモ帳] ボタンにタッチする



お知らせ

- 移動中に電話がかかってくるなどで中断された場合は、移動されていないファイルが残っています。再度移動してください。
- ファイルを移動すると本体メモリからなくなります。

メモ帳を使う

選択したメモを移動する

本体メモリに保存されているメモファイルを選択して移動することができます。

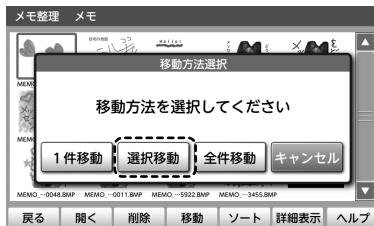
- 1** 外部メモリ（SDカード・USBメモリ）を差し込んだ状態で

2-105ページ「メモ一覧を表示する」の手順 1～3

- 2** [移動] ボタンにタッチする



- 3** [選択移動] ボタンにタッチする



- 4** 移動先をタッチして選択する

「SDカード」「USBメモリ」から選択します。



- 5** 移動したいメモにタッチして選択し、[移動] ボタンにタッチする



- 6** [はい] ボタンにタッチする

「memo」フォルダが作成されます。
すでに「memo」フォルダがある場合はそのフォルダに保存されます。



●待受表示に戻すには、[ホーム] を押します。

お知らせ

- 移動中に外部メモリ（SDカード・USBメモリ）の容量がいっぱいになると、移動は中止されます。中止されるまでに移動されたファイルは残ります。
- 移動中に電話がかかってくるなどで中断された場合は、移動されていないファイルが残っています。再度移動してください。
- ファイルを移動すると本体メモリからなくなります。



メモ帳を使う

すべてのメモを移動する

本体メモリに保存されているメモファイルをすべて移動することができます。

1

外部メモリ（SDカード・USBメモリ）を差し込んだ状態で

2-105ページ「メモ一覧を表示する」の手順 1～3

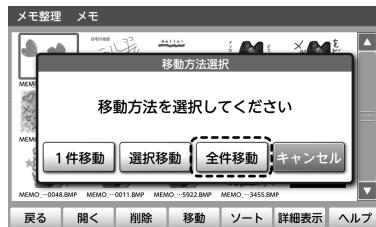
2

【移動】ボタンにタッチする



3

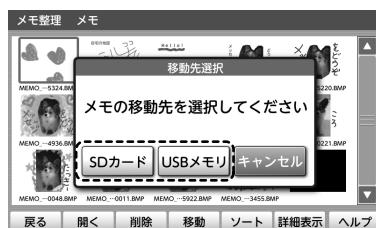
【全件移動】ボタンにタッチする



4

移動先をタッチして選択する

「SDカード」「USBメモリ」から選択します。



5

【はい】ボタンにタッチする

「memo」フォルダが作成されます。
すでに「memo」フォルダがある場合はそのフォルダに保存されます。



●待受表示に戻すには、[ホーム]を押します。



お知らせ

- 移動中に外部メモリ（SDカード・USBメモリ）の容量がいっぱいになると、移動は中止されます。中止されるまでに移動されたファイルは残ります。
- 移動中に電話がかかってくるなどで中断された場合は、移動されていないファイルが残っています。再度移動してください。
- ファイルを移動すると本体メモリからなくなります。

メモ帳を使う

ソート

メモファイル一覧画面の表示順を変更します。

1 2-105ページ「メモ一覧を表示する」の手順①～③

2 [ソート] ボタンにタッチする



3 ソート順をタッチして選択する

「更新日時」「ファイル名」「ファイルサイズ」の中から選択します。

更新日時：更新日時順に並びかわる
 ファイル名：ファイル名の順に並びかわる
 ファイルサイズ：ファイルサイズの順に並びかわる

●降順⇒昇順を切り替えるときは、手順②、③をくり返します。



●待受表示に戻すには、[ホーム]を押します。

詳細表示

1 2-105ページ「メモ一覧を表示する」の手順①～③

2 詳細情報を確認したいファイルをタッチして選択し、[詳細表示] ボタンにタッチする



確認したら

3 [閉じる] ボタンにタッチする



●待受表示に戻すには、[ホーム]を押します。



お知らせ

- 手順③でファイル名を選択した場合は、半角記号→半角数字→半角英字→全角特殊記号→全角ひらがな→全角カタカナ→全角漢字→全角記号→全角数字→全角英字→半角カタカナの順に並びかわります。



インターネットの使いかた

2 操作編

インターネットの使いかた

プロバイダのインターネット接続サービスを利用すると、インターネットとメールの受信が利用できます。

※インターネットをご利用になる前に、インターネットプロバイダと契約をし、ひかり電話対応ルータやCTUへインターネットの設定をしてください。

情報検索をする

1

ホーム

を押す

2

[インターネット] ボタンにタッチする

ブラウザの画面が表示されます。

(2-116ページ「ブラウザの画面について」)



3

URL欄にタッチする



4

URL欄にタッチして
見たいページのURLをキーボードで入力する

(1-16ページ「文字入力のしかた」)

半角256文字まで入力できます。



5

[開く] または [新しいタブで開く] ボタンにタッチする

※「新しいタブで開く」を選択すると新しいタブで開きます。

タブは同時に最大3つまで開けます。



6

終了するときは [ホーム] を押す



メモ

●以前に開いたページを開くには

手順 ④で[履歴一覧]ボタンにタッチして履歴一覧を表示させ、開きたい履歴にタッチして選択します。

●「Cookieを受信しますか?」と表示されたときは受信するときは[OK]ボタンにタッチします。

受信しないときは[キャンセル]ボタンにタッチします。

次回からこの表示を行わないに□(チェック)を入れてから[OK]ボタンにタッチすると次回からは表示されません。



お知らせ

●URL欄を空白にして「開く」または「新しいタブで開く」ボタンにタッチすると、表示中のページをそのまま表示します。新しいタブも開きません。

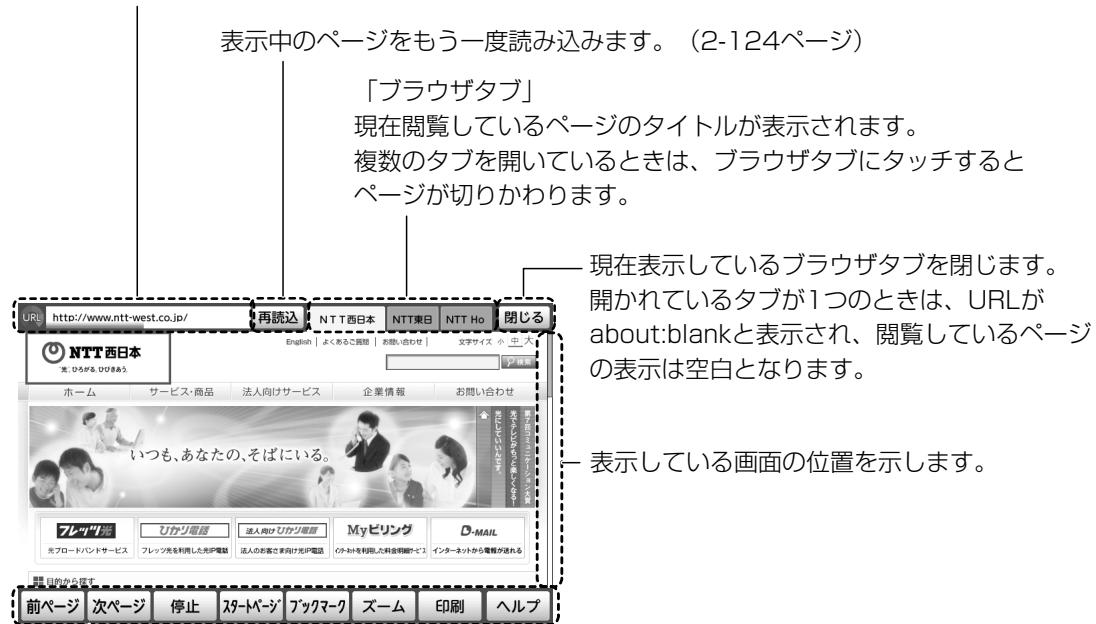
【ブラウザの画面について】

※実際の画面とは表示が異なる場合があります。

「URL欄」

ホームページのURLが表示されたり、直接入力したりします。

ページの読み込み中は、オレンジ色のバーが表示されます。



[前ページ]

直前に表示されていたページに戻ります。(2-120ページ)

[次ページ]

[前ページ] ボタンにタッチする前に表示されていたページに
もう一度進みます。(2-120ページ)

[停止]

読み込み中で、途中まで表示されているページの読み込みを停止
します。

[スタートページ]

スタートページを開きます。
スタートページを変更することもできます。(2-127ページ)

[ブックマーク]

よく見るページを登録します。(2-121ページ)
登録したページを開きます。(2-122ページ)

[ズーム]

現在表示しているページを拡大または縮小して表示します。
(2-119ページ)

[印刷]

現在表示しているページを印刷します。(2-126ページ)

[ヘルプ]

ヘルプ画面を表示します。(1-15ページ)



●文字や画像にタッチすると別のページが表示されます。これをリンクといいます。リンクされている場所は他と異なる色になっていたり、下線がついていたりします。

※すべての文字や画像にリンクがあるとは限りません。

※リンクされたページを開くとき、ページを移動する場合と、新しいタブを開く場合があります。

表示方法はご覧のページの設定により異なります。



インターネットの使いかた



●インターネット中の音量を調節するには

ページを表示しているときに、 を押して音量を調節します。

(2-162ページ「インターネット音量を調節する」)

●ページを印刷するには

ページを表示中に [印刷] ボタンにタッチします。(対応するプリンタが本商品に接続されている場合に印刷できます。) (2-126ページ「ページを印刷する」)

※対応するプリンタについては、以下のURLでご確認ください。

<NTT東日本> <http://web116.jp/ced>/

<NTT西日本> http://flets-w.com/solution/kiki_info/

2

操作編

インターネットの使いかた



●テレビ電話中にインターネットを使用すると相手の映像は子画面で表示されます。相手が映像送信している場合に表示されます。インターネットを終了するときは、 を押して電話画面に戻ってください。子画面内をタッチすることで表示位置が左右に移動します。

●テレビ電話中に や、 を押して、項目を選択したり画面を移動することはできません。

●テレビ電話中にキーボードで文字を入力する場合は、カーソルは表示されません。

●通話中に [インターネット] ボタンにタッチするとインターネットをご利用いただけますが、電話はつながったままになっています。つながっている時間に応じて料金が発生しますので、ご注意ください。

●本商品のブラウザは機能が限定されています。そのためパソコンのブラウザと同じように表示されないことがあります。

●本商品はホームページに埋め込まれているFlashコンテンツを再生することができます。機能が限定されていますので、パソコンと同じようには再生されないことがあります。

●本商品は、Adobe® Flash® Lite 3.1が搭載されています。対応していないFlashコンテンツは表示されません。

●通話中にはFlashコンテンツは表示されません。

●Flashコンテンツ再生中に一時停止を行った場合、スクロールしたときに映像が正常に表示されない場合があります。その場合は、一時停止を解除してください。

●Flashコンテンツ再生中に電話がかかってきた場合、再生は一時停止し、呼び出し音が鳴ります。

●Flashコンテンツサイズが本商品の画面より大きい場合は、映像は一部のみ表示されます。

●早送り、巻き戻しなどを行ったあと、コンテンツがすぐに再生されない場合があります。
その場合、しばらくお待ちください。

●Flashビデオコンテンツの一部に対応していません。ビットレートサイズの大きなコンテンツの再生を続けていると、本商品に大きな負荷がかかり、動作が著しく遅くなったり、停止したりする可能性があります。
その場合は、本商品を再起動するか、電源を入れなおしてください。

●再生や早送り、巻き戻し、一時停止、停止などの操作のしかたはコンテンツにより異なります。

●対応していない形式のFlashビデオは再生できません。また、対応しているFlashビデオであっても配信方式によっては再生できない場合があります。

●ネットワークの混雑状況などの影響により、十分な回線速度を確保できない場合は、コンテンツを正しく再生できないことがあります。その場合は、しばらく待つか別のコンテンツでお試しください。

- コンテンツの読み込み中や再生中に次のような操作を行うと本商品に負荷がかかり、コンテンツの再生がコマ送り、静止画、停止する場合があります。また、正常に表示ができない場合もあります。
 - ・電話の着信を受けたとき
 - ・連続してボタンを押したり、ボタンを長く押したとき
 - ・ヘルプ画面を開いているとき
 その場合は、コンテンツの再生を再度行ってください。
- サポートしていない形式のファイルを再生したとき、コンテンツの再生が行われないことがあります。
 サポートしている形式のファイルであっても、本商品の状態によっては再生できない場合があります。その場合は、再生をいったん終了させ、使用していないブラウザタブを閉じて、再度コンテンツの再生を行ってください。また、特殊なホームページの記述によるコンテンツ再生や低速でのコンテンツ再生などで、本商品に大きな負荷がかかり動作が著しく遅くなったり、停止したりする可能性があります。その場合は、本商品を再起動するか、電源を入れなおしてください。
- 大容量のファイルや大きなサイズの画像およびFlashコンテンツは、正常に表示されない場合があります。
- ホームページの内容によっては、正しく表示されないだけでなく、本商品に大きな負荷がかかり動作が著しく遅くなったり、停止する可能性があります。例えば、次のような場合があります。
 - ・検索サイトなど、検索結果が多数表示されるようなサイトを閲覧した場合
 - ・1ページあたりの容量が非常に大きいサイトを閲覧した場合
 - ・Flashを使用したホームページを複数開いた場合
 - ・容量の大きなFlashを使用したホームページを閲覧した場合
 - ・上記のようなホームページを閲覧したあと、ホームページに埋め込まれているコンテンツを再生しようとした場合
 - ・読み込み処理が終らない場合やページ移動ができなくなった場合
 本商品に大きな負荷がかかると表示が変わらなくなる場合があります。数分経っても画面が変わらない場合は、電源ボタンを押して【再起動】ボタンにタッチし、再起動を行ってください。電源ボタンが作動しなかつたり、再起動ができないときには、リセットボタンを押して再起動してください。また、本状態の時、本商品を自動的に再起動する場合があります。
- ホームページのURLの長さが256文字を超える場合は、ブックマークに登録することはできません。
- 本商品のブラウザでは動画や音楽などのコンテンツを、2つ同時に開くことはできません。
- ブラウザの各ボタンやリンクなどを連続してタッチしないでください。
- ホームページの内容や表示するファイルによっては、読み込みに時間がかかり、画面の表示内容がすぐに更新されない場合があります。その場合は、読み込みが完了し、画面の表示内容が更新されるまでしばらくお待ちください。または【停止】ボタンを押し、【再読み込】ボタンにタッチして再度読み込みをしてください。
- 本商品では、インターネットでのファイルのダウンロードやアップロードはできません。
- 表示するページによっては「ブラウザ設定」の「エンコード」の設定を「自動」についていても、文字化けするなど正しく表示されない場合があります。エンコードの設定を変更すると正しく表示される場合がありますので、エンコードの設定を変更し、再度接続し直してください。

(2-127ページ「ブラウザの設定を変更する」)

ホームページの内容によっては、エンコードの設定を変更しても正しく表示されない場合があります。



インターネットの使いかた

基本操作

2

操作編

インターネットの使いかた

項目などを選択するには

1. インターネット画面表示中に
[▼] [電話帳] [着信履歴] [発信履歴] を押して項目を選択し、[メニュー] / [決定] を押す、または、リンクされている文字や画像にタッチする



表示を拡大/縮小するには

1. インターネット画面表示中に
[ズーム] ボタンにタッチする
2. お好みの%にタッチする
※元のサイズに戻すときは100%を選択します。



文字を入力するには

1. インターネット画面表示中に
文字入力欄にタッチして、キーボードを表示させ、キーボードで入力する
(1-16ページ「文字入力のしかた」)



インターネットの使いかた

画面を移動するには

1. インターネット画面表示中に
ページを上下左右に移動するときは、
     を押す、または
タッチペンでページをドラッグして
動かす



一度見たページ間を移動するには

1. インターネット画面表示中に
現在のページの直前のページに戻るときは
[前ページ] ボタンにタッチする



2. [前ページ] ボタンにタッチする前に表示
されていたページにもう一度進むには
[次ページ] ボタンにタッチする





インターネットの使いかた

ブックマークを利用する

よく見るページを登録して、次回から簡単に目的のページに接続できるようにします。ブックマークは100件まで登録することができます。

ブックマークに登録する

1

インターネット画面表示中に
登録したいページを表示させる

2

[ブックマーク] ボタンに
タッチする



3

[追加] ボタンにタッチする



4

名前とURLを確認する

- 名前を変更したいときは、名前欄にタッチして入力します。
(1-16ページ「文字入力のしかた」)

5

[追加] ボタンにタッチする



お知らせ

- ホームページのURLの長さが256文字を超える場合は、ブックマークに登録することはできません。

ブックマークを使う

あらかじめ登録しておいたブックマークを使って簡単に接続することができます。

1

インターネット画面表示中に
【ブックマーク】ボタンに
タッチする



2

[一覧] ボタンにタッチする

ブックマーク一覧が表示されます。



3

接続したいページをタッチして
選択し、【開く】または【新しい
タブで開く】ボタンにタッチ
する

※「新しいタブで開く」を選択すると
新しいタブで開きます。
タブは3つまで開けます。



●ブックマークを削除するには

1 手順 ①、②

2 削除したいブックマークをタッチして選択する

3 [削除] ボタンにタッチする

4 [はい] ボタンにタッチする



インターネットの使いかた

ブックマークを編集する

1

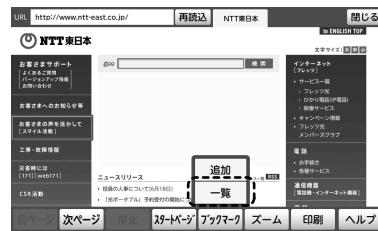
インターネット画面表示中に
[ブックマーク] ボタンに
タッチする



2

[一覧] ボタンにタッチする

ブックマーク一覧が表示されます。



3

編集したいブックマークを
タッチして選択する



4

[編集] ボタンにタッチする



5

名前欄にタッチしてキーボード
で名前を入力し直す
(1-16ページ「文字入力のしかた」)



6

URL欄にタッチしてキーボード
でURLを入力し直す

(1-16ページ「文字入力のしかた」)

半角で256文字まで入力できます。



7

[OK] ボタンにタッチする



●インターネット画面表示に戻すには、
[戻る] ボタンにタッチします。

ページを更新する

ページを表示中に再読み込みを行うと、ページが更新され、最新の情報が表示されます。

1

インターネット画面表示中に
【再読み込】ボタンにタッチする



2

操作編

インターネットの使いかた



インターネットの使いかた

ページの電話番号を利用する

ページにリンクされた電話番号があるときは、簡易な操作で電話をかけることができます。

2

操作編

インターネットの使いかた

1

インターネット画面表示中に
ページを表示する

2

リンクされた電話番号が含まれ
ている欄にタッチする、または



電話帳



着信
履歴



発信
履歴

で

リンクされた電話番号を選択し



メニュー/
決定

を押す

3

表示された電話番号を確認して
[はい] ボタンにタッチする

表示されている電話番号に、電話をかけ
ます。相手が出たら、ハンドフリー通話で
お話しできます。受話器での通話にかえ
たいときは、受話器を取り上げてお話し
ください。



お知らせ

- 電話番号に電話番号リンクが設定されていない場合
は電話をかけることはできません。
- リンクされた電話番号でも対応していないリンクの
場合は電話をかけることはできません。

インターネットの使いかた

ページを印刷する

対応するプリンタが接続されている場合に表示ページを印刷できます。

(3-9ページ「プリンタを接続する」)

※対応するプリンタについては、以下のURLでご確認ください。

<NTT東日本> <http://web116.jp/ced/>

<NTT西日本> http://flets-w.com/solution/kiki_info/

1

インターネット画面表示中に

[印刷]ボタンにタッチする



2

下記の①～⑦の設定項目について設定し [印刷開始] ボタンにタッチする



3

印刷が終了したら

[閉じる] ボタンにタッチする



●待受表示に戻すには、[ホーム] を押します。

項目	内 容
① 用紙サイズ	用紙サイズは選択できません。 「A4」で印刷されます。
② 用紙タイプ	用紙の種類をタッチして選択します。 「普通紙」「写真用紙」「マット紙」の中から選択します。
③ 印刷モード	フチのあるなしは選択できません。 「フチあり」で印刷されます。
④ 印刷品質	印刷品質をタッチして選択します。 「きれい」「はやい」から選択します。
⑤ 印刷サイズ	印刷サイズは選択できません。 「用紙に合わせる」で印刷されます。
⑥ 印刷方向	印刷方向は選択できません。 「縦」で印刷されます。
⑦ インク情報	インク残量が確認できます。 [インク残量詳細] ボタンにタッチしてインク残量を確認し [戻る] ボタンにタッチします。



お知らせ

- 現在表示しているページを印刷します。表示が100%のときの画面幅を基準に印刷されます。
- 表示しているホームページによっては、表示どおりの印刷ができない場合があります。
- A4サイズで印刷されます。ページによっては右側部分が印刷されません。
縦方向は分割して印刷されます。
分割される場合は印刷ページ数がポップアップ表示されますので、確認して [印刷開始] ボタンにタッチしてください。ページ数の表示はおよそその目安です。印刷されるページ数とは異なることがあります。
- 接続するプリンタや用紙タイプの設定によって、設定の選択ができない場合があります。
- ページの読み込み中は、正常に印刷できません。



インターネットの使いかた

ブラウザの設定を変更する

インターネットのブラウザの設定を変更できます。

2

操作編

インターネットの使いかた

1

待受表示中に

メニュー
決定

を押す

2

[インターネット設定] ボタンにタッチする

インターネット設定 ブラウザ設定 1/3
が表示されます。



3

下記の①～⑦の設定項目について設定する(2-128ページ「ブラウザ設定について」)



4

[確定] ボタンにタッチする

⑦は[確定]ボタンにタッチをしなくても
設定は完了しています。



●待受表示に戻すには、[ホーム]を押します。

【ブラウザ設定について】

	項目	内 容	お買い上げ時の設定
①	スタートページ	インターネットをスタートするときに表示したいページのURLを入力します。 スタートページ入力欄にタッチして、URLをキーボードで入力します。 (1-16ページ「文字入力のしかた」) 半角で256文字まで入力できます。	「about:blank」
②	エンコード	表示しているページのテキストのエンコード形式をタッチして選択します。 「自動」「JIS」「Shift-JIS」「EUC」「UTF-8」の中から選択します。	「自動」
③	ポップアップウィンドウ	自動的に表示されるポップアップウィンドウの有効／無効をタッチして選択します。 「有効」「無効」から選択します。	「有効」
④	JavaScript	コンテンツに記述されているJavaScriptの実行の有効／無効をタッチして選択します。 「有効」「無効」から選択します。	「有効」
⑤	Cookie	Webサイトから送られてくるCookieを受け取った場合の動作をタッチして選択します。 「受信する」「受信しない」「受信前に確認」の中から選択します。	「受信前に確認」
⑥	キャッシュ	ブラウザのキャッシュ機能を使用するかどうかをタッチして選択します。 「使用する」「使用しない」から選択します。	「使用する」
⑦	Cookie/ キャッシュ の削除	Cookieまたはキャッシュの削除ができます。 [Cookieを全て削除] ボタンまたは[キャッシュを全て削除] ボタンにタッチして[OK] → [閉じる] ボタンの順にタッチします。 「Cookieを全て削除」：Cookie情報をすべて削除します。 「キャッシュを全て削除」：キャッシュをすべて削除します。	—



インターネットの使いかた

セキュリティの設定を変更する

インターネットのブラウザのセキュリティ設定を変更できます。

2

操作編

インターネットの使いかた

1

待受表示中に

メニュー
決定

を押す

2

[インターネット設定] ボタンにタッチする



3

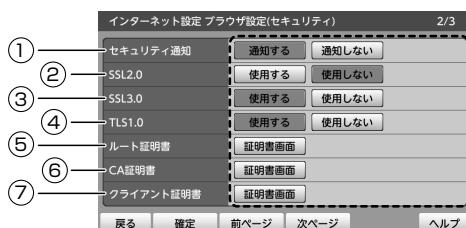
[次ページ] ボタンにタッチする

インターネット設定 ブラウザ設定(セキュリティ) 2/3が表示されます。



4

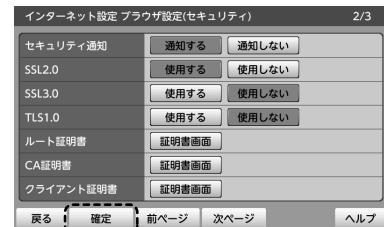
下記の①～⑦の設定項目について設定する(2-130ページ「ブラウザ設定(セキュリティ)について」)



5

[確定] ボタンにタッチする

⑤～⑦は[確定]ボタンにタッチをしなくても設定は完了しています。



●待受表示に戻すには、[ホーム]を押します。

【ブラウザ設定（セキュリティ）について】

	項目	内 容	お買い上げ時の設定
①	セキュリティ通知	保護されているページと保護されていないページ間を移動するときに、通知するかしないかをタッチして選択します。 「通知する」「通知しない」から選択します。	「通知する」
②	SSL2.0	SSLバージョン、SSL2.0の暗号化を使用するかしないかをタッチして選択します。 「使用する」「使用しない」から選択します。	「使用しない」
③	SSL3.0	SSLバージョン、SSL3.0の暗号化を使用するかしないかをタッチして選択します。 「使用する」「使用しない」から選択します。	「使用する」
④	TLS1.0	SSLバージョン、TLS1.0の暗号化を使用するかしないかをタッチして選択します。 「使用する」「使用しない」から選択します。	「使用する」
⑤	ルート証明書	【証明書画面】ボタンにタッチすると、ルート証明書が確認できます。 (2-131ページ「ルート証明書を確認する」)	—
⑥	CA証明書	【証明書画面】ボタンにタッチすると、CA証明書が確認できます。 (2-131ページ「CA証明書を確認する」)	—
⑦	クライアント証明書	【証明書画面】ボタンにタッチすると、クライアント証明書が確認できます。 (2-132ページ「クライアント証明書を確認する」)	—



インターネットの使いかた

ルート証明書を確認する

1 2-129ページ「セキュリティの設定を変更する」の手順 1～3

2 「ルート証明書」の【証明書画面】ボタンにタッチする

ルート証明書の一覧が表示されます。

The screenshot shows the 'Route Certificate' section of the security settings. It includes checkboxes for 'SSL 2.0', 'SSL 3.0', and 'TLS 1.0', and buttons for '通知する' (Notify), '通知しない' (Do not notify), '使用する' (Use), and '使用しない' (Do not use). Below this, there are three buttons: 'Route Certificate' (highlighted with a red box), 'CA Certificate' (grayed out), and 'Client Certificate' (grayed out). At the bottom are buttons for '戻る' (Back), '確定' (Confirm), '前ページ' (Previous page), '次ページ' (Next page), and 'ヘルプ' (Help).

3 ルート証明書を確認する

The screenshot shows a list of certificates under the 'Route Certificate' heading. The first five items are checked: 'Class 1 Public Primary Certification Authority', 'Class 2 Public Primary Certification Authority', 'Class 3 Public Primary Certification Authority', 'Secure Server Certification Authority', and 'Class 1 Public Primary Certification Authority - G2'. Below this is a scroll bar. At the bottom are buttons for '戻る' (Back), '無効' (Invalidate), '詳細表示' (Detailed display), and 'ヘルプ' (Help).

[戻る]	インターネット設定 ブラウザ設定(セキュリティ) 2/3に戻ります。
[有効／無効]	無効にしたい証明書にタッチして選択し、[無効] ボタンにタッチします。もう一度有効にするには [有効] ボタンにタッチします。
[詳細表示]	タッチして選択した証明書の詳細を確認できます。確認したら [戻る] ボタンにタッチします。
[ヘルプ]	ヘルプを表示します。

●待受表示に戻すには、**ホーム** を押します。

CA証明書を確認する

1 2-129ページ「セキュリティの設定を変更する」の手順 1～3

2 「CA証明書」の【証明書画面】ボタンにタッチする

CA証明書の一覧が表示されます。

The screenshot shows the 'CA Certificate' section of the security settings. It includes checkboxes for 'SSL 2.0', 'SSL 3.0', and 'TLS 1.0', and buttons for '通知する' (Notify), '通知しない' (Do not notify), '使用する' (Use), and '使用しない' (Do not use). Below this, there are three buttons: 'Route Certificate' (grayed out), 'CA Certificate' (highlighted with a red box), and 'Client Certificate' (grayed out). At the bottom are buttons for '戻る' (Back), '確定' (Confirm), '前ページ' (Previous page), '次ページ' (Next page), and 'ヘルプ' (Help).

3 CA証明書を確認する

The screenshot shows a list of certificates under the 'CA Certificate' heading. The first item is checked: 'VeriSign Time Stamping Authority CA'. Below this is a scroll bar. At the bottom are buttons for '戻る' (Back), '無効' (Invalidate), '詳細表示' (Detailed display), and 'ヘルプ' (Help).

[戻る]	インターネット設定 ブラウザ設定(セキュリティ) 2/3に戻ります。
[有効／無効]	無効にしたい証明書にタッチして選択し、[無効] ボタンにタッチします。もう一度有効にするには [有効] ボタンにタッチします。
[詳細表示]	タッチして選択した証明書の詳細を確認できます。確認したら [戻る] ボタンにタッチします。
[ヘルプ]	ヘルプを表示します。

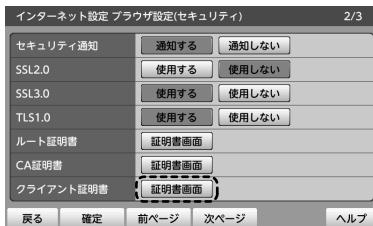
●待受表示に戻すには、**ホーム** を押します。

クライアント証明書を確認する

1 2-129ページ「セキュリティの設定を変更する」の手順①～③

2 「クライアント証明書」の【証明書画面】ボタンにタッチする

クライアント証明書の一覧が表示されます。



3 クライアント証明書を確認する



【戻る】	インターネット設定 ブラウザ設定(セキュリティ) 2/3に戻ります。
【インポート】	外部メモリ(SDカード・USBメモリのクライアント証明書をインポートできます。 <ol style="list-style-type: none"> 【インポート】ボタンにタッチする 【SDカード】ボタンまたは【USBメモリ】ボタンにタッチして選択する インポートしたい証明書にタッチして選択し、【確定】ボタンにタッチする ※パスワードがポップアップされたら、パスワード欄にタッチして、キーボードでパスワードを入力し【OK】→【閉じる】ボタンにタッチする。
【1件削除】	タッチして選択した証明書を1件削除します。(メモ)
【全件削除】	すべてのクライアント証明書を削除します。(メモ)
【詳細表示】	タッチして選択した証明書の詳細を確認できます。確認したら【戻る】ボタンにタッチします。
【ヘルプ】	ヘルプを表示します。

●待受表示に戻すには、[ホーム]を押します。



メモ

●クライアント証明書を1件ずつ消すには

- 手順①～③
- 削除したいクライアント証明書をタッチして選択する
- 【1件削除】ボタンにタッチする
- 【はい】ボタンにタッチする

●クライアント証明書をすべて消すには

- 手順①～③
- 【全件削除】ボタンにタッチする
- 【はい】ボタンにタッチする



お知らせ

- クライアント証明書のインポートでルート証明書、CA証明書も一緒にインポートされる場合があります。(4件まで)
合計で64件までインポートできます。



インターネットの使いかた

ブラウザのプロキシ設定を変更する

インターネットのブラウザのプロキシ設定を変更できます。

2

操作編

インターネットの使いかた

- 1** 待受表示中に
メニュー/決定 を押す

- 2** [インターネット設定] ボタンにタッチする

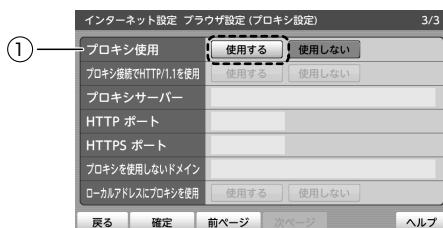


- 3** [次ページ] ボタンに2回タッチする

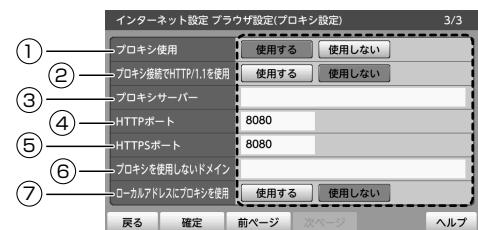
インターネット設定 ブラウザ設定
(プロキシ設定) 3/3が表示されます。



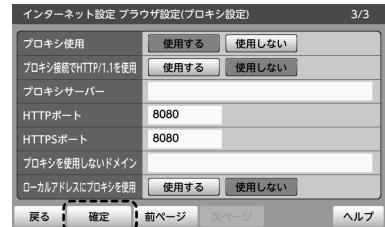
- 4** 「プロキシ使用」の【使用する】にタッチする



- 5** 下記の②～⑦の設定項目について設定する (2-134ページ「ブラウザ設定(プロキシ設定)について」)



- 6** [確定] ボタンにタッチする



●待受表示に戻すには、[ホーム]を押します。

【ブラウザ設定（プロキシ設定）について】

	項目	内 容	お買い上げ時の設定
①	プロキシ使用	インターネットに接続するときにプロキシサーバーを使用するかしないかをタッチして選択します。 「使用する」「使用しない」から選択します。 ※「使用しない」の場合、以下の②～⑦の設定はできません。	「使用しない」
②	プロキシ接続でHTTP/1.1を使用	プロキシ接続でHTTP/1.1を使用するかしないかをタッチして選択します。 「使用する」「使用しない」から選択します。	—
③	プロキシサーバー	プロキシサーバー欄をタッチして、プロキシサーバーのアドレスをキーボードで入力します。 ※半角256文字以内	—
④	HTTPポート	HTTPポート欄をタッチして、プロキシサーバーのHTTPポートをキーボードで入力します。 ※1～65535の範囲	—
⑤	HTTPSポート	HTTPSポート欄をタッチして、プロキシサーバーのHTTPSポートをキーボードで入力します。 ※1～65535の範囲	—
⑥	プロキシを使用しないドメイン	プロキシを使用しないドメイン欄をタッチして、プロキシを使用しないドメインを「、」（カンマ）で区切ってキーボードで入力します。 ※半角256文字以内	—
⑦	ローカルアドレスにプロキシを使用	ローカルアドレスにプロキシを使用するかしないかをタッチして選択します。 「使用する」「使用しない」から選択します。	—



緊急地震速報（予報）をお使いの前に

緊急地震速報（予報）について

緊急地震速報は、地震の発生直後に、震源に近い地震計でとらえた観測データを解析して、震源や地震の規模（マグニチュード）を直ちに推定し、これに基づいて各地での主要動の到達時刻や震度を推定し、可能な限り素早く知らせる情報です。

（気象庁ホームページより）

※直下型地震の場合など、緊急地震速報が主要動の到達に間に合わない、もしくは到達猶予時間が極端に短い場合があります。

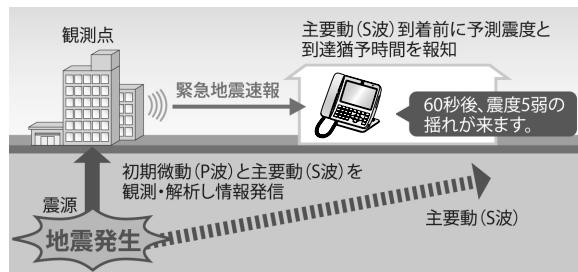
※震度・到達猶予時間などの予測に誤差が生じる場合があります。

※地震以外の要因（事故、落雷など）による誤報が生じる場合があります。

2

操作編

緊急地震速報
（予報）
をお使いの前に



緊急地震速報サービスを利用するには

1. 下記のIPv6アドレスが利用できるフレッツ回線の契約が必要です。

NTT東日本エリア

（有料）

フレッツ 光ネクスト、またはBフレッツ

NTT西日本エリア

フレッツ 光ネクスト、またはBフレッツ+v6アプリ、または、フレッツ・光プレミアム
(Bフレッツの場合は別途v6アプリの契約が必要です。)

2. 下記の緊急地震速報配信サービスの契約が必要です。（有料）

※緊急地震速報配信サービス内容の詳細については、以下のホームページをご確認ください。

緊急地震速報 フレッツタイプ（NTTコミュニケーションズ）

<http://506506.ntt.com/internet/jishin/>

3. 本商品の設定が必要です。

2-137ページ「緊急地震速報（予報）サービスを起動する」をご覧ください。



●NTTコミュニケーションズが提供する個人ユーザー向けの「OCN 緊急地震速報」、法人ユーザー向けの「緊急地震速報配信サービス フレッツプラン」には対応しておりません。

ご利用上のご注意

- 緊急地震速報（予報）は、震源地に近い場所では間に合わないことがあります。また、深発地震（震源の深さが150km以上の地震）の震度については、予測精度が十分でないため誤差が生じることがあります。本商品は、緊急地震速報（予報）を利用して予測震度・到達猶予時間（大きな揺れの到着までの時間）を報知しますが、実際の震度・到達猶予時間と差が生じることがありますのでご注意ください。
- 緊急地震速報（予報）をお使いになる前は、報知テストをして緊急地震速報（予報）の動作を確認してください。（2-157ページ「報知動作を確認する（報知テスト）」）
- 本商品の時間情報が正しく設定されていない場合や、緊急地震速報（予報）を受信できない場合は、正しく緊急地震速報（予報）を通知できません。
- 緊急地震速報サービスが利用できる状態になっていても次のような場合は緊急地震速報（予報）の通知を受けることができません。また、報知ログが正しく保存されないことがあります。
 - ・起動中（再起動、電源オフ処理中）
 - ・ファームウェアの更新中
 - ・簡易緊急通報の通報中
- 次のような場合は緊急地震速報（予報）の通知が遅れる場合があります。
 - ・操作中（設定中、保存中、コピー中、書き出し中、読み込み中、印刷中、初期化中など）
 - ・インターネット中、通話中、音楽再生中
- 通話中に緊急地震速報（予報）を受信したときは通話を切断します。詳しくは2-144ページ「他機能との競合動作について」をご覧ください。
- 緊急地震速報サービス起動中は、定期的に緊急地震速報サーバーと通信していますので、LANケーブルを抜かないでください。
- 緊急地震速報（予報）を受信したとき、子機に報知中の画面が表示される前に、子機で電話をかけようすると、子機で報知が受けられない場合があります。

必ずお読みください

- ・本商品で報知される予測震度・到達猶予時間は、実際の震度・到達時間とは異なることがあります、正確性や確実性を保証するものではありません。
- ・地震やその他の災害に伴う事故や損害などにつきましては、当社は一切責任を負いかねますので、ご了承ください。
- ・本商品の故障、修理期間、誤動作、または誤った設定によって緊急地震速報（予報）の不報知、予測に誤差が生じるなどの事態が発生し、本商品を利用することで生じた損害などにつきましては、当社は一切責任を負いかねますのでご了承ください。
- ・気象庁から送信される緊急地震速報には、誤報が含まれていることがあります、本商品が緊急地震速報（予報）を報知しても地震が発生しないことがあります。
- ・地震の発生を気象庁が観測できなければ緊急地震速報は送信されません。また、通信網の障害により緊急地震速報が受信できることがあります。このときは、本商品が緊急地震速報（予報）を報知していないときでも地震が発生することがあります。
- ・停電やネットワーク障害など本商品以外の外部要因によって、緊急地震速報（予報）の不報知、予測に誤差が生じることが発生し、本商品を利用することで生じた損害などにつきましては当社は一切責任を負いかねますのでご了承ください。



緊急地震速報（予報）を利用する

緊急地震速報（予報）サービスを起動する

【お買い上げ時は、「サービス停止」】

操作編

緊急地震速報（予報）を利用する

1

待受表示中に

メニュー
決定

を押す

2

[その他設定] ボタンに
タッチする



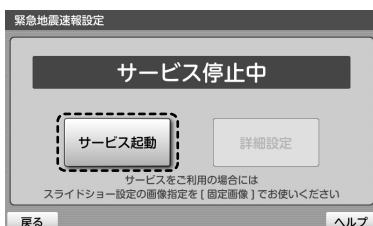
3

[緊急地震速報設定] ボタンに
タッチする



4

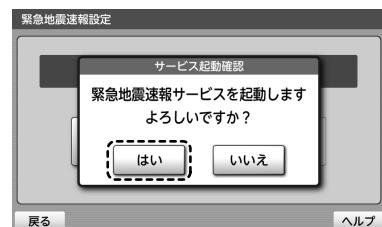
[サービス起動] ボタンに
タッチする



5

[はい] ボタンにタッチする

緊急地震速報サーバーと通信します。



6

NTTコミュニケーションズからの「開通のご案内」を確認しながら

**緯度・経度・地盤増幅度の入力欄にタッチしてキーボードで
入力する**

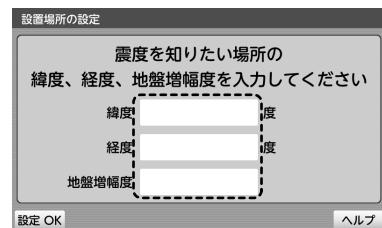
(1-16ページ「文字入力のしかた」)

すでに設定している場合は、緊急地震速報サーバーと通信時にサーバーから設置場所の値が通知され、初期値として表示されます。

緯度：0～90.000の範囲

経度：0～180.000の範囲

地盤増幅度：0～9.900の範囲



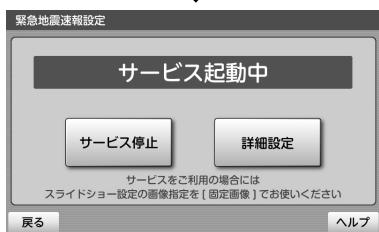
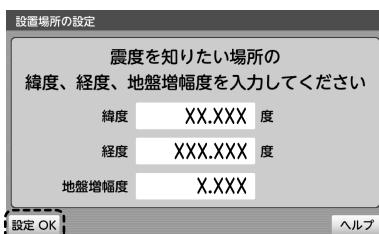
緊急地震速報（予報）を利用する

7

【設定OK】ボタンにタッチして設置場所を確定する

緊急地震速報サーバーとの認証をして、緊急地震速報サービスが開始されます。

※緊急地震速報サーバーとの認証に時間がかかることがあります。



※サービス起動中表示になり、緊急地震速報（予報）サービスが開始されます。

※必要に応じて「詳細設定」で設定を変更してください。(2-145ページ「緊急地震速報（予報）の設定を変更する」)

8

ホームを押す

ホーム画面に緊急地震速報のボタンが表示されます。



お知らせ

●緯度・経度・地盤増幅度の値は、NTTコミュニケーションズからの「開通のご案内」をご確認ください。開通のご案内に緯度・経度・地盤増幅度の値が記載されていない場合は、<http://www.ocn.ne.jp/jishinsokuho/jibansearch.html>へログインしご確認ください。

●緯度・経度・地盤増幅度情報に不正な番号や値を入力しないでください。
緊急地震速報（予報）受信時に実際とは大きく異なる予測震度や到達猶予時間を表示したり、入力した緯度・経度・地盤増幅度情報が反映されないことがあります。また地盤増幅度は更新されることがあります。本商品を適切にお使いいただくには、定期的に地盤増幅度の更新をおおすすめします。

●移転のときは、設置場所の変更にあわせ、緯度・経度・地盤増幅度の設定変更とNTTコミュニケーションズへ連絡ください。



緊急地震速報（予報）を利用する

緊急地震速報（予報）の動作状態を確認する

緊急地震速報（予報）が正常に動作しているか、何らかの理由でエラー発生中なのかを確認することができます。

2 操作編

緊急地震速報（予報）を利用する

1 ホーム を押す

2 [緊急地震速報] ボタンにタッチする

動作状態が表示され、正常動作中のときは「緊急地震速報を受信できます」と表示されます。



●待受表示に戻すには、ホーム を押します。

メモ

●「緊急地震速報がご利用になれません」と表示されたときは

ネットワーク障害等の要因により、緊急地震速報（予報）を正常に受信できない状態です。エラーコードが表示されていますので、「■動作状態表示コード表」を確認してください。



■動作状態表示コード表

コード	エラー内容	概要
202	IPv6アドレスの取得に失敗しました。	<p>ネットワーク接続を確認してください。</p> <p>IPv6マルチキャスト受信が可能なフレッツ回線に接続されていることを確認してください。</p> <p>本商品を接続しているひかり電話対応ルータやCTUなどのネットワーク機器が、IPv6に対応しているか確認してください。また、IPv6ブリッジ機能やIPv6パススルー機能が搭載されている場合は、この機能が有効になっていることを確認してください。</p> <p>詳細については、各ネットワーク機器の提供元・製造メーカーへお問い合わせください。</p>
203	緊急地震速報サーバーからの配信データが受信できませんでした。	<p>ネットワーク接続を確認してください。</p> <p>本商品を接続しているひかり電話対応ルータやCTUなどのネットワーク機器が、IPv6に対応しているか確認してください。また、IPv6ブリッジ機能やIPv6パススルー機能が搭載されている場合は、この機能が有効になっていることを確認してください。</p> <p>詳細については、各ネットワーク機器の提供元・製造メーカーへお問い合わせください。</p>

緊急地震速報（予報）を利用する

2

操作編

緊急地震速報（予報）を利用する

コード	エラー内容	概要
203	緊急地震速報サーバーからの配信データが受信できませんでした。	緊急地震速報サービスに登録されているフレッツ回線情報（回線ID）が正しいことを確認してください。本商品を接続しているフレッツ回線がIPv6マルチキャスト受信可能な状態になっている必要があります。詳細については、NTTコミュニケーションズへお問い合わせください。
204	緊急地震速報サーバーからの配信データが途絶えました。	ネットワーク接続を確認してください。 当社がホームページなどで提供するフレッツ回線の工事情報・故障情報を確認してください。 NTTコミュニケーションズがホームページなどで提供する緊急地震速報サービスの工事情報・故障情報を確認してください。 http://506506.ntt.com/internet/jishin/ ※ホームページ内の故障・工事情報をご確認ください。
		本商品を接続しているひかり電話対応ルータやCTUなどのネットワーク機器が、IPv6に対応しているか確認してください。また、IPv6ブリッジ機能やIPv6パススルー機能が搭載されている場合は、この機能が有効になっていることを確認してください。 詳細については、各ネットワーク機器の提供元・製造メーカーへお問い合わせください。
205	NTPサーバーとの通信に失敗しました。	エリアが正しく設定されていることを確認してください。 NTPサーバーで障害が発生している可能性があります。 詳細については、NTTコミュニケーションズへお問い合わせください。
206	緊急地震速報サーバーとの通信に失敗しました。	認証サーバーで障害が発生している可能性があります。 詳細については、NTTコミュニケーションズへお問い合わせください。
207	緊急地震速報サーバーとの認証に失敗しました。MACアドレスが登録されていません。	緊急地震速報サービスのご利用には、受信端末のMACアドレスの登録が必要となります。本商品のMACアドレスが正しく登録されていることを確認してください。また、ご利用開始日の案内も確認してください。
208	緊急地震速報サーバーとの認証に失敗しました。認証期間外です。	緊急地震速報サービスの認証期間が過ぎています。 契約内容を確認してください。
209	緊急地震速報サーバーとの認証に失敗しました。 サービスが存在しません。	認証サーバーで障害が発生している可能性があります。 詳細については、NTTコミュニケーションズへお問い合わせください。
210	緊急地震速報サーバーとの認証に失敗しました。 想定外のエラーです。	認証サーバーで障害が発生している可能性があります。 詳細については、NTTコミュニケーションズへお問い合わせください。
211	認証応答の受信に失敗しました。	ネットワーク接続を確認してください。
212	認証応答の解析に失敗しました。	認証サーバーで障害が発生している可能性があります。 詳細については、NTTコミュニケーションズへお問い合わせください。
213	予期せぬエラーが発生しました。	当社のお問い合わせ先窓口へご連絡ください。
214	緊急地震速報（予報）サービスを起動しています。	緊急地震速報（予報）サービスが起動して受信可能になるまでしばらくお待ちください。



緊急地震速報（予報）を利用する

緊急地震速報（予報）の動作について

緊急地震速報（予報）を受信すると、次の動作をします。

2

操作編

緊急地震速報（予報）を利用する

緊急地震速報（予報）を報知する

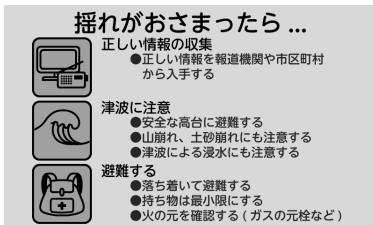
ダイヤルライトが点滅されます。

報知内容については、2-142ページ「報知内容について」をご覧ください。



緊急地震速報（予報）が終了する

緊急地震速報（予報）の報知後、しばらくすると対処画面が表示されます。



●待受表示に戻すには、**ホーム** を押します。



お知らせ

- 緊急地震速報（予報）と他の機能との競合動作については2-144ページ「他機能との競合動作について」をご覧ください。
- 緊急地震速報（予報）の報知中は、簡易緊急通報機能以外のすべての操作・動作をすることはできません。

緊急地震速報（予報）を利用する

報知内容について

緊急地震速報（予報）の通常報の報知方法には、「詳細表現」と「曖昧表現」があります。

報知方法は変更することができます。（2-145ページ「緊急地震速報（予報）の設定を変更する」）お買い上げ時は「詳細表現」に設定されています。

■通常の報知について

報知方法	報知内容
詳細表現	<p>次のように、到達猶予時間と予測震度を具体的に報知します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 到達猶予時間が65秒以上のとき、地震発生を報知する 【報知音】「地震が発生しました」 5秒ごとに到達猶予時間と予測震度を報知する 【報知音】「○○秒後、震度□の揺れがきます。」 10秒前から1秒前まで1秒ごとにカウントダウンをする 報知終了後、60秒間「到達まで○秒」の状態でガイダンスを流し、対処画面を表示 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>(例) 予測震度が震度5強、到達猶予時間が30秒のとき</p> <p>【報知音】「30秒後、震度5強の揺れがきます。」 【報知音】「20秒後、震度5強」 【報知音】「15秒後、震度5強」 【報知音】「10、9、8、…3、2、1」 報知終了後、60秒間ガイダンスを流す</p> </div> <p>予測震度と到達までの時間を画面と音声でお知らせします。</p>  <ul style="list-style-type: none"> ① 予測震度 設置場所における具体的な予測震度を表示します。 ② 到達猶予時間 地震到達までの残り時間を秒表示します。 ③ 消音ボタン 一時的に音を消音にします。 ④ 震源地 地震の震源とする地名を震源地として表示します。 ⑤ 画面背景色 予測震度によって3つに分けて表示します。 <ul style="list-style-type: none"> ・震度0～2：黄色 ・震度3～4：オレンジ ・震度5弱～7：赤色



緊急地震速報（予報）を利用する

2 操作編

緊急地震速報（予報）を利用する

報知方法	報知内容
曖昧表現	<p>次のように、地震を報知します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・到達猶予時間を3つに分けて報知する <ul style="list-style-type: none"> 10秒未満：すぐに 30秒未満：まもなく 30秒以上：地震が発生しました ・予測震度を2つに分けて報知する <ul style="list-style-type: none"> 震度5弱以上：強い揺れ 震度4以下：揺れ <div style="background-color: #f0f0f0; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>(例) 予測震度が震度5弱以上、到達猶予時間が30秒のとき</p> <p>[報知音] 「地震が発生しました」*</p> <p>[報知音] 「まもなく、強い揺れがきます。」*</p> <p>[報知音] 「すぐに、強い揺れがきます。」*</p> <p>報知終了後、60秒間ガイダンスを流し、対処画面を表示</p> <p>*時間内中は、連続してお知らせします。</p> </div>  <p>① 地震発生表示 固定的に「地震発生」と表示し、具体的な予測震度は表示しません。</p> <p>② 消音ボタン 一時的に音を消音にします。</p> <p>③ 震源地 地震の震源とする地名を震源地として表示します。</p> <p>④ 画面背景色 予測震度によって3つに分けて表示します。 <ul style="list-style-type: none"> ・震度0～2：黄色 ・震度3～4：オレンジ ・震度5弱～7：赤色 </p>

■他の報知について

報知の種類	報知内容
遅報	<p>緊急地震速報（予報）が間に合わなかったときは、次のように報知します。 ※6秒以上遅れた場合は報知されません。</p> <div style="background-color: #f0f0f0; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>[報知音] 「地震が発生しました」</p> <p>報知終了後、60秒間ガイダンスを流す。</p> <p>※画面には、報知方法（「詳細表現」または「曖昧表現」）の設定状況に応じてその内容が表示されます。</p> </div>
キャンセル報	<p>緊急地震速報（予報）の報知中に、緊急地震速報（予報）の取り消しを受けたときは、すぐに報知を中止して緊急地震速報（予報）を停止する報知に変更します。</p> <div style="background-color: #f0f0f0; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>「緊急地震速報を解除します。」</p> </div>

他機能との競合動作について

- 緊急地震速報（予報）の報知中は、簡易緊急通報機能以外のすべての操作・動作を禁止します。
- 簡易緊急通報の通報中以外に、緊急地震速報（予報）を受信した場合は、報知を優先し、報知完了後は待受表示に戻ります。
- 緊急地震速報（予報）を受信したときの動作は、次のようにになります。
 - ・着信・発信中は、着信・発信を中止して報知します。
 - ・ダイヤル入力中は、入力番号を破棄して報知します。
 - ・通話中は、通話先相手に「緊急地震速報のため電話を切れます」とガイダンスを2回流し電話を切断し、報知をします。
 - ・内線通話中（子機を登録しているとき）のときは、通話を切断し、報知をします。
 - ・保留中は、保留相手先に「緊急地震速報のため電話を切れます」とガイダンスを2回流し電話を切断し、報知をします。
 - ・留守番電話応答中のときは、応答を停止し相手に「緊急地震速報のため電話を切れます」とガイダンスを2回流し電話を切断し、報知をします。
 - ・用件再生中や録音中は、再生または録音を中止して報知をします。中止されるまでの録音内容は残ります。
 - ・設定・登録操作中は、操作を中止して報知をします。操作中の設定内容は保存されません。
 - ・キャッチホン通話中は新しくかかってきた相手ともとの相手に「緊急地震速報のため電話を切れます」とガイダンスを2回流し電話を切断し、報知をします。



お知らせ

- 110番、119番、118番との通話中も通話を切断し、報知をします。



緊急地震速報（予報）を利用する

緊急地震速報（予報）の設定を変更する

報知設定を変更する

報知を開始する地震の震度や報知方法を選択します。また、訓練報や試験報を報知するかしないかを選択することができます。

【お買い上げ時は、報知レベル「震度3以上」、報知方法「詳細表現」、訓練報「報知しない」、試験報「報知しない】

操作編

緊急地震速報（予報）を利用する

1

待受表示中に

メニュー/
決定

を押す

2

[その他設定] ボタンにタッチする



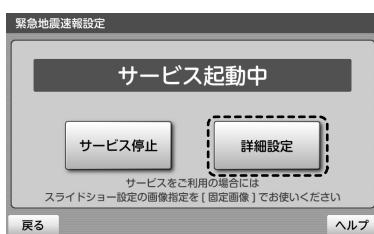
3

[緊急地震速報設定] ボタンにタッチする



4

[詳細設定] ボタンにタッチする



5

「報知レベル」の [◀] [▶]
ボタンにタッチして報知開始
の震度を選択する

「震度0以上」「震度1以上」「震度2以上」「震度3以上」「震度4以上」「震度5弱以上」「震度5強以上」の中から選択します。



6

「報知方法」をタッチして
選択する

「詳細表現」「曖昧表現」から選択します。



緊急地震速報（予報）を利用する

7

「訓練報」を報知するかしないかをタッチして選択する

「報知する」「報知しない」から選択します。



8

「試験報」を報知するかしないかをタッチして選択する

「報知する」「報知しない」から選択します。



9

【確定】ボタンにタッチする



●待受表示に戻すには、**ホーム**を押します。



お知らせ

●訓練報・試験報について

緊急地震速報配信サービスから「訓練報」を受けたときは「訓練報です」と2回アナウンスしたあと、報知されます。「試験報」を受けたときは、「試験報です」と2回アナウンスしたあと、報知されます。



緊急地震速報（予報）を利用する

報知音設定を変更する

予測震度に応じて（震度2以下・震度3～4・震度5弱以上）報知音量を、「切（鳴らない）」と6段階の中から選択することができます。

※本商品と別売の子機は共通の報知音量となります。

【お買い上げ時は、震度2以下「音量1」、震度3～4「音量3」、震度5弱以上「音量6」】

2

操作編

緊急地震速報（予報）を利用する

1

待受表示中に

メニュー/
決定

を押す

2

【その他設定】ボタンにタッチする



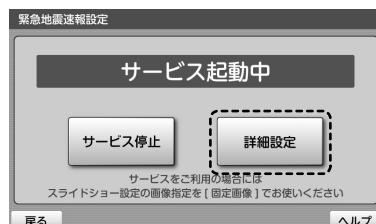
3

【緊急地震速報設定】ボタンにタッチする



4

【詳細設定】ボタンにタッチする



5

【次ページ】ボタンにタッチする

緊急地震速報設定 報知音設定 2/4が表示されます。



6

各震度の【▼】【▲】ボタンにタッチして、報知音の音量を調節する

「震度2以下」「震度3～4」「震度5弱以上」の各震度の音量を設定します。

「切」にしたときは「切」が表示されます。



7

[試聴] ボタンにタッチして音量を確認する

[試聴] ボタンが [停止] ボタンにかわります。試聴を途中で止めるには、[停止] ボタンにタッチします。



8

[確定] ボタンにタッチする



●待受表示に戻すは、**ホーム** を押します。



お知らせ

- 報知音の音量を設定していても、2-145ページ「緊急地震速報（予報）の設定を変更する」の「報知レベル」の設定によっては報知されないことがあります。



緊急地震速報（予報）を利用する

エラー音設定を変更する

LANケーブルが抜けるなど、緊急地震速報配信サーバーからの緊急地震速報（予報）を正常に受信できないときにお知らせするエラー音の設定をすることができます。

【お買い上げ時は、エラー音「常に無効」】

操作編

緊急地震速報（予報）を利用する

1

待受表示中に

メニュー/
決定

を押す

2

[その他設定] ボタンにタッチする



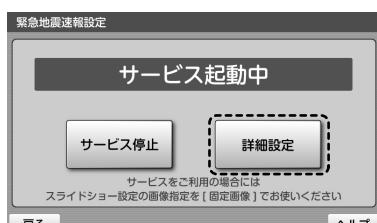
3

[緊急地震速報設定] ボタンにタッチする



4

[詳細設定] ボタンにタッチする



5

[次ページ] ボタンに2回タッチする

緊急地震速報設定 エラー音設定 3/4が表示されます。



6

「受信できない時のエラー音」の設定をタッチして選択する

「常に有効」「常に無効」「ナイトモード」の中から選択します。

常に有効：エラー音を鳴らす

常に無効：エラー音を鳴らさない

ナイトモード：設定した時間帯はエラー音を鳴らさない



緊急地震速報（予報）を利用する

7 「エラー音量」の【▼】【▲】ボタンにタッチして音量を選択する

3段階の中から選択します。

手順 6 で「常に無効」を選択したときは手順 10 へ



8 「試聴」ボタンにタッチして音量を確認する

「試聴」ボタンが「停止」ボタンにかわります。試聴を途中で止めるには、「停止」ボタンにタッチします。



9 「ナイトモード設定」の時間帯を【午前】【午後】【▼】【▲】ボタンにタッチして選択する

開始時間と終了時間を設定します。

手順 6 で「常に有効」を選択したときは手順 10 へ



10 【確定】ボタンにタッチする



●待受表示に戻すは、[ホーム]を押します。



緊急地震速報（予報）を利用する

報知ログを表示する

緊急地震速報（予報）の過去50件分の受信内容を見ることができます。
また、受信内容を外部メモリ（SDカード・USBメモリ）に保存することができます。

2

操作編

緊急地震速報（予報）
を利用する

1 ホーム を押す

2 [緊急地震速報] ボタンにタッチする

8月 1日(日)
午後 2:39

インターネット
メモ帳
緊急地震速報
ヘルプ

3 [報知ログ] ボタンにタッチする

報知ログ一覧が表示されます。
(2-152ページ「報知ログ一覧について」)

緊急地震速報を受信できます
緊急地震速報を受信したら

安全の確保 家具等に注意 飛び出さない

報知ログ 通信ログ 報知テスト ヘルプ

●待受表示に戻すは、**ホーム** を押します。



お知らせ

- 予測震度が報知レベル設定値以下など、報知に至らなかったときもログ保存されますので、確認することができます。
- データの異常などの要因により、演算することができず未報知となったときは、予測震度の欄に「-」と表示されます。

【報知ログ一覧について】

※新しく保存された順に表示されます。表示は例です。

発生日時 地震が発生した日時を秒まで表示します。

種別 緊急地震速報（予報）の種別を表示します。

通常：緊急地震速報（予報）を受けたとき

訓練：気象庁が配信する訓練用の緊急地震速報（予報）を受けたとき

試験：サービス事業者が配信する動作確認用の緊急地震速報（予報）を受けたとき

取消：キャンセル報の緊急地震速報（予報）を受けたとき

※震源地・マグニチュード・予測震度の欄は「—」

震源地 地震の震源とする地名を震源地として表示します。

※何らかの要因によって震央地名が取得できないときは「不明」

マグニチュード 地震の規模を表示します。

予測震度

設置場所における具体的な予測震度を表示します。

報知ログ						2/10
発生日時	種別	震源地	マグニチュード	予測震度	報知実施	
2010/08/01 15:17:19	通常	XXXXXX	6.0	5強	○	
2010/08/01 14:52:43	試験	XXXXXX	5.8	0	×	(2)
2010/08/01 14:47:26	訓練	XXXXXX	8.0	4	○	
2010/08/01 14:46:03	通常	XXXXXX	6.1	1	×	(2)
2010/08/01 14:40:48	取消	—	—	—	○	

[戻る] 報知ログ一覧画面に戻ります。

[前ページ] 前ページを表示します。

[次ページ] 次ページを表示します。

[保存] 外部メモリ（SDカード・USBメモリ）に保存できます。（2-154ページ）

[ヘルプ] ヘルプを表示します。（1-15ページ）

報知実施 報知したときは「○」、未報知のときは「×」と表示します。
※未報知のときは、未報知理由コードも表示します。（2-153ページ）



緊急地震速報（予報）を利用する

2

操作編

緊急地震速報（予報）を利用する

■未報知理由コード表

コード	概要
1	最終報以外の演算結果に基づいて報知したが、最終報による演算結果では、予測震度が報知レベル（2-145ページ「緊急地震速報（予報）の設定を変更する」）設定値以下となつたときに表示されます。 未報知ではありませんが混乱防止のため、報知実施欄には、「○（1）」と表示されます。
2	予測震度の演算結果が、報知レベル（2-145ページ「緊急地震速報（予報）の設定を変更する」）の設定値以下のときに表示されます。
3	到達猶予時間の演算結果が999秒を超えたときに表示されます。
4	遅報で6秒以上遅れたときに表示されます。
5	報知中に別の地震の電文データを受信した際に、予測震度の演算結果が現在報知中の値よりも大きくなつたため、報知内容を更新しなかつたときに表示されます。
6	通常報の報知中に訓練報または試験報を受信したため、訓練報または試験報を報知しなかつたときに表示されます。
7	未報知の地震に対するキャンセル報を受信したときに表示されます。
8	報知完了後の地震に対するキャンセル報を受信したときに表示されます。
9	訓練報、試験報（2-145ページ「緊急地震速報（予報）の設定を変更する」）が「報知しない」のときに訓練報または試験報を受信したときに表示されます。
20	電文データが不正または未対応だったときに表示されます。 このとき予測震度と到達猶予時間の演算はしません。
21	震源の深さが0km以下、700km以上となつたときに表示されます。 このとき予測震度と到達猶予時間の演算はしません。
22	震央距離と断層長最短距離の推計異常。 ・震央距離の推計結果が2000kmを超えたときに表示されます。 ・断層長最短距離の推計結果が2000kmを超えたときに表示されます。 このとき予測震度と到達猶予時間の演算はしません。
23	計測震度相当値の算出異常。 計測震度相当値の算出異常の場合に表示されます。 このとき予測震度と到達猶予時間の演算はしません。

報知ログを外部メモリ（SDカード・USBメモリ）に保存する

報知ログを外部メモリ（SDカード・USBメモリ）にCSV形式で保存することができます。

- 1** 外部メモリ（SDカード・USBメモリ）を差し込んだ状態で

【ホーム】を押す

- 2** 【緊急地震速報】ボタンにタッチする



- 3** 【報知ログ】ボタンにタッチする



- 4** 【保存】ボタンにタッチする

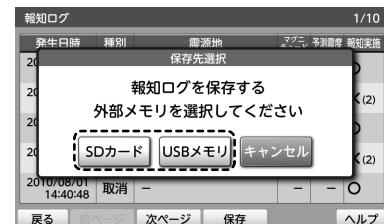
報知ログ					
発生日時	種別	震源地	マグニチュード	予測震度	報知実施
2010/08/01 15:17:19	通常	XXXXXX	6.0	5強	<input checked="" type="radio"/>
2010/08/01 14:52:43	試験	XXXXXX	5.8	0	<input checked="" type="radio"/>
2010/08/01 14:47:26	訓練	XXXXXX	8.0	4	<input checked="" type="radio"/>
2010/08/01 14:46:03	通常	XXXXXX	6.1	1	<input checked="" type="radio"/>
2010/08/01 14:40:48	取消	-	-	-	<input checked="" type="radio"/>

- 5** 保存する外部メモリ（SDカード・USBメモリ）をタッチして選択する

「SDカード」「USBメモリ」から選択します。

「eew」フォルダが作成され、ファイル名は自動的に割り当てられます。

すでに「eew」フォルダがある場合は、そのフォルダに保存されます。



- 6** 【閉じる】ボタンにタッチする



●待受表示に戻すは、【ホーム】を押します。



緊急地震速報（予報）を利用する

通信ログを表示する

通信ログを表示して確認することができます。

サービス開通時の疎通確認などのために、配信ヘルスチェックの履歴を確認できる「受信ログ」と、回線障害やサービス障害などに起因して配信ヘルスチェックが失敗し、受信エラーなどが発生した日時を記憶する「障害ログ」の2種類を表示します。

最新の50件まで記憶します。

2

操作編

緊急地震速報
(予報)
を利用する

1

ホーム

を押す

2

[緊急地震速報] ボタンに
タッチする

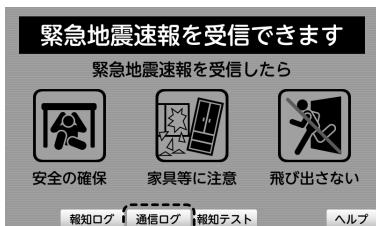


3

[通信ログ] ボタンにタッチ
する

通信ログ一覧が表示されます。

(2-156ページ「通信ログ一覧について」)



●待受表示に戻すには、[ホーム] を押します。

【通信ログ一覧について】

※新しく保存された順に表示されます。

通信ログ一覧		
受信ログ		
日時	状態	
2010/08/01 15:27:31	ダミー配信データ受信	▼
2010/08/01 15:27:01	ダミー配信データ受信	▼
2010/08/01 15:26:31	ダミー配信データ受信	▼

障害ログ		
日時	状態	
2010/08/01 15:17:31	受信エラーから回復しました	▲
2010/08/01 15:02:01	受信エラーが発生しました	▼
2010/08/01 14:57:01	緊急地震速報の受信を開始しました	▼

戻る

ヘルプ

受信ログ

配信ヘルスチェックの成功時

ダミー配信データの受信日時が表示されます。

障害ログ

障害ログの状態表示の内容は、次の4つに分けられます。

- 緊急地震速報の受信を開始しました
：サービス起動時（電源オンを含む）
- 緊急地震速報の受信を停止しました
：サービス停止時（電源オフを含む）
- 受信エラーが発生しました
：配信ヘルスチェック失敗によるエラー発生
- 受信エラーから回復しました
：配信ヘルスチェック成功によるエラーレイバーフ

2

操作編

緊急地震速報（予報）を利用する



お知らせ

- 配信ヘルスチェックとは、受信端末とサーバー間の通信が正常に行えるかの確認のために行われる通信です。
- ダミー配信データについて
緊急地震速報の疎通確認のため、緊急地震速報配信サービスから定期的に送信されています。
- 通信ログの受信ログは再起動や電源オフ、緊急地震速報（予報）サービス停止などにより消えます。



緊急地震速報（予報）を利用する

報知動作を確認する（報知テスト）

緊急地震速報（予報）を受けたときの本商品（別売の子機を登録したときは子機も含む）の動作について確認することができます。

※緊急地震速報（予報）をお使いになる前に、報知動作の確認をすることをお勧めします。

操作編

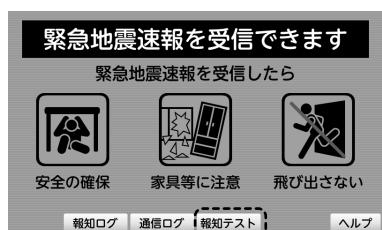
緊急地震速報（予報）を利用する

1 ホーム を押す

2 【緊急地震速報】ボタンにタッチする

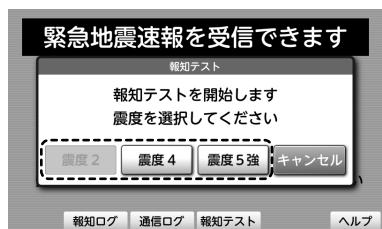


3 【報知テスト】ボタンにタッチする



4 報知テストをする震度をタッチして選択する

「震度2」「震度4」「震度5強」の中から選択します。



3秒後

「緊急地震速報テストです」とメッセージが流れたらあと、「指定した震度・30秒前」の内容で報知テストが開始されます。

■報知テスト中の画面について



「緊急地震速報テストです」と2回アナウンスしたあと、選択した報知テスト震度で報知されます。

報知方法の設定（2-145ページ「緊急地震速報（予報）の設定を変更する」）に応じて、「詳細表現」または「曖昧表現」で報知されます。報知テストの到達猶予時間は30秒固定です。



●報知テストを途中で止めるには

画面（〔〕ボタン以外の部分）にタッチします。

〔〕ボタンにタッチすると、報知音が消音になります。ボタンが〔〕にかわります。〔〕ボタンにタッチすると音量が戻ります。



お知らせ

●報知テスト中に電話がかかってきたときは、話し中となります。

●報知テスト実施中に、緊急地震速報（予報）を受信したときは、緊急地震速報（予報）の報知動作に切りかわります。

●手順④の報知テストの震度について

報知レベル（2-145ページ「緊急地震速報（予報）の設定を変更する」）で設定した震度未満の表示を選択することはできません。

緊急地震速報（予報）サービスを停止する

緊急地震速報（予報）を停止することができます。

1 待受表示中に
メニュー/
決定 を押す

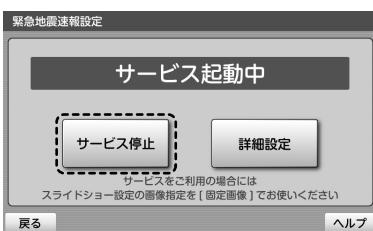
2 [その他設定] ボタンに
タッチする



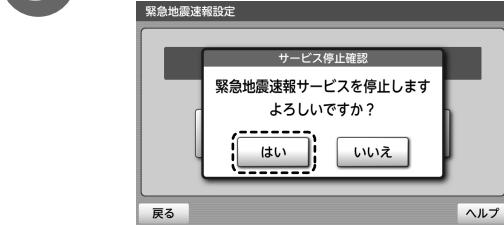
3 [緊急地震速報設定] ボタンに
タッチする



4 [サービス停止] ボタンに
タッチする



5 [はい] ボタンにタッチする



6 サービス停止中が表示されたら
ホーム を押す



緊急地震速報（予報）を利用する

緊急地震速報設定を初期化する

緊急地震速報（予報）の設定内容をお買い上げ時の設定に戻すことができます。

2

操作編

緊急地震速報（予報）を利用する

1

待受表示中に

メニュー/
決定 を押す

2

[その他設定] ボタンにタッチする



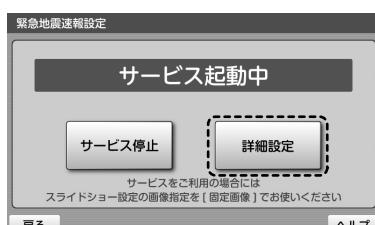
3

[緊急地震速報設定] ボタンにタッチする



4

[詳細設定] ボタンにタッチする



5

[次ページ] ボタンに3回タッチする

緊急地震速報設定 その他設定 4/4が表示されます。



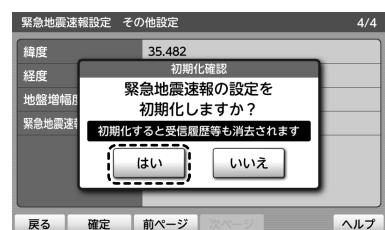
6

[初期化する] ボタンにタッチする



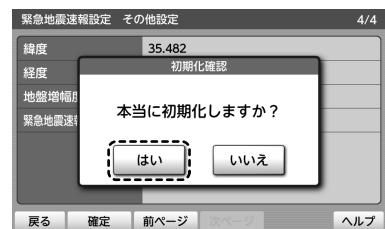
7

[はい] ボタンにタッチする



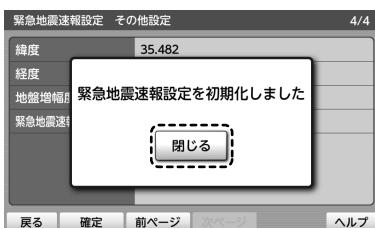
8

[はい] ボタンにタッチする



9

【閉じる】ボタンにタッチする



●待受表示に戻すには、**ホーム**を押します。



お知らせ

●初期化される内容は

- ・緯度、経度、地盤増幅度
- ・報知設定
- ・報知音設定
- ・エラー音設定
- ・報知ログ
- ・通信ログ

緊急地震速報（予報）サービスは停止されます。



音と画面の機能を設定する

呼び出し音の音量を調節する

呼び出し音の音量を、「切（鳴らない）」と6段階の中から選択します。

【お買い上げ時は、「音量4」】

1

待受表示中に

メニュー/決定

を押す

2

[電話設定] ボタンにタッチする



3

[音設定] ボタンにタッチする



4

「呼び出し音量」の【▼】【▲】ボタンにタッチして音量を選択する



5

[確定] ボタンにタッチする



※外線呼び出し音、内線呼び出し音、呼び返し音は同時に変更されます。

「切」にしたときは、ホーム画面に「切」が表示されます。

●待受表示に戻すには、**ホーム**を押します。



メモ

●呼び出し音が鳴っているときに、呼び出し音の音量を調節するには

+音量 / **-音量** を押して音量を調節する

※呼び出し音が鳴っているときは、音量を「切」に設定することはできません。

●調節後の音量を再生して確認するには

2-163ページ「呼び出し音・呼び返し音の種類をかえる」の手順 1 ~ 5

受話器音量を調節する

通話中に受話口から聞こえる音量を6段階の中から選択することができます。

【お買い上げ時は、「音量3」】

1

受話器で通話中に
[+音量] [−音量] を押して音量を
調節する



ハンドフリー音量を調節する

用件再生中、応答メッセージ再生中、ハンドフリー通話中にスピーカーから聞こえる音量を6段階の中から選択することができます。

【お買い上げ時は、「音量3」】

1

スピーカーから音声が流れているときに
[+音量] [−音量] を押して音量を
調節する



デジタルフォトフレーム音量を調節する

フォトフレーム（スライドショー）中の音楽やメディアプレーヤ再生中にスピーカーから聞こえる音量を「切」と6段階の中から選択することができます。

【お買い上げ時は、「音量3」】

1

スピーカーから音楽が流れているときに
[+音量] [−音量] を押して音量を
調節する

「切」にしたときは「🔇」が表示されます。



インターネット音量を調節する

インターネット中にスピーカーから聞こえる音量を「切」と6段階の中から選択することができます。

【お買い上げ時は、「音量3」】

1

スピーカーからインターネットで表示中のページからの音が流れているときに
[+音量] [−音量] を押して音量を
調節する

「切」にしたときは「🔇」が表示されます。





音と画面の機能を設定する

呼び出し音・呼び返し音の種類をかえる

外線呼び出し音、内線呼び出し音、呼び返し音の種類をかえることができます。

【お買い上げ時は、「ベル音（標準）」】

1

待受表示中に

メニュー
決
定

を押す

2

[電話設定] ボタンにタッチする



3

[音設定] ボタンにタッチする



4

「外線呼び出し音」「内線呼び出し音」「呼び返し音」の
[◀] [▶] ボタンにタッチして選択する



5

[確認再生] ボタンにタッチして呼び出し音・呼び返し音を確認する

[確認再生] ボタンが [停止] ボタンにかわります。確認再生を途中で止めるには、[停止] ボタンにタッチします。

呼び出し音量を [切] にしているときは確認再生はできません。



6

[確定] ボタンにタッチする



●待受表示に戻すには、[ホーム] を押します。



メモ

●呼び出し音・呼び返し音の種類について

外線

表 示	種 類
ベル音（低音）	低音のベル音
ベル音（標準）	標準のベル音
ベル音（高音）	高音のベル音
ハイ・ホー	ハイ・ホー
山の音楽家	山の音楽家
きらきら星	きらきら星
海のマーチ	海のマーチ
アメイジング・グレイス	アメイジング・グレイス

※着信メロディに登録した曲（2-165ページ「外部メモリ（SDカード・USBメモリ）の音楽を着信メロディに登録する」）はファイル名が表示されます。

内線・呼び返し音

表 示	種 類
ベル音（低音）	低音のベル音
ベル音（標準）	標準のベル音
ベル音（高音）	高音のベル音



お知らせ

- 手順⑤で鳴る呼び出し音・呼び返し音は、現在設定されている音量で鳴ります。音量を「切」に設定しているときは、呼び出し音・呼び返し音を確認することはできません。



音と画面の機能を設定する

外部メモリ（SDカード・USBメモリ）の音楽を着信メロディに登録する

外部メモリ（SDカード、USBメモリ）内の音楽ファイルを本体メモリにコピーして、外線呼び出し音やモーニングコールのメロディとして使うことができます。本体メモリには最大10曲または登録した曲の合計約100MBまで登録できます。

登録できるデータ：MP3、WAV

1

待受表示中に、外部メモリ（SDカード・USBメモリ）を差し込んだ状態で

メニュー
決定

を押す

2

【電話設定】ボタンにタッチする



3

【音設定】ボタンにタッチする



4

「着信メロディ登録」の
【着信メロディ登録】ボタンに
タッチする



5

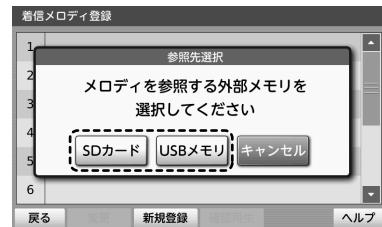
【新規登録】ボタンにタッチする



6

登録したい音楽が保存されて
いる外部メモリ（SDカード・
USBメモリ）にタッチして
選択する

「SDカード」「USBメモリ」から選択
します。



7

登録したい音楽ファイルに
タッチして選択し、【確定】
ボタンにタッチする



8

登録した着信メロディにタッチして選択する



9

【確認再生】ボタンにタッチして登録した着信メロディを確認する

[確認再生] ボタンが [停止] ボタンにかわります。確認再生を途中で止めるには、[停止] ボタンにタッチします。



●待受表示に戻すには、[ホーム] を押します。



●登録した着信メロディを変更するには

1 手順 ①～④

2 変更したいメロディをタッチして選択する

3 [変更] ボタンにタッチする

4 [はい] ボタンにタッチする

5 手順 ⑥～⑨

●登録した着信メロディを着信鳴り分けの呼び出し音に設定するには

(2-21ページ「電話帳を登録する」)

(2-35ページ「ワンタッチダイヤルを登録する」)

●登録した着信メロディをモーニングコールのアラーム音に設定するには

(2-39ページ「モーニングコールを使う」)

●登録した着信メロディを外線呼び出し音に設定するには

(2-163ページ「呼び出し音・呼び返し音の種類をかえる」)

●一覧表示の順番を変更するには（ソート）

2-100ページの手順 ②、③

●ファイルの詳細情報を確認するには（詳細表示）

2-102ページの手順 ②、③



お知らせ

●手順 ⑨ で鳴るメロディは、現在設定されている音量で鳴ります。音量を「切」に設定しているときは、「音量1」の音量で確認再生されます。

●登録中に電話がかかってくるなどで中断された場合は、登録されていません。

再度登録してください。

●外部メモリ（SDカード・USBメモリ）のファイル名の文字数が拡張子を除いて全角文字と半角カタカナは80文字（半角カタカナを除く半角文字は160文字）を超える場合は、着信メロディに登録することができません。



音と画面の機能を設定する

ボタン確認音を設定する

操作ボタンを押したときに聞こえる「ピッ」という音を鳴らすか鳴らさないかを設定することができます。

【お買い上げ時は、「ON」】

1

待受表示中に

メニュー/
決定

を押す

2

[電話設定] ボタンにタッチする



3

[音設定] ボタンにタッチする



4

「ボタン確認音」の設定をタッチして選択する

「ON」「OFF」から選択します。

ON：音を鳴らす

OFF：音を鳴らさない



5

[確定] ボタンにタッチする



●待受表示に戻すには、[ホーム]を押します。



お知らせ

●ボタン確認音は電話機能使用中、音楽再生中、Flashコンテンツ再生中には鳴りません。

音と画面の機能を設定する

省電力画面になるまでの時間を設定する（省電力設定）

何も操作をしていない時間が一定時間経過すると、画面に何も表示されなくなり節電状態となります。省電力画面になるまでの時間を設定することができます。

また、エラー通知があるときに、省電力画面になるかならないかを選択することができます。

【お買い上げ時は、省電力設定「ON」、移行時間「60分」、エラー通知があるときの動作「省電力有効」】

1

待受表示中に

メニュー/
決定

を押す

2

【画面設定】ボタンにタッチする



3

「省電力設定」の[ON]ボタンにタッチする



4

「移行時間」を[◀][▶]ボタンにタッチして選択する

「1分」「5分」「10分」「20分」「30分」「60分」「120分」の中から選択します。



5

【次ページ】ボタンにタッチする



6

エラー通知がある時の動作をタッチして選択する

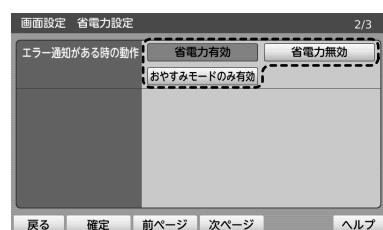
「省電力有効」「省電力無効」「おやすみモードのみ有効」の中から選択します。

省電力有効：エラー通知があるときも消灯する

省電力無効：エラー通知があるときは消灯しない

おやすみモードのみ有効：

エラー通知があるときは、
おやすみモード中のみ消灯する



7

【確定】ボタンにタッチする

●待受表示に戻すには、[ホーム]を押します。



●省電力設定を解除するには

1 手順①、②

2 「省電力設定」の[OFF]ボタンにタッチする

3 【確定】ボタンにタッチする



音と画面の機能を設定する

おやすみモードを使う

おやすみモードを設定すると、設定した時間帯に何も操作をしていない時間が約1分を過ぎると、省電力画面になります。おやすみモードの時間帯を設定することができます。

【お買い上げ時は、おやすみモード設定「ON」、開始時間「午後10時00分」、終了時間「午前7時00分」】

操作編

音と画面の機能を設定する

1 待受表示中に

メニュー/
決定 を押す

2 【画面設定】ボタンにタッチする



3 「おやすみモード設定」の [ON] ボタンにタッチする



4 開始時間と終了時間を [午前]
[午後] [▼] [▲] ボタンに
タッチして選択する



5 【確定】ボタンにタッチする



●待受表示に戻すには、[ホーム] を押します。



●おやすみモードを解除するには

1 手順 ①、②

2 「おやすみモード設定」の [OFF] ボタンに
タッチする

3 【確定】ボタンにタッチする



お知らせ

●おやすみモードの時間帯はスライドショー（フォトフレーム）は動作しません。

ホーム画面に戻る時間を設定する（ホーム画面移行時間）

メモ帳、インターネットの利用中、一定時間のあいだに操作がなかったとき、ホーム画面に戻ります。ホーム画面に戻るまでの時間が設定できます。「なし」を選択するとメモ帳、インターネットの利用中には自動的にホーム画面へ戻らなくなります。

【お買い上げ時は、「5分」】

1

待受表示中に

メニュー/
決定

を押す

2

【画面設定】ボタンにタッチする



3

【次ページ】ボタンに2回タッチする

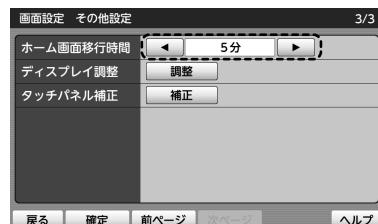
画面設定 その他設定 3/3が表示されます。



4

「ホーム画面移行時間」の
[◀] [▶] ボタンにタッチして
ホーム画面に戻る時間を選択する

「なし」「1分」「5分」「10分」「20分」「30分」「60分」「120分」の中から選択します。



5

【確定】ボタンにタッチする



●待受表示に戻すには、[ホーム]を押します。



音と画面の機能を設定する

2 操作編

音と画面の機能を設定する

画面の明るさを調整する（ディスプレイ調整）

調整用画像を表示して確認しながらディスプレイの輝度を調整することができます。
調整範囲は、5段階の中から選択します。

【お買い上げ時は、「輝度3」】

1

待受表示中に

メニュー/
決定

を押す

2

【画面設定】ボタンにタッチする



3

【次ページ】ボタンに2回タッチする

画面設定 その他設定 3/3が表示されます。



4

「ディスプレイ調整」の
【調整】ボタンにタッチする

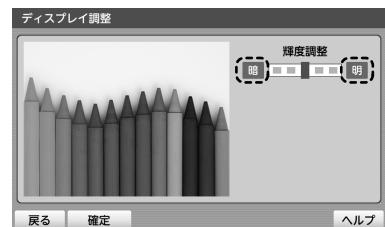
ディスプレイ調整画面が表示されます。
つまみの位置が現在の設定値を表します。



5

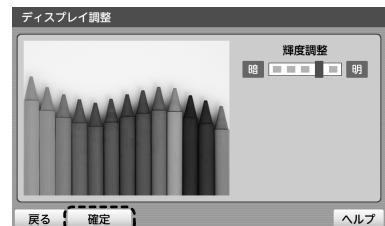
【暗】【明】ボタンにタッチして
輝度を調整する

5段階の中から選択します。



6

【確定】ボタンにタッチする



●待受表示に戻すには、【ホーム】を押します。

タッチパネルを補正する

タッチパネルにタッチしたときにタッチした場所と違う場所が反応するときはタッチパネル補正で調整することができます。

1 待受表示中に
メニュー/
決定

を押す

2 【画面設定】ボタンにタッチする



3 【次ページ】ボタンに2回タッチする

画面設定 その他設定 3/3が表示されます。

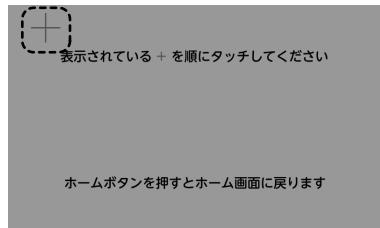


4 「タッチパネル補正」の
【補正】ボタンにタッチする

タッチパネル補正画面が表示され、画面内に目印となるマーク（十字）が表示されます。



5 マーク（十字）に合わせて
タッチする



タッチしたことが確認されると、次の位置にマーク（十字）が表示される

6 5か所すべてタッチする

5か所すべてタッチすると、タッチパネル補正が終了します。

●待受表示に戻すには、[ホーム]を押します。



●操作を中止するには

[ホーム]を押すと、タッチパネル補正を中断し、待受表示に戻ります。



お知らせ

●正確にマーク（十字）に合わせてタッチしなかった場合、タッチパネルが使えなくなることがありますのでご注意ください。



音と画面の機能を設定する

通話時間を表示する

通話中に相手との通話時間が表示されます。

【お買い上げ時は、「ON」】

1

待受表示中に

メニュー を押す

2

[電話設定] ボタンにタッチする



3

[電話基本設定] ボタンにタッチする



4

「通話時間表示」の設定をタッチして選択する

「ON」「OFF」から選択します。

ON：通話時間を表示する

OFF：通話時間を表示しない



5

[確定] ボタンにタッチする



●待受表示に戻すには、[ホーム]を押します。



お知らせ

●通話時間が「999'59」を越えたときは「0'00」から始まります。

カメラ画像の明るさを調整する

カメラ画像の明るさをカメラ映像で確認しながら調整することができます。

【お買い上げ時は、「標準」】

1 待受表示中に

メニュー/決定 を押す

2 [電話設定] ボタンにタッチする

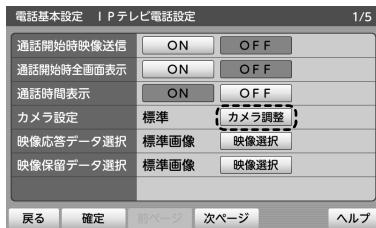


3 [電話基本設定] ボタンにタッチする



4 「カメラ設定」の [カメラ調整] ボタンにタッチする

カメラ映像が表示されます。



5 明るさをタッチして選択する

「明るめ」「標準」「暗め」の中から選択します。



6 [確定] ボタンにタッチする



●待受表示に戻すには、**ホーム** を押します。



音と画面の機能を設定する

映像応答の画像をかえる

テレビ電話でかかってきたときの留守応答中の画像を、外部メモリ（SDカード・USBメモリ）に保存されている画像に変更することができます。

【お買い上げ時は、「標準画像」】

2

操作編

音と画面の機能を設定する

1

待受表示中に、外部メモリ（SDカード・USBメモリ）を差し込んだ状態で

**メニュー
決定** を押す

2

【電話設定】ボタンにタッチする



3

【電話基本設定】ボタンにタッチする



4

「映像応答データ選択」の
【映像選択】ボタンにタッチ
する

現在設定されている映像応答画像が表示されます。



5

【選択画像】ボタンにタッチ
する



6

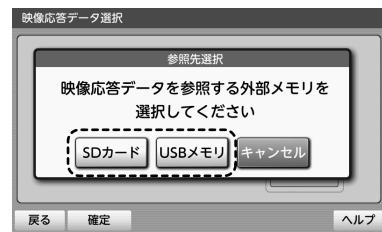
【ファイル選択】ボタンにタッチする



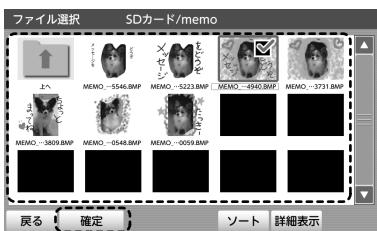
7

設定したい画像が保存されて
いる外部メモリ（SDカード・
USBメモリ）にタッチして
選択する

「SDカード」「USBメモリ」から選択
します。



8 設定したい画像ファイルにタッチして選択し、[確定]ボタンにタッチする



9 [確定] ボタンにタッチする

外部メモリ（SDカード・USBメモリ）から本体メモリへ画像がコピーされます。



●待受表示に戻すには、**[ホーム]**を押します。



●標準画像に戻すには

- 1 手順①～④
- 2 [標準画像] ボタンにタッチする
- 3 [確定] ボタンにタッチする

●一覧表示の順番を変更するには（ソート）

- 2-100ページの手順②、③

●ファイルの詳細情報を確認するには（詳細表示）

- 2-102ページの手順②、③



お知らせ

- コピー中に電話がかかってくるなどで中断された場合は、標準画像へ戻ります。再度、設定してください。



音と画面の機能を設定する

映像保留の画像をかえる

テレビ電話のときの保留中の画像を、外部メモリ（SDカード・USBメモリ）に保存されている画像に変更することができます。

【お買い上げ時は、「標準画像」】

2

操作編

音と画面の機能を設定する

1

待受表示中に、外部メモリ（SDカード・USBメモリ）を差し込んだ状態で
メニュー決定を押す

2

[電話設定] ボタンにタッチする



3

[電話基本設定] ボタンにタッチする



4

「映像保留データ選択」の
[映像選択] ボタンにタッチする

現在設定されている映像保留画像が表示されます。



5

[選択画像] ボタンにタッチする



6

[ファイル選択] ボタンにタッチする



7

設定したい画像が保存されて
いる外部メモリ（SDカード・
USBメモリ）にタッチして
選択する

「SDカード」「USBメモリ」から選択します。



8

設定したい画像ファイルにタッチして選択し、[確定]ボタンにタッチする



9

[確定] ボタンにタッチする

外部メモリ（SDカード・USBメモリ）から本体メモリへ画像がコピーされます。



●待受表示に戻すには、[ホーム]を押します。



お知らせ

●コピー中に電話がかかってくるなどで中断された場合は、標準画像へ戻ります。再度、設定してください。



音と画面の機能を設定する

日付と時刻の表示方法をかえる

日付と時刻の表示方法を選択することができます。

なお、お客様のご契約の環境によっては日付と時刻の情報を自動的に取得できない場合があります。このときは「2010年1月1日午前0時0分」と設定され、「時刻の取得に失敗しました」と表示されます。手動で日付と時刻を設定してください。

【お買い上げ時は、「2010年1月1日0時0分」、「曜日表示」、「12時間表示」】

1 待受表示中に
メニュー決定を押す

2 [その他設定] ボタンに
タッチする



3 [日付時刻設定] ボタンに
タッチする



4 「日付」と「時刻」を [午前]
[午後] [▼] [▲] ボタンに
タッチして選択する

日付と時刻が自動取得されているときは、
手順**5**へ



5 「日付表示方法」の設定を
タッチして選択する

「曜日表示」「西暦表示」から選択します。

曜日表示：1月1日（金）

西暦表示：2010/1/1



6 「時刻表示方法」の設定を
タッチして選択する

「24時間表示」「12時間表示」から選択
します。



7 [確定] ボタンにタッチする



●待受表示に戻すには [ホーム] を押します。



お知らせ

- 手動で日付と時刻を設定されたとき、本商品の電源を入れなおしたり、再起動すると、お客様のご契約の環境によっては、日付と時刻が「2010年1月1日午前0時0分」に戻ります。
- 手動で日付を設定する場合は2010年～2035年に対応しています。2036年1月1日に日付がかわっても【確定】ボタンにタッチすると「設定できない日付です」と表示され、設定できません。西暦を確認し、設定し直してください。
- 緊急地震速報サービスの起動中は、緊急地震速報サーバーから日付時刻が自動取得されますので、手動で設定することはできません。



ネットワークの設定をする

ネットワークの設定をPPPoEで直接接続して設定する

通常のご利用環境ではこちらの設定は必要ありません。こちらの設定でご利用されたときは、正しく動作しない場合があります。

操作編

ネットワークの設定をする

1

待受表示中に

メニュー/
決定

を押す

2

[ネットワーク設定] ボタンに
タッチする



3

[直接接続(PPPoE)] ボタンに
タッチする



4

各項目を設定する



5

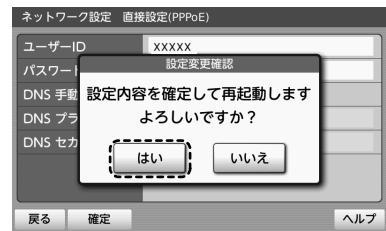
設定を終わるときは
[確定] ボタンにタッチする



6

[はい] ボタンにタッチする

再起動されます。待受表示にかわるまで
しばらくお待ちください。



ネットワークの設定を手動で設定する

通常のご利用環境ではこちらの設定は必要ありません。こちらの設定でご利用されたときは、正しく動作しない場合があります。

1 待受表示中に

メニュー/決定 を押す

2 [ネットワーク設定] ボタンにタッチする



3 [手動設定] ボタンにタッチする



4 各項目を設定する



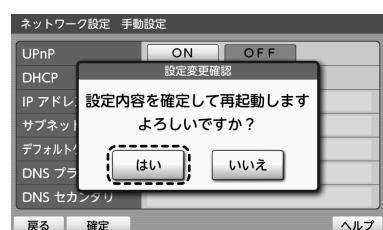
5 設定を終えるときは

[確定] ボタンにタッチする



6 [はい] ボタンにタッチする

再起動されます。待受表示にかわるまでしばらくお待ちください。





ネットワークの設定をする

2 操作編

ネットワークの設定をする

ネットワークの設定を自動で設定する

直接接続（PPPoE）、手動設定によるネットワーク設定から通常の自動設定によるネットワーク設定に変更することができます。

※直接接続（PPPoE）、手動設定によるネットワーク設定は無効となりますが、入力された内容は残ります。

1

待受表示中に

メニュー/
決定

を押す

2

[ネットワーク設定] ボタンに
タッチする



3

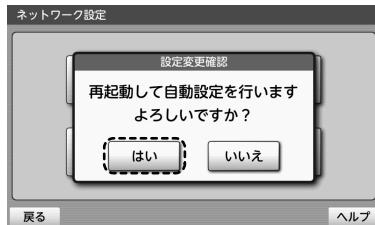
[自動設定] ボタンにタッチ
する



4

[はい] ボタンにタッチする

再起動されます。待受表示にかわるまで
しばらくお待ちください。



ネットワークの設定を初期化し再設定する

フレッツ光のご契約内容に変更があったときにネットワーク設定の初期化が必要となる場合があります。その際、ネットワーク設定の初期化と再設定することができます。

1 待受表示中に
メニュー/
決定 を押す

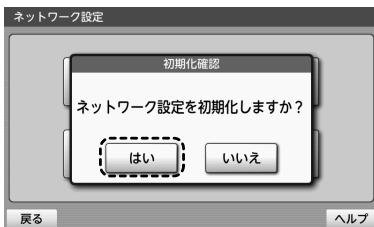
2 [ネットワーク設定] ボタンにタッチする



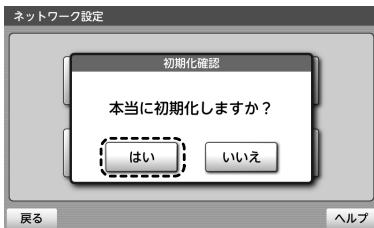
3 [初期化] ボタンにタッチする



4 [はい] ボタンにタッチする

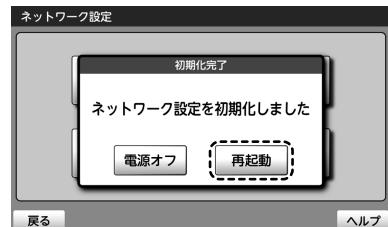


5 [はい] ボタンにタッチする



6 【再起動】ボタンにタッチする

初期化し、そのまま電源を切る場合は
[電源オフ] ボタンにタッチします。



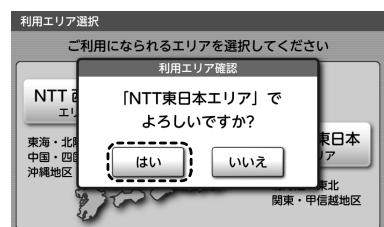
7 ご利用になられるエリアにタッチする

[NTT東日本エリア] ボタンまたは
[NTT西日本エリア] ボタンにタッチします。



8 表示されたエリアを確認して、
[はい] ボタンにタッチする

自動設定が行われます。待受表示にかわるまでしばらくお待ちください。





電話基本設定を初期化する

操作編

電話基本設定を初期化する

1 待受表示中に
メニュー/決定 を押す

2 [電話設定] ボタンにタッチする

3 [電話基本設定] ボタンにタッチする

4 [次ページ] ボタンに4回タッチする

電話基本設定 その他設定 5/5が表示されます。

5 「電話基本設定 初期化」の [初期化する] ボタンにタッチする

6 [はい] ボタンにタッチする

●待受表示に戻すには、[ホーム] を押します。



お知らせ

- 初期化される内容は
 - ・IPテレビ電話設定
 - ・留守録設定
 - ・マイナンバー対応
 - ・その他設定

ファームウェアを最新の状態にする

本商品のファームウェアを最新の状態にアップデート（バージョンアップ）することができます。以下のときに最新のファームウェアが公開されているか問い合わせを行います。

- ・本商品の電源を入れたとき
- ・1日1回
- ・手動で更新するとき（2-187ページ「手動でファームウェアを更新する」）

自動でファームウェアを更新する

1日に1回、自動的に最新のファームウェアが公開されているか問い合わせを行います。

最新のファームウェアが公開されている場合は、ホーム画面に「ファームウェアを 更新してください」と表示されますので、2-187ページ「手動でファームウェアを更新する」の操作を行ってください。緊急度の高いファームウェアが公開されたときは、自動的にアップデートが開始される場合があります。



ファームウェアを最新の状態にする

手動でファームウェアを更新する

ホーム画面に「ファームウェアを 更新してください」と表示されたとき

ホーム画面に「ファームウェアを 更新してください」と表示されたときは以下の操作でファームウェアを更新してください。

2

操作編

ファームウェアを最新の状態にする

1

待受表示中に
メニュー/
決定 を押す



2

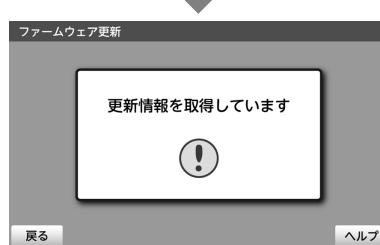
[その他設定] ボタンにタッチする



3

[ファームウェア更新] ボタンにタッチする

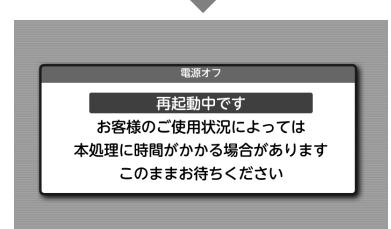
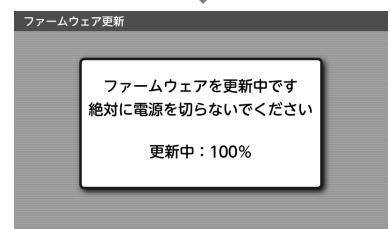
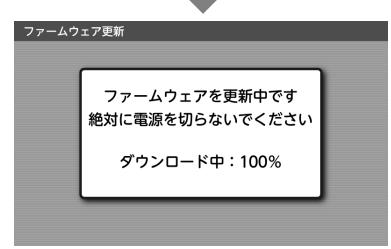
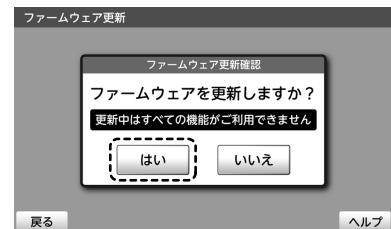
更新情報を取得します。



4

[はい] ボタンにタッチする

ファームウェアを更新します。
ファームウェアの更新が終了すると
自動的に再起動されます。待受表示が表
示されるまで、しばらくおまちください。



ファームウェアを最新の状態にする



STOP お願い

- ファームウェアの更新中は、絶対に電源を切らないでください。また、LANケーブルも抜かないでください。
回復不可能な故障の原因になります。

メモ

- 「更新情報の取得に失敗しました」、「ファームウェアのダウンロードに失敗しました」、「ファームウェアの書き込みに失敗しました」と表示されたときは

エラーメッセージ一覧を確認してください。
(3-28ページ「エラーメッセージ一覧」)

お知らせ

- ファームウェアの更新中はすべての操作ができません。
- ファームウェア更新にかかる時間はおよそ15分間です。ご利用の回線の通信速度、ネットワークの状況、サーバーの混雑状況によっては、それ以上の時間がかかる場合もあります。
- お客様のご契約内容によっては、更新されたファームウェアへのアップデートができない場合があります。詳しくは当社のお問い合わせ先窓口へご確認ください。



ファームウェアを最新の状態にする

ホーム画面に「ファームウェアを 更新してください」と表示されていないとき

「ファームウェアを 更新してください」と表示されていないときでも、以下の操作で最新のファームウェアが公開されていないかを問い合わせて、最新のファームウェアが公開されている場合は手動でアップデートすることができます。

2 操作編

ファームウェアを最新の状態にする

1

待受表示中に

メニュー/
決定

を押す

2

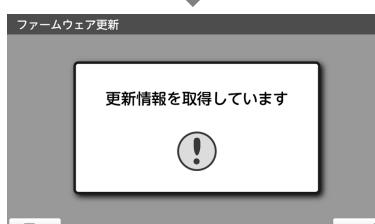
[その他設定] ボタンにタッチする



3

[ファームウェア更新] ボタンにタッチする

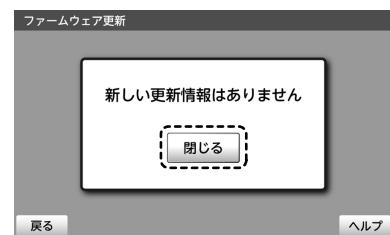
更新情報を取得します。



4

「新しい更新情報はありません」と表示されたときは

[閉じる] ボタンにタッチする

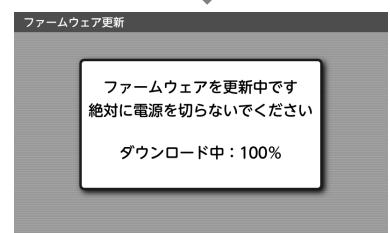
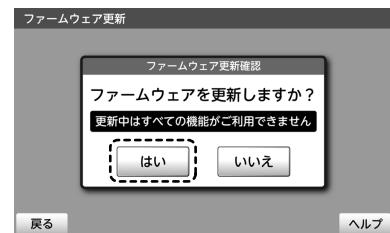


●待受表示に戻すには、[ホーム] を押します。

「ファームウェアを更新しますか?」と表示されたときは

[はい] ボタンにタッチする

ファームウェアを更新します。
ファームウェアの更新が終了すると
自動的に再起動されます。待受表示が表
示されるまで、しばらくおまちください。



ファームウェアを最新の状態にする



STOP お願い

- ファームウェアの更新中は、絶対に電源を切らないでください。また、LANケーブルも抜かないでください。
回復不可能な故障の原因になります。

メモ

- 「更新情報の取得に失敗しました」、「ファームウェアのダウンロードに失敗しました」、「ファームウェアの書き込みに失敗しました」と表示されたときは
エラーメッセージ一覧を確認してください。
(3-28ページ「エラーメッセージ一覧」)

お知らせ

- ファームウェアの更新中はすべての操作ができません。
- ファームウェア更新にかかる時間はおよそ15分間です。ご利用の回線の通信速度、ネットワークの状況、サーバーの混雑状況によっては、それ以上の時間がかかる場合もあります。
- お客様のご契約内容によっては、更新されたファームウェアへのアップデートができない場合があります。詳しくは当社のお問い合わせ先窓口へご確認ください。



別売の子機の登録のしかた

別売の子機は、ご使用の前に本商品（親機）の番号（ID番号）登録が必要です。

下記の操作手順で子機へ本商品（親機）の番号（ID番号）登録をしてください。

子機は5台まで登録することができます。

※子機は、本商品（親機）への登録をしないと使用できません。

※子機について詳しくは、ひかりフレッツフォン VP3000 コードレス子機の取扱説明書をご覧ください。

登録をする前の準備

1 子機を30分以上充電する

※登録後すぐに使用される場合は、必ず13時間以上充電してください。

2 本商品（親機）の電源が入っていることを確認する

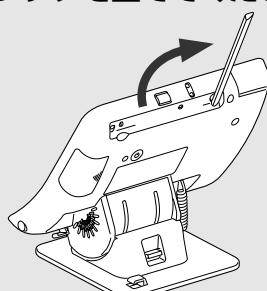
3 子機を充電器から取り上げ [切] を押す

4 本商品（親機）と子機を並べる

3
付
録

別売の子機の登録のしかた

アンテナを立ててください。



※電波の届く距離が短くなったり雑音が入ることがありますので、必ずアンテナを立ててください。

本商品（親機）での操作

1

待受表示中に

メニュー/決定

を押す

2

[電話設定] ボタンにタッチする



3

[子機登録] ボタンにタッチする



4

[子機登録] ボタンにタッチする

4行の数字が表示されます。



子機での操作

子機の液晶ディスプレイの表示によって手順が異なります

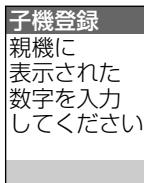
- 「親機 電波圏外」と表示
手順 5 から操作をします。
- 「親機に 登録されて いません」と表示
手順 8 から操作をします。

5 [メニュー/決定] を押す

6 [変換] を押して「子機設定」を選択し、[メニュー/決定] を押す

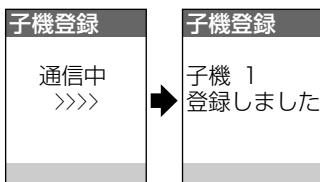
7 [変換] [電話帳] を押して「子機登録」を選択する

8 [メニュー/決定] を2回押す



9 手順 4 で本商品（親機）に表示された4桁の数字をダイヤルボタンで入力する

<例：子機1に登録されたとき>



子機が「ピー」と鳴り、登録が完了します。

本商品（親機）での操作

10 【閉じる】ボタンにタッチする

登録完了後、「子機1を登録しました」と表示されます。
続けて子機を登録するときは、手順 4 へ

- 待受表示に戻すには [ホーム] を押します。



メモ

●操作を間違えたときや子機が「ピピピピピ」と鳴ったときは

最初から操作をやり直します。

●子機の登録をすべて消すには

- 1 待受表示中に本商品（親機）の [メニュー/決定] を押す
- 2 [電話設定] ボタンにタッチする
- 3 [子機登録] ボタンにタッチする
- 4 [子機抹消] ボタンにタッチする
- 5 [はい] ボタンにタッチする

すべての子機の登録が消え、子機の液晶ディスプレイに「親機に 登録されて いません」と表示されます。

もう一度子機を使用するときは、すべての子機の登録操作が必要です。

※子機の登録をすべて消すと、子機の名前登録（子機の取扱説明書参照）は消されます。

- 6 【閉じる】ボタンにタッチする



お知らせ

●電気雑音の影響を受けると子機登録ができないことがありますので、雑音源から離れて操作をしてください。

- 子機の内線番号は自動的に振り分けられます。
- 子機を登録していないときは、画面の [子機1] ~ [子機5] ボタンなどは表示されません。



別売の簡易緊急通報受信アダプタの接続のしかた

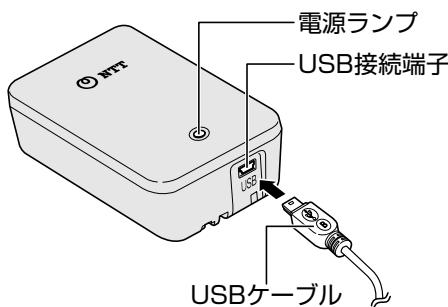
別売の簡易緊急通報受信アダプタとペンダントを使用すると、本商品から離れたところからでも、登録してある通報先に通報する簡易緊急通報装置として利用することができます。

簡易緊急通報受信アダプタとペンダントは、ご使用の前に設定、登録が必要です。

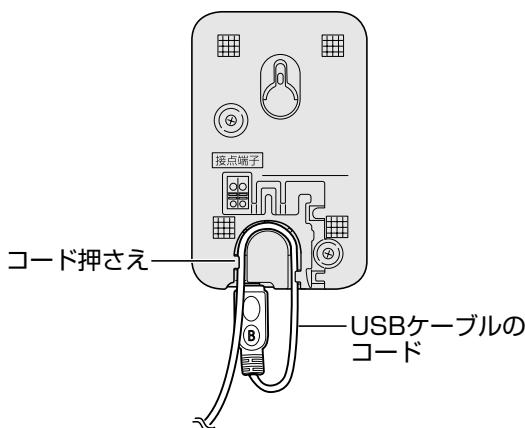
※簡易緊急通報について詳しくは、簡易緊急通報受信アダプタの取扱説明書をご覧ください。

簡易緊急通報受信アダプタを接続する

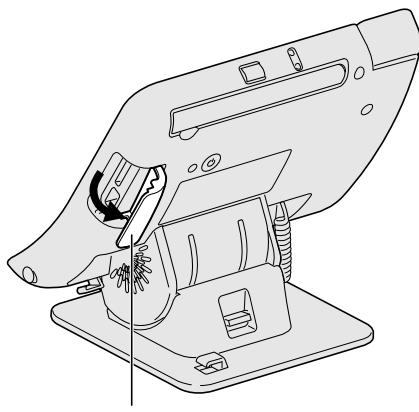
- 1 簡易緊急通報受信アダプタに付属のUSBケーブルを簡易緊急通報受信アダプタのUSB接続端子に差し込む**



- 2 USBケーブルのコードをコード押さえに差し込む**



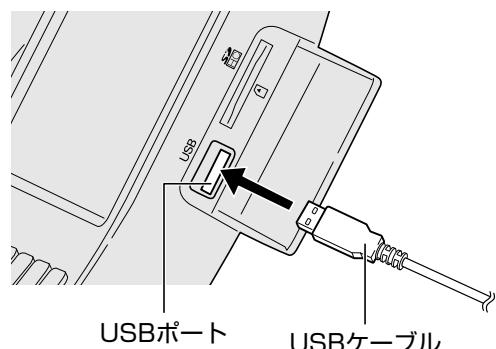
- 3 外部メモリカバーを開ける**



- 4 USBケーブルを本商品のUSBポートに差し込む**

※端子の形状に合わせて差し込み、無理な力を加えないでください。

簡易緊急通報受信アダプタの電源ランプが低速点滅（2秒間隔）します。



アダプタの設定をする

【お買い上げ時は、「OFF」】

1 待受表示中に
メニュー/決定を押す

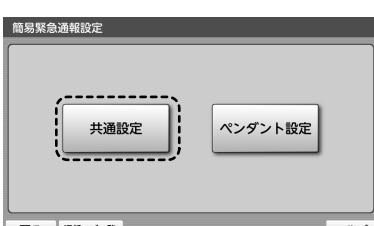
2 [その他設定] ボタンにタッチする



3 [簡易緊急通報設定] ボタンにタッチする



4 [共通設定] ボタンにタッチする



5 「アダプタ設定」の [ON] ボタンにタッチする



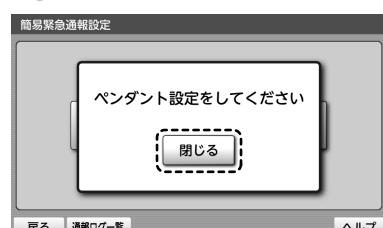
6 [確定] ボタンにタッチする

簡易緊急通報受信アダプタの電源ランプが点灯します。



7 [閉じる] ボタンにタッチする

続けてペンダントを登録するときは、
3-5ページ「ペンダントを登録する」の手順④へ



●待受表示に戻すには [ホーム] を押します。

お知らせ

●Bフレッツまたはフレッツ・光プレミアムをご利用のお客様は、自分の電話番号を登録しないとアダプタの設定ができません。自分の電話番号を登録したあとに、アダプタの設定をしてください。

※操作について詳しくは、簡易緊急通報受信アダプタの取扱説明書をご覧ください。

3 付録



別売の簡易緊急通報受信アダプタの接続のしかた

ペンダントを登録する

ペンダントは5台まで登録することができます。

1

待受表示中に

メニュー/
決定

を押す

2

[その他設定] ボタンにタッチする



3

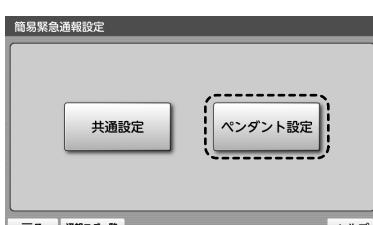
[簡易緊急通報設定] ボタンにタッチする

ペンダントを1台も登録していないときは、「ペンダント設定をしてください」と表示されますので、[閉じる] ボタンにタッチしてください。



4

[ペンダント設定] ボタンにタッチする



5

登録するペンダントID番号の
[登録] ボタンにタッチする

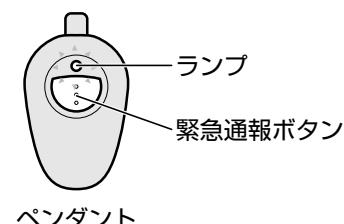
簡易緊急通報受信アダプタの電源ランプが中速点滅（1秒間隔）します。

<例：ID番号1に登録するとき>



6

手順⑤の操作後30秒以内に
ペンダントのランプが点滅する
まで、「緊急通報ボタン」を押す



7

[閉じる] ボタンにタッチする

簡易緊急通報受信アダプタの電源ランプが点灯します。

続けて他のペンダントを登録するときは、
手順⑤～⑦の操作をくり返します。



●待受表示に戻すには [ホーム] を押します。

簡易緊急通報をご利用いただくための準備

簡易緊急通報受信アダプタの設定とペンダントの登録後、簡易緊急通報をお使いいただくために以下の操作を行ってください。

※各操作について詳しくは、簡易緊急通報受信アダプタの取扱説明書をご覧ください。

通報先を登録する



通報テストを行う

3 付録



メモ

●ペンダントの登録を削除するには

- 1 手順①～④
- 2 削除したいペンダントID番号の【削除】ボタンにタッチする
- 3 【はい】ボタンにタッチする
- 4 【閉じる】ボタンにタッチする

※すべてのペンダントの登録を削除すると、ホーム画面に「現在、簡易緊急通報機能をご利用いただくことができません(233)」と表示されます。簡易緊急通報を利用しないときは、アダプタ設定を「OFF」にした後、USBケーブルを抜きます。

●「ペンダントID：○(番号) 登録できませんでした」と表示されたときは

ペンダントの登録ができていません。もう一度最初から登録します。

●手順④で「アダプタ設定」を「ON」に設定してください」と表示されたときは

【閉じる】ボタンにタッチします。3-4ページ「アダプタの設定をする」の「アダプタ設定」を「ON」にしてください。



お知らせ

- 通報テストをする前に、通報動作の設定を「本体のみ通報」にしてください。詳しくは、簡易緊急通報受信アダプタの取扱説明書をご覧ください。



無線チャンネル設定を変更する

無線LAN機器を使用している環境で、別売の子機で声が途切れるなどの通話状況がよくないときや、無線LAN機器の動作に影響を与える可能性があるときは、無線チャンネル設定を変更すると改善されることがあります。

【お買い上げ時は、「モード2」】

3 付録

無線チャンネル設定を変更する

1

待受表示中に

メニュー
決定

を押す

2

[電話設定] ボタンにタッチする



3

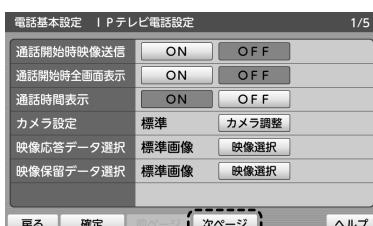
[電話基本設定] ボタンにタッチする



4

[次ページ] ボタンに4回タッチする

電話基本設定 その他設定 5/5 が表示されます。



5

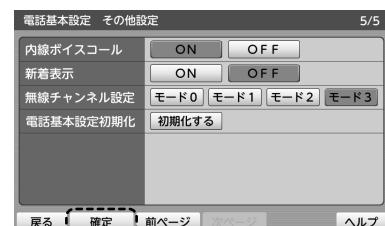
「無線チャンネル設定」のモードをタッチして選択する

「モード0」「モード1」「モード2」「モード3」の中から選択します。



6

[確定] ボタンにタッチする



●待受表示に戻すには、[ホーム]を押します。



お知らせ

- 別売の子機を登録したときに変更することができます。
- 手順⑥のあと、約5秒間は子機を使用することができません。

外部スピーカーを取り付ける

市販のスピーカーを取り付けることができます。

外部スピーカーから緊急地震速報（予報）の報知や簡易緊急通報の通報を鳴らすことができます。

※外部スピーカーを取り付けたあとは、緊急地震速報（予報）のテスト、または簡易緊急通報の通報テストをして、外部スピーカーから音が鳴ることを確認してください。

外部スピーカーについて

外部スピーカーは付属されておりません。

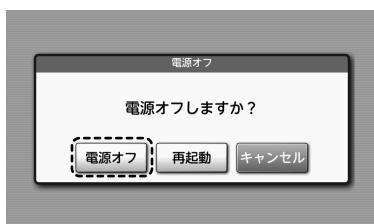
下記の条件にあった市販のアンプ内蔵外部スピーカーをお買い求めください。

- ・スピーカインピーダンス：8Ω～16Ω
- ・コネクタの形状：3.5φのステレオミニジャック

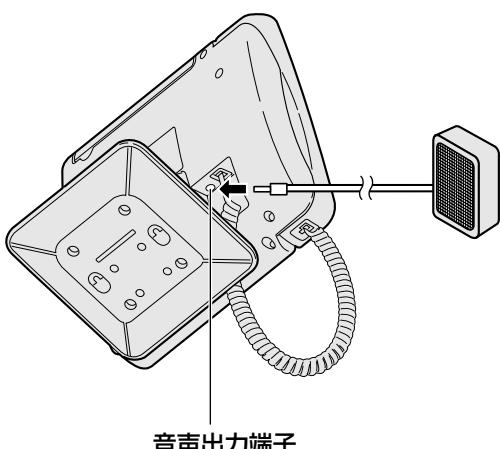
※モノラルスピーカーはご利用いただけません。

1 本商品背面の  を押す

2 [電源オフ] ボタンにタッチする



**3 電源が切れてから
音声出力端子に、スピーカーを取り付ける**



4  を押して電源を入れる

待受表示にかわるまでしばらくお待ちください。

3 付録

外部スピーカーを取り付ける

お知らせ

- 本商品で外部スピーカーの音量を調節することはできません。
アンプ内蔵外部スピーカー側で音量を調節してください。



プリンタを接続する

対応する市販のプリンタを接続して、画像やメモ、インターネットのページを印刷することができます。

※対応するプリンタについては、以下のURLでご確認ください。

<NTT東日本> <http://web116.jp/ced/>

<NTT西日本> http://flets-w.com/solution/kiki_info/

3 付録

プリンタを接続する

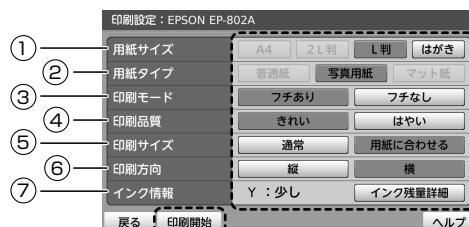
1 USBポートにプリンタを接続する

2 印刷したい画像、メモ、インターネットのページを表示する

3 [印刷] ボタンにタッチする



4 下記の①～⑦の設定項目について設定し [印刷開始] ボタンにタッチする (2-89ページ「画像を印刷する」) (2-108ページ「メモを印刷する」) (2-126ページ「ページを印刷する」)



5 印刷が終了したら [閉じる] ボタンにタッチする



●待受表示に戻すには、**ホーム** を押します。



お知らせ

- プリンタを接続したときに、プリンタを認識するまでに時間がかかる場合があります。プリンタを接続した後、しばらく待ってから印刷をしてください。
- プリンタを接続しても [印刷] ボタンが表示されない場合は、プリンタの接続状態とプリンタの電源が入っているかを確認してください。
- 対応プリンタ以外では正常に印刷できません。
対応しているプリンタをお使いください。
- プリンタをUSBハブに接続したときは、正しく動作しない場合があります。本商品のUSBポートに直接接続して印刷をしてください。
- 画面に表示されている色と違った色で印刷される場合があります。これはプリンタや本商品の仕様となります。
- 印刷がしばらく待っても開始されない、または終了しない場合は、本商品の状態が不安定になっている可能性があります。再起動してください。
- ホームページを印刷する場合、表示しているWebページによっては、表示通りに印刷できない場合があります。オブジェクトや背景の画像は印刷されません。アニメーションGIFは、GIFの最初の画像が印刷されます。特殊なレイアウトのページは、レイアウト通りに印刷されない場合があります。空白ページは印刷できません。ページの読み込み中は、正常に印刷できません。
- メールの添付画像を印刷する場合、メールメッセージ（「受信日時」、「送信者名」、「件名」、「本文」）は印刷されません。
- 接続するプリンタや印刷する内容、用紙サイズ、用紙タイプの設定によって、設定の選択ができない場合があります。

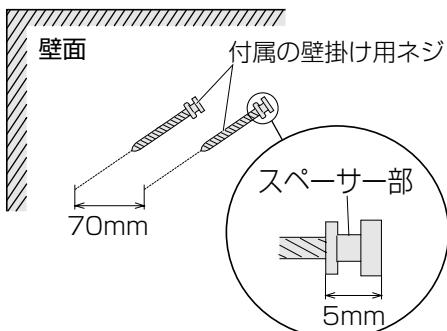
壁に掛けて使う

壁に掛けて使うことができます。

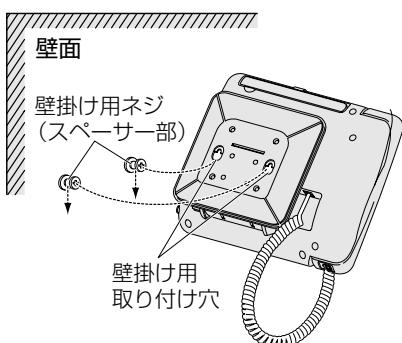
1 壁掛けをする場所に、付属の壁掛け用ネジ2本を取り付ける

※壁掛け用ネジの間隔は70mmです。

※スペーサー部を壁より約5mm出した状態にします。

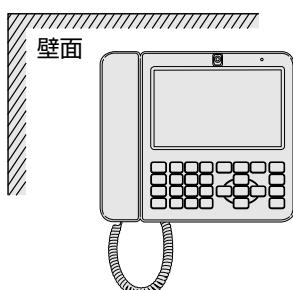


2 本商品底面の取り付け穴をスペーサー部にはめ込み引き下げて固定する

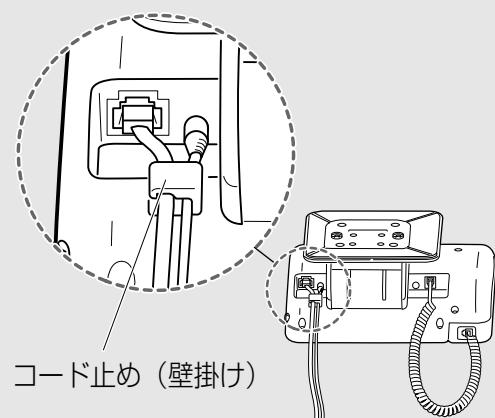


3 画面の文字が見やすい角度に調節する

(1-14ページ「角度の調節のしかた」)



ACアダプタコードとLANケーブルの止めかた



3 付録

壁に掛けて使う

△ 注意

- 本商品が落ちてしまうことがありますので、ベニヤ板など薄い板壁やボード板（石膏板）には取り付けないでください。
- 手順②で本商品が確実に固定されていることを確認してからゆっくりと手を離してください。落下するとけがや故障の原因となることがあります。



お知らせ

- 画面は、見る角度により文字が見えにくくなることがありますので、取り付ける前に画面の文字が見やすい位置を確認したうえで取り付けることをおすすめします。



端末状態表示を確認する

本商品に設定されているひかり電話情報、ネットワーク情報、ファームウェア情報を確認することができます。

3 付録

端末状態表示を確認する

1

待受表示中に

メニュー/
決定

を押す

2

[端末状態表示] ボタンに
タッチする



3

ひかり電話情報を確認して
[次ページ] ボタンにタッチ
する

端末状態表示 ひかり電話情報		1/4
電話番号	XXXXXXXXXX	
内線番号	XX	
電話サービス	利用可能	
映像ビットレート	2Mbps	

4

ネットワーク情報を確認して
[次ページ] ボタンにタッチ
する

端末状態表示 ネットワーク情報		2/4
PPPoE	無効	
UPnP	OFF	
IPv4 アドレス	XXXXXXXXXXXX	
サブネットマスク	XXXXXXXXXXXX	
デフォルトゲートウェイ	XXXXXXXXXX	
DNSプライマリ	XXXXXXXXXX	
DNSセカンダリ		

5

ネットワーク情報の続きを確認
して [次ページ] ボタンに
タッチする

端末状態表示 ネットワーク情報		3/4
IPv6 アドレス	XXXXXXXXXXXXXX	
	XXXXXXXXXXXXXX	
MAC アドレス	XXXXXXXXXXXXXXXX	
送信パケット総数	XXXXXXX	
受信パケット総数	XXXXXXX	

6

ファームウェア情報を確認する

端末状態表示 ファームウェア情報		4/4
ファームウェアバージョン	XXXXXXXXXXXXXX	
ファームウェア更新日	2010年08月01日 午前00時00分	
アップデート確認時間	午後 11時 59分	

●待受表示に戻すには、[ホーム] を押します。

システムログを確認する

本商品のログが確認できます。ログは、1000件まで記憶されます。

1 待受表示中に

メニュー/
決 定 を押す

2 [その他設定] ボタンに
タッチする



3 [システムログ表示] ボタンに
タッチする



4 [▼] [▲] ボタンにタッチ
したり、スクロールバーを
動かしてシステムログを確認
する

システムログ表示	
日時	システムログ
2010/08/01 16:37	IPアドレスが変更されました。(037)
2010/08/01 16:36	USBメモリが抜かれました。(011)
2010/08/01 16:36	SDカードが抜かれました。(013)
2010/08/01 16:28	SIPサーバに登録しました。(050)(光)
2010/08/01 16:04	SIPサーバに登録しました。(050)(光)
2010/08/01 15:40	SIPサーバに登録しました。(050)(光)

●待受画面に戻すには、[ホーム] を押します。



お知らせ

●記憶されたログが1000件を超えたときは、古い
ログから順に消されます。



停電のとき

- 停電中はすべての機能が利用できません。電話をかけることも受けることもできません。

※通話中に停電になると、電話が切断されます。

- 日付時刻が消えます。

停電が復旧すると、ネットワークから自動的に日付時刻情報が取得されます。

お客様のご契約の環境によってはネットワークからの日付と時刻の情報を取得できない場合があります。このときは「2010年1月1日前0時0分」と設定され、「時刻の取得に失敗しました」と表示されます。

手動で日付と時刻を設定してください。（2-179ページ「日付と時刻の表示方法をかえる」）

- 緊急地震速報（予報）をご利用のときは、通信ログの受信ログ（2-156ページ「通信ログ一覧について」）が消えます。

- 設定／登録／録音した内容は、消えることはありません。

※登録中や設定中に停電になったときは、登録内容や設定内容が消えることがあります。



お知らせ

- 停電が復旧しても、操作を受け付けないときは、

リセットボタンを押してください。

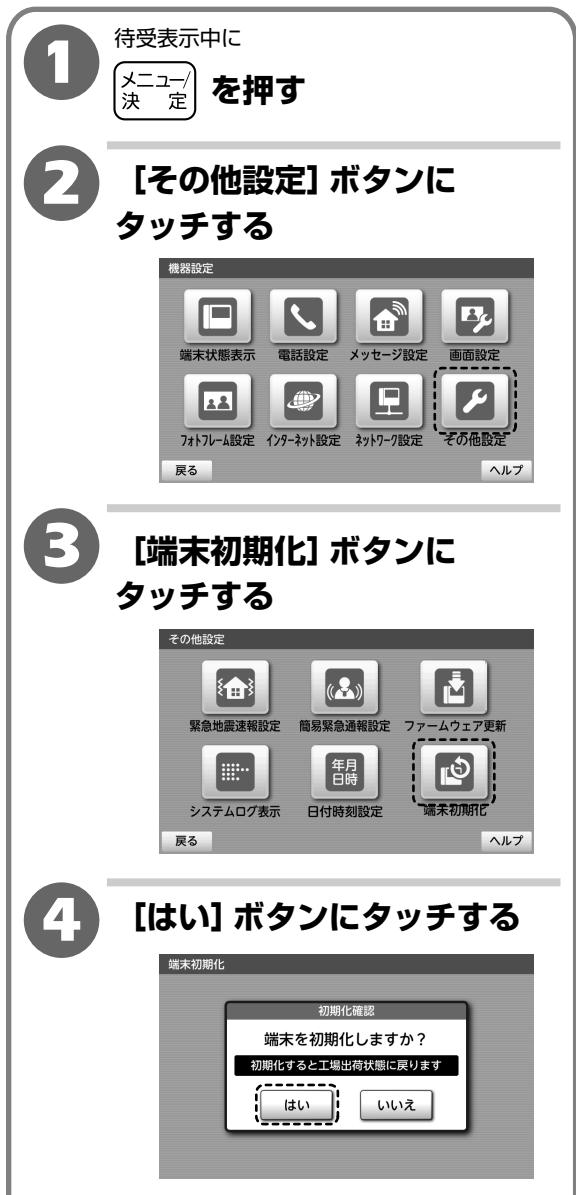
（1-14ページ「リセットボタンについて」）

お買い上げ時の状態に戻す（端末初期化）

本商品に保存されている全情報（メニューの中から設定した各内容、履歴情報、ログ等）を削除し
お買い上げのときの状態に戻すことができます。初期化したあとで電源を切るか再起動をするかを選択できます。

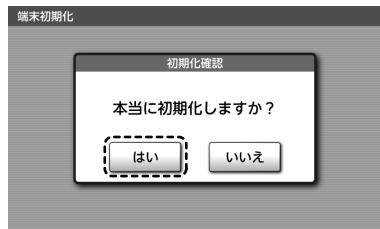
必要な情報は、初期化をする前に忘れないよう紙に書き写すなどしてください。

※別売の子機を登録したときの、子機登録情報は消去されません。



5 [はい] ボタンにタッチする

「端末を初期化しています」と表示され
初期化が終了すると、初期化完了画面が
表示されます。



6 [電源オフ] ボタンまたは [再起動] ボタンにタッチする

[電源オフ] ボタンにタッチしたときは、
本商品の電源が切れます。[再起動] ボタン
にタッチしたときは、本商品が再起動
されます。

再度、インターネット接続やテレビ電話を
利用するときは、1-35ページ「初期設定
をする」をご覧になり、初期設定をやり
直してください。

お知らせ

- 本商品を廃棄（または譲渡、返却）される際は、必ず本商品の設定をお買い上げのときの状態に戻し、本商品内に登録または保持されたデータを消去してください。
- お買い上げのときの状態に戻すと、電話帳やメール、メモ帳など、本商品内に登録されたファイルやデータはすべて消去されます。重要なファイルやデータは、外部メモリ（SDカード・USBメモリ）に保存しておいてください。メールメッセージは、外部メモリ（SDカード・USBメモリ）には保存できません。別に紙に書き写すなどしてください。
- 電源オフするときは電源ランプが消えるまで電源コードを電源コンセントから抜かないでください。

3 付録

お買い上げ時の状態に戻す（端末初期化）



Q & A

Q-1 設定を最初からやり直したい

- A 初期化を実行して本商品をお買い上げ時の状態に戻し、再起動をしてください。
最初から設定をやり直すことができます。
(3-14ページ「お買い上げ時の状態に戻す（端末初期化）」)

Q-2 1台のひかり電話対応ルータやひかり電話対応アダプタに複数台接続した本商品どうして通話をしたい

- A ひかり電話をご契約のときは、1台のひかり電話対応ルータやひかり電話対応アダプタに電話機を複数台接続することにより、内線通話をすることができます。
(2-18ページ「他の内線電話機と話をする」)

Q-3 通話中の映像を、本商品や外部メモリ（SDカード・USBメモリ）に保存したい

- A 通話中の映像は保存できません。

Q-4 本商品に新規の着信メロディを登録したい

- A 外部メモリ（SDカード・USBメモリ）を使用して新規に登録することができます。
(2-165ページ「外部メモリ（SDカード・USBメモリ）の音楽を着信メロディに登録する」)

Q-5 子機を登録したい

- A 本商品は、子機を5台まで登録して使用することができます。
(3-1ページ「別売の子機の登録のしかた」)

故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったときは、修理に出す前に次の項目をお読みになり確認してください。

■音声関連について

こんなときは	原因 → ここを確認します！
自分側の声が相手に聞こえない、聞こえにくい	<ul style="list-style-type: none"> ●受話器を取り上げて通話しているとき、受話器の送話口がふさがれている。 →指や頬などでふさがれていないか確認してください。 (1-3ページ) ●ハンドフリー通話のとき、本商品が適度な角度に調節されていないため、マイクから離れている。または、マイクがふさがれている。 →本商品の角度を調節して、もう少し近づいてください。 (1-14ページ) ●マイクがふさがれていないか確認してください。 (1-3ページ) ●通話中画面の【音声送信】ボタンが白になっている。 →【音声送信】ボタンにタッチしてオレンジにしてください。 (2-1ページ)
相手側の声が大きすぎる、または小さい	<ul style="list-style-type: none"> ●受話器を取り上げて通話しているとき、受話器音量が適切に設定されていない。 →受話器音量を聞き取りやすい大きさに調節してください。 (2-162ページ) ●受話器を取り上げて通話しているとき、受話器が正しく接続されていない。 →受話器コード差込口に受話器コードを正しく接続してください。 (1-32, 1-33ページ) ●ハンドフリー通話のとき、スピーカーがふさがれている。 →スピーカーがふさがれていないか確認してください。 (1-3ページ) ●ハンドフリー通話のとき、ハンドフリー音量が適切に設定されていない。 →ハンドフリー音量を聞き取りやすい大きさに調節してください。 (2-162ページ)
ノイズが入る、ツツツ途切れる	<ul style="list-style-type: none"> ●他の電子機器との干渉が発生している。 →本商品と他の機器の電源を別のコンセントから給電したり、設置場所をかえてみたりしてください。
声が反響する	<ul style="list-style-type: none"> ●ハンドフリー通話のとき、声が反響しやすい環境で通話している。 →受話器での通話を試してください。



故障かな？と思ったら

■画面表示、映像関連について

こんなときは	原因 → ここを確認します！
画面が急に暗くなる	<ul style="list-style-type: none"> 「省電力設定 移行時間」(2-168ページ) または、「おやすみモード設定」(2-169ページ) で設定した時間になっている。 ▶画面にタッチするか、ホーム を押して画面が表示されることを確認してください。
画面に何も表示されない	<ul style="list-style-type: none"> 電源が正しく入っていない。 <ul style="list-style-type: none"> ▶ACアダプタ、電源コードが正しく接続されているか確認してください。 (1-32, 1-33ページ) 「省電力設定 移行時間」(2-168ページ) または、「おやすみモード設定」(2-169ページ) で設定した時間になっている。 <ul style="list-style-type: none"> ▶画面にタッチするか、ホーム を押して画面が表示されることを確認してください。 電源が切れている。 <ul style="list-style-type: none"> ▶電源コードのプラグを電源コンセントから抜いて、再度電源コンセントに差し込んで電源を入れてください。
自分側の映像がぼやけて見える	<ul style="list-style-type: none"> カメラのレンズにほこりがたまっている。 <ul style="list-style-type: none"> ▶柔らかいブラシやハケなどで掃除してください。 (1-3ページ)
自分側に表示される相手側の画像が、ぼやけて見える	<ul style="list-style-type: none"> 相手側のカメラのレンズにほこりがたまっている。 <ul style="list-style-type: none"> ▶相手側のカメラを掃除していただけてください。
映像の色合いがおかしい	<ul style="list-style-type: none"> 明るさ調整が適切に設定されていない。 <ul style="list-style-type: none"> ▶見やすい明るさに設定してください。 (2-174ページ) 画面の角度が低い、または高くなっている。 <ul style="list-style-type: none"> ▶本商品の角度を見やすい角度に合わせてください。 (1-14ページ)
画面の動きが著しく遅くなったり 電話中の映像の動きがぎこちなくなる	<ul style="list-style-type: none"> ひかり電話対応ルータやCTUに接続されたパソコンなどで、ストリーミング映像や大きなファイルをダウンロードしている。 <ul style="list-style-type: none"> ▶通話とパソコンの操作を両方とも中止し、再度おかけ直しください。
動作や表示が著しく遅くなったり 表示画面がかわらない	<ul style="list-style-type: none"> 原因不明の問題が発生した。 <ul style="list-style-type: none"> ▶電源ボタンを押して【再起動】ボタンにタッチし、再起動を行ってください。電源ボタンが作動しなかったり、再起動ができないときには、本商品背面のリセットボタンを押して再起動してください。 (1-14ページ) それでも再起動できない場合は、本商品の電源コードのプラグを電源コンセントから抜いて、5秒以上たってから再度電源コンセントに差し込んで電源を入れてください。
ボタンを押しても表示画面がかわらない	<ul style="list-style-type: none"> 原因不明の問題が発生した。 <ul style="list-style-type: none"> ▶本商品背面のリセットボタンを押して、本商品を再起動してください。 (1-14ページ) それでも再起動できない場合は、本商品の電源コードのプラグを電源コンセントから抜いて、5秒以上たってから再度電源コンセントに差し込んで電源を入れてください。

こんなときは	原因 → ここを確認します!
映像が表示されない	<ul style="list-style-type: none"> ●相手側がテレビ電話対応機器でない。 <ul style="list-style-type: none"> →相手側がテレビ電話対応機器でないとき、テレビ電話はできません。 ●相手側が映像を送信していない。 <ul style="list-style-type: none"> →相手側が映像を送信しているか確認してください。 ●画面に映像保留中と表示されている。 <ul style="list-style-type: none"> →相手側が映像を送信しているか確認してください。
自分側の映像が表示されない	<ul style="list-style-type: none"> ●相手側がテレビ電話対応機器でない。 <ul style="list-style-type: none"> →テレビ電話対応機器でないとき、自分側の映像は表示されません。 ●通話中画面の【映像送信】ボタンが白になっている。 <ul style="list-style-type: none"> →【映像送信】ボタンにタッチしてオレンジにしてください。 (2-5ページ)

■発信、着信関連について

こんなときは	原因 → ここを確認します!
受話器を取り上げても、「ツー」という発信音が聞こえない	<ul style="list-style-type: none"> ●受話器が正しく接続されていない。 <ul style="list-style-type: none"> →本商品の受話器コード差込口に受話器コードを正しく接続してください。 (1-32, 1-33ページ) ●アップデート中や起動中に電話をかけようとした。 <ul style="list-style-type: none"> →待受画面を表示するまで、電源を切らずにお待ちください。受話器を取り上げて「ツー」という発信音が聞こえることをご確認のうえおかけ直しください。
ダイヤルしたがつながらない	<ul style="list-style-type: none"> ●ひかり電話対応ルータやひかり電話対応アダプタの電源が入っていない。 <ul style="list-style-type: none"> →ホーム画面にエラー表示がないことを確認するとともに、周辺機器の電源を確認してください。 ●相手先が非通知着信拒否を設定している可能性がある。 <ul style="list-style-type: none"> →相手先の電話番号の前に「186」を付けて電話をかけてください。 ●相手先が着信拒否を設定している可能性がある。 <ul style="list-style-type: none"> →相手の方に着信拒否を解除してもらってください。
ひかり電話が利用できない	<ul style="list-style-type: none"> ●ひかり電話サービスをご利用できない電話番号をダイヤルしている。 <ul style="list-style-type: none"> →ひかり電話が利用できる電話番号でおかけ直しください。ご利用できる電話番号をご確認ください。 (NTT東日本1-27ページ, NTT西日本1-29ページ) ●ひかり電話対応ルータやひかり電話対応アダプタの電源が入っていない。 <ul style="list-style-type: none"> →ホーム画面にエラー表示がないことを確認するとともに、周辺機器の電源を確認してください。
呼び出し音が鳴らない	<ul style="list-style-type: none"> ●呼び出し音の音量を「切」に設定している。 <ul style="list-style-type: none"> →呼び出し音の音量を大きくしてください。 (2-161ページ)
本商品または他の内線電話機の呼び出し音が鳴らない	<ul style="list-style-type: none"> ●他の内線電話機として他のテレビ電話機がひかり電話対応ルータやひかり電話対応アダプタに接続されている。 <ul style="list-style-type: none"> →「マイナンバー」、「追加番号」を契約してひかり電話対応ルータやひかり電話対応アダプタ側で鳴り分けの設定をしてください。



故障かな？と思ったら

■設置・設定関連について

こんなときは	原因 → ここを確認します！
子機の登録ができない	<ul style="list-style-type: none"> ●子機での番号入力が間違っている。 <ul style="list-style-type: none"> ▶正しい番号で登録し直してください。 (3-1ページ) ●電気雑音の影響を受けている。 <ul style="list-style-type: none"> ▶雑音源から離れて、登録し直してください。
緊急地震速報が設定できない	<ul style="list-style-type: none"> ●緊急地震速報サービスに申し込みをしていない。 <ul style="list-style-type: none"> ▶緊急地震速報サービスを申し込みしてください。
緊急通報・ペンドントが動作しない	<ul style="list-style-type: none"> ●「アダプタ設定」の設定を「OFF」にしている。 <ul style="list-style-type: none"> ▶「ON」に設定してください。 (3-4ページと「簡易緊急通報受信アダプタ」の取扱説明書をご覧ください。)

■各サービスについて

こんなときは	原因 → ここを確認します！
留守番電話の用件が録音できない	<ul style="list-style-type: none"> ●留守番電話に設定していない。 <ul style="list-style-type: none"> ▶留守が点灯していることを確認してください。 ●本商品の内部メモリ使用量がいっぱいになっている。 <ul style="list-style-type: none"> ▶不要な用件や自作応答メッセージを削除してください。 (2-47,2-50ページ) ●最大録音件数が録音されている。 <ul style="list-style-type: none"> ▶不要な用件を削除してください。 (2-47ページ)
自動応答ができない	<ul style="list-style-type: none"> ●「自動応答 対象」の設定を「なし」にしている。 <ul style="list-style-type: none"> ▶「自動応答 対象」の設定を「全て」または「特定番号」にしてください。 (2-61ページ) ●電話番号が正しく登録されていない。 <ul style="list-style-type: none"> ▶電話番号が正しく登録されているか確認してください。 (2-61ページ) ●自動応答に登録した相手が、着信拒否に登録されている。 <ul style="list-style-type: none"> ▶着信拒否の登録から削除してください。 (2-57ページ) ●自動応答に登録した相手が、発信者番号非通知でかけてきている。 <ul style="list-style-type: none"> ▶相手に発信者番号を通知して発信していただくよう依頼してください。 ●「ナンバー・ディスプレイ」を契約していない。 <ul style="list-style-type: none"> ▶「ナンバー・ディスプレイ」を契約した後、自動応答を設定してください。 (2-61ページ)
他の内線電話機へ電話を転送することができない	<ul style="list-style-type: none"> ●転送先が話し中である。 <ul style="list-style-type: none"> ▶受話器のときは、受話器を戻してください。ハンドフリー通話のときは、[ハンズ] を押してください。 呼び返し音が鳴りますので、応答してください。転送操作前の通話に戻ります。しばらくお待ちいただき、再度内線転送の操作をしてください。 ●内線転送ができないひかり電話対応ルータまたはひかり電話対応アダプタに接続されている。 <ul style="list-style-type: none"> ▶ひかり電話対応ルータまたはひかり電話対応アダプタによっては、内線転送ができない場合があります。 ●テレビ電話中に転送しようとしている。 <ul style="list-style-type: none"> ▶テレビ電話中は他の内線電話機への転送はできません。

こんなときは	原因 → ここを確認します！
キャッチホンができない	<ul style="list-style-type: none"> ● 「キャッチホン」を契約していない。 → 「キャッチホン」の契約を確認してください。
モーニングコールが鳴らない	<ul style="list-style-type: none"> ● 「アラーム設定」を「OFF」にしている。 → 「アラーム設定」を「ON」にしてください。 (2-39ページ) ● アラーム音量が小さい。 → アラーム音量を調節してください。 (2-39ページ) ● 日付時刻設定が間違っている。 → 日付時刻を正しく設定してください。 (2-179ページ) ● アラーム時刻の「午前」「午後」が間違っている。 → アラーム時刻を正しく設定してください。 (2-39ページ)

■バージョンアップ関連について

こんなときは	原因 → ここを確認します！
「ファームウェア更新」を選択しても、ダウンロードが始まらない	<ul style="list-style-type: none"> ●新しい更新情報がない。 → 現在お使いのソフトウェアが最新版です。アップデートは必要ありません。

■その他について

こんなときは	原因 → ここを確認します！
電源ランプが点灯していない	<ul style="list-style-type: none"> ●電源が正しく接続されていない。 → ACアダプタ、電源コードは正しく接続されているか確認してください。 (1-32、1-33ページ) ●ACアダプタ、電源コードが破損している。 → 破損している場合はすぐに抜き、当社のお問い合わせ先窓口までご連絡ください。 ●停電している。 → 停電が復旧して待受表示が表示されるまでお待ちください。
テレビ電話通話中に映像が動かなくなった	<ul style="list-style-type: none"> ●原因不明の問題が発生した。 → 本商品背面のリセットボタンを押して、本商品を再起動してください。 (1-14ページ) それでも再起動できない場合は、本商品の電源コードのプラグを電源コンセントから抜いて、5秒以上たってから再度電源コンセントに差し込んで電源を入れてください。
ボタンを押しても表示画面が変わらない	<ul style="list-style-type: none"> ●原因不明の問題が発生した。 → 本商品背面のリセットボタンを押して、本商品を再起動してください。 (1-14ページ) それでも再起動できない場合は、本商品の電源コードのプラグを電源コンセントから抜いて、5秒以上たってから再度電源コンセントに差し込んで電源を入れてください。



故障かな？と思ったら

こんなときは

原因 ➔ ここを確認します！

こんなときは	原因 ➔ ここを確認します！
外部メモリ（SDカード・USBメモリ）が認識されない	<ul style="list-style-type: none"> ● 外部メモリ（SDカード・USBメモリ）が正しくセットされていない。 <ul style="list-style-type: none"> ➡ 本商品のUSBポートまたはSDカードスロットにUSBメモリ、SDカードをしっかりと挿入してください。 (1-24ページ) ● 外部メモリ（SDカード・USBメモリ）が故障している。 <ul style="list-style-type: none"> ➡ 新しい外部メモリ（SDカード・USBメモリ）をご用意ください。本商品を再起動後、新しい外部メモリ（SDカード・USBメモリ）を接続してください。
ワンタッチダイヤルボタンを押すと、音は出るが発信できない	<ul style="list-style-type: none"> ● 登録されていないワンタッチダイヤルボタンを押した。 <ul style="list-style-type: none"> ➡ ワンタッチダイヤルを登録してください。 (2-35ページ)
発信履歴・着信履歴・ワンタッチダイヤルなどの設定が消えた	<ul style="list-style-type: none"> ● 端末初期化を実行した。 <ul style="list-style-type: none"> ➡ 初期化を実行すると、お買い上げ時の状態になり、個人データはすべて消去されます。 (3-14ページ)
ホームページが正しく表示されない	<ul style="list-style-type: none"> ● 入力したURLが正しくない。 <ul style="list-style-type: none"> ➡ URLを再度確認し入力し直してください。 ● 正しく読み込めていない。 <ul style="list-style-type: none"> ➡ [再読み込み] ボタンにタッチしてください。それでも表示されないときは、当社のお問い合わせ先窓口へお問い合わせください
日付時刻が合っていない	<ul style="list-style-type: none"> ● ネットワークから時刻情報を取得できていない。 <ul style="list-style-type: none"> ➡ 「日付時刻設定」で日付時刻を設定し直してください。 (2-179ページ)
ログや発信・着信履歴の時刻が正しくない	<ul style="list-style-type: none"> ● 日付時刻が正しく設定されていない。 <ul style="list-style-type: none"> ➡ 「日付時刻設定」で日付時刻を設定し直してください。 (2-179ページ)
電源を入れたが通話ができない	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源を切る手順に従っていない。 <ul style="list-style-type: none"> ➡ 通話ができるようになるまでに数分ほどかかることがあります。これ以上待っても通話ができない場合は、当社のお問い合わせ先窓口へご連絡ください。
タッチした場所と違う場所が反応する	<ul style="list-style-type: none"> ● タッチパネルの反応位置がずれている。 <ul style="list-style-type: none"> ➡ 2-172ページ「タッチパネルを補正する」で調整してください。反応位置がずれすぎてタッチパネル補正画面が表示されない場合は [メニュー] [決定] を押したあと [キャンセル] をタッチパネル補正画面が表示されるまで押します。2-172ページ「タッチパネルを補正する」の手順 ⑤ から操作してください。

エラーメッセージ一覧

ご使用中にエラーメッセージが表示された場合は、次の表をご確認ください。

ホーム画面に表示されるエラーメッセージ

エラーメッセージ	確認してください
LANケーブルの状態を確認してください	ネットワークに接続されているか確認してください。 • LANケーブルが接続されていることを確認してください。 • 電源が切れている装置がないか確認してください。
現在、電話をご利用になれません	本商品を接続しているひかり電話対応ルータなどのネットワーク機器が正しく接続されていることを確認してください。
現在、緊急地震速報をご利用になれません（XXX） ※（ ）内にはコードが入ります	() 内の各コードによって、状態が異なります。 202 : IPv6アドレスの取得に失敗しました。 • ネットワーク接続を確認してください。 • IPv6マルチキャスト受信が可能なフレッツ回線に接続されていることを確認してください。 • 本商品を接続しているひかり電話対応ルータなどのネットワーク機器が、IPv6に対応しているか確認してください。 IPv6ブリッジ機能やIPv6パスルーラー機能が搭載されている場合は、この機能が有効になっていることを確認してください。 詳細については、各ネットワーク機器の提供元・製造メーカーへお問い合わせください。 203 : 緊急地震速報サーバーからの配信データが受信できません。 • ネットワーク接続を確認してください。 • 本商品を接続しているひかり電話対応ルータなどのネットワーク機器が、IPv6に対応しているか確認してください。 IPv6ブリッジ機能やIPv6パスルーラー機能が搭載されている場合は、この機能が有効になっていることを確認してください。 詳細については、各ネットワーク機器の提供元・製造メーカーへお問い合わせください。 • 緊急地震速報サービスに登録されているフレッツ回線情報(回線ID)が正しいことを確認してください。フレッツ回線がIPv6マルチキャスト受信が可能な状態になっている必要があります。詳細については、NTTコミュニケーションズへお問い合わせください。 204 : 緊急地震速報サーバーからの配信データが途絶えました。 • ネットワーク接続を確認してください。 • 当社がホームページなどで提供するフレッツ回線の工事情報・故障情報を確認してください。 • NTTコミュニケーションズがホームページなどで提供する緊急地震速報サービスの工事情報・故障情報を確認してください。 http://506506.ntt.com/internet/jishin/ ※ホームページ内の故障・工事情報をご確認ください。



エラーメッセージ一覧

エラーメッセージ	確認してください
現在、緊急地震速報がご利用になれません（XXX） ※（ ）内にはコードが入ります	<ul style="list-style-type: none">本商品を接続しているひかり電話対応ルータなどのネットワーク機器が、IPv6に対応しているか確認してください。IPv6ブリッジ機能やIPv6パススルー機能が搭載されている場合は、この機能が有効になっていることを確認してください。詳細については、各ネットワーク機器の提供元・製造メーカーへお問い合わせください。 <p>205：NTPサーバーとの通信に失敗しました。</p> <ul style="list-style-type: none">エリアが正しく設定されていることを確認してください。NTPサーバーで障害が発生している可能性があります。詳細については、NTTコミュニケーションズへお問い合わせください。 <p>206：緊急地震速報サーバーとの通信に失敗しました。</p> <p>認証サーバーで障害が発生している可能性があります。詳細については、NTTコミュニケーションズへお問い合わせください。</p> <p>207：緊急地震速報サーバーとの認証に失敗しました。MACアドレスが登録されていません。</p> <p>緊急地震速報サービスのご利用には、MACアドレスの登録が必要となります。本商品のMACアドレスが正しく登録されていることを確認してください。また、ご利用開始日の案内も確認してください。</p> <p>208：緊急地震速報サーバーとの認証に失敗しました。認証期間外です。</p> <p>緊急地震速報サービスの認証期間が過ぎています。契約内容を確認してください。</p> <p>209：緊急地震速報サーバーとの認証に失敗しました。サービスが存在しません。</p> <p>認証サーバーで障害が発生している可能性があります。詳細については、NTTコミュニケーションズへお問い合わせください。</p> <p>210：緊急地震速報サーバーとの認証に失敗しました。想定外のエラーです。</p> <p>認証サーバーで障害が発生している可能性があります。詳細については、NTTコミュニケーションズへお問い合わせください。</p> <p>211：認証応答の受信に失敗しました。ネットワーク接続を確認してください。</p> <p>212：認証応答の解析に失敗しました。</p> <p>認証サーバーで障害が発生している可能性があります。詳細については、NTTコミュニケーションズへお問い合わせください。</p> <p>213：予期せぬエラーが発生しました。</p> <p>当社のお問い合わせ先窓口へご連絡ください。</p>
着信などで印刷が途中終了しました 再度印刷を行ってください	印刷中に電話がかかってくるなどで中断されました。 再度印刷してください。

エラーメッセージ	確認してください
メールの受信に失敗しました (XXX) ※ () 内にはコードが入ります	<p>() 内の各コードによって、状態が異なります。</p> <p>151 : メールサーバーに接続できませんでした。 メールサーバーのアドレスやアカウント情報、LAN接続の状況を確認し、再度サーバーへ接続してください。</p> <p>152 : メールサーバーから応答がありません。 メールサーバーのアドレスやポート番号を確認してください。</p> <p>153 : メールサーバーとのSSL/TLS認証に失敗しました。 認証書の有効性などを確認してください。</p> <p>154 : メールの受信中に通信異常などが発生し、受信ができませんでした。</p> <ul style="list-style-type: none"> • LANケーブルが接続されていることを確認してください。 • 度ども同じ表示が出るときは、再起動してください。 <p>156 : 本体メモリがいっぱいです。 本体メモリのファイルを整理して、空き容量をふやしてください。</p> <p>162 : メールサーバーとのユーザー認証に失敗しました。 メール設定のアカウント名とパスワードを確認してください。</p> <p>163 : 添付画像が6件以上添付されていたため保存できなかった添付画像があります。 添付する画像は5件までにしてください。</p> <p>164 : 添付画像とメールメッセージの合計が3MBを超えていたためメールが破棄されました。 メールメッセージと添付画像の合計は3MBまでにしてください。</p>
現在、簡易緊急通報機能をご利用 いただくことができません(XXX) ※ () 内にはコードが入ります	<p>() 内の各コードによって、状態が異なります。</p> <p>231 : 「アダプタ設定」を「ON」、「ペンダント使用」を「使用する」にしているが、未登録の受信アダプタが接続されています。 受信アダプタを再登録してください。(簡易緊急通報受信アダプタの取扱説明書をご覧ください。)</p> <p>232 : 「アダプタ設定」を「ON」にしているが、受信アダプタを本商品に接続していません。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 簡易緊急通報を利用するときは、受信アダプタを接続してください。 • 簡易緊急通報を利用しないときは、「アダプタ設定」を「OFF」にしてください。(簡易緊急通報受信アダプタの取扱説明書をご覧ください。) <p>233 : 「アダプタ設定」を「ON」、「ペンダント使用」を「使用する」にしているが、ペンダントを本商品に登録していません。 ペンダントを登録してください。(3-5ページと簡易緊急通報受信アダプタの取扱説明書をご覧ください。)</p> <p>235 : 「アダプタ設定」を「ON」、「ペンダント使用」を「使用する」にしているが、他のエラーが発生しました。簡易緊急通報受信アダプタのUSBケーブルを抜き差してください。</p>
時刻の取得に失敗しました	起動時にNTPサーバーからの時刻取得に失敗しました。 手動で日付時刻の設定をしてください。 (2-179ページ)



エラーメッセージ一覧

操作中に表示されるエラーメッセージ

エラーメッセージ	確認してください
■機器設定 印刷中です印刷が終了するまでお待ちください	印刷が終了するまでお待ちください。
■電話設定 トールセーバーの設定に誤りがあります 暗証番号に誤りがあります 画像ファイルが選択されていません 外部メモリが接続されません 外部メモリが接続されない着信メロディを登録できません ファイル名の文字数が多いため着信メロディを登録できません 電話番号に誤りがあります 電話番号を入力してください 子機登録できませんでした 外部メモリが接続されません 非対応のファイルです	トールセーバー（用件なし）の呼び出し音の回数がトールセーバー（用件あり）の呼び出し音の回数より3回以上多いことを確認してください。 暗証番号の入力に誤りがあります。 画像ファイルを選択してください。 外部メモリ（SDカード・USBメモリ）が正しく接続されているか確認してください。 外部メモリ（SDカード・USBメモリ）が正しく接続されているか確認してください。 ファイル名の文字数が拡張子を除いて全角文字と半角カタカナは80文字（半角カタカナを除く半角文字は160文字）を超えていないことを確認してください。 電話番号に誤りがあります。確認してください。 電話番号を入力してください。 登録台数の制限台数を超えていませんか、登録番号の入力に間違いはないですか、親機と離れて設定していないか確認してください。 外部メモリ（SDカード・USBメモリ）が正しく接続されているか確認してください。 非対応のファイルは設定することはできません。
■メッセージ設定 これ以上録音できません 録音がいっぱいです 外部メモリの容量がいっぱいです 録画できません	用件件数が最大件数まで録音されています。必要のない用件を削除してください。 内部メモリの使用量がいっぱいです。必要のない用件や自作応答メッセージを削除してください。 外部メモリ（SDカード・USBメモリ）の使用量がいっぱいです。必要のないファイルを削除してください。
■画面設定 おやすみモード設定に誤りがあります	おやすみモードの設定に誤りがあります。確認してください。
■データ整理 外部メモリが接続されません 移動できません コピー方法を選択してください	外部メモリ（SDカード・USBメモリ）が正しく接続されているか確認してください。 1件、選択、全件のコピー方法を選択してください。

エラーメッセージ	確認してください
コピー先（本体メモリ）のファイル数がいっぱいです コピーできません	コピー先の本体メモリのファイル数を整理して、ファイル数を減らしてください。
コピー先（本体メモリ）の容量がいっぱいです コピーできません	コピー先の本体メモリのファイルを整理して、空き容量を増やしてください。
移動先（SDカード・USBメモリ）のファイル数がいっぱいです 移動できません	移動先の外部メモリ（SDカード・USBメモリ）のファイル数を整理して、ファイル数を減らしてください。
移動先（SDカード・USBメモリ）の容量がいっぱいです 移動できません	移動先の外部メモリ（SDカード・USBメモリ）のファイルを整理して、空き容量を増やしてください。
ファイルの読み込みに失敗しました	対応していないファイルの可能性があります。ファイルが壊れていないか別のファイルを再生して確認してください。
同じ名前のファイルがあったため コピーできないファイルがありました	コピー先の本体メモリにコピーしようとしたファイルと同じ名前のファイルがあります。確認してください。
同じ名前のファイルがあったため 移動できないファイルがありました	移動先の外部メモリ（SDカード・USBメモリ）に移動しようとしたファイルと同じ名前のファイルがあります。確認してください。
ファイル名の文字数が多いため コピーできません	ファイル名の文字数が拡張子を除いて全角文字と半角カタカナは80文字（半角カタカナを除く半角文字は160文字）を超えていないことを確認してください。
ファイル名の文字数が多いため コピーできないファイルがありました	ファイル名の文字数が拡張子を除いて全角文字と半角カタカナは80文字（半角カタカナを除く半角文字は160文字）を超えていないことを確認してください。
非対応のファイルです	非対応のファイルは開くことはできません。
外部メモリが接続されていません 表示できません	外部メモリ（SDカード・USBメモリ）が正しく接続されているか確認してください。
■スライドショー設定	
画像ファイルが選択されていません	画像ファイルを選択してください。
外部メモリが接続されていません 画像（音楽）を指定できません	外部メモリ（SDカード・USBメモリ）が正しく接続されているか確認してください。
音楽ファイルが選択されていません	音楽ファイルを選択してください。
■メール設定	
メールサーバーポート番号に誤りがあります	正しいメールサーバーポートの番号を設定してください。
■インターネット設定	
パスワードを入力してください	パスワードを確認して入力してください。
外部メモリが接続されていません インポートできません	外部メモリ（SDカード・USBメモリ）が正しく接続されているか確認してください。
証明書の件数がいっぱいです インポートできませんでした	証明書の件数がいっぱいです。不要な証明書を削除して再度インポートしてください。
エラーが発生しました	インポートしようとした証明書ファイルが正しいか確認してください。
デコードできません	インポートしようとした証明書ファイルが正しいか確認してください。



エラーメッセージ一覧

エラーメッセージ	確認してください
■ネットワーク設定	
ユーザーIDを入力してください	ユーザーIDを確認して入力してください。
パスワードを入力してください	パスワードを確認して入力してください
DNSプライマリを入力してください	プライマリDNSサーバーのアドレスを確認して入力してください。
DNSプライマリに誤りがあります	正しいDNSプライマリのアドレスを入力してください。
DNSセカンダリに誤りがあります	正しいDNSセカンダリのアドレスを入力してください。
IPアドレスを入力してください	IPアドレスを確認して入力してください。
サブネットマスクを入力してください	サブネットマスクを確認して入力してください。
デフォルトゲートウェイを入力してください	デフォルトゲートウェイを確認して入力してください。
IPアドレスに誤りがあります	正しいIPアドレスを確認して入力してください。
サブネットマスクに誤りがあります	正しいサブネットマスクのアドレスを入力してください。
デフォルトゲートウェイに誤りがあります	正しいデフォルトゲートウェイのアドレスを入力してください。
■緊急地震速報	
正しい緯度を入力してください	設置場所の緯度を正しく入力してください。
正しい経度を入力してください	設置場所の経度を正しく入力してください。
正しい地盤増幅度を入力してください	設置場所の地盤増幅度を正しく入力してください。
ナイトモード設定に誤りがあります	ナイトモードの設定を確認してください。
外部メモリが接続されていません 保存できません	外部メモリ (SDカード・USBメモリ) が正しく接続されているか確認してください。
外部メモリの容量がいっぱいです 保存できません	外部メモリ (SDカード・USBメモリ) の使用量がいっぱいです。 必要なないファイルを削除してください。
外部メモリへの書き出しに失敗しました 保存できません	外部メモリ (SDカード・USBメモリ) の接続を確認するか、別の外部メモリ (SDカード・USBメモリ) に交換してください。
IPv6アドレスの取得に失敗しました	2-139ページのエラーコード202を確認してください。
NTPサーバーとの通信に失敗しました	2-140ページのエラーコード205を確認してください。
緊急地震速報サーバーとの通信に失敗しました	2-140ページのエラーコード206を確認してください。
緊急地震速報サーバーとの認証に失敗しましたMACアドレスが登録されています	2-140ページのエラーコード207を確認してください。
緊急地震速報サーバーとの認証に失敗しました認証期間外です	2-140ページのエラーコード208を確認してください。
緊急地震速報サーバーとの認証に失敗しました サービスが存在しません	2-140ページのエラーコード209を確認してください。

エラーメッセージ	確認してください
緊急地震速報サーバーとの認証に失敗しました想定外のエラーです	2-140ページのエラーコード210を確認してください。
サーバーとの通信に失敗しました	緊急地震速報のサービス契約が済んでいるか確認してください。ネットワークのエラーが表示されていないですか。
■簡易緊急通報	
登録番号を入力してください	番号を登録してください。
登録番号1に誤りがあります	登録番号を正しく入力してください。
登録番号2に誤りがあります	登録番号を正しく入力してください。
登録番号3に誤りがあります	登録番号を正しく入力してください。
自作メッセージが録音されていません	自作メッセージを録音してください。
電話番号を入力してください	自分の電話番号を入力してください。
電話番号に誤りがあります	番号に誤入力の可能性があります。正しく入力してください。
ペンダントの電池残量切れです 電池を交換してください	ペンダントの電池を交換してください。
■ファームウェア更新	
更新情報の取得に失敗しました	最新のファームウェアが公開されているか問い合わせを行うためにはインターネットへの接続が必要です。インターネットへの接続ができることを確認し、再度ファームウェアの更新を行ってください。
ファームウェアのダウンロードに失敗しました	ファームウェアのダウンロード中にインターネットへの接続が切断された可能性があります。[閉じる] ボタンにタッチすると再起動されますので、インターネットへの接続ができる事を確認し、再度ファームウェアの更新を行ってください。 なお、本エラーメッセージは、手動でファームウェアを更新しているときは[閉じる]ボタンにタッチするまで表示され続けます。 また、電源を入れたときや自動でファームウェアを更新しているときは、[閉じる]ボタンにタッチする、または約5秒経過すると再起動されます。
ファームウェアの書き込みに失敗しました	ファームウェアの更新中に書き込みに失敗しました。[閉じる]ボタンにタッチすると再起動されますので、再度ファームウェアの更新を行ってください。* なお、本エラーメッセージは、手動でファームウェアを更新しているときは[閉じる]ボタンにタッチするまで表示され続けます。 また、電源を入れたときや自動でファームウェアを更新しているときは、[閉じる]ボタンにタッチする、または約5秒経過すると再起動されます。 *何度も書き込みに失敗する場合は、本商品の故障が考えられますので、当社のお問い合わせ先窓口までご連絡ください。
■日付時刻設定	
日付に誤りがあります	日付入力に誤入力の可能性があります。正しく入力してください。
設定できない日付です	対応していない日付のため、設定できません。



エラーメッセージ一覧

エラーメッセージ	確認してください
■電話	
接続先が話中です	相手先が話し中です。
発信先に接続できませんでした	相手先から着信拒否された場合や、番号間違いなどの理由で接続できませんでした。番号を確認して、おかげ直しください。
通話が混み合っていますのでしばらくたってからおかげ直しください	通話が混み合っているため、接続できません。
発信先が応答しませんでした	子機を呼び出しましたが、応答しませんでした。
電話番号を入力してください	発信先の電話番号を入力してください。
電話番号に誤りがあります	発信先の電話番号に誤りがあります。正しく入力してください。
■文字入力	
文字数オーバーです 入力できません	最大入力文字数を超えないように入力してください。
■電話帳	
電話番号を入力してください	電話番号を入力してください。
電話番号1に誤りがあります	電話番号の入力に誤りがあります。正しく入力してください。
電話番号2に誤りがあります	電話番号の入力に誤りがあります。正しく入力してください。
電話番号3に誤りがあります	電話番号の入力に誤りがあります。正しく入力してください。
電話帳データを書き出し中にエラーが発生しました	保存先の外部メモリ (SDカード・USBメモリ) が正しく差し込まれているか確認してください。
電話帳データを読み込み中にエラーが発生しました	参照する外部メモリ (SDカード・USBメモリ) が正しく差し込まれているか確認してください。
電話帳がいっぱいです 読み込みを中止します	電話帳の件数がいっぱいです。 不要な電話帳を削除して再度読み込んでください。
外部メモリが接続されていません 書き出しきれません	外部メモリ (SDカード・USBメモリ) が正しく接続されているか確認してください。
外部メモリが接続されていません 読み込みできません	外部メモリ (SDカード・USBメモリ) が正しく接続されているか確認してください。
外部メモリの容量がいっぱいです 書き出しきれません	外部メモリ (SDカード・USBメモリ) の使用量がいっぱいです。 必要なないファイルを削除してください。
転送先の電話帳がいっぱいです 転送を中止します	転送先の子機の電話帳の件数がいっぱいです。不要な電話帳データを削除してください。
通信できませんでした 転送先の子機は使用中です	転送先の子機の使用が終了してから転送してください。

エラーメッセージ	確認してください
■メモ帳	
外部メモリが接続されていません 保存できません	外部メモリ (SDカード・USBメモリ) が正しく差し込まれているか確認してください。
本体メモリの容量がいっぱいです 保存できません	必要なないファイルは削除して、空き容量を増やしてください。
外部メモリの容量がいっぱいです 保存できません	外部メモリ (SDカード・USBメモリ) の空き容量を増やすか別の外部メモリ (SDカード・USBメモリ) に交換してください。
本体メモリのファイル数がいっぱいです保存できません	本体メモリの必要なないファイルは削除してください。
本体メモリの書き込みに失敗しました保存できません	再度書き込み操作をして失敗するようであれば本商品の故障が考えられます。
外部メモリの書き込みに失敗しました保存できません	外部メモリ (SDカード・USBメモリ) の接続を確認するか、別の外部メモリ (SDカード・USBメモリ) で再度書き込みをしてみてください。
外部メモリが接続されません 参照できません	外部メモリ (SDカード・USBメモリ) が正しく差し込まれているか確認してください。
本体メモリからの読み込みに失敗しました画像が開けません	指定した画像が壊れていないか確認してください。
外部メモリからの読み込みに失敗しました画像が開けません	外部メモリ (SDカード・USBメモリ) の画像に問題ないか確認してください。
非対応のファイルです	非対応のファイルは参照することはできません。
■インターネット	
これ以上登録できません 不要なものを削除してください	ブックマークの件数がいっぱいです。 不要なブックマークを削除して再度登録してください。
URLが長すぎます	URLが長いとブックマークに登録できません。
メモリ不足です	メモリ不足になりました。不要なタブを閉じてください。
メモリ不足です 強制的にページを閉じました	メモリ不足によりページを閉じました。 不要なタブを閉じて再度開いてください。
ページの安全性を確認できません サーバ認証でエラーが発生しました	証明書を確認してください。必要であれば証明書をインポートしてください。
ページの安全性を確認できません サーバ証明書の署名を検証できません	証明書を確認してください。必要であれば証明書をインポートしてください。
ページの安全性を確認できません サーバ証明書の検証に使用したルートCA証明書が無効です	証明書を確認してください。必要であれば証明書をインポートしてください。
ページが正しく表示できない可能性があります	ページが正しく表示できない可能性があります。
エラーが発生しました	エラーが発生しました。本商品が正しく動作しない場合は本商品を再起動してください。
DNSでエラーが発生しました	ネットワーク設定を確認してください。



エラーメッセージ一覧

エラーメッセージ	確認してください
DNSが設定されていません	ネットワーク設定を確認してください。
DNSからの応答がありません	ネットワーク設定とネットワーク接続を確認してください。
サーバが見つかりません	URLが正しいか確認してください。
接続できませんでした	ネットワーク設定とネットワーク接続を確認してください。
SSL通信ができません プロキシに接続できません	ネットワーク設定とネットワーク接続を確認してください。
SSL通信ができませんSSLで Handshakeエラーが発生しました	ネットワーク設定とネットワーク接続を確認してください。
SSL通信ができませんSSLで 読み込みエラーが発生しました	ネットワーク設定とネットワーク接続を確認してください。
SSL通信ができませんSSLで 書き込みエラーが発生しました	ネットワーク設定とネットワーク接続を確認してください。
HTTPリクエストの送信中にタイム アウトしました	他のページに接続できるか確認してください。しばらく時間を置いてから再度接続してください。 ネットワーク設定とネットワーク接続を確認してください。
この認証タイプはサポートされて いません	サポートされていない認証タイプです。
サーバからの応答に含まれている 認証パラメータが不正です	認証パラメータが不正です。
サーバからの応答が不正です リダイレクトできません	URLが正しいか確認してください。
サーバがTLSをサポートしていま せん	サーバがTLSに未対応です。 ブラウザ設定(セキュリティ)のSSL2.0、SSL3.0の設定を「使用する」にしてください。
HTTPレスポンスの受信中にタイム アウトしました	他のページに接続できるか確認してください。 しばらく時間を置いてから再度接続してください。 ネットワーク設定とネットワーク接続を確認してください。
ファイルを開けません	リンク先のページが開けませんでした。
ファイルを読み込めません	ファイルを読み込めませんでした。
ページがありません	URLが正しいか確認してください。
サーバからの応答が不正です これ以上リダイレクトできません	URLが正しいか確認してください。
MIMEタイプが不正です	本商品が対応していないコンテンツです。
URLが不正です	URLが正しいか確認してください。
mailto:をサポートしていません	本商品はメール送信機能には対応していません。
スタートページを表示できません	スタートページに設定しているURLを確認してください。
プリンタが接続されていないため 印刷できません	プリンタ状態を確認して再度印刷してください。

エラーメッセージ	確認してください
■印刷	
プリンタエラーが発生しました 印刷を中止します (300)	プリンタを再起動して再度印刷してください。
プリンタエラーが発生しました 印刷を中止します (301)	プリンタを再起動して再度印刷してください。
プリンタ動作中です 印刷を中止します (302)	プリンタ状態を確認して再度印刷してください。
プリンタカバーが開いています プリンタカバーを閉じてください (303)	プリンタカバーを閉じて印刷続行してください。
プリンタカバーが開いています 印刷を中止します (304)	プリンタカバーを閉じて再度印刷してください。
用紙が詰まりました 印刷を中止します (305)	プリンタ状態を確認して再度印刷してください。
インクカートリッジエラーです 印刷を中止します (306)	インクを交換して再度印刷してください。
用紙が正しくセットされていません 用紙を正しくセットしてください (307)	用紙を正しくセットして印刷続行してください。
用紙が正しくセットされていません 印刷を中止します (308)	用紙を正しくセットして再度印刷してください。
用紙サイズ設定が正しくありません 印刷を中止します (309)	プリンタ状態を確認して再度印刷してください。
インクカートリッジエラーです 印刷を中止します (310)	プリンタ状態を確認して再度印刷してください。
用紙が重なって給紙されました 印刷を中止します (311)	用紙を正しくセットして再度印刷してください。
インクカバーが開いています インクカバーを閉じてください (312)	インクカバーを閉じて印刷続行してください。
インクカバーが開いています 印刷を中止します (313)	インクカバーを閉じて再度印刷してください。
用紙が正しくセットされていません 用紙を正しくセットしてください (314)	用紙を正しくセットして印刷続行してください。
用紙が正しくセットされていません 印刷を中止します (315)	用紙を正しくセットして再度印刷してください。
インクカートリッジエラーです 印刷を中止します (316)	プリンタ状態 (インクカートリッジ) を確認して再度印刷してください。
プリンタエラーが発生しました 印刷を中止します (317)	プリンタ状態を確認して再度印刷してください。
プリンタエラーが発生しました 印刷を中止します (318)	プリンタ状態を確認して再度印刷してください。
プリンタエラーが発生しました 印刷を中止します (319)	プリンタ状態を確認して再度印刷してください。



エラーメッセージ一覧

エラーメッセージ	確認してください
プリンタエラーが発生しました 印刷を中止します (320)	プリンタ状態を確認して再度印刷してください。
プリンタエラーが発生しました 印刷を中止します (321)	プリンタ状態を確認して再度印刷してください。
プリンタエラーが発生しました 印刷を中止します (322)	プリンタ状態を確認して再度印刷してください。
スキャナユニットが開いています スキャナユニットを閉じてください (323)	スキャナユニットを閉じて印刷続行してください。
スキャナユニットが開いています 印刷を中止します (324)	スキャナユニットを閉じて再度印刷してください。
CD/DVDがセットされています CD/DVDガイドを閉じてください (325)	CD/DVDガイドを閉じて印刷続行してください。
CD/DVDがセットされています 印刷を中止します (326)	CD/DVDガイドを閉じて再度印刷してください。
CD/DVDがセットされていません CD/DVDをセットしてください (327)	プリンタ状態を確認して印刷続行してください。
CD/DVDがセットされていません 印刷を中止します (328)	プリンタ状態を確認して再度印刷してください。
CD/DVDがセットされていません 印刷を中止します (329)	プリンタ状態を確認して再度印刷してください。
メンテナンスエラーです 印刷を中止します (330)	プリンタ状態を確認して再度印刷してください。
プリンタ動作中です 印刷を中止します (331)	プリンタ状態を確認して再度印刷してください。
インクカートリッジエラーです 印刷を中止します (332)	インクカートリッジをセットして再度印刷してください。
通信エラーが発生しました 印刷を中止します (333)	プリンタ接続状態を確認して再度印刷してください。
インクカートリッジエラーです 印刷を中止します (334)	インクカートリッジをセットして再度印刷してください。
インクカートリッジエラーです 印刷を中止します (335)	インクカートリッジを確認し、インクカートリッジを セットして再度印刷してください。
プリンタエラーが発生しました 印刷を中止します (336)	プリンタ状態を確認して再度印刷してください。
一時ファイルの生成に失敗しました 印刷を中止します (337)	本商品を再起動して再度印刷してください。
作業領域の確保に失敗しました 印刷を中止します (338)	本商品を再起動して再度印刷してください。
印刷に失敗しました 印刷を中止します (339)	本商品を再起動して再度印刷してください。
プリンタエラーが発生しました 印刷を中止します (340)	プリンタを再起動して再度印刷してください。

設定値一覧

設定項目	設定範囲	初期値	ページ
IPテレビ電話設定	通話開始時映像送信	ON/OFF	OFF 2-7
	通話開始時全画面表示	ON/OFF	OFF 2-8
	通話時間表示	ON/OFF	ON 2-173
	カメラ設定	明るめ、標準、暗め	標準 2-174
	映像応答データ選択	標準画像、選択画像	標準画像 2-175
	映像保留データ選択	標準画像、選択画像	標準画像 2-177
留守録設定	用件録音時間（音声）	自動（5分）、30秒、応答専用	自動（5分） 2-51
	留守録呼び出し回数	トールセーバー、2回、5回、8回、11回	トールセーバー 2-51
	トールセーバー（用件なし）	5回、8回、11回	5回 2-51
	トールセーバー（用件あり）	2回、5回、8回	2回 2-51
	居留守モニター	ON/OFF	ON 2-51
	リモート・ターン・オン	ON/OFF	ON 2-51
マイナンバー対応	ON/OFF	OFF	2-66
その他設定	着信拒否 非通知	受ける、受けない	受ける 2-57
	着信拒否 その他対象	なし、電話帳未登録、特定番号	なし 2-58 2-59
	自動応答 対象	なし、全て、特定番号	なし 2-61
	新着表示	ON/OFF	OFF 2-64
音設定	呼び出し音量	切、音量1~6	音量4 2-161
	外線呼び出し音	ベル音（低音）、ベル音（標準）、ベル音（高音）、ハイ・ホー、山の音楽家、きらきら星、海のマーチ、アメイジング・グレイス	ベル音（標準） 2-163
	内線呼び出し音	ベル音（低音）、ベル音（標準）、ベル音（高音）	ベル音（標準） 2-163
	呼び返し音	ベル音（低音）、ベル音（標準）、ベル音（高音）	ベル音（標準） 2-163
	ボタン確認音	ON/OFF	ON 2-167
音量設定	受話器音量	音量1~6	音量3 2-162
	ハンドフリー音量	音量1~6	音量3 2-162
	デジタルフォトフレーム音量	切、音量1~6	音量3 2-162
	インターネット音量	切、音量1~6	音量3 2-162



設定値一覧

設定項目	設定範囲	初期値	ページ
モコール ン設定	アラーム設定	ON/OFF	OFF 2-39
画面設定	省電力設定	ON/OFF	ON 2-168
	省電力設定 移行時間	1分、5分、10分、20分、30分、60分、120分	60分 2-168
	おやすみモード設定	ON/OFF	ON 2-169
	おやすみモード設定 開始時間	午前、午後、0~11時、00~59分	午後10時00分 2-169
	おやすみモード設定 終了時間	午前、午後、0~11時、00~59分	午前7時00分 2-169
	エラー通知がある時の動作	省電力有効、省電力無効、 おやすみモードのみ有効	省電力有効 2-168
	ホーム画面移行時間	なし、1分、5分、10分、20分、30分、60分、120分	5分 2-170
	ディスプレイ調整	輝度1~5	輝度3 2-171
スライドショー設定	画像指定	複数画像、固定画像	複数画像 2-69
	画像切替方法	ブリンク、ワイプ、スクロール、フェード、 ランダム、なし	ワイプ 2-71
	再生時間	3秒、5秒、10秒、20秒、30秒、1分、3分、 5分、10分	10秒 2-71
	再生順序	保存順、ランダム	保存順 2-71
	表示方法	元のサイズ、画面にあわせる、幅にあわせる	画面にあわせる 2-71
	表示向き	0°、90°、180°、270°	0° 2-71
	時計表示	ON/OFF	ON 2-71
	音楽再生	ON/OFF	OFF 2-73
	メールメッセージの表示	ON/OFF	ON 2-76
	新着メール表示	ON/OFF	ON 2-76
メール設定	メールサーバーポート番号	1~65535	110 2-77
	セキュリティ	利用しない、SSLを利用、TLSを利用	利用しない 2-77
	メールをサーバーに残す	残す、残さない	残さない 2-77
	受信メールフィルタリング	ON/OFF	OFF 2-83
	メール受信間隔	5分、10分、30分、1時間、3時間、6時間	10分 2-83

設定項目	設定範囲	初期値	ページ
インターネット設定	スタートページ	半角256文字まで	about:blank 2-127
	エンコード	自動、JIS、Shift-JIS、EUC、UTF-8	自動 2-127
	ポップアップウィンドウ	有効、無効	有効 2-127
	JavaScript	有効、無効	有効 2-127
	Cookie	受信する、受信しない、受信前に確認	受信前に確認 2-127
	キャッシュ	使用する、使用しない	使用する 2-127
	セキュリティ通知	通知する、通知しない	通知する 2-129
	SSL2.0	使用する、使用しない	使用しない 2-129
	SSL3.0	使用する、使用しない	使用する 2-129
	TLS1.0	使用する、使用しない	使用する 2-129
	プロキシ使用	使用する、使用しない	使用しない 2-133
緊急地震速報設定	サービス起動、サービス停止	サービス停止	2-137
簡易緊急通報設定	アダプタ設定	ON/OFF	OFF
	ペンダント使用	使用する、使用しない	使用する
	応答待ち時間	10秒、20秒、30秒、40秒、50秒、60秒	60秒
	繰り返し回数	1～9回、無制限	2回
	通報終了タイミング	1宛先応答、全宛先応答	全宛先応答
	通報先応答認識	通話、DTMF信号受信	通話
	ハンドフリータイムアウト	1～9分	3分
	応答後メッセージ送出待ち時間	5秒後、10秒後	10秒後
日刻 付 設 時 定	メッセージ繰り返し回数	1回、2回、3回、10回、20回	2回
	日付表示方法	曜日表示、西暦表示	曜日表示 2-179
	時刻表示方法	12時間表示、24時間表示	12時間表示 2-179



区点コード表

区点コード表を参照して4桁の数字を入力することで、漢字やひらがな、記号などを入力することができます。

区点コード表の見かた

文字の左側の行3桁の数と上側の列1桁の数を組み合わせた4桁の数が入力する区点コードとなります。

<例：「逢」と入力するとき>

1. [区点] ボタンにタッチする

2. 文字の左側の3桁の数「160」と上側の1桁の数「9」を組み合わせた4桁の数「1609」を数字にタッチして入力する

●数字の入力を間違えたときは「削除」ボタンにタッチして削除します。

※電話帳やワンタッチダイヤルに登録するときは「フリガナ」は入力されません。

3付録

区点コード表

4桁目										4桁目										4桁目																		
1~3桁目			0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	1~3桁目			0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	1~3桁目			0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
010	(SP)	。	。	、	：	：	：	：	：	？	？	056	ボ	ボ	マ	ミ	ム	メ	モ	ヤ	ヤ	ユ	168	稻	茨	芋	鰯	允	印	咽	員	因	姻					
011	！	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	057	ユ	ヨ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ワ	ワ	169	引	飲	淫	胤	蔭	印	咽	員	因	姻					
012	ゞ	ゞ	ゞ	ゞ	全	タ	メ	○	—	—	—	058	ヰ	ヰ	ヰ	ヰ	ヰ	ヰ	ヰ	ヰ	ヰ	ヰ	ヰ	170	院	陰	隱	韻	時	右	宇	烏	羽	羽				
013	—	／	＼	～	＝	＝	…	…	…	‘	’	060	А	В	Г	Д	Е	З	Н	Θ	І	І	170	＜う＞	迂	雨	卯	鶴	窺	丑	碓	臼	渦	嘘				
014	“	”	()	[]	{	}	{	”	”	061	К	Δ	М	Ν	Ξ	Ο	Π	Ρ	Σ	Τ	Τ	171	泰	雨	卯	鶴	窺	丑	碓	臼	渦	嘘				
015	〈	〉	《	》	「	」	『	』	【	】	】	062	Τ	Φ	Χ	Ψ	Ω	α	β	γ	δ	ε	ζ	η	172	嘔	嚮	蔚	鰐	姥	厩	浦	瓜	閨	噂			
016	+	-	±	×	×	÷	=	≠	<	>	≤	063	θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο	π	ρ	ρ	173	云	運	雲	桂	餌	當	營	豐	穎	映				
017	≥	∞	..	♂	♀	°	,	”	℃	¥	☆	064	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω	φ	ω	φ	ω	173	佳	栄	永	泳	洩	瑛	英	穎	越	越				
018	\$	€	£	%	#	&	*	@	§	☆	☆	065	б	в	г	д	е	ё	ж	з	и	й	й	174	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ				
019	★	○	●	◎	◇	◆	□	■	△	▲	▽	▼	※	〒	070	А	Б	В	Г	Д	Е	Ё	Ж	З	З	174	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ		
020	◆	□	■	△	▲	▽	▼	※	〒	〒	〒	071	И	Й	К	Л	М	Н	О	П	Р	С	С	175	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ				
021	→	←	↑	↓	=	=	=	=	=	=	=	072	Т	У	Ф	Х	Ц	Ч	Ш	Щ	Ђ	Ђ	Ђ	176	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ				
022	↔	↑	↓	=	=	=	=	=	=	=	=	073	ь	Э	Ю	Я	я	я	я	я	я	я	я	177	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ				
023	⌚	⌚	⌚	⌚	⌚	⌚	⌚	⌚	⌚	⌚	⌚	074	б	в	г	д	е	ё	ж	з	и	й	й	178	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ				
024	△	▽	▽	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	075	б	в	г	д	е	ё	ж	з	и	й	й	178	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ				
026	∠	⊥	—	∂	∇	≡	÷	≪	≫	√	√	076	к	л	м	н	о	п	р	с	т	у	у	179	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ				
027	∞	..	ʃ	ʃ	ʃ	ʃ	ʃ	ʃ	ʃ	ʃ	ʃ	077	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ъ	ъ	ъ	ъ	179	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ				
028	À	%	#	b	♪	†	‡	¶	¶	¶	¶	078	ю	я	я	я	я	я	я	я	я	я	я	179	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ				
029	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	080	—		Г	Г	—	—	—	—	—	—	—	180	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ				
031	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	9	081	+	+	—	—	—	—	—	—	—	—	—	181	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ				
032	4	5	6	7	8	9	9	9	9	9	9	082	+	+	+	—	—	—	—	—	—	—	—	182	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ				
033	A	B	C	D	E	F	G	9	9	9	9	083	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	183	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ				
034	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	9	130	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑨	184	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ					
035	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	9	9	131	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑲	185	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ				
036	a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	9	132	⑳	I	II	III	IV	V	VI	VII	VIII	IX	IX	186	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ				
037	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o	9	133	X	ミ	リ	キ	ロ	ギ	ト	グ	ラ	ン	ル	187	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ				
038	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y	9	134	リ	ト	ツ	ツ	カ	ド	ル	セ	バ	リ	ジ	188	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ				
039	z	z	z	z	z	z	z	z	z	z	z	km	mg	kg	cc	m ²	—	—	—	—	—	—	—	189	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ				
040	あ	あ	い	い	い	う	う	え	え	え	お	9	136	軋	—	—	—	No.	KK.	Tel	(①)	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ						
041	おか	が	き	き	き	く	ぐ	け	げ	こ	こ	9	137	申	下	下	左	(左)	(左)	(左)	(左)	(左)	(左)	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ				
042	ご	さ	ざ	ざ	ざ	す	す	せ	せ	そ	そ	9	138	ニ	ニ	ニ	ニ	フ	フ	フ	フ	フ	フ	フ	190	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ			
043	ぞ	た	だ	ち	ち	ち	つ	つ	づ	づ	て	で	9	139	ニ	ニ	ニ	ニ	ニ	ニ	ニ	ニ	ニ	ニ	ニ	191	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ		
044	と	ど	な	に	ぬ	ね	の	は	ば	ば	ば	9	139	ニ	ニ	ニ	ニ	ニ	ニ	ニ	ニ	ニ	ニ	ニ	192	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ			
045	ひ	び	び	ふ	ぶ	ぶ	ぶ	へ	べ	べ	べ	9	160	亞	喱	娃	阿	哀	愛	挨	始	逢	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ					
046	ぱ	ぱ	ま	み	む	め	も	や	や	や	ゆ	9	161	葵	茜	穢	惡	握	渥	旭	葦	鰐	鰐	鰐	193	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ			
047	ゆ	よ	よ	ら	り	る	れ	ろ	わ	わ	わ	9	162	梓	压	幹	拔	宛	姐	蛇	鰐	鰐	鰐	鰐	194	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ			
048	ゐ	ゑ	ゑ	ゑ	ゑ	ゑ	ゑ	ゑ	ゑ	ゑ	ゑ	9	163	鮎	鮎	或	栗	拾	安	庵	按	暗	案	闇	195	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ			
049	ア	ア	イ	イ	イ	ウ	ウ	エ	エ	工	オ	9	164	鞍	杏	杏	杏	杏	杏	杏	杏	杏	杏	杏	196	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ			
050	オ	カ	ガ	キ	ギ	ク	グ	ケ	ゲ	コ	9	164	以	伊	位	依	偉	因	夷	委	異	異	異	197	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ				
051	ゴ	サ	ザ	シ	ジ	ス	ズ	セ	ゼ	ソ	9	164	威	尉	惟	意	慰	易	椅	為	畏	異	異	198	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ				
052	ゾ	タ	ダ	チ	チ	ツ	ツ	ツ	ツ	ツ	ツ	9	165	移	維	緯	胃	萎	衣	謂	違	遺	医	医	199	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ			
053	ト	ド	ナ	ニ	ス	ネ	ノ	ハ	バ	バ	バ	9	166	井	亥	域	育	郁	磯	一	毫	溢	逸	逸	200	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ			
054	ヒ	ビ	ピ	フ	フ	フ	フ	フ	フ	フ	フ	9	167	井	亥	域	育	郁	磯	一	毫	溢	逸	逸	201	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ			
055	ヒ	ビ	ピ	フ	フ	フ	フ	フ	フ	フ	フ	9	167	井	亥	域	育	郁	磯	一	毫	溢	逸	逸	202	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ			

区点コード表

3
付
録

区点コード表



区点コード表

4行目										4行目										4行目												
1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
363	<つ>					津	墜	椎			409	枇	美	彌	膝	萎	450	諭	唯	佑	勇	幽	幽	由	有	猷	夕					
364	槌	追	鎌	痛	通	塚	梅	掴	涸	壘	410	眉	𠂇	彦	姫	膝	紐	451	悠	有	袖	涌	涌	幽	友	猶	融	夕				
365	漬	柘	柘	萬	綴	桺	椿	潰	坪	壘	411	𢃥	𢃥	𣎵	𡇱	媛	紐	452	祐	遊	邑	雄	雄	幽	由	有	猷	夕				
366	嬬	紬	紬	紬	鈎	鈎	鈎	鈎	鈎	壘	412	𢃥	𢃥	𢃥	𢃥	票	表	452	輪	悠	郵	優	優	幽	由	有	猷	夕				
367	刺	剃	貞	呈	定	梯	底	庭	禎	弟	413	𢃥	𢃥	𢃥	𢃥	病	貧	452	誘	憂	裕	郵	郵	幽	由	有	猷	夕				
368	悌	抵	鄧	提	蹄	釤	浮	楓	復	楓	414	評	𧔗	𧔗	𧔗	病	貧	453	譽	輿	葉	翌	翌	幽	由	有	猷	夕				
369	艇	挺	鄧	蹄	笛	笛	浮	楓	復	楓	415	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	病	貧	454	輿	輿	葉	翌	翌	幽	由	有	猷	夕				
370	的	鉄	典	泥	哲	哲	泥	哲	泥	泥	416	付	敷	負	蕪	幅	複	454	輿	輿	葉	翌	翌	幽	由	有	猷	夕				
371	轍	轍	轍	轍	轍	轍	轍	轍	轍	轍	417	府	怖	芙	舞	副	福	455	輿	輿	葉	翌	翌	幽	由	有	猷	夕				
372	転	転	転	転	転	転	転	転	転	転	418	不	扶	譜	葡	復	腹	456	輿	輿	葉	翌	翌	幽	由	有	猷	夕				
373	転	転	転	転	転	転	転	転	転	転	419	弗	憒	𢃥	𢃥	𢃥	𢃥	457	輿	輿	葉	翌	翌	幽	由	有	猷	夕				
374	堵	塗	塗	塗	塗	塗	塗	塗	塗	塗	420	物	粉	糞	糞	糞	糞	458	輿	輿	葉	翌	翌	幽	由	有	猷	夕				
375	怒	怒	怒	怒	怒	怒	怒	怒	怒	怒	421	付	敷	負	蕪	幅	複	458	輿	輿	葉	翌	翌	幽	由	有	猷	夕				
376	右	右	右	右	右	右	右	右	右	右	422	丙	閉	陸	陸	陸	陸	459	輿	輿	葉	翌	翌	幽	由	有	猷	夕				
377	宕	宕	宕	宕	宕	宕	宕	宕	宕	宕	423	蔽	蔑	蔑	蔑	蔑	蔑	460	輿	輿	葉	翌	翌	幽	由	有	猷	夕				
378	盜	盜	盜	盜	盜	盜	盜	盜	盜	盜	424	並	別	返	返	返	返	461	輿	輿	葉	翌	翌	幽	由	有	猷	夕				
379	答	答	答	答	答	答	答	答	答	答	425	丙	閉	陸	陸	陸	陸	462	輿	輿	葉	翌	翌	幽	由	有	猷	夕				
380	答	答	答	答	答	答	答	答	答	答	426	並	別	返	返	返	返	463	輿	輿	葉	翌	翌	幽	由	有	猷	夕				
381	鑑	鑑	鑑	鑑	鑑	鑑	鑑	鑑	鑑	鑑	427	丙	閉	陸	陸	陸	陸	464	輿	輿	葉	翌	翌	幽	由	有	猷	夕				
382	惺	惺	惺	惺	惺	惺	惺	惺	惺	惺	428	蔽	蔑	蔑	蔑	蔑	蔑	465	輿	輿	葉	翌	翌	幽	由	有	猷	夕				
383	鴉	鴉	鴉	鴉	鴉	鴉	鴉	鴉	鴉	鴉	429	並	別	返	返	返	返	466	輿	輿	葉	翌	翌	幽	由	有	猷	夕				
384	鴉	鴉	鴉	鴉	鴉	鴉	鴉	鴉	鴉	鴉	430	丙	閉	陸	陸	陸	陸	467	輿	輿	葉	翌	翌	幽	由	有	猷	夕				
385	鴉	鴉	鴉	鴉	鴉	鴉	鴉	鴉	鴉	鴉	431	並	別	返	返	返	返	468	輿	輿	葉	翌	翌	幽	由	有	猷	夕				
386	頓	頓	頓	頓	頓	頓	頓	頓	頓	頓	432	丙	閉	陸	陸	陸	陸	469	輿	輿	葉	翌	翌	幽	由	有	猷	夕				
387	那	那	那	那	那	那	那	那	那	那	433	並	別	返	返	返	返	470	輿	輿	葉	翌	翌	幽	由	有	猷	夕				
388	奈	奈	奈	奈	奈	奈	奈	奈	奈	奈	434	並	別	返	返	返	返	470	輿	輿	葉	翌	翌	幽	由	有	猷	夕				
389	虹	虹	虹	虹	虹	虹	虹	虹	虹	虹	435	並	別	返	返	返	返	471	輿	輿	葉	翌	翌	幽	由	有	猷	夕				
390	那	那	那	那	那	那	那	那	那	那	436	並	別	返	返	返	返	472	輿	輿	葉	翌	翌	幽	由	有	猷	夕				
391	那	那	那	那	那	那	那	那	那	那	437	並	別	返	返	返	返	473	輿	輿	葉	翌	翌	幽	由	有	猷	夕				
392	那	那	那	那	那	那	那	那	那	那	438	並	別	返	返	返	返	473	輿	輿	葉	翌	翌	幽	由	有	猷	夕				
393	那	那	那	那	那	那	那	那	那	那	439	並	別	返	返	返	返	474	輿	輿	葉	翌	翌	幽	由	有	猷	夕				
394	尼	尼	尼	尼	尼	尼	尼	尼	尼	尼	440	並	別	返	返	返	返	474	輿	輿	葉	翌	翌	幽	由	有	猷	夕				
395	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	441	並	別	返	返	返	返	475	輿	輿	葉	翌	翌	幽	由	有	猷	夕				
396	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	442	並	別	返	返	返	返	475	輿	輿	葉	翌	翌	幽	由	有	猷	夕				
397	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	443	並	別	返	返	返	返	476	輿	輿	葉	翌	翌	幽	由	有	猷	夕				
398	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	444	並	別	返	返	返	返	476	輿	輿	葉	翌	翌	幽	由	有	猷	夕				
399	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	445	並	別	返	返	返	返	477	輿	輿	葉	翌	翌	幽	由	有	猷	夕				
400	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	446	並	別	返	返	返	返	477	輿	輿	葉	翌	翌	幽	由	有	猷	夕				
401	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	447	並	別	返	返	返	返	478	輿	輿	葉	翌	翌	幽	由	有	猷	夕				
402	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	448	並	別	返	返	返	返	478	輿	輿	葉	翌	翌	幽	由	有	猷	夕				
403	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	449	並	別	返	返	返	返	479	輿	輿	葉	翌	翌	幽	由	有	猷	夕				
404	犯	犯	犯	犯	犯	犯	犯	犯	犯	犯	450	並	別	返	返	返	返	479	輿	輿	葉	翌	翌	幽	由	有	猷	夕				
405	犯	犯	犯	犯	犯	犯	犯	犯	犯	犯	451	並	別	返	返	返	返	480	輿	輿	葉	翌	翌	幽	由	有	猷	夕				
406	卑	卑	卑	卑	卑	卑	卑	卑	卑	卑	452	並	別	返	返	返	返	480	輿	輿	葉	翌	翌	幽	由	有	猷	夕				
407	比	比	比	比	比	比	比	比	比	比	453	並	別	返	返	返	返	481	輿	輿	葉	翌	翌	幽	由	有	猷	夕				
408	誹	誹	誹	誹	誹	誹	誹	誹	誹	誹	454	並	別	返	返	返	返	482	輿	輿	葉	翌	翌	幽	由	有	猷	夕				

区点コード表

3
付
録

区点コード表



区点コード表

4桁目										
1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
918	譖	賄	賴	賈	赶	赴	輒	返	逸	達
919	郎	都	鄉	鄧	釗					
920	釗	釦	釤	釤	釤	鉛	鉛	鈴	釦	
921	鉛	鉗	鉢	鉢	鉢	鉛	鉛	鉛	鉛	鉢
922	鉛	鏡	鋸	鋸	鋸	鋸	鋸	鋸	鋸	鋸
923	鋸	鋸	鋸	鋸	鋸	鋸	鋸	鋸	鋸	鋸
924	鑽	鑽	鑽	鑽	鑽	鑽	鑽	鑽	鑽	鑽
925	隱	蘿	蘿	蘿	蘿	蘿	蘿	蘿	蘿	蘿
926	飯	飼	餵	館	館	醉	驥	高	齧	鮑
927	鮑	鮑	鮑	鮑	鮑	鷗	鷗	鷗	鷗	黑
928	i	ii	iii	iv	v	vi	vii	viii	ix	
929	X	-		"	"					

3
付
録



主な仕様

外観・仕様などは改良のため、予告なしに変更することがあります。

項目	仕様
基本機能	電話 映像：MPEG-4 音声：G.711、G.711.1
	Webブラウザ NetFront3.5 Adobe® Flash® Lite3.1
	表示 TFT LCD (WVGA7インチ)*
	カメラ CMOS 30万画素
	操作 タッチパネル
外部インターフェース	ネットワーク 10BASE-T/100BASE-TX
	USBポート USB2.0 (タイプA) × 1
	SDカードスロット SDカードスロット×1
電源	音声出力端子 Stereo OUT × 1
	入力電圧：AC100V、50／60Hz 定格出力：DC5V／3A
	消費電力 最大11W
動作環境	温度：5～35℃
	湿度：40～80%RH (結露しないこと)
電磁妨害波規格	VCCI クラスB
外形寸法	約234 (W) × 164 (D) ×206 (H) mm (アンテナ部を除く、ディスプレイを立てた状態。 ディスプレイを倒した状態では約234 (W) × 204 (D) × 103 (H) mm)
質量	約1.3kg

*液晶ディスプレイは、非常に高精度な技術で作られていますが、画面の一部にごくわずかな黒い点や常時点灯する赤、青、緑の点が見えることがあります。見る角度によっては、色むらや明るさのむらが見えることがあります。また、電源を入れた直後は、ディスプレイが暗く感じることがあります。これらは、液晶ディスプレイの特性によるものであり、故障ではありませんのであらかじめご了承ください。

さくいん

ボタン・ランプ名などは、1-3～1-5ページの「各部の名前とはたらき」をご覧ください。

英字

ACアダプタ	1-2
BGM設定	2-75
IPテレビ電話	15
LANケーブル	1-2
SDカード	1-23
USBメモリ	1-23

自動応答	2-61
自動設定	1-35
受話器音量	2-162
省電力設定	2-168
新着表示	2-64
スライドショー設定	2-71
接続形態	1-31

あ

アップデート	2-186
暗証番号	2-51,2-52
居留守モニター	2-51,2-52
インターネット	2-115
インターネット音量	2-162
インターネット設定	2-127
映像応答データ選択	2-175
映像拡大	2-6
映像保留データ選択	2-177
エラーメッセージ	3-22
おやすみモード	2-169

か

回線終端装置(ONU)	1-32,1-33
外線呼び出し音	2-163
外部スピーカー	3-8
外部メモリ	1-23
拡大表示	2-8
画像設定	2-71,2-72
壁掛け	3-10
カメラ設定	2-174
簡易緊急通報	3-3
緊急地震速報	2-135
子機登録	3-1

さ

再起動	1-13
在宅メッセージ録音	2-41
在宅メッセージ録画	2-43
システムログ表示	3-12

た

タッチパネル	1-3,1-12
タッチパネル補正	2-172
タッチペン	1-2,1-12
端末状態表示	3-11
端末初期化	3-14
着信拒否	2-57
着信鳴り分け	2-21,2-35
着信メロディ登録	2-165
着信履歴	2-13
通話開始時映像送信	2-7
通話開始時全画面表示	2-8
通話時間表示	2-173
ディスプレイ調整	2-171
デジタルフォトフレーム	2-68
デジタルフォトフレーム音量	2-162
テレビ電話	2-5
電源オフ	1-13
電源コード	1-2
電話基本設定初期化	2-185
電話帳	2-21
電話を受ける	2-4
電話をかける	2-1
トールセーバー	2-51,2-52
ドラッグ	1-12

な

内線通話	2-15
内線ボイスコール	2-17
内線呼び出し音	2-163
ナンバー・ディスプレイ	2-55



さくいん

ネットワーク設定 2-181

は

発信履歴 2-11
 ハンドフリー音量 2-162
 ハンドフリー通話 2-3,2-4
 日付時刻設定 2-179
 フームウェア更新 2-186
 フォトビューア 2-88
 フォトフレーム 2-68
 ブラウザ 2-116,2-127
 プリセットダイヤル 2-2
 プリンタ 3-9
 別売品 1-2
 ヘルプ 1-15
 ホーム画面 1-6
 ホーム画面移行時間 2-170
 補修用部品 3-45
 保守サービス 3-45
 保証書 1-2
 保証について 3-45
 ボタン確認音 2-167
 保留 2-9
 保留転送 2-19

ま

マイナンバー対応 2-66
 待受表示 1-6,1-7
 無線チャンネル設定 3-7
 メール 2-77
 メール設定 2-77
 メディアプレーヤ 2-90
 メモ帳 2-103
 モーニングコール 2-39
 文字入力 1-16

や

用件録音時間（音声） 2-51,2-52
 呼び返し音 2-163
 呼び出し音 2-163
 呼び出し音量 2-161

さ

リモート・ターン・オン 2-51,2-52
 ルータ 1-32
 留守応答メッセージ 2-49
 留守番電話 2-45

わ

ワンタッチダイヤル 2-35

保守サービスのご案内

●保証について

保証期間（1年間）中の故障につきましては、「保証書」の記載にもとづき当社が無償で修理いたしますので、「保証書」は大切に保管してください。
(詳しくは、「保証書」の無料修理規定をご覧ください。)

●保守サービスについて

保証期間後においても、引き続き安心してご利用いただける「定額保守サービス」と、故障修理のつど料金をいただく「実費保守サービス」があります。
当社では、安心して商品をご利用いただける定額保守サービスをお勧めしています。

保守サービスの種類は

定額保守サービス	●毎月一定の料金をお支払いいただき、故障時には当社が無料で修理を行うサービスです。
実費保守サービス	<ul style="list-style-type: none">●修理に要した費用をいただきます。 (修理費として、お客様宅へお伺いするための費用および修理に要する技術的費用、部品代をいただきます。) (故障内容によっては高額になる場合もありますのでご了承ください。)●当社のサービス取扱所まで商品をお持ちいただいた場合は、お客様宅へお伺いするための費用が不要になります。

●補修用部品の保有期間について

本商品の補修用性能部品（商品の性能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後、7年間保有しています。

MEMO

MEMO

この取扱説明書は、森林資源保護のため、再生紙を使用しています。

当社ホームページでは、各種商品の最新情報やバージョンアップサービスなどを提供しています。
本商品を最適にご利用いただくために、定期的にご覧いただくことをお勧めします。

当社ホームページ <NTT東日本> <http://web116.jp/ced/>
<NTT西日本> http://flets-w.com/solution/kiki_info/

本商品の機器の接続、設定、お取扱い方法等に関する相談は下記へお気軽にご相談ください。

■NTT東日本エリア（北海道、東北、関東、甲信越地区）でご利用のお客様

NTT東日本 光サポートセンター

 0120-970492 (9:00~21:00)

携帯電話・PHS・050IP電話からご利用の場合（通話料金がかかります）

03-5667-7035 (9:00~21:00)

※年末年始12月29日～1月3日は休業とさせていただきます。

■NTT西日本エリア（東海、北陸、近畿、中国、四国、九州地区）でご利用のお客様

NTT西日本 ビジュアルサポートデスク (VSD)

 0120-710494 (9:00~17:00)

携帯電話・PHS・050IP電話からご利用の場合（通話料金がかかります）

06-6310-3739 (9:00~17:00)

※年末年始12月29日～1月3日は休業とさせていただきます。

故障の場合は

故障した場合は下記へお問い合わせください。

■NTT東日本エリア（北海道、東北、関東、甲信越地区）でご利用のお客様

 0120-242751 (24時間 年中無休) (通話料無料)

※携帯電話・PHSからも利用可能です。

※17:00～翌日9:00までは、録音にて受付しており順次ご対応いたします。

※故障修理等の対応時間は9:00～17:00です。

■NTT西日本エリア（東海、北陸、近畿、中国、四国、九州地区）でご利用のお客様

 0120-248995 (24時間 年中無休) (通話料無料)

※携帯電話・PHSからも利用可能です。

※17:00～翌日9:00までは、録音にて受付しており順次ご対応いたします。

※故障修理等の対応時間は9:00～17:00です。

電話番号をお間違えにならないように、ご注意願います。

